

**第1次滝沢市総合計画
後期基本計画**

令和2年度事業実績報告書

滝 沢 市

| | | |
|---------------------------------------|-------------------------|-----|
| I | 本報告書の趣旨 | 1 |
| II | 期間 | 1 |
| III | 掲載についての留意点 | 1 |
| IV | 政策の実現手段 | 2 |
| V | 展開戦略 | 2 |
| VI | ページの見方 | 3 |
| 1 多様なつながりによって市民が行動しているまち | | |
| 1-1 | 互いに認め合い誰もが活躍できる地域の実現 | 5 |
| 1-2 | 安全で安心できるまちづくり | 13 |
| 1-3 | 環境に配慮するまちづくり | 21 |
| 1-4 | 市民に信頼と安心感を与えられる窓口の対応 | 29 |
| 2 健やかで笑顔にあふれるまち | | |
| 2-1 | 支えあう地域福祉の推進 | 33 |
| 2-2 | 安心と希望のある生活への支援 | 49 |
| 2-3 | 子どもが安心して暮らせる環境づくり | 53 |
| 2-4 | 安心して暮らせる長寿社会の実現 | 65 |
| 2-5 | 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現 | 75 |
| 2-6 | 健康づくりを支える保健の充実 | 83 |
| 2-7 | 健康づくりを支える新たな活動の推進 | 97 |
| 2-8 | 安心して暮らせる社会保険制度の維持 | 99 |
| 3 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち | | |
| 3-1 | 地域の潤いにつながる観光資源の発信 | 107 |
| 3-2 | ICT関連企業集積と産学官連携の推進 | 115 |
| 3-3 | 農林業の振興と担い手の支援 | 123 |
| 4 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち | | |
| 4-1 | 活力ある都市づくりの推進 | 143 |
| 4-2 | 計画的な道路整備と維持管理 | 153 |
| 4-3 | 河川砂防・雨水排除施設の整備 | 163 |
| 4-4 | 持続可能な水道経営 | 167 |
| 4-5 | 安全で強靱な水道の持続 | 169 |
| 4-6 | 効率的な汚水処理施設の整備・維持管理 | 173 |
| 5 学びにより充実した人生を送ることができるまち | | |
| 5-1 | 生き生きと学習できる教育基盤の充実 | 179 |
| 5-2 | 「生きる力」を育てる学校教育の充実 | 191 |
| 5-3 | 学校給食による望ましい食習慣の実現 | 203 |
| 5-4 | 生きがいを持つ学びの環境の構築 | 207 |
| 5-5 | 学びの環境の充実と文化芸術の継承 | 219 |
| 6 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門 | | |
| 6-1 | 市民の信頼と負託にこたえる行政体制の構築 | 225 |
| 6-2 | 総合計画の推進と未来の価値の創造 | 229 |
| 6-3 | 行政経営を支える情報システム基盤の確保 | 235 |
| 6-4 | 次代につなげる財務基盤の確立 | 239 |
| 6-5 | 市政経営を支える効率的で安定した課税体制の実現 | 243 |
| 6-6 | 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保 | 245 |
| 6-7 | 市民に信頼される会計事務の実現 | 249 |

令和2年度事業実績報告書

I 本報告書の趣旨

本報告書は、「令和2年度実行計画書兼事業説明書」に記載された事業と、令和2年度の補正予算により年度途中から開始された事業について、その成果や実績を示すものです。また、第1次滝沢市総合計画基本構想の将来像の実現のために策定した、各政策、基本施策及び施策を含む後期基本計画の市域全体計画を受け、各取組状況を示すものでもあります。

II 期間

第1次滝沢市総合計画後期基本計画期間である令和元年度～令和4年度中、令和2年度分について報告します。

III 掲載についての留意点

- ① 第1次滝沢市総合計画後期基本計画の政策・基本施策ごとに整理しています。
※平成30年度までに完了した事業については、令和元年度における施策の中から最も近いものへ分類した形で整理しています。
- ② 義務的事業は、事業名の下に「義務的事業」と表記されています。
- ③ 継続（事業）区分は、新規・継続・調査・完了のいずれかが示されています。
- ④ 事業主体は、滝沢市主体・協働事業・他団体事業主体のいずれかが示されています。
- ⑤ 事業の意図やねらいは、事業の目的を含め、実施による成果・効果が示されています。
- ⑥ 事業概要は、令和2年度に実施した事業内容を示しています。
- ⑦ 活動指標は、各事業に係る4カ年の指標と目標値を示しています。ただし、適切な活動指標の設定が困難な場合は空欄としています。また、令和元年度以降から新規に設定した目標値等の場合、過去分を0として掲載しているほか、前期基本計画の目標値が掲載されている場合があります。
- ⑧ 決算額（事業費）は令和2年度に執行した事業費の合計を示しています。千円未満の端数については、決算統計値を基準として事業毎に端数処理が行われております。
※一般会計予算事業・特別会計予算事業・企業会計予算事業の事業費について、職員人件費、公債費及び一般行政事務費は含まれません。また、事業期間外に支出した事業費（繰越明許費など）についても含まれません。
- ⑨ 備考欄には、全体事業期間・特定財源の名称等を示しています。また、【特別会計】は特別会計予算事業を、【公営企業会計】は地方公営企業会計予算による事業で〈 〉は以下を示しています。
※全体事業期間は、事業の開始年度および終了予定の年度を示していますが、開始年度が不明な場合は令和2年度に、終了予定がない場合は令和5年度に事業期間を設定しています。
※繰越明許費の記載がある事業は、実績額を記載しています。
〈新規事業〉 令和2年度から実行計画書に登載した事業
〈統合事業〉 令和元年度に実施した事業のうち、令和2年度にて2事業以上が統合された事業
〈分割事業〉 令和元年度に実施した事業のうち、令和2年度にて2事業以上に分割された事業
〈名称変更事業〉 令和2年度より、事業の名称が変更となった事業
〈ゼロ予算事業〉 特別な予算措置は無く、職員人件費等により行われている事業で年間80時間以上の勤務を要する事業
〈調査事業〉 事業の実施やその実現・有効性等について調査をする事業

IV 政策の実現手段

実行計画総括表（令和2年度）※下線を引いている数値が一般会計分となります。

（単位：件、千円）

| 政策名 | 事業数 | 令和2年度 計画事業費 | 令和2年度 決算額 |
|---|--------------|----------------------------|----------------------------|
| 1 多様なつながりによって市民が行動しているまち | 42 | 2,159,237 | 2,026,390 |
| 2 健やかで笑顔にあふれるまち (うち一般会計分) | 129 (106) | 15,532,479 (6,829,296) | 15,323,828 (6,631,192) |
| 3 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち | 65 | 457,263 | 522,443 |
| 4 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち (うち一般会計分) | 44 (41) | 2,499,654 (1,222,242) | 2,135,367 (1,165,813) |
| 5 学びにより充実した人生を送ることができるまち | 87 | 1,312,100 | 1,348,645 |
| 6 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門 (うち一般会計分) | 31 (30) | 577,777 (577,587) | 489,158 (489,108) |
| 政策計 (うち一般会計分) | 398 (371) | 22,538,510 (12,557,725) | 21,845,831 (12,183,591) |

※上記の事業数には令和2年度補正予算新規事業も含まれています。

※事業実績報告書内の平成29・30年度、令和元年度完了事業は事業数に含まれていません。

V 展開戦略

令和元年度を始期とする後期基本計画では、最終年度である令和4年度までの目標を「幸せづくり活動が増えているまち」と定め、「健康づくりを通じた幸せづくりの加速」と「若者が定住できる受け皿の確保」の2つの展開戦略を用いて、「幸福感を育む環境づくりの基盤づくり」の実現に取り組むこととしており、それらの取組みに対応した事業の展開を加速させるために、展開戦略を基にした事業の実施に努めることとしています。

事務事業実施にあたっての展開戦略の視点は以下のとおりとしています。

| 展開戦略 | 展開戦略の視点 |
|-----------------------|----------------------------|
| 健康づくりを通じた 幸せづくりの加速 | 健康づくりに関連する新たな取組 |
| | 健康づくりに関連する視点を持った既存事業の新たな取組 |
| | 政策の枠を超えた横断的な健康づくりの取組 |
| 若者が定住できる受 け皿の確保 | 子どもや子育て世代への支援 |
| | 住環境の整備 |
| | 地域への愛着の醸成につながる取組 |
| | 地域産業の振興につながる取組 |
| | 民間企業との連携協定に基づく取組 |
| 教育機関との連携による取組 | |

VI ページの見方

基本的な構成は、「令和2年度実行計画書兼事業説明書」と同一です。

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 01 市民の信頼と負託にこたえる行政体制の構築

政策に関する部分

計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

次代への多様な環境変化の中にあっても、持続可能な行財政経営を支えるため、滝沢の価値と未来を創造する人材の育成と、課題解決に向けた組織力の強化、経営資源の確保と資源配分の最適化を進められる部門を目指します。

令和2年度当初に設定した政策目標に対し、達成値及び達成状況を記載しています。

進捗状況については、A（順調に推移）～D（進展していない）の4段階で表示しています。

政策目標値の達成状況

| No | 政策目標指数 | 基準値 | 上：戦略目標見込値／下：達成値 | | | | 目標値 | 進捗状況 |
|----|--|--------|-----------------|------------|---------|---------|---------|-------------|
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度 | 進捗率(%) |
| 1 | 暮らし 滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合 単位 % | 37 | 40 38.4 | 44 37.6 | 47 - | 50 - | 50 - | C 4.6 |
| 2 | 幸福 滝沢市に愛着がある市民の割合 単位 % | 74.6 | 76 69.1 | 77 68.1 | 79 - | 80 - | 80 - | D △120.4 |

基本施策が4年間でめざす姿

多様化する市民の価値観に的確に対応し、そのため滝沢市自治基本条例等の上位方針を引き出す人事管理を行います。また、もちろんのこと、コンプライアンスの徹底に

「進捗率」は、

$$(R2 \text{ 達成値} - \text{基準値}) \div (\text{最終年度目標値} - \text{基準値}) \times 100$$

という式で算出されるため、目標値によっては100を超える場合や、マイナス表示となるもの、0として表示される場合があります。

令和2年度当初に設定した基本施策の重点課題の要旨と、それに対応した達成状況をそれぞれ記載しています。

基本施策に関する部分

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況

| | |
|---------------------------------------|---|
| B | 概ね達成した |
| 【重点課題】 | 令和2年度当初に設定した各事業の意図やねらいの要旨と、達成状況等をそれぞれ記載しています。 |
| ・適切な人事管理と人事評価制度の公正かつ | |
| ・行政手続法及び行政手続条例の対象事務 | |
| 【重点課題に対する達成状況】 | |
| ・滝沢市人材育成基本方針に合わせた人事評価制度の適正な運用を推進しました。 | |
| ・条例等の再確認や見直しを開始し、職員への法制執務研修を実施しました。 | |

各事業に関する部分

| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|----------------|--|
| 情報公開制度等関係事務 | 【事業意図・ねらい】個人情報の取扱いに伴う個人の権利利益の侵害防止を図ります。 【達成状況】行政情報公開・個人情報保護運営審議会を開催し、行政情報の公開及び個人情報の権利利益の侵害防止を図りました。 |
| 継続区分 | 令和2年度の事業概要（実績） 滝沢市行政情報公開・個人情報保護運営審議会の開催 2回 |
| 継続 | |
| 会計・款・項・目 | |
| 事業主体 | |
| 総務課 【滝沢市主体】 | |

(単位 千円)

| 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|--|--------------|--------|-------|-------|----|------------------------|
| A | 達成した | | | | | |
| 経営資源の確保を図り、セーフティネットを堅持とともに重点分野への資源を配分しました。また、コロナ禍において、国等の財源を有効に活用し、迅速かつ効果的な対策事業の実施に向けての体制の構築と資源を配分し実施しました。 | | | | | | |
| 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | | | | | |
| A | 達成した | | | | | |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人事管理と人材育成のための人事評価制度の運用と働き方改革、総合計画のマネジメントと展開戦略の推進 行政情報システム安定的運用と最適化、財政構造改善 公平適正な課税と業務の電子化、税の納めやすい環境の整備 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人事評価制度の公正な運用、総合計画の進捗管理と 税収の確保等と持続可能な財政運営に努め、実質単 税務職員の資質の向上と国税とのデータ連携を推進しました。 適正な会計事務の指導を実施しました。 | | | | | | |
| 令和2年度当初に設定した政策の重点課題の要旨と、それに対応した達成状況をそれぞれ記載しています。 | | | | | | |
| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
| C | 一部達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 住民自治を支える職員の育成のため、若手職員研修協議会等が開催する外部研修に職員を派遣するとともに、庁内での内部研修を実施し、滝沢市人材育成基本方針に基づき、職員の育成に努めました。しかし、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定通りに研修が実施できず、延期となりました。 規律ある行政運営を目指し、職員は、法令を遵守し、業務の遂行に努めました。 | | | | | | |
| 令和2年度における各基本施策の取り組み結果を受け、後期基本計画期間内の方向性や課題についてそれぞれ記載しています。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民との信頼関係を深めるため、滝沢市職員の体制を構築し、行政手続における不正行為を未然に防止する。 <p>【引継事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1次滝沢市総合計画後期基本計画 人事評価制度の適正運用 必要に応じた各種例規の見直しと適 | | | | | | |
| 各事業における活動指標・投資指標について、令和2年度の実績・決算額を表示しています。後期基本計画の策定にあたり、新指標を設定した場合、過去の実績値が0のものや過去の数値が記載されている場合があります。 | | | | | | |
| 項目 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 運営審議会等の開催 | 1 | 4 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位回 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| | 行政情報公開等の請求件数 | 0 | 0 | 7 | 7 | |
| | 単位回 | 6 | 26 | 33 | 37 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 81 | 66 | 133 | 81 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 81 | 66 | 133 | 81 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 01 互いに認め合い誰もが活躍できる地域の実現

計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

地域に対する市民の意識が多様化する中であって、市民一人一人が地域や行政とつながりを持ち、自身や地域のことを考え、行動することにより、幸福を実感し安全安心に暮らしている状態です。

政策目標値の達成状況

| No | 政策目標指数 | 基準値 | 上：戦略目標見込値／下：達成値 | | | | 目標値 | 進捗状況 |
|----|---------------------------------|--------|-----------------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度 | 進捗率(%) |
| 1 | 暮らし 地域活動に参加している人の割合 単位 % | 50.7 | 53 | 55 | 58 | 60 | 60 | D |
| | | | 53.9 | 45.3 | - | - | - | △58.1 |
| 2 | 幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 % | 60.1 | 64 | 68 | 71 | 75 | 75 | C |
| | | | 65.4 | 62.6 | - | - | - | 16.8 |

基本施策が4年間でめざす姿

地域活動を行う上で様々な課題がある中、性別や年齢を問わずに多様な考え方を認め合い、地域の方々がつながりを意識することにより、活動の輪が広がり、市民一人一人が、様々な場面で地域づくりに関われる地域を目指します。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況

| | |
|--|--------|
| B | 概ね達成した |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民主体の地域づくり活動支援 ・市民活動拠点による賑わいの創出 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり懇談会による地域別計画の活動支援を行い、計画の浸透と推進に取り組みました。 ・コミュニティ施設の活用とビッグルーフ滝沢の利用促進を進めました。 | |

| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|-----------------------|--|
| 地域自治活動事業 | <p>【事業意図・ねらい】自治会連合会と地域づくりに関する情報を共有するとともに、単位自治会や地域づくり懇談会の活動を支援します。</p> <p>【達成状況】自治会連合会と連携し、滝沢市が目指すこれからの地域づくりの在り方を共有しながら、単位自治会や地域づくり懇談会の活動を支援しました。</p> |
| 継続区分 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市自治会連合会理事会の開催（計12回） ・自治会長研修の支援（計3回） ・単位自治会役員研修の支援（計3回） ・地域コミュニティ等助成事業費補助金の交付 |
| 事業主体 | |
| 地域づくり推進課 | |
| 【他団体事業主体】 | |
| 自治会連合会、単位自治会、地域づくり懇談会 | |

(単位 千円)

| 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|---|-----------|--------|--------|--------|--------|---|
| C | 一部達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の本市での発症を受け、昨年度につづき事務事業の一部又は全部を中止・延期せざるを得ない状況です。感染予防に重点を置き、事務事業を次のとおり実施しました。 ・市民主体のまちづくり活動に、必要な情報を提供しました。 ・規模を縮小しつつ、滝沢版キッズニアなどを開催し賑わいの創出を図りました。 ・環境基本計画を適正に推進しました。 ・住民情報を適正に管理するとともに、マイナンバーカードの適正な交付を図りました。 ・ごみ処理等広域化推進協議会が、処理施設の候補地区について合意しました。 | | | | | | |
| 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | | | | | |
| C | 一部達成した | | | | | |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域別計画の推進 ・ビッググループ等を活用した地域活性化 ・自主防災組織の支援 ・市民主体のリサイクル活動による廃棄物減量 ・住民情報の適正な取り扱い <p>【重点課題の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境変化や地域の事情に応じた年度活動を実施しました。 | | | | | | |
| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市地域コミュニティ基本条例の規定に基づき設置された、各地域づくり懇談会が策定した地域別計画の活動支援を行いました。 ・市民活動の地域の拠点となる集会所の修繕の支援を行いました。 ・指定管理者とともにビッググループ滝沢の利用促進を行いました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域別計画を推進するとともに、地域づくり懇談会の活動に関する情報を共有します。 ・ビッググループ滝沢において、更なる賑わいと交流の創出のため、指定管理者等と連携を図り施設の利用促進に努めます。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民主体の地域づくりへの継続的支援 ・滝沢市男女共同参画計画の推進 ・ビッググループ滝沢の更なる賑わいと交流の創出 ・集会所に課題を抱える自治会との継続協議 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 自治会加入率 | 83 | 83 | 83 | 83 | ○全体事業期間 昭和46年度～令和5年度 |
| | 単 位 % | 81.8 | 80.7 | 80.6 | 79.4 | |
| | 実績 単 位 | | | | | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 39,492 | 57,173 | 39,121 | 43,451 | ○特定財源 いわて全世帯配布版配布委託 交付金、いわて県議会だより 配布委託交付金【県】、自治 総合センターコミュニティ助 成【その他】ほか |
| | 内 特定財源 | 11,299 | 26,383 | 5,884 | 7,624 | |
| | 内 一般財源 | 28,193 | 30,790 | 33,237 | 35,827 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 01 互いに認め合い誰もが活躍できる地域の実現

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|---|--------------|--|
| 参画・協働推進事業 | | <p>【事業意図・ねらい】男女共同参画に対する意識の向上を目指し、公演や研修会を実施し、男女共同参画の推進を図ります。</p> <p>【達成状況】岩手県男女共同参画センターの出前講座及び男女共同参画に関する他地域の事例紹介を鑑賞する研修会を行い、意識啓発を図りました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・8目 | <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画推進月に合わせた特設ブースの設置（ビッググループ内） いわて男女共同参画サポーター養成講座（2名認定） 県男女共同参画センター出前講座及び他地域の事例を学ぶ研修会の開催 |
| 事業主体 | | |
| 地域づくり推進課 【協働事業】 男女共同参画サポーター | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢地域づくり活動推進補助事業 | | <p>【事業意図・ねらい】地域別計画の推進と、地域住民の企画力・実践力・課題解決力の向上及び市民主体の地域づくりの浸透を図ります。</p> <p>【達成状況】地域づくり懇談会2事業に対し補助金を支出し、地域別計画の推進を図りました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・8目 | <ul style="list-style-type: none"> 地域づくり活動推進事業補助金の交付 2事業 各地域づくり懇談会活動への参加及び助言 地域別計画推進のための組織づくり支援 |
| 事業主体 | | |
| 地域づくり推進課 【協働事業】 地域づくり懇談会等地域団体 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 自治公民館整備補助事業 | | <p>【事業意図・ねらい】地域コミュニティ活動の拠点である自治公民館・集会所等の延命化を目指します。</p> <p>【達成状況】今後、整備が必要となる集会所について、管理する自治会等から整備希望箇所について聞き取りを行い、補助金の活用について周知しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・8目 | 地域活動の拠点である自治公民館等の整備を希望する地域団体等に対して、補助金の制度等の周知をしました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域づくり推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域人材育成・交流事業 | | <p>【事業意図・ねらい】企業版ふるさと納税を活用し、地域課題を自身で見つけ解決できる人材の育成を行いました。</p> <p>【達成状況】自らで課題を見つけるための視座を鍛える講座や、課題に対する解決法を導くための事業づくりコースなどを実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・8目 | <ul style="list-style-type: none"> 企画立案やホームページ作成、地域課題の掘り起こし等のノウハウを実践的に学べる講座を開催しました。 コロナ禍での開催となりましたが、幅広い年代の受講者同士が交流するとともに、企業版ふるさと納税の寄附企業等と交流も深めました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域づくり推進課 【協働事業】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 北部コミュニティセンター管理運営事業 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】柳沢・一本木地域のコミュニティ意識の醸成のため、市民活動の拠点として北部コミュニティセンターを管理運営します。</p> <p>【達成状況】指定管理制度により、適切な管理運営を行いながら、地域コミュニティ活動の拠点を提供しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・12目 | <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者により適切な管理運営が行われました。 少人数での利用が増えたため、全体としての利用件数は増加しましたが、利用者数は減少しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域づくり推進課 【他団体事業主体】 指定管理者（社会福祉法人やまゆり会） | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|--------------|---------------------------------|--------|--------|--------|--------|--|
| 活動 指 標 | 目標値 男女共同参画サポーター認定者数 単 位 人 | 39 | 46 | 48 | 50 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 審議会等における女性委員登用率 単 位 % | 26 | 26.5 | 27 | 27.5 | |
| 投資 指 標 | 決 算 年度別事業費 | 64 | 192 | 41 | 114 | ○特定財源 NPO認証等事務処理交付金【県】 |
| | 内 訳 特定財源 | 40 | 40 | 41 | 114 | |
| | 一般財源 | 24 | 152 | | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 地域づくり懇談会事業参加者数 単 位 人 | 970 | 980 | 990 | 1,000 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 単 位 | 1,143 | 1,521 | 1,720 | 255 | |
| 投資 指 標 | 決 算 年度別事業費 | 1,500 | 1,500 | 800 | 500 | ○特定財源 地域整備特別対策事業基金繰入金【その他】 |
| | 内 訳 特定財源 | 1,250 | 1,250 | 500 | 500 | |
| | 一般財源 | 250 | 250 | 300 | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 修繕する自治公民館数 単 位 箇所 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 単 位 | 2 | 2 | 1 | 0 | |
| 投資 指 標 | 決 算 年度別事業費 | 1,213 | 1,326 | 818 | | |
| | 内 訳 特定財源 | | | | | |
| | 一般財源 | 1,213 | 1,326 | 818 | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 受講者と企業の面会数 単 位 人 | 0 | 0 | 0 | 5 | ○全体事業期間 令和元年度～令和5年度 |
| | 実績値 単 位 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| 投資 指 標 | 決 算 年度別事業費 | | | 18,678 | 17,182 | ○特定財源 地方創生推進交付金【国】(1/2) 寄付金【その他】 |
| | 内 訳 特定財源 | | | 18,639 | 15,591 | |
| | 一般財源 | | | 39 | 1,591 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 利用者数 単 位 人 | 25,000 | 25,000 | 25,000 | 25,000 | ○全体事業期間 昭和60年度～令和5年度 |
| | 実績値 利用件数 単 位 件 | 1,370 | 1,370 | 1,370 | 1,390 | |
| 投資 指 標 | 決 算 年度別事業費 | 18,191 | 18,719 | 20,077 | 20,179 | ○特定財源 北部コミュニティセンター使用料【その他】ほか |
| | 内 訳 特定財源 | 1,007 | 1,014 | 1,077 | 1,216 | |
| | 一般財源 | 17,184 | 17,705 | 19,000 | 18,963 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 01 互いに認め合い誰もが活躍できる地域の実現

| | | |
|--|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 大釜駅前コミュニティセンター管理運営事業 | | 【事業意図・ねらい】施設の適正な維持管理を行うとともに、公共交通の円滑な運行のため、施設利用者の安全確保を図ります。 【達成状況】地域のコミュニティ活動の拠点として、施設の修繕を行いながら適切に管理運営し、施設利用者の安全を確保しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・12目 | コミュニティセンターの維持管理を委託し、駅及びコミュニティセンター利用者に安全な環境を提供しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域づくり推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地区コミュニティセンター管理運営事業 | | 【事業意図・ねらい】市民の地域コミュニティ活動の拠点として、地区コミュニティセンターの適切な維持管理を行います。 【達成状況】自治会と連携し、地区コミュニティセンターの維持修繕を行いながら、施設の管理運営を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・12目 | 地元自治会への施設管理委託により、適切な管理運営が図られたとともに、施設の維持修繕を行いながら、地区コミュニティセンターを市民が気軽に利用できる地域活動の場として提供しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域づくり推進課 【他団体事業主体】 自治会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 交流拠点複合施設管理運営事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】適切な管理運営を行います。 【達成状況】指定管理者と連携しながら、日々のPRや営業活動により多くの市民の交流を生む場となりました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・12目 | ・指定管理者と協定を締結し、適切な運営を目的に委託を実施しました。 ・施設の設置目的を達成するために、指定管理者との協議のほか、関係課や他団体、民間企業との交渉や調整を実施しました。 ・予約システムの保守管理を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域づくり推進課 【他団体事業主体】 指定管理者（アルビレオたきざわ共同事業体） | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 葉の木沢山活動センター管理運営事業 | | 【事業意図・ねらい】葉の木沢山活動センターの適切な管理運営を行います。 【達成状況】地域のコミュニティの拠点として、多くの市民の方々に利用されるよう、施設の適切な維持管理に努めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・12目 | 施設の老朽箇所の維持修繕と利用設備・物品の整備充実、利用者ニーズに対応した貸館体制の充実等、利用者サービスの向上と適正管理に努めました。 |
| 事業主体 | | |
| 東部出張所 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| NPO認証事業 | | 【事業意図・ねらい】特定非営利活動促進法に基づく法人の認証等を行い、市内のNPO法人の健全な発展を目指します。 【達成状況】NPO法人の認証等事務処理を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | ・特定非営利活動促進法に基づく認証等事務処理 ・市民への市内等の情報提供、周知 |
| 事業主体 | | |
| 地域づくり推進課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|-------------------------|---------|---------|---------|---------|---|
| 活動指標 | 地域活動団体利用件数 | 15 | 15 | 15 | 15 | ○全体事業期間 平成12年度～令和5年度 |
| | 単位 件 | 13 | 27 | 18 | 27 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 5,659 | 4,583 | 3,368 | 3,701 | ○特定財源 大釜駅前コミュニティセンタ ー使用料【その他】ほか |
| | 内 特定財源 | 526 | 468 | 609 | 581 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 5,133 | 4,115 | 2,759 | 3,120 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 利用件数 | 1,000 | 2,000 | 2,100 | 2,150 | ○全体事業期間 平成17年度～令和5年度 |
| | 単位 件 | 2,301 | 2,340 | 2,134 | 1,442 | |
| 指/実績 | 利用者数 | 18,000 | 45,000 | 45,000 | 45,000 | ○特定財源 滝沢市地区コミュニティセン ター使用料【その他】ほか |
| | 単位 人 | 48,167 | 43,709 | 39,307 | 14,438 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 3,007 | 2,820 | 3,780 | 3,434 | ○全体事業期間 平成28年度～令和5年度 |
| | 内 特定財源 | 281 | 223 | 193 | 141 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 2,726 | 2,597 | 3,587 | 3,293 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 来館者数 | 150,000 | 150,000 | 150,000 | 400,000 | ○全体事業期間 平成28年度～令和5年度 |
| | 単位 人 | 531,732 | 492,586 | 485,290 | 318,406 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 102,037 | 103,640 | 107,770 | 106,947 | ○特定財源 交流拠点複合施設納付金、総 務施設土地使用料、市町村振 興助成金【その他】ほか |
| | 内 特定財源 | 21 | 5,301 | 5,921 | 4,720 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 102,016 | 98,339 | 101,849 | 102,227 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 利用者数 | 30,000 | 25,000 | 23,500 | 23,500 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 人 | 30,373 | 27,353 | 36,110 | 20,142 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 10,453 | 7,595 | 9,027 | 8,488 | ○特定財源 コロナ感染症対応地方創生臨 時交付金【国】 薬の木沢山活動センター使用 料等【その他】 |
| | 内 特定財源 | 1,524 | 1,707 | 1,224 | 4,729 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 8,929 | 5,888 | 7,803 | 3,759 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 市内に主たる事務所をおくN P O法人数 | 13 | 13 | 14 | 14 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 単位 団体 | 11 | 11 | 12 | 12 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 01 互いに認め合い誰もが活躍できる地域の実現

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|---------------------|----------|-----------------------|
| 地域人材育成事業 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | 一般 | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 地域づくり推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 | | 計 |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|--------------|----------|---------|---------|---------|---------|--------------------------|
| 活動 指 標 | 登録活動団体数 | 100 | 125 | | | ○全体事業期間 平成28年度～平成30年度 |
| | 単 位 団体 | 51 | 58 | | | |
| | 単 位 | | | | | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 10,995 | 21,881 | | | |
| | 内 特定財源 | 5,497 | 10,940 | | | |
| | | 一般財源 | 5,498 | 10,941 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 192,611 | 219,429 | 203,480 | 203,996 | |
| | 内 特定財源 | 21,445 | 47,326 | 34,088 | 35,216 | |
| | | 一般財源 | 171,166 | 172,103 | 169,392 | 168,780 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 02 安全で安心できるまちづくり

| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
|--|--|--|
| <p>近年、大規模な自然災害が全国各地で発生しています。岩手山を有する本市といたしましても、日頃から市民の防災に対する意識及び備えを促すことが求められています。また、本市で、安全で安心に暮らすためにも、防災、防犯及び交通安全などの恒常的な取り組みが必要であることから、市行政や関係機関だけでなく、市民とともに人と人とのつながりによる災害に強いまちづくりや、犯罪と事故のないまちづくりを目指します。</p> | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| C | 一部達成した | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・消防ポンプ自動車の更新(9分団)を行いました。 ・交通指導員の街頭指導や交通安全教育専門員の交通安全教室及び少年補導員の防犯パトロール等の活動の実施により交通事故及び犯罪の抑制に努め、令和2年度中の死亡事故ゼロ継続と犯罪認知件数が減少しました。 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 交通安全推進事業 | <p>【事業の意図・ねらい】交通指導員、交通安全教育専門員を中心とした活動により、交通事故及び飲酒運転被検挙者数減少の実現を図ります。</p> <p>【達成状況】街頭指導や交通安全教室を実施し、交通事故防止及び飲酒運転の撲滅を図りました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・10目 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通指導員による朝夕の街頭指導及び広報活動等（総活動日3,879日）を実施しました。 ・交通安全教育専門員による交通安全教室（市内小中学校や老人クラブ等、計80回開催、延べ7,071人受講）を実施しました。 ・啓発物品や横断旗等を配布し、交通安全運動を推進しました。 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【協働事業】 警察、盛岡交通安全協会、市内交通安全団体等 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 防犯交通安全対策事務 (義務的事業) | <p>【事業の意図・ねらい】犯罪と交通事故のないまちづくりを目指し、安心安全なまちづくりの推進を図ります。</p> <p>【達成状況】市民及び警察等と連携した防犯交通安全活動や、防犯と交通安全の研修会を実施し、犯罪抑制と交通事故防止を推進しました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・10目 | <ul style="list-style-type: none"> ・広報活動や啓発品の配布等を実施し、子どもや高齢者を対象とした防犯交通安全対策の充実を図りました。 ・防犯及び交通安全に関する研修会を開催し、市民と連携した防犯交通安全活動を推進しました。 ・青色回転灯装着車両を活用した防犯パトロール、見守り活動を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【協働事業】 盛岡西警察署、地区防犯協会、交通安全協会等 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 防犯交通安全施設維持管理事業 | <p>【事業意図・ねらい】犯罪と交通事故のないまちづくりを目指し、防犯灯や交通安全施設（道路反射鏡等）の設置及び維持管理を行います。</p> <p>【達成状況】防犯灯や道路反射鏡の設置及び修繕を実施し、犯罪の抑制や交通事故防止を図りました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・10目 | <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢南中学校南東側通学路に防犯灯を70基整備しました。 ・地域の要望箇所へ防犯灯10基、道路反射鏡1基を設置しました。 ・防犯灯修繕を177件、交通安全施設修繕を7件実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【協働事業】 自治会、各地区防犯交通安全協会 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | | |
|--|----------------|-----------------------|--------|--------|--------|------------------------|--|
| C | 一部達成した | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 消防事業では、消防ポンプ自動車の更新(9分団)を行いました。また、第7分団2部消防屯所の屋根外壁等の改修を行いました。 消防演習及び出初式はコロナ禍の影響で実施できませんでした。 防災事業では、地域防災リーダー研修会及び市総合防災訓練を計画しましたが、コロナ禍の影響で実施できませんでした。 防犯交通安全事業では、交通指導員の街頭指導や交通安全教育専門員の交通安全教室及び少年補導員の防犯パトロール等の活動の実施により交通事故及び犯罪の減少に努めました。 | | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市自主防災連絡協議会を中心として全部の自主防災組織で市と連携した訓練が実施されるよう取り組みます。 交通指導員の人員確保のため各自治会へ協力をお願いし、あわせて一般公募も行います。 防犯灯や交通安全施設の適正な維持管理を実施します。 消防団員の充足率の向上についての取り組みを行います。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防団員の待遇改善、充足率の向上、交通指導員の人員確保 経年劣化の進む防犯灯修繕、木柱の更新、カーブミラーの修繕費の予算確保 | | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 交通事故発生件数 | 103 | 100 | 96 | 92 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 単位 件 | 72 | 57 | 57 | 65 | | |
| | 指／実績 | 飲酒運転被検挙率（免許人口千人当たり人数） | 0.2 | 0.15 | 0.1 | 0.1 | ○特定財源 交通指導員設置事業補助金【県】（1/2・上限有） 交通災害共済加入推進事務費交付金【その他】 |
| | | 単位 人 | 0.45 | 0.32 | 0.21 | 0.23 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 14,412 | 12,081 | 11,841 | 10,910 | | |
| | 内 特定財源 | 1,291 | 1,153 | 1,039 | 1,175 | | |
| | | 一般財源 | 13,121 | 10,928 | 10,802 | 9,735 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 交通事故発生件数（人身事故） | 27 | 26 | 25 | 24 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 単位 件（人口1万人当たり） | 12.9 | 10.3 | 10.3 | 11.7 | | |
| | 指／実績 | 犯罪認知件数 | 185 | 180 | 175 | 170 | ○特定財源 特定防衛施設周辺整備調整交付金【国】 |
| | | 単位 件 | 95 | 114 | 115 | 71 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,429 | 1,986 | 1,700 | 2,063 | | |
| | 内 特定財源 | | | | | | |
| | | 一般財源 | 1,429 | 1,986 | 1,700 | 2,063 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 犯罪認知件数 | 185 | 180 | 175 | 170 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 単位 件 | 147 | 114 | 115 | 71 | | |
| | 指／実績 | 防犯灯施設設置件数 | 10 | 10 | 10 | 10 | ○特定財源 特定防衛施設周辺整備調整交付金【国】 |
| | | 単位 件 | 10 | 1 | 15 | 10 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 28,426 | 28,397 | 25,063 | 46,872 | | |
| | 内 特定財源 | 2,996 | 4,109 | | 13,000 | | |
| | | 一般財源 | 25,430 | 24,288 | 25,063 | 33,872 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 02 安全で安心できるまちづくり

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|------------------------------|-------------|---|
| 盛岡地区広域消防組合負担金 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】災害に強いまちづくりを目指し、常備消防力の火災等における対応力を強化し、火災発生件数の減少等の実現を図ります。 【達成状況】災害に強いまちづくりを目指し、常備消防力の火災等における対応力を強化し、火災発生件数の減少等の実現を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・9款・1項・1目 | 常備消防力の維持・強化を目的とし、火災等災害発生時における対応力（人員、施設、装備）の強化や消防団及び自主防災組織等との連携強化を図るため、また、救急救命体制の維持・強化を図るため負担金を支出しました。 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 消防施設維持管理事業 | | 【事業意図・ねらい】安全で安心なまちづくりを目指し、消防施設の維持・管理を実施することにより、災害に強いまちづくりの実現を図ります。 【達成状況】消防施設の維持管理を実施することにより災害に強いまちづくりの実現を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・9款・1項・2目 | 消防資機材、消防屯所及び消火栓の維持管理や消防水利の確保など消防施設の維持・管理・増設等を実施し、災害等有事に備えました。 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 消防団等活動事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】災害に強いまちづくりの推進を目指し、消防団の充実強化を図るため、消防団員の充足強化及び装備充実を図ります。 【達成状況】災害に強いまちづくりの推進を目指し、消防団の充実強化を図るため、消防団員の充足強化及び装備充実を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・9款・1項・2目 | 次により火災や災害に対する非常備消防力の維持及び強化を図りました。 ・消防団員の充足を図るとともに、教育訓練を行い、非常備消防力の強化を図りました。 ・消防団員の安全確保及び災害への対応力向上のため、装備の強化を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 消防施設整備事業 | | 【事業意図・ねらい】消防ポンプ自動車等の整備などを計画的に実行し、災害等有事に対する対応力の強化を図ります。 【達成状況】消防ポンプ自動車1台の更新を実施し、災害等有事に対する対応力の強化を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・9款・1項・2目 | ・消防ポンプ自動車（第9分団）の更新を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 消防団屯所改修事業 | | 【事業意図・ねらい】災害時において地域の重要な活動拠点となる消防団屯所について適切に修繕改築を行い、施設の機能維持向上を図ります。 【達成状況】災害時において地域の重要な活動拠点となる消防団屯所について適切に修繕改築を行い、施設の機能維持向上を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・9款・1項・2目 | 災害時における地域の重要な活動拠点である消防団屯所の適切な修繕・改修を行い、施設の機能維持向上を図りました。 ・第7分団2部屯所屋根外壁塗装 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|---------|---------|---------|---------|-------------------------------------|
| 活動指標 | 目標値 | 9 | 9 | 9 | 9 | ○全体事業期間 昭和46年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 9 | 10 | 9 | 7 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 456,142 | 511,230 | 519,807 | 520,384 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | | | | 2,400 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 456,142 | 511,230 | 519,807 | 517,984 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 14 | 14 | 14 | 14 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 14 | 14 | 14 | 14 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 3,136 | 3,989 | 3,950 | 2,635 | ○特定財源 消防施設土地使用料【その他】 |
| | 内 特定財源 | 411 | 33 | 35 | 33 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 2,725 | 3,956 | 3,915 | 2,602 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 370 | 375 | 380 | 385 | ○全体事業期間 昭和22年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 347 | 334 | 320 | 305 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 61,302 | 58,755 | 58,141 | 49,900 | ○特定財源 消防団福祉共済事務費【その他】 |
| | 内 特定財源 | 82 | 81 | 16 | 15 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 61,220 | 58,674 | 58,125 | 49,885 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 2 | 1 | 2 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2 | 1 | 2 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 3,791 | 20,676 | 26,588 | 22,283 | ○特定財源 特定防衛施設周辺整備調整交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | 3,000 | 8,035 | 25,132 | 21,720 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 791 | 12,641 | 1,456 | 563 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 3 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2 | 1 | 1 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 6,597 | 4,277 | 2,625 | 5,006 | ○特定財源 消防団屯所改修事業債【国】 |
| | 内 特定財源 | 4,700 | 3,200 | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 1,897 | 1,077 | 2,625 | 5,006 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 02 安全で安心できるまちづくり

| | | |
|--|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 水防活動事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】水害への防災対策を実施し、災害に強いまちづくりを推進します。 【達成状況】水害等有事に対処するための物資整備を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・9款・1項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> ・北上川上流盛岡地区合同水防訓練は新型コロナウイルス感染症により中止になりました。 ・水害想定地域に土のうを事前集積しました。 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【協働事業】 自主防災組織他関係機関 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 自主防災組織育成事業 | | 【事業意図・ねらい】自主防災組織の防災活動の推進を図り、地域防災力の向上を目指します。 【達成状況】自主防災組織活動の推進を図り、地域防災力の向上を目指しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・9款・1項・4目 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災リーダー養成講座は新型コロナウイルス感染症により中止となりました。 ・自主防災組織において、防災訓練が5件開催されました。 ・新規自主防災組織設置自治会へ防災用品の整備をしました。 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【協働事業】 自主防災組織 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 災害対策事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】市総合防災訓練等を実施し、災害時有事に対処するため、総合防災力の強化に努めます。 【達成状況】安全で安心できるまちを目指し、災害対策に係る事務を執り進めることにより、災害に強いまちづくりの推進を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・9款・1項・4目 | <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市防災会議を書面会議にて開催しました。 ・滝沢市総合防災訓練は新型コロナウイルス感染症により中止となりました。 ・防災担当職員が防災スペシャリスト養成研修を受講しました。 ・防災資機材としてアルファ化米1,000食等を購入しました。 ・指定避難所（4施設）に災害種別避難誘導標識を新設しました。 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【協働事業】 南岩手山岳遭難対策委員会、岩手山火山防災協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 防災行政無線施設維持管理事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】安全で安心できるまちを目指し、防災行政無線施設を安定的に稼働させることにより、災害に強いまちづくりの推進を図ります。 【達成状況】防災行政無線施設の維持管理を適正に行い、安定的に稼働させる事により、災害に強いまちづくりの推進を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・9款・1項・4目 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線施設の維持管理、保守点検及び修繕を適正に行いました。 ・消防団幹部等へ戸別受信機の移設等を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 防災行政無線施設更新事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 防災防犯課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
|------|----------|-------------------------|--------|--------|---------|---|--------|
| 活動指標 | 目標値 | 土のう保有数 | 3,000 | 3,000 | 2,000 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 単位 袋 | 2,700 | 4,250 | 2,500 | | 2,650 |
| | 目標値 | 土のう用袋の保有数 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | | 5,000 |
| | 実績値 | 単位 枚 | 1,550 | 5,750 | 9,500 | | 10,000 |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 464 | 587 | 409 | | |
| | 内訳 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | 464 | 587 | 409 | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 防災訓練回数 | 30 | 30 | 30 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 単位 件 | 25 | 35 | 27 | | 5 |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 100 | 43 | 167 | 831 | |
| | 内訳 | 特定財源 | | | | 400 | |
| | | 一般財源 | 100 | 43 | 167 | 431 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | ○特定財源 自治総合センターコミュニティ助成金【その他】 | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 指定避難所における災害種別避難誘導標識の整備率 | 100 | 3 | 17 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 ○全体事業量 災害種別避難誘導標識整備4施設 ○全体事業費 2,164千円 ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】 クリーンエネルギー導入支援事業費補助金【県】7.5/10 〈名称変更事業〉「総合防災対策事業」から名称変更 | |
| | 実績値 | 単位 % | 100 | 100 | 100 | | 100 |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 4,942 | 7,596 | 8,874 | 15,067 | |
| | 内訳 | 特定財源 | | 1,943 | 883 | 7,289 | |
| | | 一般財源 | 4,942 | 5,653 | 7,991 | 7,778 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 施設の安定稼働率 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 単位 % | 100 | 100 | 100 | | 100 |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 6,972 | 6,276 | 15,476 | 18,919 | |
| | 内訳 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | 6,972 | 6,276 | 15,476 | 18,919 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | 〈名称変更事業〉「防災行政無線管理事業」から名称変更 | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 移動系防災行政無線更新工事進捗率 | 50 | 75 | 100 | ○全体事業期間 平成29年度～令和元年度 | |
| | 実績値 | 単位 % | 20 | 35 | 100 | | |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 43,729 | 34,335 | 148,354 | | |
| | 内訳 | 特定財源 | 43,627 | 34,245 | 148,258 | | |
| | | 一般財源 | 102 | 90 | 96 | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
基本施策 02 安全で安心できるまちづくり

小

計

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------------------|----------|---------|---------|---------|---------|-----|
| 投 資 指 標 | 年度別事業費 | 631,442 | 690,228 | 822,995 | 694,870 | |
| | 内 特定財源 | 56,107 | 52,799 | 175,363 | 46,032 | |
| | 内 一般財源 | 575,335 | 637,429 | 647,632 | 648,838 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 03 環境に配慮するまちづくり

| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
|---|--|--|
| <p>岩手山をはじめとする恵まれた自然環境のなかで、環境基本条例に基づいてエネルギー利用の節約による二酸化炭素等の温室効果ガスの排出削減、再生可能エネルギーの活用、ごみの減量・資源化、地域清掃による環境美化その他の環境保全などの取組みを市民、事業者及び市が協働し、協力しあって環境に配慮したまちづくりを推進します。</p> | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| C | 一部達成した | |
| <p>【重点課題】 環境問題に対する意識を高め、地球環境への負荷低減につながる活動を通じて循環型社会の構築に取り組みます。 【重点課題に対応した達成状況】 環境企画展を滝祭と同日に開催し環境問題等に関心を持ってもらい、取組みの必要性を周知・啓発することで、環境問題や地球環境への負荷低減に関心意識を持ってもらうことができました。</p> | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 衛生指導推進事業 | <p>【事業意図・ねらい】廃棄物の処理方法の指導、環境美化に係る活動の周知、指導等を行うため、衛生指導員を設置します。 【達成状況】廃棄物処理方法、環境美化の保持等の指導のため、自治会に合計73人の衛生指導員を配置しました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・4目 | <p>各自治会から世帯数に応じた推薦を受け、市が衛生指導員を委嘱しました。衛生指導員地区長は毎月、市へ定期報告書を提出し、市は定期報告書で各地区のごみ集積所及び環境美化活動の状況を確認するとともに、相談等がよせられた場合は個別に対応しました。</p> |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 環境衛生事業 | <p>【事業意図・ねらい】環境衛生を図るため、集落共同墓地の環境整備、農作物の保護のため、鳥獣捕獲の許可等を行います。 【達成状況】各集落共同墓地に碎石の搬入要望の調査を行い、要望があった箇所に碎石を搬入しました。また、申請に基づき鳥獣捕獲許可を行いました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・4目 | <ul style="list-style-type: none"> ・墓地等の適正管理の指導 ・衛生害虫駆除の指導 ・鳥獣捕獲の許可 ・鳥獣保護区等指定協議用図面の作成 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【協働事業】 公葬地護持会 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 狂犬病予防事業 (義務的事業) | <p>【事業の意図・ねらい】狂犬病の発生防止及びペットの適正飼養を促します。 【達成状況】春の狂犬病予防集合注射は中止としましたが、犬の飼い主に対し予防接種の勧奨を行い、接種率の向上に努めました。また、犬の飼い方教室を開催し、ペットの適正飼養を促しました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・4目 | <ul style="list-style-type: none"> ・狂犬病予防集合注射は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としましたが、飼い主に対し文書等で予防接種の勧奨を行いました。 ・9月に犬の飼い方教室を開催しました。また、ペットの飼い方について、広報に掲載しました。 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | | |
|---|----------|------------|--------|-------|-------|-------|---|
| D | 達成できなかった | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等のため、活動が縮減傾向になり、参加者等の目標を達成できませんでした。 ・環境ボランティアの方々の活動や地域での活動を支援し、環境保全、地球温暖化防止、ごみの減量等の循環型社会の構築につながる環境に配慮したまちづくりに取り組みました。 ・地域の清掃活動の支援や衛生指導員と協働して環境美化活動に取り組みました。 | | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 地球温暖化防止対策を推進し、豊かな自然を次世代に引き継ぐため、継続して様々な環境保全に向けた取組みを進め、環境に配慮したまちづくりに取り組みます。</p> <p>【引継課題】 地球温暖化防止対策（二酸化炭素排出削減、ごみ減量等）や環境保全のための様々な取組みの推進に関すること。</p> | | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指 標 | 目標値 | 定期報告書提出枚数 | 360 | 360 | 360 | 384 | ○全体事業期間 昭和47年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単位 枚 | 311 | 358 | 371 | 384 | |
| | 指 | 単位 | | | | | |
| | 標 | 単位 | | | | | |
| 投資指 標 | 決 | 年度別事業費 | 1,011 | 977 | 991 | 1,012 | |
| | 算 | 内 特定財源 | | | | | |
| | 指 | 訳 一般財源 | 1,011 | 977 | 991 | 1,012 | |
| | 標 | 額 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指 標 | 目標値 | 公葬地用砕石実施件数 | 5 | 5 | 5 | 3 | ○全体事業期間 平成10年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単位 か所 | 2 | 3 | 3 | 4 | |
| | 指 | 単位 | | | | | |
| | 標 | 単位 | | | | | |
| 投資指 標 | 決 | 年度別事業費 | 1,644 | 165 | 174 | 195 | ○特定財源 鳥獣捕獲等許可事務委任交付金【県】 鳥獣保護区等指定協議用図面作成業務委託金【県】 |
| | 算 | 内 特定財源 | 41 | 129 | 139 | 145 | |
| | 指 | 訳 一般財源 | 1,603 | 36 | 35 | 50 | |
| | 標 | 額 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指 標 | 目標値 | 狂犬病予防注射接種率 | 86 | 86.5 | 86.5 | 100 | ○全体事業期間 昭和24年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単位 % | 86.5 | 85.7 | 86 | 84.3 | |
| | 指 | 単位 | | | | | |
| | 標 | 単位 | | | | | |
| 投資指 標 | 決 | 年度別事業費 | 1,845 | 1,683 | 1,750 | 2,043 | ○特定財源 犬の登録手数料【その他】、 狂犬病予防注射済票交付手数料【その他】 |
| | 算 | 内 特定財源 | 1,845 | 1,683 | 1,750 | 2,043 | |
| | 指 | 訳 一般財源 | | | | | |
| | 標 | 額 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 03 環境に配慮するまちづくり

| | | |
|--------------------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 環境基本計画推進事業 | | 【事業意図・ねらい】市の良好な環境の保全及び創造に関する施策を推進するため、市民等及び市が協働し環境に配慮したまちづくりの推進を図ります。 【達成状況】環境審議会の開催、たきざわ環境パートナー会議へ支援を行い環境保全活動を推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・4目 | ・環境審議会を開催しました。 ・たきざわ環境パートナー会議の皆さんで、環境保全活動を実施しました。 ・環境企画展を開催しました。 ・環境基本計画改定の準備・調査等を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【協働事業】 たきざわ環境パートナー会議、市民等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 環境放射線監視事業 | | 【事業意図・ねらい】日本アイソトープ協会周辺の環境放射能測定を実施し、周辺への影響について検討評価を行い、市民の不安解消に寄与します。 【達成状況】測定結果から周辺への影響がないことを確認し、ホームページで公表し、市民の不安解消に寄与しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・4目 | ・日本アイソトープ協会周辺の環境試料を採取し、環境放射能測定を実施しました。 ・放射線監視委員会において、環境放射能の測定結果の検討評価を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【協働事業】 (公益社団法人) 日本アイソトープ協会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 環境保全対策事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】自動車騒音の常時監視、各種環境調査を実施することにより、市内の環境実態を把握するとともに、変化の状況を見極め、その状況により環境汚染の予防対策等につなげます。 【達成状況】調査の結果、市内の生活環境は概ね良好なことを確認しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・4目 | 市内各種環境調査の実施 ・自動車騒音常時監視（指定区間） ・河川水質調査（6河川9か所） ・一般道路騒音等調査（4か所） ・高速道路騒音等調査（4か所） ・酸性雪調査（1か所） |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| クリーンたきざわ運動推進事業 | | 【事業意図・ねらい】春と秋に環境美化期間を設定し、地域清掃の促進を図るとともに市民の環境美化に対する理解と生活環境の向上を図ります。 【達成状況】地域清掃や環境美化絵画コンクールの実施等を通じて、市民の環境美化に関する意識の高揚を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・4目 | ・一斉清掃の実施（期間設定及び周知、物品調達） ・地域清掃回収物等収集（臨時収集）の実施 ・環境美化絵画コンクールの実施 ・優良ごみ集積所の表彰 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 盛岡地区衛生処理組合負担金 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】盛岡市、滝沢市及び雫石町をもって組合を組織し、し尿及び浄化槽汚泥の適正管理等を図ります。 【達成状況】し尿及び浄化槽汚泥の適正処理を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・2項・1目 | 関係市町が経費を負担するとともに、し尿及び浄化槽汚泥の適正処理を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【協働事業】 盛岡市及び雫石町 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|----------|--------|---------|---------|---------|---------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2 | 1 | 1 | 1 | |
| | 目標値 | 20 | 20 | 50 | 50 | |
| | 実績値 | 93 | 80 | 109 | 30 | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 302 | 353 | 251 | 110 | |
| | 内 特定財源 | | 15 | | | |
| | 内 一般財源 | 302 | 338 | 251 | 110 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 昭和63年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| | 目標値 | | | | | |
| | 実績値 | | | | | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 53 | 45 | 48 | 48 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 53 | 45 | 48 | 48 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成20年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 97.5 | 98 | |
| | 目標値 | 0 | 0 | 100 | 100 | |
| | 実績値 | 0 | 0 | 80 | 80 | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 3,912 | 3,244 | 3,854 | 2,860 | ○特定財源 騒音規制事務処理交付金 【県】、地域整備特別対策事業基金繰入金【その他】 |
| | 内 特定財源 | 3,912 | 3,175 | 3,662 | 2,375 | |
| | 内 一般財源 | | 69 | 192 | 485 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 118 | 120 | 120 | 120 | ○全体事業期間 昭和47年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 104 | 101 | 105 | 90 | |
| | 目標値 | 78,660 | 80,000 | 80,000 | 80,000 | |
| | 実績値 | 84,690 | 68,160 | 62,810 | 47,340 | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 2,594 | 2,188 | 2,698 | 2,072 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 2,594 | 2,188 | 2,698 | 2,072 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 100 | ○全体事業期間 平成20年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 100 | |
| | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 100 | |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 100 | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 326,957 | 261,154 | 254,704 | 209,074 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 326,957 | 261,154 | 254,704 | 209,074 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 03 環境に配慮するまちづくり

| | | |
|------------------------------|-----------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢・雫石環境組合負担金 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】滝沢市及び雫石町をもって組合を組織し、一般廃棄物（し尿及び浄化槽汚泥を除く。）の適正処理等を図ります。 【達成状況】一般廃棄物（し尿及び浄化槽汚泥を除く。）の適正処理を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・2項・1目 | 関係市町が経費を負担するとともに、一般廃棄物（し尿及び浄化槽汚泥を除く。）の適正処理を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【協働事業】 雫石町 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| ごみ処理等広域化推進事業 | | 【事業意図・ねらい】効率的なごみ処理、環境負荷の低減等による循環型社会の形成を目指すため、県央ブロックごみ・し尿処理広域化を推進します。 【達成状況】県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会へ職員を1人派遣し、県央ブロックごみ・し尿処理広域化を推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・2項・1目 | 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会へ職員1人を派遣するとともに、県央ブロックごみ・し尿処理広域化事務の経費を負担しました。 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【協働事業】 盛岡広域市町 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| ごみ減量化推進事業 | | 【事業意図・ねらい】市民、事業者、各種団体及び市の連携及び協働により、ごみ減量・資源化への意識醸成を促します。 【達成状況】回覧、広報等を活用し、ごみ減量・資源化への意識醸成を促しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・2項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> ・小型家電回収の常時回収ボックスを2か所に設置 ・出前講座1回実施 ・意識啓発リーフレットの全戸配布 ・環境企画展において、3Rの啓発等 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【協働事業】 市民、事業者、各種団体 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市災害廃棄物処理計画策定事業 | | 【事業の意図・ねらい】様々な大規模災害（噴火、大地震、洪水等）における廃棄物の発生量、処理可能能力の推計、課題の調査、検討をもとに、災害廃棄物の処理に備えます。 【達成状況】滝沢市災害廃棄物処理方針を策定しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 新規 | 一般・4款・2項・1目 | 各種大規模災害時に発生すると予測される災害廃棄物量の推計や災害廃棄物の仮置き場検討等を行い、滝沢市災害廃棄物処理方針を策定しました。 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 旧最終処分場閉鎖関連事業 | | 【事業の意図・ねらい】平成21年度に廃止を届けた旧最終処分場について、周辺環境を考慮し、監視等を行います。 【達成状況】目視による監視を実施し、安全管理に努めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 施設の現地確認を実施しました（年3回）。 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|--------------|------------------------------|----------------------------|---------|---------|---------|----------|--------------------------|
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 績 | 排出ガス測定に係る法基準又は協定基準達成率 | 0 | 0 | 0 | 100 | ○全体事業期間 平成22年度～令和5年度 |
| | | 単 位 % | 0 | 0 | 0 | 100 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 排出水水質測定に係る法基準達成率 | 0 | 0 | 0 | 100 | |
| | | 単 位 % | 0 | 0 | 0 | 100 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 882,627 | 838,951 | 808,634 | 831,937 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 882,627 | 838,951 | 808,634 | 831,937 |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 績 | 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会の開催回数 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 平成27年度～令和13年度 |
| | | 単 位 回 | 2 | 1 | 1 | 1 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 5,666 | 6,283 | 5,644 | 5,331 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 一般財源 | 5,666 | | 6,283 | 5,644 | 5,331 | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 績 | 1人1日当たり家庭ごみ排出量 | 0 | 0 | 521 | 511 | ○全体事業期間 平成29年度～令和5年度 |
| | | 単 位 g | 0 | 0 | 528 | 526 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 資源ごみ排出量 | 0 | 0 | 2,032 | 1,991 | |
| | | 単 位 t | 0 | 0 | 2,021 | 2,112 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 524 | 415 | 538 | 361 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 524 | 415 | 538 | 361 |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 績 | 災害に強いまちだと感じる市民の割合 | 0 | 0 | 0 | 50 | ○全体事業期間 令和2年度～令和2年度 |
| | | 単 位 % | 0 | 0 | 0 | 51.3 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | | | | 3,410 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 一般財源 | | | | | 3,410 | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | <新規事業> | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 績 | 施設の現地確認 | 3 | 3 | 3 | 3 | ○全体事業期間 平成17年度～令和5年度 |
| | | 単 位 回 | 3 | 3 | 3 | 3 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | | | | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 一般財源 | | | | | | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | <ゼロ予算事業> | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 03 環境に配慮するまちづくり

| | | |
|---------------------------|----------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 環境マネジメントシステム推進事業 | | 【事業意図・ねらい】環境に配慮した活動を推進していくことにより、環境への負担軽減を図ります。 【達成状況】環境マネジメントシステムに基づいて環境への負荷軽減に取り組みました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 環境管理最高責任者（市長）が定めた環境方針により、実績をふまえながら環境マネジメントの継続的な活動及び改善に取り組みました。 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 集落共同墓地共益施設整備補助事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 環境課 【協働事業】 墓地管理運営団体 | | |
| 小 | | 計 |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
|------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------------------|----------|
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 100 | △4.8 | ○全体事業期間 平成12年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 0 | 0 | 95 | 6.6 | | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | | |
| 投資指標 | 内 一般財源 | | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 1 | | | | ○全体事業期間 平成29年度～平成29年度 | |
| | 実績値 | 1 | | | | | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 1,944 | | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | | |
| 投資指標 | 内 一般財源 | 1,944 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 1,229,079 | 1,115,458 | 1,079,286 | 1,058,453 | | |
| | 内 特定財源 | 5,798 | 5,002 | 5,551 | 4,563 | | |
| 投資指標 | 内 一般財源 | 1,223,281 | 1,110,456 | 1,073,735 | 1,053,890 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 04 市民に信頼と安心感を与えられる窓口の対応

| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
|--|---|--|
| 市民の住民情報について、法令等に基づき適正に管理するとともに、その取扱いを行う職員への教育の徹底を図ります。また、窓口は多くの市民とつながる身近な接点であることから、職員の適切な窓口対応の習得や専門職員を養成し、市民から信頼される窓口を目指します。 | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| A | 達成した | |
| 【重点課題】 マイナンバー制度への対応 【重点課題に対する達成状況】 マイナンバーカードの確実な交付が実施できました。また、マイナンバーによる戸籍システム連携に向けたシステム改修を行いました。 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 東部出張所事務 | 【事業意図・ねらい】 出張所において、総合的な窓口サービスを提供し、地域の住民や関係者などの利便性の向上を図ります。 【達成状況】 地域住民の皆さんが身近な場所で用件を済ませることができるよう各種証明書の発行や届出の受付、公金の収納等を正確・迅速に行いました。 | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・11目 | 来庁する市民に対して用件を的確に把握し、迅速な諸証明書の交付、各種届出の受付を行いました。 ・住基法及び戸籍法に基づく本人確認にあたっては、個人情報の保護に留意し適切な窓口対応に努めました。 ・制度の変更、他分野の関連業務の概要を正確に理解するためにマニュアルの整備や情報の共有、従事職員のスキルアップを図りました。 |
| 事業主体 | 東部出張所 【滝沢市主体】 | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 戸籍住民基本台帳管理事務 (義務的事業) | 【事業意図・ねらい】 対応が良く説明がわかりやすいと感じる窓口を目指し、窓口対応のスキルアップを図ります。 【達成状況】 外部機関の研修に積極的に参加をして知識を深めるとともに、課内において業務実施のスキルの習得と情報共有を図りました。 | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・3項・1目 | ・システムの適正管理や書庫等の施錠により住民情報を正確に管理しました。 ・令和5年度から実施予定の戸籍証明書等に関するマイナンバー連携に向け、本市戸籍総合システム及び住基システムの改修を完了しました。 ・お客様のお話をよく聞き取るとともに、システムを活用することにより、的確で迅速な諸証明の交付を行いました。 ・庁外の職員研修に積極的に参加し、業務内容の習得が図られました。 |
| 事業主体 | 市民課 【滝沢市主体】 | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 窓口事務職員設置事業 | 【事業意図・ねらい】 窓口事務職員が諸証明の交付を行うことで、職員が専門的な事務に専念できるほか、窓口事務職員がマイナンバーカード関連事務を行うことにより、効率的な対応を図ります。 【達成状況】 混雑時においても、効率的な窓口運営を行うことができました。 | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・3項・1目 | 諸証明の交付、住民異動届やマイナンバーカード交付の受付等を迅速に行いました。また、各種申請書類の確認及び整理を行い、個人情報を適正に管理しました。 |
| 事業主体 | 市民課 【滝沢市主体】 | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|--|---------------------------------------|--------|--------|--------|--------|--|
| A | 達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・住民情報の適正な維持・管理を行いました。 ・研修に参加することにより、専門知識を有する職員の養成を図ることができ、分かりやすい説明、丁寧な対応が実施できました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| A | 課題なし | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 引き続き住民情報の適正管理を継続し、研修会への参加により職員のスキルアップを図り、より説明がわかりやすく対応の良い窓口を推進します。また、マイナンバー制度へ確実に対応するとともに、マイナンバーカードの適正な交付を実施します。</p> <p>【引継課題】 新たなマイナンバー制度への対応</p> | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 諸証明件数、事務取扱件数、収 納件数 単 位 件 | 26,000 | 26,000 | 25,000 | 25,000 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 ○特定財源 水道事業公金徴収事務取扱手 数料収入【その他】 |
| | 実績 単 位 | 26,500 | 24,962 | 23,808 | 23,245 | |
| | 投資 指 標 | 857 | 1,383 | 956 | 1,026 | |
| | 算 額 | 1 | 27 | 956 | 1,026 | |
| 内 訳 | 特定財源 | 856 | 1,356 | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 研修に参加した件数 単 位 件 | 3 | 3 | 3 | 3 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 ○特定財源 中長期在留者居住地届出等事 務委託金【国】ほか |
| | 実績 単 位 | 3 | 4 | 4 | 3 | |
| | 投資 指 標 | 19,045 | 21,933 | 16,185 | 25,641 | |
| | 算 額 | 4,870 | 20,347 | 13,986 | 23,595 | |
| 内 訳 | 特定財源 | 14,175 | 1,586 | 2,199 | 2,046 | |
| 一般財源 | | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 窓口事務職員設置件数 単 位 人 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 ○特定財源 個人番号カード交付事業費補 助金【国】(10/10)ほか <名称変更事業>「窓口非常勤嘱 託員設置事業」から名称変更 |
| | 実績 単 位 | 2 | 2 | 4 | 5 | |
| | 投資 指 標 | 3,673 | 3,676 | 4,988 | 10,838 | |
| | 算 額 | | 2,888 | 3,702 | 7,608 | |
| 内 訳 | 特定財源 | 3,673 | 788 | 1,286 | 3,230 | |
| 一般財源 | | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策 04 市民に信頼と安心感を与えられる窓口の対応

| | | |
|----------------------------------|-------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 通知カード・個人番号カード関連事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】番号法に基づき、円滑な事務を行うために事務の一部を委任するとともに、確実な個人番号カードの交付事業を実施します。 【達成状況】確実な個人番号カードの交付を行うため、本人確認を徹底したほか、休日の交付窓口を開設しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・3項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> 個人番号の生成を地方公共団体情報システム機構に委任し、法令に基づき適正な番号付番を行いました。 個人番号カードを窓口において適正に交付しました。 法令に基づき市が行うこととされている事務の一部を地方公共団体情報システム機構に委任し、全国共通の事務内容により円滑に業務を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 市民課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 火葬場使用料補助事業 | | 【事業意図・ねらい】火葬場使用料について、市民の負担の軽減を図ります。 【達成状況】補助金の交付により、市民の負担の軽減が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・4目 | 火葬場利用料3万円を超える場合、超えた金額について補助しました。（ただし、上限は2万円です） |
| 事業主体 | | |
| 市民課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 東部出張所窓口囑託員設置事業 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | 一般 | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 東部出張所 【滝沢市主体】 | | |
| 小 | | 計 |

01 多様なつながりによって市民が行動しているまち

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
|------|----------|--------|--------|--------|--------|----------------------------------|--------|
| 活動指標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 100 | 100 | 100 | 100 | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 79 | 4,311 | 8,095 | 23,774 | ○特定財源 個人番号カード交付事業費補助金【国】10/10 | |
| | 内 | 特定財源 | 79 | 4,146 | 8,092 | | 23,774 |
| | | 一般財源 | | 165 | 3 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 100 | 100 | 100 | 100 | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 6,935 | 5,895 | 6,165 | 7,792 | | |
| | 内 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | 6,935 | 5,895 | 6,165 | | 7,792 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 26,000 | 26,000 | | | ○全体事業期間 平成27年度～平成30年度 | |
| | 実績値 | 26,500 | 24,962 | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,887 | | | | | |
| | 内 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | 1,887 | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 32,476 | 37,198 | 36,389 | 69,071 | | |
| | 内 | 特定財源 | 4,950 | 27,408 | 26,736 | | 56,003 |
| | | 一般財源 | 27,526 | 9,790 | 9,653 | | 13,068 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
|-----|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----|-----------|
| 投資指 | 年度別事業費 | 2,085,608 | 2,062,313 | 2,142,150 | 2,026,390 | | |
| | 内 | 特定財源 | 88,300 | 132,535 | 241,738 | | 141,814 |
| | | 一般財源 | 1,997,308 | 1,929,778 | 1,900,412 | | 1,884,576 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 01 支えあう地域福祉の推進

計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

市民一人ひとりが自分らしい幸福感を育むために、子どもから高齢者、障がいのある人もない人もそれぞれの役割を担い、地域の絆を大切にしながら、自助、互助、共助、公助が一体となって共に生き、健やかで笑顔にあふれて暮らしている状態を目指します。

政策目標値の達成状況

| No | 政策目標指数 | 基準値 | 上：戦略目標見込値／下：達成値 | | | | 目標値 | 進捗状況 |
|----|-------------------------------------|--------|-----------------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度 | 進捗率(%) |
| 1 | 暮らし 自分が心身ともに元気と感じている人の割合 単位 % | 58.4 | 59 | 60 | 61 | 62 | 62 | C |
| | | | 60.7 | 59.6 | - | - | - | 33.3 |
| 2 | 幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 % | 60.1 | 64 | 68 | 71 | 75 | 75 | C |
| | | | 65.4 | 62.6 | - | - | - | 16.8 |

基本施策が4年間でめざす姿

- ・市民が地域で幸せに暮らすために、市民、地域コミュニティ、NPO、ボランティア組織、福祉サービス事業者、行政等が協働・連携し、支えあいのネットワークを広げ、笑顔あふれる地域創りを目指します。
- ・障がいのある方が地域で安心して暮らすことができるよう、障がいに対する理解の促進、社会参加のための交流の場の構築、学習の機会・就労の場の確保、自立を促進するためのサービスや情報の提供を図ります。
- ・みんなで支えあい安心して暮らすことができるよう、支えあいのネットワークの拡大、地域での見守り活動の充実、多様な相談に対応できる体制の整備を図ります。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況

| | |
|--|--------|
| C | 一部達成した |
| <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員、人権擁護委員、要援護者の地域支援者、市社協、自治会、NPO、ボランティア団体、社会福祉法人などの地域支援者間の情報共有の機会の構築と自治会との連携の強化については、時代に即した多様な情報共有の在り方を踏まえながら、引き続き検討してまいります。 ・滝沢市自立支援協議会（滝沢市における障がい福祉の関係者による連携及び支援体制に関する協議を行う場）で、市内の相談支援体制、滝沢市の障がい福祉政策の在り方などについて、協議を行いました。 | |

| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|--------------------------|---|
| 民生委員推薦会事務 (義務的事業) | 【事業意図・ねらい】地域における福祉促進のため、市民と行政とのパイプ役を果たす、民生委員・児童委員の適正な人材を推薦します。 【達成状況】令和2年度は欠員に係る地域からの推薦を受け、推薦会を3回開催しました。 |
| 継続区分 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 民生委員・児童委員や主任児童委員が欠員となっている地域からの推薦に合わせ、推薦会を3回開催しました。 |
| 事業主体 | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | |

(単位 千円)

| 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|--|-------------|--------|--------|-------|-------|--------------------------------|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・市民と地域、団体、企業、行政が一丸となって健康づくりを推進しました。 ・子育て支援のため、多様な保育等の確保や経済的支援の充実を図りました。 ・高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムを深化させました。 ・障がいのある人が地域で安心して暮らせるよう、自立の支援を進めました。 ・生活保護をはじめとしたセーフティネット、社会保障制度の確実な実施に努めました。 | | | | | | |
| 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | | | | | |
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりの更なる展開を図ります。 ・待機児童の解消、保育士の確保を図ります。 ・高齢者及び障がい者が地域で安心して暮らせるよう、支援体制づくりを進めます。 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりの更なる展開が図られました。 ・前年度に比べ待機児童の解消が図られました。 ・高齢者及び障がい者が地域で安心して暮らせるよう、支援体制づくりを進めました。 | | | | | | |
| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市地域福祉計画（計画期間：平成28年度から令和4年度まで）を推進するにあたり、計画を構成する10の実施計画、地域福祉課が所管する第6期滝沢市障がい福祉計画、第2期滝沢市障がい児福祉計画（各計画期間：令和3年度から令和5年度まで）の2つの計画の更新等を行う他、関係課と連携し地域福祉計画全体の進捗に寄与しました。 ・障害者総合支援法等の法令並びに第1次滝沢市障がい者計画（計画期間：平成29年度から令和4年度まで）、第5期滝沢市障がい福祉計画及び第1期滝沢市障がい児福祉計画（計画期間：平成30年度から令和2年度まで）に基づく障害福祉サービスの提供を図りました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等で実施が義務付けられている事務事業を実施します。 ・障害者総合支援法、児童福祉法等の法令に基づいた適正な障害福祉サービスの提供と障害福祉サービスが必要な方への適切なサービス提供に努めます。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な主体との連携により地域での見守り活動が充実し、個々の相談に対応できる体制作りを進めます。 ・相談支援体制の強化と滝沢市内の障害福祉サービス提供事業者の育成等を目的とした「滝沢市自立支援協議会」を引き続き推進します。 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 民生委員推薦会開催回数 | 1 | 1 | 5 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単 位 回 | 1 | 1 | 5 | 3 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 39 | 39 | 195 | 116 | ○特定財源 民生委員推薦会負担金【県】 (定額) |
| | 内 特定財源 | 10 | 10 | 10 | 10 | |
| 算 額 | 内 一般財源 | 29 | 29 | 185 | 106 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
基本施策 01 支えあう地域福祉の推進

| | | |
|---------------------------------|-------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 民生委員・児童委員設置事業 | | 【事業意図・ねらい】社会奉仕の精神をもって、常に市民の立場に立って活動し、市民と行政とのパイプ役となる民生委員・児童委員の活動に対し支援を行います。 【達成状況】事業の意図やねらいのとおり、支援することができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | 委員個々の活動費用の支援を行うために、活動があった月に、月額定額で各法定民生児童委員協議会の会長(3名)8千円、副会長(6名)7千円、委員(89名)6千円で積算し、年2回に分けて支給しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 人権擁護事業 | | 【事業意図・ねらい】人権侵害問題に対する意識醸成及び人権思想の浸透を図ります。 【達成状況】市内小中学校、保育園、施設等へ訪問し人権教室や人権の花植え等の啓発活動により、人権侵害問題等への意識醸成を図ることができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | ・特設人権相談所（1回）を開設しました。 ・市内小中学校、保育園、福祉施設等での人権教室（19施設、全23コマ）や市内小中学校での人権の花運動（13回）、市内小中高等学校訪問（15回）を実施し、啓発に努めました。 ・盛岡人権擁護委員協議会負担金 65千円 ・いわて被害者支援センター負担金 66千円 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【他団体事業主体】 滝沢市人権擁護委員 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 更生保護事業 | | 【事業意図・ねらい】市の行事や研修を通して保護司の活動についての理解を深め、明るい社会を目指した事業展開へとつなげます。 【達成状況】更生保護事業の啓発活動（社会を明るくする運動）や、保護司の自主研修を支援することで円滑な保護司活動の推進が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | 定期研修への参加及び自主研修の実施、社明作文コンテスト等での社会を明るくする運動といった啓発活動等を実施しました。 ・更生保護法人岩手県更生保護協会負担金 69千円 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【他団体事業主体】 滝沢市保護司協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 盛岡地区福祉有償運送市町共同運営協議会運営事業 | | 【事業意図・ねらい】有償のボランティア輸送（福祉有償運送）について、その必要性、利用者の安全と利便の確保に係る方策等について検討する協議会を盛岡広域市町で共同で設置し、効率的に運営します。 【達成状況】効率的な福祉有償運送事業を運営することができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | 福祉有償運送に係る新規申請、変更申請及び運行管理等に関して、協議会を組織する者（国土交通省岩手運輸支局職員、盛岡広域振興局職員、岩手県タクシー協会盛岡支部及び紫波支部職員、福祉団体代表者、構成市町職員）により検討しました。 ・盛岡地区福祉有償運送市町共同運営協議会負担金 10千円 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市保護司協議会補助事業 | | 【事業意図・ねらい】犯罪者の更生と犯罪のない社会の構築、犯罪被害者支援を行う保護司の活動を支援します。 【達成状況】明るい社会づくりを推進することができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | 本事業は、公募補助事業であり、定期研修への参加及び自主研修の実施、社明作文コンテスト等での社会を明るくする運動といった啓発活動等を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【他団体事業主体】 滝沢市保護司協議会 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|--------|--------|-------|-------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 98 | 98 | 98 | 99 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 98 | 96 | 93 | 96 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 7,146 | 7,134 | 7,128 | 6,942 | ○特定財源 民生委員・児童委員指揮監督 事務費交付金【県】(定額) |
| | 内 特定財源 | 7 | 8 | 8 | 8 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 7,139 | 7,126 | 7,120 | 6,934 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 9 | 9 | 9 | 9 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 9 | 9 | 9 | 9 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 856 | 567 | 525 | 510 | ○特定財源 人権啓発活動委託金 【県】(10/10) |
| | 内 特定財源 | 561 | 430 | 394 | 377 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 295 | 137 | 131 | 133 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 21 | 22 | 22 | 22 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 21 | 19 | 18 | 18 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 85 | 89 | 177 | 69 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 85 | 89 | 177 | 69 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 1 | 1 | 2 | 2 | ○全体事業期間 平成17年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1 | 2 | 2 | 2 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 15 | 10 | 15 | 10 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 15 | 10 | 15 | 10 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 21 | 22 | 22 | 22 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 21 | 19 | 18 | 18 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 185 | 185 | 185 | 185 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 185 | 185 | 185 | 185 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 01 支えあう地域福祉の推進

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|-------------------------------------|-------------|--|
| 滝沢市民生児童委員連絡協議会補助事業 | | <p>【事業意図・ねらい】地域における福祉推進のため、市民と行政とのパイプ役を果たす民生委員・児童委員の円滑な活動を支援します。</p> <p>【達成状況】民生委員・児童委員の円滑な活動を支援したことで、民生委員の資質の向上が図られました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【協働事業】 滝沢市民生児童委員連絡協議会 | | 滝沢市民生児童委員連絡協議会（各法定民生児童委員協議会含む）が行う自主研修、自主的活動の経費、その他の研修費に対して支援を実施しました。 |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市社会福祉協議会補助事業 | | <p>【事業意図・ねらい】地域福祉推進のためのパートナーである滝沢市社会福祉協議会の円滑な運営を図ります。</p> <p>【達成状況】きめ細やかな地域福祉の向上が広く図られ、効率的な福祉事業に寄与することができました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【協働事業】 社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会 | | 地域福祉推進のためのパートナーである滝沢市社会福祉協議会の円滑な運営に要する経費（人件費及びその他の事務費）に対して補助金を交付し、地域福祉の向上に資する事業が展開され、円滑な運営が行われました。 |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 消費者行政推進事業 | | <p>【事業意図・ねらい】盛岡広域市町が連携して消費者からの相談を受け、問題解決に向けた指導や協力を行うほか、岩手県消費者信用生活協同組合及び北日本銀行と契約を締結し、債務整理や生活再建資金を貸し付けます。</p> <p>【達成状況】多重債務者の生活状況を改善するための支援ができました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | <p>債務整理資金として13,000千円を預託し、4倍の貸付枠となる52,000千円で、生活再建資金として10,000千円を預託し、等倍の貸付枠でそれぞれ貸付を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盛岡広域市町消費者行政共同実施負担金 1,117千円 ・岩手県都市消費者行政連絡協議会負担金 8千円 |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市安心生活相談事業 | | <p>【事業意図・ねらい】多重債務や悪質商法など市民からの相談に的確に対応する体制を整備し、安心して生活できる地域をつくります。</p> <p>【達成状況】弁護士や司法書士による無料相談を滝沢市社会福祉協議会に委託し実施することにより、市民の生活相談の解決につながりました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【協働事業】 社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会 | | <p>弁護士による「無料弁護士相談」（月2回開催）、及び司法書士による「無料相談・登記相談」（月1回開催）を実施し、市民の身近な専門相談の場として生活相談の解決につながりました。</p> |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 社会福祉法人監査指導事業 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】社会福祉法第56条の規定に基づき、市長が所管する社会福祉法人に対して指導監督を実施します。</p> <p>【達成状況】各法人から定款変更の届出等の受理、許可等、法に基づく業務を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | 社会福祉法人の設立の認可、指導監督を行うための法人監査専門員1名を配置し、各法人からの定款変更の届出等の受理、認可等、法に基づく業務を行いました。また、1法人の指導監督を実施しました。 |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|--------|--------|--------|--------|------------------------|
| 活動指標 | 目標値 | 98 | 98 | 98 | 99 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 98 | 96 | 93 | 96 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,672 | 1,672 | 1,585 | 1,168 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算 | 内 一般財源 | 1,672 | 1,672 | 1,585 | 1,168 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 6 | 6 | 6 | 7 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 6 | 6 | 7 | 7 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 29,385 | 30,217 | 28,397 | 31,810 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算 | 内 一般財源 | 29,385 | 30,217 | 28,397 | 31,810 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 30 | 30 | 30 | 20 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 17 | 10 | 8 | 12 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 33,433 | 27,387 | 27,131 | 24,125 | ○特定財源 貸付金元金収入【その他】 |
| | 内 特定財源 | 33,000 | 27,000 | 26,000 | 23,000 | |
| 算 | 内 一般財源 | 433 | 387 | 1,131 | 1,125 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 130 | 130 | 130 | 130 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 111 | 134 | 132 | 124 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 401 | 449 | 449 | 449 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算 | 内 一般財源 | 401 | 449 | 449 | 449 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 7 | 7 | 7 | 7 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 7 | 7 | 7 | 7 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 2,292 | 2,347 | 2,426 | 2,347 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算 | 内 一般財源 | 2,292 | 2,347 | 2,426 | 2,347 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|--------------------------------|-------------|---|
| 地域福祉計画策定事業 | | 【事業意図・ねらい】滝沢市地域福祉計画を推進します。 【達成状況】滝沢市地域福祉計画に基づき、地域福祉に関わる各種取り組みを推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） 社会福祉法第107条の規定に基づき策定した滝沢市地域福祉計画に基づき、地域福祉に関わる各種取り組みを推進しました。 |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | |
| 事業主体 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 介護給付・訓練等給付費支給事業 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】障害者総合支援法に基づき、介護給付費や訓練等給付費を支給します。 【達成状況】障がいのある方の自立した生活や社会参加の促進が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） サービス利用申請に応じて、障がいの程度や希望に合ったサービスを提供し、障がいのある方が地域で安心して生活できるよう支援しました。 |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | |
| 事業主体 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 障害支援区分認定審査会事務 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】障害福祉サービス利用希望者の障害支援区分の認定調査を事業の意図やねらいを行い、主治医に意見書の作成を依頼し、障がいの現状と医学的見地から適切な審査・判定を行います。 【達成状況】適切な障害支援区分を認定しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） 92件の審査を実施しました。 |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | |
| 事業主体 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 自立支援医療費支給事業 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】身体の障がいを除去または軽減するために自立支援医療費を支給します。 【達成状況】日常生活の向上が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） 医療機関と連携を図り、身体に障がいのある方が利用しました。 |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | |
| 事業主体 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 補装具費支給事業 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】障害者総合支援法の規定に基づき、障がいのある方に対して補装具を支給します。 【達成状況】障がいのある方の日常生活の向上、社会参加が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） 126件分の補装具費を支給しました。 |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | |
| 事業主体 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|----------|------------------|---------|---------|---------|---------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 地域福祉計画策定懇話会の開催回数 | 0 | 0 | 1 | 0 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 回 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | | | 177 | | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 内訳 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | | | 177 | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 介護給付費利用者数 | 195 | 195 | 210 | 210 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 人 | 201 | 201 | 199 | 159 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 710,996 | 735,088 | 775,608 | 818,971 | ○特定財源 自立支援給付費負担金 【国】基準額の1/2、【県】 基準額の1/4、重度訪問介護 利用促進支援事業費補助金【 国】基準超過額の3/4 |
| | 内訳 | 特定財源 | 495,451 | 560,709 | 564,918 | 605,260 | |
| 一般財源 | | 215,545 | 174,379 | 210,690 | 213,711 | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 異議申し立て件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 件 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 1,001 | 1,103 | 1,115 | 1,090 | ○特定財源 障害支援区分認定審査会運営 費負担金【その他】 |
| | 内訳 | 特定財源 | 240 | 269 | 270 | 286 | |
| | | 一般財源 | 761 | 834 | 845 | 804 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 自立支援医療（更生医療）利用者数 | 14 | 15 | 15 | 16 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 人 | 13 | 18 | 15 | 15 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 32,303 | 38,450 | 36,273 | 41,571 | ○特定財源 障害者自立支援医療費負担金 【国】1/2【県】1/4 |
| | 内訳 | 特定財源 | 25,524 | 26,657 | 30,540 | 30,878 | |
| 一般財源 | | 6,779 | 11,793 | 5,733 | 10,693 | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 補装具費支給件数 | 120 | 120 | 120 | 120 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 件 | 129 | 118 | 125 | 126 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 14,148 | 13,551 | 18,860 | 23,331 | ○特定財源 自立支援給付費負担金 【国】1/2【県】1/4 |
| | 内訳 | 特定財源 | 11,250 | 11,250 | 11,250 | 15,088 | |
| | | 一般財源 | 2,898 | 2,301 | 7,610 | 8,243 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|------------------------------------|-------------|--|
| 障がい者地域生活支援事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】地域の実情に合った事業や利用者ニーズに沿った事業を選択して実施します。 【達成状況】地域に住む障がいのある方の福祉の向上が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | 計13事業のメニューを配置し、計11事業で実績がありました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 在宅酸素療法患者酸素濃縮器使用助成事業 | | 【事業意図・ねらい】在宅で酸素療法を実施している呼吸器機能障がい者に対して、電気代の一部を助成します。 【達成状況】酸素療法に係る電気代の一部助成を行い、福祉の向上が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | 7人の呼吸器機能障がい者に対して、酸素療法機器の使用に伴う電気代の一部を助成しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 在宅重度障害者家族介護慰労手当支給事業 | | 【事業意図・ねらい】在宅で重度障がい者を介護している家族等に対して慰労手当を支給します。 【達成状況】手当の支給により、介護者を慰労するとともにその負担の軽減を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | 住民税非課税世帯であり、かつ障害福祉サービスを一定以上利用していない在宅の重度障がい者を介護している家族に対し、慰労手当を支給しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 障がい者支援相談員設置事業 | | 【事業意図・ねらい】障がいのある方が地域において自立した生活を送ることができるよう、相談に応じます。 【達成状況】必要な助言や情報を提供しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | 身体障害者相談員4名、知的障害者相談員1名を委嘱し、地域において障がいのある方からの相談に応じ、必要な助言や情報提供を行いました。また、障がい者支援相談員2名を配置し、障がいのある方からの相談に応じたほか、障害支援区分認定調査等に従事しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市身体障害者福祉協会補助事業 | | 【事業の意図・ねらい】滝沢市身体障害者福祉協会が行う事業費の一部に対し、補助金を交付することにより、健全な運営を図ります。 【達成状況】障がいのある方の仲間を作り、社会参加等の支援が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | 滝沢市身体障害者福祉協会が行う事業の一部に対して補助金を交付し、身体障がい者の福祉の向上を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【他団体事業主体】 滝沢市身体障害者福祉協会 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|----------|--------|--------|--------|--------|--|
| 活動指 標 | 目標値 | 19 | 13 | 13 | 13 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 18 | 13 | 13 | 13 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 49,916 | 46,733 | 49,815 | 45,798 | ○特定財源 障害者地域生活支援事業費補 助金 【国】 基準額の1/2を上限 【県】 基準額の1/4を上限 |
| | 内 特定財源 | 18,168 | 21,650 | 19,027 | 19,027 | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 31,748 | 25,083 | 30,788 | 26,771 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 利用者 | 6 | 7 | 7 | 7 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 人 | 5 | 7 | 9 | 7 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 69 | 111 | 158 | 127 | ○特定財源 在宅酸素療法患者酸素濃縮器 使用助成事業費補助金 【県】 1/2 |
| | 内 特定財源 | 34 | 56 | 79 | 63 | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 35 | 55 | 79 | 64 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 受給者数 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 人 | 2 | 2 | 2 | 1 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 84 | 84 | 84 | 67 | ○特定財源 在宅重度障害者家族介護慰労 手当事業費補助金 【県】 1/2 |
| | 内 特定財源 | 42 | 42 | 42 | 33 | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 42 | 42 | 42 | 34 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 相談者数 | 90 | 90 | 90 | 110 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 単位 人 | 88 | 115 | 155 | 77 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 4,187 | 4,415 | 4,294 | 4,646 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 4,187 | 4,415 | 4,294 | 4,646 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 会員数 | 98 | 98 | 70 | 70 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 人 | 61 | 67 | 65 | 65 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 100 | 100 | 100 | 26 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 100 | 100 | 100 | 26 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

| | | |
|-----------------------------------|-----------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市手をつなぐ育成会補助事業 | | 【事業意図・ねらい】滝沢市手をつなぐ育成会が行う事業の一部に対し、補助金を交付することにより、健全な運営を図ります。 【達成状況】補助金の交付により健全な運営に寄与し、知的障がい児・者及びその家族の福祉の向上が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | 滝沢市手をつなぐ育成会が行う事業の一部（研修会・交流会）に対し補助金を交付することにより、会員の福祉の向上と組織の強化につながる支援を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【他団体事業主体】 滝沢市手をつなぐ育成会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 児童福祉法給付事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】障害児通所給付費、障害児相談支援給付費等を支給します。 【達成状況】障がい児の支援が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | サービス利用申請に応じて、障がいの状態や家族、本人の希望に合ったサービスを受けることができるよう必要な量を支給決定し、給付しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 難聴児補聴器購入費支給事業 | | 【事業意図・ねらい】身体障害者手帳の交付対象外で、補装具給付の対象にならない軽度・中度の難聴児に対して、補聴器購入・修理に係る費用を助成します。 【達成状況】補聴器購入・修理に係る費用を助成することで、難聴児の言語の獲得及びコミュニケーションの向上に寄与しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | 難聴児5人に補聴器購入費助成を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 特別障害者手当等支給事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】在宅の重度障がい者（児）に対し、特別障害者手当等を支給します。 【達成状況】障がいによる精神的、身体的、経済的な負担が軽減されました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | 在宅の重度障がい者（児）への障がいによる精神的、身体的、経済的な負担を軽減するために手当の支給を行いました（令和2年度末時点受給者数：障害児福祉手当25人、特別障害者手当57人）。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 在宅超重症児（者）等短期入所受入体制支援事業 | | 【事業意図・ねらい】在宅超重症児（者）の方々、短期入所利用がよりしやすくなるよう事業所への支援を行います。 【達成状況】利用者がおりませんでした。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | 在宅超重症児（者）等短期入所受入体制支援事業を実施しましたが、利用者がおりませんでした。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|--------|-------------------------|---------|---------|---------|---------|--|
| 活動指標 | 目標値／実績 | 会員数 | 50 | 50 | 50 | 50 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 人 | 42 | 42 | 42 | 40 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 53 | 53 | 180 | 53 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 53 | 53 | 180 | |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 児童福祉法給付費年間平均延利用者数 | 80 | 110 | 115 | 115 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 人 | 107 | 126 | 127 | 140 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 108,633 | 137,058 | 147,715 | 157,107 | ○特定財源 児童福祉法給付費負担金 【国】基準額の1/2上限 【県】基準額の1/4上限 【県】放課後等デイサービス 支援事業費補助金(10/10) |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 81,912 | 101,544 | 110,778 | |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | 26,721 | 35,514 | 36,937 | 43,911 | |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 補聴器支給件数 | 2 | 1 | 2 | 2 | ○全体事業期間 平成24年度～令和5年度 |
| | | 単 位 件 | 2 | 2 | 4 | 5 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 148 | 127 | 223 | 245 | ○特定財源 岩手県難聴児補聴器購入助成 事業費補助金【県】1/2 |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 73 | 63 | 94 | |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | 75 | 64 | 129 | 123 | |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 受給者数 | 90 | 89 | 83 | 83 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 |
| | | 単 位 人 | 91 | 83 | 81 | 82 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 22,662 | 22,567 | 22,175 | 22,691 | ○特定財源 特別障害者手当等負担金【国】 3/4 |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 16,996 | 17,024 | 16,577 | |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | 5,666 | 5,543 | 5,598 | 5,741 | |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 在宅超重症児(者)等短期入所 事業利用者 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 人 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | | | | | ○特定財源 在宅超重症児(者)等短期入 所受入体制支援事業費補助金 【県】1/2 |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | | |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
基本施策 01 支えあう地域福祉の推進

| | | |
|------------------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 障がい者計画・障がい福祉計画策定事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 障害者基本法、障害者総合支援法の規定により、障がいのある方のための施策に関する当該計画を推進するとともに、次期計画を策定します。 【達成状況】 関係計画を推進し、障がい（児）福祉計画を策定しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・2目 | 第1次滝沢市障がい者計画（平成29年度～令和4年度）、第5期滝沢市障がい福祉計画及び第1期滝沢市障がい児福祉計画（平成30年度～令和2年度）に基づく、各取り組みを推進しました。また、第6期障がい福祉計画及び第2期滝沢市障がい児福祉計画（令和3年度～令和5年度）を策定しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 戦傷病者等援護事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 先の大戦で公務のために国に殉じた元軍人等の遺族に対して、弔慰金や給付金を支給し、国の弔意を示します。 【達成状況】 令和2年度は特別弔慰金104件の進達を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 弔慰金の申請を受け、県援護担当課への進達を行いました。 弔慰金の交付事務を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 災害時避難行動要支援者支援事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 災害発生時に高齢者世帯などの避難行動要支援者が円滑に避難することができるよう避難行動要支援者名簿を作成します。 【達成状況】 避難行動要支援者名簿を作成し、避難支援等関係者（民生児童委員、自治会、自主防災組織、関係機関等）に配布しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 災害時避難行動要支援者の新規対象者に対して登録案内通知を発送しました。また、年1回災害時避難行動要支援者台帳登録者名簿を調製し、民生委員、自治会、関係機関に配付しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 自立支援医療費（精神通院医療）支給事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 医療機関等と連携し、広報誌等を利用し制度の周知を図ります。 【達成状況】 法令に基づき進達事務を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 申請事務取扱件数は923件ありました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 特別児童扶養手当支給事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 広報誌、障がい者福祉ガイドブック、特別児童扶養手当リーフレットを利用し、特別児童扶養手当制度の周知を図ります。 【達成状況】 法に基づき推進事務を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 特別児童扶養手当の受給者は、211人の実績がありました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|----------|--------|--------|-------|-------|-------------------------|
| 活動指 標 | 目標値 | 3 | 0 | 0 | 3 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2 | 0 | 0 | 2 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 112 | | | 114 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 112 | | | 114 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 20 | 5 | 1 | 70 | ○全体事業期間 昭和40年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 55 | 2 | 0 | 104 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 1,880 | 1,980 | 2,080 | 2,080 | ○全体事業期間 平成19年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1,641 | 1,631 | 1,639 | 1,654 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 1,400 | 1,450 | 1,500 | 1,550 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1,385 | 1,366 | 1,606 | 923 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 220 | 220 | 230 | 240 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 209 | 222 | 214 | 211 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

| | | |
|----------------------------|----------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 障がい者手帳交付事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】身体障害者福祉法、知的障害者療育手帳交付規則並びに精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき手帳の交付を受け付けます。 【達成状況】法律に基づき、進達及び交付事務を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 令和2年度末において、身体障害者手帳1,494人、療育手帳313人、精神障害者保健福祉手帳580人の方が手帳を所持しています。 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| プレミアム付商品券事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 臨時福祉給付金（経済対策分）給付事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 臨時福祉給付金給付事業 (義務的事業) | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 地域福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 計 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|---|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------------------|
| 活動指標 | 目標値 障がい者手帳交付（所持者数） 件数 | 2,500 | 2,550 | 2,380 | 2,410 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 単 位 件 | 2,334 | 2,344 | 2,344 | 2,387 | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 販売金額に対する使用金額の割合 単 位 % | 0 | 0 | 100 | | ○全体事業期間 令和元年度～令和元年度 |
| | 実績値 単 位 % | 0 | 0 | 99.6 | | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | | | 35,338 | | |
| | 内 特定財源 | | | 35,338 | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 臨時福祉給付金支給者数 単 位 人 | 0 | | | | ○全体事業期間 平成28年度～平成29年度 |
| | 実績値 単 位 人 | 0 | | | | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 臨時福祉給付金支給者数(平成29年度は返還のみのため、0) 単 位 人 | 0 | | | | ○全体事業期間 平成29年度～平成29年度 |
| | 実績値 単 位 人 | 0 | | | | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 2,124 | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 2,124 | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 1,022,045 | 1,069,536 | 1,160,328 | 1,183,568 | |
| | 内 特定財源 | 683,268 | 766,712 | 815,325 | 824,298 | |
| | 内 一般財源 | 338,777 | 302,824 | 345,003 | 359,270 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

| | | |
|---|-----------------|---|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
| <p>要保護者等または経済的に困窮するなど様々な生活上の困難を抱えている方が、行政や関係機関の相談支援を受けながら、それぞれの課題を解決でき、また、地域であたたかい支援を受ける中で、社会とのつながりや周囲から支えられていることを実感し、それぞれの希望に向かって前向きに踏み出すことができるような状態を目指します。</p> | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| A | 達成した | |
| <p>【重点課題】・研修等による職員の育成、関係機関との支援ネットワークの充実及び健康管理支援事業の準備等、生活保護運営体制の充実・強化を行います。</p> <p>・関係機関と連携し、生活困窮者の方々に対しての総合的・包括的な相談支援体制の充実・強化を行います。</p> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <p>・職員育成及びネットワークの充実・強化に加え、健康管理支援事業を実施できる体制を構築しました。</p> <p>・支援調整会議において、関係者による支援方法の協議を行うなど、総合的・包括的な相談支援体制の充実を図りました。</p> | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| <p>行旅死病人等取扱事業</p> <p style="text-align: center;">（義務的事業）</p> | | <p>【事業意図・ねらい】身元が不明な病人の救護、身元不明又は葬祭を行う者がいない死亡人の火葬や埋葬等は、市の責務で実施することにより、安心して生活ができるように図ります。</p> <p>【達成状況】当年度は、実績がありませんでした。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | 身元不明又は葬祭を行う者がいない死亡人の葬祭等の実績はありませんでした。 |
| 事業主体 | | |
| 生活福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| <p>生活困窮者自立支援事業</p> <p style="text-align: center;">（義務的事業）</p> | | <p>【事業意図・ねらい】生活困窮している方に対して支援を行うことにより、抱えている問題の解決を図り、困窮することなく生活ができるようにします。</p> <p>【達成状況】244人からの相談を受けて必要な助言や支援を実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・1目 | 自立相談支援事業、住居確保給付金の支給及び子どもの学習生活支援事業を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 生活福祉課 【協働事業】 滝沢市社会福祉協議会、NPO法人 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| <p>生活保護総務事務</p> <p style="text-align: center;">（義務的事業）</p> | | <p>【事業意図・ねらい】生活保護等の事務に必要な行政事務経費であり、関係事務を円滑に実施することで安心と希望のある生活の実現を図ります。</p> <p>【達成状況】生活保護を305世帯に実施し、必要となる支援を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・3項・1目 | 生活保護事務等に必要不可欠となる費用（扶助以外の事務的経費）を使用して生活保護等を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 生活福祉課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|---|------|--------|--------|--------|--------|---|
| A | | 達成した | | | | |
| <p>・外部研修への参加等によりケースワーカーなど相談支援に当たる職員の育成や支援技術の向上を図ると共に、庁内及び庁外の関係機関と随時連携し、生活保護運営体制の充実を図りました。</p> <p>・生活困窮者自立支援制度に基づき、委託先の滝沢市社会福祉協議会及び関係機関と連携し、相談支援体制の充実を図りました。</p> | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | | 課題あり | | | | |
| <p>【今後の方向性】 引き続き生活保護運営体制の充実に向け、ケースワーカー等相談支援に当たる職員の育成及び支援技術の向上を図るとともに、相談窓口機能の充実、関係機関との更なる連携強化及び支援ネットワークの充実を図ります。</p> <p>【引継課題】 ・生活保護の実施体制、生活困窮者への支援体制の充実、関係機関との連携の強化、自立のための支援は、一定の終着点があるものではないことから常に向上をさせていく必要があります。</p> | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 決算 | | | | | ○特定財源 行旅死病人等取扱事業交付金 ・返戻金【その他】(10/10) |
| | 内 | | | | | |
| | 特定財源 | | | | | |
| | 一般財源 | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 120 | 125 | 135 | 140 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 132 | 136 | 140 | 244 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 16,004 | 15,969 | 16,193 | 18,676 | ○特定財源 生活困窮者自立相談支援事業費等負担金【国】(3/4)、生活困窮者就労準備支援事業費等補助金【国】(1/2) |
| | 内 | | | | | |
| | 特定財源 | 11,228 | 11,953 | 11,241 | 15,308 | |
| | 一般財源 | 4,776 | 4,016 | 4,952 | 3,368 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 292 | 288 | 278 | 295 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 279 | 282 | 289 | 305 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 11,606 | 12,049 | 12,699 | 15,988 | ○特定財源 生活困窮者自立相談支援事業費等負担金【国】対象事業費×3/4、生活困窮者就労準備支援事業費等補助金【国】対象事業費×3/4または1/2他 |
| | 内 | | | | | |
| | 特定財源 | 5,131 | 5,164 | 4,928 | 7,818 | |
| | 一般財源 | 6,475 | 6,885 | 7,771 | 8,170 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 02 安心と希望のある生活への支援

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|-------------------------------|-------------|--|
| 生活保護事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】生活保護を実施することにより、困窮することなく生活ができることを目指し、安心と希望のある生活の実現を図ります。 【達成状況】生活保護を305世帯に実施し、必要となる支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・3項・2目 | 生活保護受給世帯に対して生活保護費の支給及び必要となる支援を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 生活福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中国残留邦人生活支援給付事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】支援給付を実施することにより、困窮することなく生活ができることを目指し、安心と希望のある生活の実現を図ります。 【達成状況】支援給付を1世帯に実施し、必要となる支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・3項・2目 | 中国残留邦人1世帯に対して支援給付費の支給及び必要となる支援を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 生活福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 | | 計 |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|-----------|----------|---------|---------|---------|--|
| 活動指標 | 生活保護受給世帯数 | 292 | 288 | 278 | 295 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 世帯 | 279 | 282 | 289 | 305 | |
| 実績 | 単位 | | | | | ○特定財源 生活保護費等負担金【国】(3/4)、生活保護費負担金【県】対象事業費×1/4、生活保護返還金【その他】 |
| 投資 | 年度別事業費 | 620,002 | 580,144 | 569,138 | 608,017 | |
| 算 | 内 特定財源 | 454,185 | 440,861 | 466,069 | 460,299 | |
| | 内 一般財源 | 165,817 | 139,283 | 103,069 | 147,718 | |
| 指標 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 支援給付受給世帯数 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 世帯 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| 実績 | 単位 | | | | | ○特定財源 生活保護費等負担金【国】(3/4) |
| 投資 | 年度別事業費 | 1,262 | 1,292 | 1,323 | 1,459 | |
| 算 | 内 特定財源 | 946 | 969 | 992 | 1,094 | |
| | 内 一般財源 | 316 | 323 | 331 | 365 | |
| 指標 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 投資 | 年度別事業費 | 648,874 | 609,454 | 599,353 | 644,140 | |
| | 内 特定財源 | 471,490 | 458,947 | 483,230 | 484,519 | |
| 算 | 内 一般財源 | 177,384 | 150,507 | 116,123 | 159,621 | |
| | 指標 | 他団体事業負担額 | | | | |

| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
|---|--|---|
| すべての子どもは、生きる権利、守られる権利、参加する権利そして愛情を持って育てられ健やかに成長する権利があります。そのために、子ども及び子育てへの支援を通じ、子どもの最善の利益が図られる環境の整備を目指します。 | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| <p>【重点課題】 「滝沢市子ども・子育て支援事業計画」に基づく子どもと子育てにやさしい環境づくり及び児童虐待等の防止と早期発見</p> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所定数の増や弾力的な運用により、保育サービスの拡大に努めました。また、放課後児童クラブの増設や、事業所間での登録児童調整により待機児童の解消に努めました。 ・児童家庭相談援助ネットワーク会議を通じ、関係機関との連携を強化し、児童虐待防止と早期対応に取り組みました。 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 放課後児童健全育成事業 | <p>【事業意図・ねらい】保護者が就労等で家庭にいない児童を対象に、遊びや生活の場を提供することにより、放課後における児童の健全な育成を図ります。</p> <p>【達成状況】市内19か所の放課後児童クラブの運営委託を行うとともに、鶴飼小学校区に令和3年度からの新たなクラブ開設に向けての準備を進めました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> ・市内19か所の放課後児童クラブの運営委託を実施し、放課後における児童の居場所の確保に努めました。 ・鶴飼小学校区に新たな放課後児童クラブを開設するため、運営事業者へクラブ開設に係る施設改修費等の補助を実施しました。（令和3年4月から開所） |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【協働事業】 放課後児童クラブ運営団体 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 家庭児童相談員設置事業 | <p>【事業意図・ねらい】家庭児童相談員による育児相談の対応や家庭訪問等により児童虐待防止や早期発見・対応します。</p> <p>【達成状況】家庭児童相談員を中心にネットワークを構築し、育児相談や家庭訪問により育児の悩みを解消し、虐待防止や早期発見に繋がりました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・1目 | 相談員の設置により、保護者の育児における不安・悩みを軽減し、また近年増加している虐待等の防止、早期発見に繋げることができました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 保育料等滞納整理調査員設置事業 | <p>【事業意図・ねらい】保育料等滞納整理調査員を設置し、催告の発送と分納相談の対応を行います。</p> <p>【達成状況】催告の発送と分納相談を実施したことで、現年分の保育料収納率100%を達成しました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・1目 | 滞納整理調査員を1名設置し、催告の発送及び分納相談に努め、現年度分の保育料収納率について100%を達成しました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|---|----------|---------|---------|---------|---------|--|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <p>安心して子育てができ、子どもたちがすくすくと健やかに育つように、次の各種事業を実施し、環境を整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「滝沢市子ども・子育て支援事業計画」に基づく、幼児期の学校教育・保育のサービスの提供、放課後児童健全育成事業、地域子育て支援拠点事業、病児保育、ファミリー・サポートセンター事業等の地域子ども子育て支援事業の実施 ・児童手当、児童扶養手当の支給による子育て世帯やひとり親世帯への支援 ・滝沢市児童家庭相談援助ネットワーク会議等関係機関との連携強化による児童虐待防止と早期発見・対応 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 「滝沢市子ども・子育て支援事業計画」の着実な実施により、子どもと子育て世帯にやさしい環境づくりに努めます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て支援事業計画に基づく多様な保育等の確保 ・教育・保育の連携と提供体制の確保 ・放課後の子ども達の居場所づくりと環境改善 ・重篤化、増加する児童養護ケースへの対応 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 800 | 800 | 848 | 731 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 760 | 768 | 796 | 831 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 157,428 | 154,908 | 194,888 | 207,631 | ○特定財源 子ども・子育て支援交付金【国】(1/3)、【県】(1/3) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | 95,348 | 103,792 | 122,016 | 128,928 | |
| | 内 一般財源 | 62,080 | 51,116 | 72,872 | 78,703 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 7,318 | 7,443 | 7,908 | 8,730 | ○特定財源 子ども・子育て支援交付金【国】(1/3) 【県】(1/3) |
| | 内 特定財源 | 637 | 647 | 528 | 534 | |
| | 内 一般財源 | 6,681 | 6,796 | 7,380 | 8,196 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 99 | 99 | 99 | 99 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 99.64 | 99.87 | 99.98 | 100 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 2,300 | 2,301 | 2,303 | 2,342 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 2,300 | 2,301 | 2,303 | 2,342 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
基本施策 03 子どもが安心して暮らせる環境づくり

| | | |
|-----------------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 児童福祉施設等産休等代替職員費補助事業 | | 【事業意図・ねらい】保育施設の保育士等が産前産後休暇や病気休暇を取得する際、代替職員の賃金を補助することで事業主の負担軽減を行うものです。 【達成状況】保育士等の職場環境の改善及び出産しやすい環境を整備することにより、少子化対策に寄与しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・産前産後の保育士等の代替職員の賃金に対して助成を行い、保育士等の職場環境の改善及び出産しやすい環境づくりに努めました。 ・令和2年度の実績は産休者5名でした。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 子ども・子育て支援交付金事業 | | 【事業意図・ねらい】就労形態の多様化に応じて、きめ細やかな保育サービスを提供することにより、就労と子育ての両立支援を図ります。 【達成状況】事業計画に基づいて、子育て世帯への子育て支援対策として、各種事業を実施し、子育て支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・2目 | 多様な就労形態の子育て世帯への子育て支援対策として以下の事業を実施し、子育てがしやすいと感じられる環境づくりに努めました。 （一時預かり事業、延長保育事業、病児保育事業、地域子育て支援拠点事業、ファミリーサポートセンター運営委託事業、子育て支援短期利用事業） |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 子どものための教育・保育給付委託事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】日中家庭で保育できない児童に保育を行うことで、家庭における仕事と子育ての両立を支援します。 【達成状況】市内（17か所）及び市外の保育施設で保育を行い、仕事と子育ての両立を支援しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・2目 | 市内（17か所）及び市外の保育施設に対して運営費（委託料）を措置することにより、保育施設の安定運営が図られました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 障がい児保育巡回指導事業 | | 【事業意図・ねらい】障がい児や発達に課題のある未就学児への指導を保育士が専門家から受けることで、未就学児の発達を促します。また、幼児ことばの教室の運営により、未就学児のことば等の発達を支援します。 【達成状況】巡回指導を希望した全ての保育等施設で指導を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導を希望する保育施設を対象として実施しました。 ・指導員数：12名（特別支援学校教員・特別支援学級教員・児童発達支援員） ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の施設における2回目の指導を電話相談に代えて実施しました。 ・幼児ことばの教室において、ことば等の発達に課題がみられる就学前の児童を対象に適切な指導をすることにより、児童の健全な発育を支援しました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 児童手当給付事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】中学校修了前の児童を養育している保護者へ児童手当を支給することにより、安心して子育てができる社会を作ることを目的とします。 【達成状況】子育てにかかる経済的負担を軽減し、次世代の社会を担う子どもの健全な育成が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・2目 | 中学校修了前の子どもを養育している方に児童手当を支給し、子育て世帯の経済的負担の軽減が図られました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成16年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| 投資指 | 決 算 | 1,922 | 4,637 | 4,032 | 1,542 | ○特定財源 児童福祉施設等産休等代替職員費補助金【県】(10/10) |
| | 内 訳 | 1,922 | 4,637 | 4,032 | 1,542 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 16 | 16 | 16 | 17 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 16 | 16 | 16 | 17 | |
| 投資指 | 決 算 | 127,109 | 125,935 | 146,748 | 191,629 | ○特定財源 子ども・子育て支援交付金【国】(1/3) 【県】(1/3) 他 |
| | 内 訳 | 82,118 | 82,754 | 85,622 | 115,490 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | 44,991 | 43,181 | 61,126 | 76,139 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 16 | 16 | 16 | 17 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 16 | 16 | 16 | 17 | |
| 投資指 | 決 算 | 1,956,708 | 2,028,018 | 2,173,554 | 2,334,889 | ○特定財源 子どものための教育・保育給付交付金・負担金 満3歳以上【国】(1/2)【県】(1/4)、満3歳未満【国】(56.835/100)【県】(21.5825/100)他 <名称変更事業>「保育所運営委託事業」から名称変更 |
| | 内 訳 | 1,286,372 | 1,390,930 | 1,466,256 | 1,646,512 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | 670,336 | 637,088 | 707,298 | 688,377 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成19年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| 投資指 | 決 算 | 2,644 | 2,212 | 2,288 | 2,158 | ○特定財源 |
| | 内 訳 | 2,644 | 2,212 | 2,288 | 2,158 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 86,800 | 86,700 | 86,600 | 84,192 | ○全体事業期間 平成24年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 85,758 | 84,757 | 83,419 | 82,507 | |
| 投資指 | 決 算 | 956,507 | 946,022 | 929,193 | 917,385 | ○特定財源 児童手当国庫負担金【国】(0歳～3歳未満の被用者:37/45、その他4/6)、児童手当県負担金【県】(0歳～3歳未満の被用者4/45、その他1/6)他 |
| | 内 訳 | 812,283 | 801,996 | 771,675 | 792,374 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | 144,224 | 144,026 | 157,518 | 125,011 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
基本施策 03 子どもが安心して暮らせる環境づくり

| | | |
|--|-----------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 保育対策総合支援事業 | | 【事業意図・ねらい】保育人材の確保に必要な措置を総合的に講ずることで、待機児童の解消を図るとともに、子どもを安心して育てることができる環境づくりを行います。 【達成状況】保育士確保支援として、宿舍借り上げ支援事業を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・市内保育施設等の設置者に宿舍の借り上げを委託し、市が委託料の一部を支払うことにより、6施設13人の保育士に対し支援を行いました。 ・家庭的保育事業及び小規模保育事業等の地域型保育に従事する者の育成を目的とした子育て支援員研修については、新型コロナウイルス感染症の影響によりやむを得ず中止となりました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 子育てのための施設等利用給付事業（保育） （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】就労形態の多様化の中、夫婦共働きの増加に応じて、子育て支援を提供することにより、子どもの保護者の経済的負担の軽減を図ります。 【達成状況】事業計画に基づき、子育て支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・2目 | 当初の計画の通り、認可外保育施設や一時預かり事業などの対象施設等について、支給要件を満たした子どもが利用した際に要する費用を支給し、経済的負担の軽減を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 児童扶養手当支給事業 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】児童扶養手当は、離婚等によるひとり親世帯等、父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ります。 【達成状況】手当の申請から認定・支給までの事務を執行しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・3目 | 申請、審査、認定、支給事務等年度を通して遺漏なく事務を執り進め、周知等も含め、ひとり親世帯の生活の安定と自立の促進を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 母子・父子自立支援事業 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】ひとり親家庭の親を対象に、離別直後の精神安定を図り、その後の自立に向けた支援を行います。 【達成状況】自立に必要な情報提供、相談支援などの支援を行うとともに、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> ・支援を必要としているひとり親家庭等の相談に応じ、自立に必要な情報提供及び支援を行いました。 ・母子家庭等自立支援教育訓練給付金の支給により、ひとり親家庭の経済的な自立に効果的な資格の取得を支援しました。 ・児童扶養手当受給者世帯等に対する、ひとり親世帯臨時特別給付金事業（令和2年度のみ）を行い、自立に必要な支援をしました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 姥屋敷保育所管理運営事業 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】保護者が子育てしやすい環境を目指し、山間地（開拓地）等における保育を要する児童を対象に必要な保育を行い、児童の健全育成を図ります。 【達成状況】必要な保育を実施し、児童の健全育成を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・4目 | <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市保育協会へ保育所の運営委託を行い、姥屋敷の地域において保育を必要とする児童の保育を実施しました。 ・令和3年3月31日をもって社会福祉法人滝沢市保育協会へ姥屋敷保育所を無償譲渡しました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【他団体事業主体】 社会福祉法人滝沢市保育協会（指定管理者） | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|----------|---------|---------|---------|---------|---|
| 活動指 標 | 目標値 | 0 | 0 | 15 | 20 | ○全体事業期間 令和元年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 4 | 13 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | 2,147 | 21,503 | ○特定財源 保育対策総合支援事業費補助金【国】 (宿舍借り上げ分 1/2) (新型コロナウイルス感染症 対策事業分 10/10)他 |
| | 内 特定財源 | | | 795 | 15,696 | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | | | 1,352 | 5,807 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 0 | 0 | 2 | 4 | ○全体事業期間 令和元年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 2 | 4 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | 1,840 | 6,784 | ○特定財源 子育てのための施設等利用給 付交付金 【国】(1/2) 【県】(1/4) |
| | 内 特定財源 | | | 1,840 | 1,537 | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | | | | 5,247 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 540 | 540 | 540 | 540 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 533 | 512 | 513 | 518 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 231,074 | 228,999 | 286,484 | 229,694 | ○特定財源 児童扶養手当給付費負担金 【国】(1/3) |
| | 内 特定財源 | 76,536 | 76,536 | 96,370 | 74,670 | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 154,538 | 152,463 | 190,114 | 155,024 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 6,138 | 5,853 | 4,410 | 6,962 | ○特定財源 母子家庭等対策総合支援事業 費補助金【国】(3/4)、児童 虐待・DV対策等総合支援事業 費補助金【国】(1/2)他 |
| | 内 特定財源 | 4,354 | 3,716 | 3,277 | 2,093 | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 1,784 | 2,137 | 1,133 | 4,869 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 11 | 10 | 10 | 3 | ○全体事業期間 昭和38年度～令和2年度 |
| | 実績値 | 13 | 10 | 8 | 5 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 16,118 | 16,578 | 16,510 | 16,813 | ○特定財源 保育所保育料、延長保育利用 料【その他】 |
| | 内 特定財源 | 1,617 | 1,612 | 1,029 | 905 | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 14,501 | 14,966 | 15,481 | 15,908 | 令和3年度～繰越明許費1,398千 円 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
基本施策 03 子どもが安心して暮らせる環境づくり

| | | |
|-------------------------------------|-----------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 児童福祉施設維持管理事業 | | 【事業意図・ねらい】市で管理している保育施設、放課後児童健全育成施設等の児童福祉施設について、適正な維持管理を行い、児童の健全育成を図ります。 【達成状況】必要な修繕等を実施し、適正な維持管理を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・4目 | 施設の適正な維持管理を行い、児童の健全育成を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 保育所等整備事業 | | 【事業意図・ねらい】市内の待機児童の解消を目的に、法人による保育園等の園舎の改築等を支援します。 【達成状況】川前保育園の改築に係る建設事業への補助を行い、待機児童の解消及び保育環境の改善に努めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・4目 | 令和元～2年度の2ヶ年度で実施した川前保育園の改築に係る建設事業（2年目）への補助を行いました。（事業の完了により、定員10名の増員） |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【他団体事業主体】 社会福祉法人、学校法人 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 私立幼稚園預かり保育補助事業 | | 【事業意図・ねらい】幼稚園の通常の教育時間外に預かり保育を行う施設に補助を行うことにより、働きながら子育てをする保護者の支援を行います。 【達成状況】預かり保育の実施によって働きながら子育てする保護者の支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・4項・1目 | 預かり保育実施時間に応じて、滝沢市私立幼稚園預かり保育推進事業補助金交付要綱に基づき、補助を行い、働きながら子育てする保護者の支援を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【他団体事業主体】 市内私立幼稚園 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 子育てのための施設等利用給付事業（教育） （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】就労形態の多様化の中、夫婦共働きの増加に応じて、子育て支援を提供することにより、子どもの保護者の経済的負担の軽減を図ります。 【達成状況】事業計画に基づき、子育て支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・4項・1目 | 当初の予定通り、新制度未移行幼稚園や預かり保育事業などの対象施設等について、支給要件を満たした子どもが利用した際に要する費用を支給し、経済的負担の軽減を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 福祉システム改修事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
|------|-----|----------------|---------|-------|---------|---------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 維持管理している児童福祉施設 | 13 | 13 | 15 | 15 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 施設 | 13 | 13 | 15 | 15 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 1,984 | 1,447 | 3,502 | 8,146 | ○特定財源 福祉施設土地使用料【その他】 令和3年度～繰越明許費5,907千円 |
| | | 内 特定財源 | 274 | 274 | 4 | 4 | |
| | | 内 一般財源 | 1,710 | 1,173 | 3,498 | 8,142 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 新設、移転、改築等の保育施設 | 1 | 0 | 2 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 施設 | 1 | 0 | 1 | 1 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 163,908 | | 120,944 | 115,112 | ○特定財源 保育所等整備交付金【国】(2/3) 児童福祉施設整備事業債 令和2年度実施令和元年度繰越明許費24,804千円 |
| | | 内 特定財源 | 160,196 | | 110,326 | 112,522 | |
| | | 内 一般財源 | 3,712 | | 10,618 | 2,590 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 実施幼稚園数 | 3 | 3 | 3 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 園 | 3 | 3 | 3 | 2 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 4,160 | 4,160 | 4,160 | 2,720 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 4,160 | 4,160 | 4,160 | 2,720 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 預かり保育給付回数 | 0 | 0 | 2 | 4 | ○全体事業期間 令和元年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 回 | 0 | 0 | 2 | 4 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | | | 42,679 | 49,036 | ○特定財源 子育てのための施設等利用給付交付金【国】(1/2) 【県】(1/4) |
| | | 内 特定財源 | | | 42,679 | 31,273 | |
| | | 内 一般財源 | | | | 17,763 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 進捗率 | 0 | 0 | 100 | | ○全体事業期間 令和元年度～令和元年度 |
| | 実績値 | 単位 % | 0 | 0 | 100 | | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | | | 17,809 | | |
| | | 内 特定財源 | | | 14,212 | | |
| | | 内 一般財源 | | | 3,597 | | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 03 子どもが安心して暮らせる環境づくり

| | | |
|--|----------|-----------------------|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市民間保育所補助事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【他団体事業主体】 社会福祉法人 滝沢市保育協会 他6法人 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 私立幼稚園就園奨励補助事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【他団体事業主体】 私立幼稚園 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市母子寡婦福祉協会補助事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【協働事業】 社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会（団体事務局） | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 放課後児童健全育成施設整備事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 児童扶養手当システム更新事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 児童福祉課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|------|------------------|--------|--------|--------|--------|--------------------------|
| 活動指 標 | 目標値 | 補助対象運営主体数 | 7 | | | | ○全体事業期間 平成13年度～平成29年度 |
| | | 単 位 団体 | 7 | | | | |
| | 実績 | 補助対象運営主体管轄保育園数 | 16 | | | | |
| | | 単 位 園 | 16 | | | | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 14,342 | | | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | 一般財源 | | 14,342 | | | | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 減免者数 | 515 | 487 | 380 | | ○全体事業期間 平成16年度～令和元年度 |
| | | 単 位 人 | 461 | 407 | 325 | | |
| | 実績 | 単 位 | | | | | |
| | | 年度別事業費 | 58,013 | 51,740 | 21,857 | | |
| 投資指 標 | 決算 | 内 特定財源 | 18,482 | 17,208 | 7,277 | | |
| | | | 一般財源 | 39,531 | 34,532 | 14,580 | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| | 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
| 活動指 標 | 目標値 | 会員数 | 35 | | | | ○全体事業期間 平成15年度～平成29年度 |
| | | 単 位 人 | 0 | | | | |
| | 実績 | 単 位 | | | | | |
| | | 年度別事業費 | | | | | |
| 投資指 標 | 決算 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| | 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
| 活動指 標 | 目標値 | 新たに整備する放課後児童クラブ舎 | 0 | 1 | 0 | | ○全体事業期間 平成30年度～令和元年度 |
| | | 単 位 施設 | 0 | 1 | 0 | | |
| | 実績 | 単 位 | | | | | |
| | | 年度別事業費 | | 93,581 | | | |
| 投資指 標 | 決算 | 内 特定財源 | | 78,470 | | | |
| | | | 一般財源 | | 15,111 | | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| | 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
| 活動指 標 | 目標値 | 進捗率 | 0 | 50 | 100 | | ○全体事業期間 平成30年度～令和元年度 |
| | | 単 位 % | 0 | 50 | 100 | | |
| | 実績 | 単 位 | | | | | |
| | | 年度別事業費 | | | | | |
| 投資指 標 | 決算 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
基本施策 03 子どもが安心して暮らせる環境づくり

小

計

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------------------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----|
| 投 資 指 標 | 年度別事業費 | 3,707,673 | 3,673,834 | 3,983,256 | 4,123,076 | |
| | 内 特定財源 | 2,540,139 | 2,562,572 | 2,727,938 | 2,924,080 | |
| | 内 一般財源 | 1,167,534 | 1,111,262 | 1,255,318 | 1,198,996 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
|---|--|--|
| <p>健やかで笑顔にあふれるまちを目指すため、安心して暮らせる長寿社会の実現にむけた取組を推進します。そのためには、介護の必要な状態になった時でも安心して住み慣れた地域で暮らせるための介護保険制度の適正な運営が必要です。また、多くの高齢者が「睦大学」や「老人クラブ」「コミュニティ活動」などに参加することで、生きがいのある日々を過ごし、そして支援が必要な時も互いに支え合いながら適切な支援が受けられ、自分らしい暮らしを続けられることを目指します。</p> | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| A | 達成した | |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の適正な運営 ・「睦大学」「老人クラブ」などの生きがいに結びつく活動の支援 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の適正な運営を図りました。 ・「睦大学」「老人クラブ」などの生きがいに結びつく活動を支援しました。 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 老人保護措置委託事業 (義務的事業) | <p>【事業意図・ねらい】経済上・環境上の理由により、在宅において日常生活を営むうえで支障がある高齢者に対し、老人福祉法に基づく入所措置を行います。</p> <p>【達成状況】入所措置を行うことで必要な支援を行いました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・4目 | <p>支援が必要な高齢者の入所措置を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ措置者数：13人×12月+1人×6月+2人×1月=164人月 ・岩手紫波管内合同老人ホーム入所判定委員会負担金 25千円 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 緊急通報体制整備事業 | <p>【事業意図・ねらい】ひとり暮らし高齢者世帯等に対し、急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与します。</p> <p>【達成状況】装置を貸与した高齢者世帯への安心安全な在宅生活環境の体制整備へ寄与しました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・4目 | <p>ひとり暮らし高齢者等の対象者に対して緊急通報装置を貸与・設置し、安心して在宅生活を継続することができるよう支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規設置：5人（台） ・令和2年度末時点利用者数：52人 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 介護保険給付管理事業 | <p>【事業意図・ねらい】低所得者の利用者負担を社会福祉法人の協力のもと軽減し、介護保険サービス利用の機会を確保します。</p> <p>【達成状況】申請者に対し基準の範囲内で補助を行いました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・4目 | <p>低所得者の介護保険サービス利用の確保及び促進のため、社会福祉法人が利用者負担額を軽減したものにに対し助成しました。 ※利用1名</p> |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【他団体事業主体】 社会福祉法人 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | | |
|--|-----|------------|--------|--------|--------|--------|---|
| A | | 達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・「第7期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」に基づき、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる環境の構築に取り組みました。 ・介護が必要な状態になっても安心して暮らすことができるよう介護保険制度の適正な運営を図りました。特に介護保険制度改革に係る適切な対応をとりました。 ・セーフティネットである各種高齢者福祉対策や、いきいきと暮らすための高齢者の社会参加等の支援を継続しました。 | | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | | |
| B | | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 健全な介護保険制度の運営、老人保護措置等セーフティネットの維持は当然のことながら、健康寿命の延伸に繋がる社会参加、生きがいつくりの支援を継続していく必要があります。</p> <p>【引継課題】 健全な介護保険制度の運営、老人保護措置等セーフティネットの維持及び健康寿命の延伸に繋がる社会参加、生きがいつくりの支援の継続</p> | | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 延べ措置者数 | 192 | 168 | 156 | 156 | ○全体事業期間 昭和59年度～令和5年度 ○特定財源 老人保護措置費負担金【その他】 |
| | 実績値 | 単位 人月 | 161 | 157 | 153 | 164 | |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 年度別事業費 | 28,072 | 27,694 | 27,445 | 29,731 | ○全体事業期間 平成7年度～令和5年度 |
| | 指 | 内 特定財源 | 7,108 | 7,070 | 6,729 | 7,601 | |
| | | 内 一般財源 | 20,964 | 20,624 | 20,716 | 22,130 | |
| | 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 緊急通報装置設置件数 | 92 | 87 | 87 | 87 | ○全体事業期間 平成7年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 人 | 74 | 61 | 57 | 52 | |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 年度別事業費 | 1,621 | 1,386 | 1,240 | 1,272 | ○全体事業期間 平成12年度～令和5年度 |
| | 指 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 1,621 | 1,386 | 1,240 | 1,272 | |
| | 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 介護保険給付管理事業 | 4 | 4 | 4 | 4 | ○全体事業期間 平成12年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 人 | 3 | 2 | 2 | 1 | |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 年度別事業費 | 357 | 230 | 95 | 94 | ○特定財源 介護保険事業費補助金【県】3/4 |
| | 指 | 内 特定財源 | 267 | 172 | 71 | 70 | |
| | | 内 一般財源 | 90 | 58 | 24 | 24 | |
| | 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

| | | |
|--|-----------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 高齢者日常生活用具給付事業 | | 【事業意図・ねらい】安心して暮らすことができる長寿社会の実現を目指し、65歳以上の低所得者のひとり暮らし高齢者等に対し、日常生活用具を給付することによって、高齢者の方が安全な日常生活が送れることを目指します。 【達成状況】申請がなかったものの、当該事業の周知を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・4目 | 当該事業に対する申請がありませんでした。 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 長寿祝い事業 | | 【事業意図・ねらい】本市在住の対象高齢者に対し、祝状を贈呈し長寿を祝福することで、生きがいづくりと敬老意識の高揚を図ることを目的とします。 【達成状況】祝状を贈呈し、長寿を祝福することで、生きがいと敬老意識の高揚を図ることができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・4目 | ・米寿（88歳）対象者への祝状の交付：215人 ・長寿（100歳）対象者への祝状の交付等：12人 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 老人クラブ活動促進補助事業 | | 【事業意図・ねらい】老人クラブへ補助金を交付することで、高齢者の社会活動への参加、会員同士の交流等を促進し、引きこもり・閉じこもりの予防を目指します。 【達成状況】補助金交付により、各会の活動支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・4目 | 単位老人クラブ及び市老人クラブ連合会に補助金を交付し、地域における活動を支援しました。 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【他団体事業主体】 滝沢市老人クラブ連合会、単位老人クラブ | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 高齢者及び障害者にやさしい住まいづくり推進補助事業 | | 【事業意図・ねらい】要支援・要介護高齢者及び障がい者の住宅改修を行うことにより、日常生活動作や介護動作の改善を図り、安全で自立した在宅生活の継続を支援します。 【達成状況】住宅改修費への補助を行い、在宅生活の継続を支援しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・4目 | 補助決定をした申請者に対し、在宅生活継続を支援するために住宅改修費の補助を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 福祉バス運行事業 | | 【事業意図・ねらい】睦大学の学生の送迎を主な目的として、市民が利用できるバスを運行することで、閉じこもり予防や社会参加の促進を図ります。 【達成状況】毎週2回のバス運行を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・4目 | ・定期運行 月・金 市内3路線 1日1往復 ・特別運行 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|----------|--------|--------|--------|--------|---|
| 活動指 標 | 目標値 | 4 | 4 | 4 | 4 | ○全体事業期間 平成7年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | 3 | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | | | 3 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成16年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 99 | 100 | 100 | 100 | |
| 投資指 標 | 祝状の交付 | 206 | 203 | 180 | 239 | |
| | 単位人 | 204 | 186 | 175 | 227 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 372 | 313 | 355 | 454 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 372 | 313 | 355 | 454 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 1,080 | 1,080 | 1,080 | 1,080 | ○全体事業期間 平成5年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1,019 | 1,004 | 934 | 864 | |
| 投資指 標 | 単位老人クラブ数 | 25 | 25 | 24 | 24 | |
| | 単位クラブ | 25 | 25 | 23 | 22 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 2,028 | 2,018 | 1,904 | 1,822 | ○特定財源 在宅福祉事業費補助金 【県】2/3以内 |
| | 内 特定財源 | 898 | 894 | 854 | 829 | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 1,130 | 1,124 | 1,050 | 993 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 10 | 9 | 10 | 10 | ○全体事業期間 平成20年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 9 | 9 | 8 | 6 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 2,746 | 2,511 | 3,102 | 2,400 | ○特定財源 高齢者及び障がい者にやさしい 住まいづくり推進事業費補 助金【県】1/2 |
| | 内 特定財源 | 1,370 | 1,254 | 1,551 | 1,200 | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 1,376 | 1,257 | 1,551 | 1,200 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 6,300 | 5,350 | 5,350 | 5,350 | ○全体事業期間 平成8年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 5,173 | 4,880 | 4,355 | 1,470 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 11,373 | 11,458 | 12,049 | 14,000 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 11,373 | 11,458 | 12,049 | 14,000 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
基本施策 04 安心して暮らせる長寿社会の実現

| | | |
|---|-------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 生活管理指導短期宿泊事業 | | 【事業意図・ねらい】日常生活や社会適応に支援が必要な高齢者に対して短期間の宿泊で日常生活に対する指導・支援を行い、要介護状態への進行の予防を図ります。 【達成状況】対象者がおりませんでした。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・4目 | 対象者がおりませんでした。 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 市民福祉センター管理運営事業 | | 【事業意図・ねらい】高齢者がいきいきと活躍する環境づくりを目指し、市民福祉センターの管理運営を行います。 【達成状況】当該施設の管理運営及び感染症防止対策を実施、また、関連事業と連携し、工夫しながら高齢者等へ活動支援に必要な運営を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・5目 | 指定管理者に対し管理運営を委託しました。 期間：平成31年4月1日から令和6年3月31日 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【他団体事業主体】 滝沢市市民福祉センター指定管理者 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 介護認定審査会事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】介護保険法第19条の規定による介護給付を受けようとする被保険者の要介護状態区分等を認定します。 【達成状況】介護認定審査会を開催し、要介護者に該当すること及びその該当する要介護状態区分を審査し、認定しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・1款・3項・1目 | 医師等の委員で構成される介護認定審査会で認定の審査を行いました。 ・審査会の年間開催回数59回 ・介護認定審査会委員数16名 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【協働事業】 雫石町 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 要介護認定調査事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】要介護認定申請のあった対象者本人を訪問し、心身の状態を全国共通の項目に基づき面接調査を行います。 【達成状況】面接調査を行った上で、認定審査会で適正に介護認定審査を行うことができるよう資料作成を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・1款・3項・2目 | 要介護認定を申請した被保険者に対し、認定調査員が訪問し、心身の状況や介護に影響を与える事項（特記事項）等の調査を行いました。 ・介護認定調査員（会計年度任用職員）5名 ・他市町村1か所、介護保険施設等14か所（市外含む）、居宅介護支援事業所11か所（市外含む） |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域介護予防活動支援事業（介護予防対策事業） | | 【事業意図・ねらい】高齢者に学びの機会を提供し、いつまでも元気でいきいきと暮らすことができるよう、高齢者の地域における社会参画を促進します。 【達成状況】高齢者に学びの機会を提供し、地域における社会参画を促進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・1項・2目 | ・高齢者の外出する機会を増やして閉じこもりを予防し、かつ、日常生活の中で役立つ介護予防をはじめとした知識を身に付け、心身の機能の維持向上を図りました。 ・教養講座（全6回）及び睦大学学園祭等は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止としました。 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【他団体事業主体】 滝沢市市民福祉センター指定管理者 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
|------|--------|------------------|--------|--------|--------|--------|--|--------|
| 活動指標 | 目標値／実績 | 生活管理指導短期宿泊での生活支援 | 21 | 21 | 21 | 21 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 | |
| | | 単 位 日 | 7 | 0 | 0 | 0 | | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 27 | | | | ○特定財源 生活管理指導短期宿泊事業使用料【その他】 | |
| | | 内 | 特定財源 | 12 | | | | |
| | | | 一般財源 | 15 | | | | |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 利用人数 | 45,000 | 45,000 | 45,000 | 45,000 | ○全体事業期間 昭和57年度～令和5年度 | |
| | | 単 位 人 | 42,563 | 41,482 | 41,207 | 14,398 | | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 16,220 | 16,063 | 18,839 | 16,115 | ○特定財源 市民福祉センター使用料【その他】ほか | |
| | | 内 | 特定財源 | 1,930 | 1,694 | 1,593 | | 1,037 |
| | | | 一般財源 | 14,290 | 14,369 | 17,246 | | 15,078 |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 審査会開催回数 | 62 | 62 | 62 | 62 | ○全体事業期間 平成12年度～令和5年度 | |
| | | 単 位 回 | 61 | 61 | 61 | 59 | | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 4,343 | 4,253 | 4,075 | 4,349 | ○特定財源 滝沢・雲石介護認定審査会共同設置運営費負担金【その他】 | |
| | | 内 | 特定財源 | 3,885 | 3,973 | 3,280 | | 3,484 |
| | | | 一般財源 | 458 | 280 | 795 | | 865 |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | 【特別会計】 | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 認定調査事業 | 2,180 | 2,209 | 2,319 | 2,010 | ○全体事業期間 平成20年度～令和5年度 | |
| | | 単 位 調査件数 (件) | 1,870 | 1,707 | 1,858 | 1,363 | | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 20,585 | 20,150 | 21,385 | 18,115 | 【特別会計】 | |
| | | 内 | 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 20,585 | 20,150 | 21,385 | | 18,115 |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 趣味の教室 (実人数) | 916 | 916 | 916 | 916 | ○全体事業期間 平成12年度～令和5年度 | |
| | | 単 位 人 | 919 | 888 | 868 | 785 | | |
| 投資指 | 算 | 教養講座 (延参加者数) | 700 | 700 | 600 | 600 | ○特定財源 地域支援事業交付金【国】20.0%・【県】12.5%、調整交付金【国】5%以内、支払基金交付金【その他】27% | |
| | | 内 | 特定財源 | 3,525 | 3,412 | 3,482 | | 2,752 |
| | | | 一般財源 | 2,215 | 2,270 | 2,315 | | 1,830 |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | 【特別会計】 | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
基本施策 04 安心して暮らせる長寿社会の実現

| | | |
|----------------------------------|-------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 家族介護支援事業 | | 【事業意図・ねらい】在宅で高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、家族の経済的な負担の軽減を図るとともに、要介護者の在宅生活の支援を行うことを目的としています。 【達成状況】家族の経済的な負担の軽減を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・2項・2目 | 要介護4または5の方を居宅で介護している住民税非課税世帯の家族介護者に対して介護用品を支給しました。 ・介護用品支給14人 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 介護保険給付事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】高齢者の生活支援及び介護予防のために必要な各種サービスの利用に対して、介護保険制度による給付を行います。 【達成状況】介護保険サービスを利用した要介護認定者に対して、給付を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護 | 要介護状態になった被保険者を対象に、被保険者が選択した各種介護保険サービスの給付を実施し、自立した日常生活を支援することができました。 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業 | | 【事業意図・ねらい】高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画を策定し、高齢者施策全般の推進を図ります。 【達成状況】高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に基づき、高齢者施策全般を推進しました。また、第8期計画を策定しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護 | 第7期の高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の進行管理及び評価をするとともに、第8期計画を策定しました。 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 介護施設開設準備経費等事業 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【他団体事業主体】 介護サービス事業所 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域介護・福祉空間整備等施設整備（防犯対策強化）補助事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【他団体事業主体】 介護サービス事業所 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 19 | 19 | 11 | 11 | ○全体事業期間 平成12年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 13 | 11 | 12 | 14 | |
| | 単位 | 人 | | | | |
| | 実績 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 637 | 583 | 753 | 646 | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】38.5% 【県】19.25% 【特別会計】 |
| | 内 特定財源 | 373 | 336 | 435 | 373 | |
| | 内 一般財源 | 264 | 247 | 318 | 273 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 84 | 85 | 86 | 87 | ○全体事業期間 平成12年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 79 | 78 | 76 | 78 | |
| | 単位 | % | | | | |
| | 実績 | | | | | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 3,196,933 | 3,302,588 | 3,402,557 | 3,513,785 | ○特定財源 介護給付費負担金【国】20% 等、調整交付金【国】5%以内 、介護給付費負担金【県】12.5% 等、支払基金交付金【その他】27% 【特別会計】 |
| | 内 特定財源 | 1,988,330 | 1,991,898 | 2,053,762 | 2,246,383 | |
| | 内 一般財源 | 1,208,603 | 1,310,690 | 1,348,795 | 1,267,402 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 3 | 2 | 2 | 3 | ○全体事業期間 平成12年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2 | 1 | 1 | 3 | |
| | 単位 | 回 | | | | |
| | 実績 | | | | | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 175 | 80 | 80 | 246 | 【特別会計】 |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 175 | 80 | 80 | 246 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 1 | | | ○全体事業期間 平成27年度～平成30年度 |
| | 実績値 | 0 | 1 | | | |
| | 単位 | か所 | | | | |
| | 実績 | | | | | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | | 48,000 | | | |
| | 内 特定財源 | | 48,000 | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 6 | | | | ○全体事業期間 平成29年度～平成29年度 |
| | 実績値 | 5 | | | | |
| | 単位 | か所 | | | | |
| | 実績 | | | | | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 1,464 | | | | |
| | 内 特定財源 | 1,464 | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 04 安心して暮らせる長寿社会の実現

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|--------------------------------------|----------|-----------------------|
| 既存介護サービス施設等のスプリンクラー設備等整備事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 高齢者支援課 【他団体事業主体】 補助対象介護サービス事業者 | | |
| 小 | | 計 |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
|--------------|----------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------------------|-----------|
| 活動 指 標 | 目標値 | 3 | | | | ○全体事業期間 平成26年度～平成29年度 | |
| | 介護サービス事業所等 単 位 場所 | 3 | | | | | |
| | 実績 | | | | | | |
| 投資 指 標 | 決 算 | 6,865 | | | | | |
| | 内 訳 | 年度別事業費 | 6,865 | | | | |
| | | 特定財源 | 6,865 | | | | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 投資 指 標 | 決 算 | 3,299,558 | 3,443,009 | 3,499,679 | 3,607,611 | | |
| | 内 訳 | 年度別事業費 | 3,299,558 | 3,443,009 | 3,499,679 | | 3,607,611 |
| | | 特定財源 | 2,016,027 | 2,058,703 | 2,071,757 | | 2,263,729 |
| | 額 | 一般財源 | 1,283,531 | 1,384,306 | 1,427,922 | | 1,343,882 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |

| | | |
|---|-----------------|---|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
| 高齢者の一人一人が輝き、住みなれた地域で自立した生活を継続し健やかで笑顔にあふれるまちをつくるため、前期基本施策を継承し、住まい・医療・介護・予防・生活支援の各分野が互いに連携しながら支援する体制である地域包括ケアシステムの構築を深化・推進します。 | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| 【重点課題】 ・「在宅医療・介護相談窓口の普及啓発」、「地域包括支援センター体制整備」の検討。 ・介護予防事業の推進 【重点課題に対する達成状況】 ・医療介護に関する社会資源マップの作成や窓口の周知、北部圏域に新たな地域包括支援センターを設置し、円滑な運営のための引継ぎ、地域や関係者への説明会を実施しました。また、感染対策を講じた介護予防教室等を実施しました。 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市救急医療情報キット配付事業 | | 【事業意図・ねらい】 独居高齢者や高齢者世帯等を対象に、救急医療情報キットを配付することにより、高齢者の自宅での急病に備えます。 【達成状況】 救急キットを配付することで、救急隊員や医療機関が迅速に対応することができ、高齢者の安心と安全に寄与しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・4目 | ・未設置世帯への配付を推進し、令和2年度は250人配付しました。 ・転入者、65歳到達者に対し、窓口、広報により周知に努めました。 ・介護予防教室や各種会議等での情報提供を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 盛岡広域成年後見センター設置事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 成年後見制度の広報・啓発や相談対応等を担う中核機関を、盛岡広域5市町で共同設置し事業の推進に努めます。 【達成状況】 広報やパンフレット作成、出前講座での啓発、相談対応からの申立支援、また市民後見人養成講座を実施し市民への普及啓発を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 新規 | 一般・3款・1項・4目 | 広域5市町による盛岡広域成年後見センターを設置し、以下の事業を行いました。 ・広報・啓発活動 ・相談対応 ・制度利用支援（申立支援、受任者調整、家庭裁判所との連携、市民後見人養成や活動支援、関係機関との調整） |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【協働事業】 盛岡広域5市町 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 介護予防普及啓発事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 高齢者に対し、介護予防に関する知識の普及や運動の指導を含めた教室を実施することで、高齢者のフレイルや要介護状態への進行を防ぐことを目的としています。 【達成状況】 高齢者の特性や地域の課題に合わせた教室を開催しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・1項・2目 | ・介護予防教室 実施回数126回 参加実人員490人 ・運動機能向上教室 実施回数34回 参加実人員12人 ・地域リハビリテーション講座 実施回数3回 参加実人員47人 ・介護予防ボランティア養成・育成 ・地域包括支援センターだよりの発行 年4回 ・いきいきサロンウオーキングマップの作成・配布 33種類 |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成(実現)に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成(実現)状況 | | | | | | |
|---|----------------|--------|--------|--------|-------|---|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・「第7期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」に基づき、地域包括ケアシステムの推進に取り組みました。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業を中止した時期もありましたが、感染対策を講じた介護予防教室の開催やオンラインの体制整備を行い、面接や会議・研修を開催し、介護予防や高齢者の自立支援に努めました。 ・少子高齢化社会の進展に伴い、増加する高齢者の相談に対応するため、北部圏域に新たな地域包括支援センターを設置するための体制整備に努めました。 ・「第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」を策定し、地域の方や関係機関等へ、介護予防や認知症施策等の重点事業について説明を行いました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 高齢者が、住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、引き続き地域包括ケアシステムの構築に向け、包括的支援や介護予防、認知症の取組み、地域での生活支援体制整備を継続推進していく必要があります。</p> <p>【引継課題】 ・少子高齢化が進展していることから、介護予防の推進や認知症になっても安心して暮らし続けられるよう、身近な地域での相談機能や支えあう取り組み等、体制整備をさらに強化していく必要があります。 ・令和2年度からは、地域包括支援センターの担当圏域を北部・中部・南部の3つの圏域に分けて運営のため、各圏域ごとの課題の抽出や支援体制について整備していくことが必要です。</p> | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 救急医療情報キット配付者数 | 410 | 420 | 430 | 440 | ○全体事業期間 平成23年度～令和5年度 |
| | 単 位 人 | 412 | 399 | 290 | 250 | |
| | 実績 | | | | | ○特定財源 学生等実習受入金【その他】 |
| | 単 位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 186 | 199 | 185 | 185 | |
| | 内 特定財源 | | | | 54 | |
| | | 一般財源 | 186 | 199 | 185 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 成年後見にかかる相談延べ件数 | 0 | 0 | 0 | 30 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単 位 件 | 0 | 0 | 0 | 116 | |
| | 実績 | | | | | <新規事業> |
| | 単 位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | 2,405 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 介護予防教室参加実人員 | 820 | 860 | 870 | 880 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 単 位 人 | 755 | 736 | 693 | 549 | |
| | 実績 | | | | | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】20.0% 【国調整交付金】5%以内 【県】12.5% 【支払基金】27.0% 【特別会計】 |
| | 単 位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 11,711 | 11,681 | 10,400 | 8,620 | |
| | 内 特定財源 | 7,191 | 7,015 | 6,246 | 5,103 | |
| | | 一般財源 | 4,520 | 4,666 | 4,154 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

| | | |
|----------------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域介護予防活動支援事業 (義務的事業) | | 【事業の意図・ねらい】地域において通いの場を提供することにより、高齢者の閉じこもり及び機能低下を防止し、介護予防を推進することを目的としており、いきいきサロンの運営の場を自治会等に委託します。 【達成状況】地域全体で介護予防に取り組む体制づくりを支援・推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・1項・2目 | 実施要綱に基づき、月1回以上いきいきサロンの開設を希望する自治会等31か所に委託し、実施しました。（4～5月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。11月以降は県内での新型コロナウイルス感染者が増加したことによりサロンの開催を自粛する地区が多くありました。） 開催日数1,579日、延べ参加者数16,353人 |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 総合相談支援・権利擁護事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】高齢者が住みなれた地域で自分らしく尊厳ある生活ができるよう相談支援等初期対応と各種サービスの調整を行います。 【達成状況】ネットワークを活かした実態把握、継続的で専門的な総合相談対応と支援調整を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・2項・1目 | ・地域包括支援センター及びブランチ3ヶ所にて高齢者の実態把握訪問を行いました。 ・高齢者の権利擁護に関する普及啓発活動を行い、虐待相談に対応しました。 ・日々の相談活動、会議、研修会、広報等で相談窓口の情報提供を行いました。 ・盛岡広域シルバーケアSOSネットワーク登録の推奨及び13件の登録を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 包括的・継続的ケアマネジメント事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】個々の高齢者等の状況や変化に応じた包括的・継続的ケアマネジメントを実現するため、地域における連携・協力の体制づくりや、介護支援専門員の個別支援を実施します。 【達成状況】研修やコロナ禍での支援に関する情報交換会等を開催しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・2項・1目 | ・地域ネットワーク会議の開催（研修、情報交換）年3回（オンラインを含む） ・ケアマネジャーへの個別相談、支援 ・第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定への意見聴取 ・市内居宅介護支援事業所情報交換会 1回開催 ・市内居宅介護支援事業所共同研修会後方支援 2回 |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 認知症総合支援事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるように、医療・介護及び生活支援等の連携強化や地域の支援体制を構築します。 【達成状況】認知症に関する正しい理解・知識の普及啓発を行うとともに、認知症の人を地域で支える人材育成、活動支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・2項・1目 | ・認知症サポーター養成講座 12回開催 ・認知症地域支援推進員の配置（相談支援や支援体制の構築）1名 ・地域密着型サービス事業所等での在宅生活継続のための相談 4事業所で実施 ・認知症ケアに携わる多職種協働研修 2回開催 ・認知症初期集中支援チームによる支援 |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 在宅医療・介護連携推進事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】在宅医療と介護を包括的、継続的に提供していくために、関係機関との連携を十分に図り、円滑な提供体制の構築を図ります。 【達成状況】地域の懇話会など感染拡大防止のため中止にした事業もありますが、市民向けガイドの見直しや個別の相談対応を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・2項・1目 | ・医療・介護の資源の把握及び情報提供 ・医療・介護関係者の情報共有の支援 ・地域の在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営 ・医療、介護関係者等研修会の実施 2回 ・地域住民への普及啓発（地域医療懇談会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止） |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|-------|-------------------------------|--------|--------|--------|--------|---|
| 活動目標値 | いきいきサロン開催力所 | 30 | 30 | 31 | 31 | ○全体事業期間 平成12年度～令和5年度 |
| | 単位カ所 | 30 | 30 | 30 | 31 | |
| 指標実績 | 利用延べ人数 | 26,200 | 26,300 | 26,400 | 26,500 | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】20.0% 【国調整交付金】5%以内 【県】12.5% 【支払基金】27.0% 【特別会計】 |
| | 単位人 | 28,781 | 31,894 | 32,046 | 16,353 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 4,526 | 4,953 | 5,157 | 4,198 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 内 特定財源 | 2,779 | 2,975 | 3,097 | 2,518 | |
| | | 一般財源 | 1,747 | 1,978 | 2,060 | |
| 算 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動目標値 | 総合相談件数(地域包括支援センターでの総合相談件数) | 1,220 | 1,240 | 1,260 | 1,280 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 単位件 | 1,343 | 1,520 | 1,687 | 2,047 | |
| 指標実績 | 実態把握件数(ブランチ+地域包括支援センターでの実態把握) | 1,520 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】38.5% 【県】19.25% 【特別会計】 |
| | 単位件 | 1,453 | 1,428 | 1,398 | 1,341 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 12,919 | 12,804 | 12,148 | 15,843 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 内 特定財源 | 6,992 | 7,394 | 7,015 | 9,150 | |
| | | 一般財源 | 5,927 | 5,410 | 5,133 | |
| 算 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動目標値 | ケアマネジャー後方支援対応件数 | 100 | 105 | 105 | 110 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 単位件 | 98 | 121 | 126 | 89 | |
| 指標実績 | 地域ネットワーク会議の開催 | 6 | 6 | 6 | 6 | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】38.5% 【県】19.25% 【特別会計】 |
| | 単位回 | 6 | 6 | 6 | 3 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 3,203 | 3,862 | 3,258 | 321 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 内 特定財源 | 498 | 795 | 240 | 186 | |
| | | 一般財源 | 2,705 | 3,067 | 3,018 | |
| 算 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動目標値 | 認知症サポーター養成講座 | 14 | 16 | 18 | 18 | ○全体事業期間 平成26年度～令和5年度 |
| | 単位回 | 9 | 9 | 16 | 12 | |
| 指標実績 | 認知症相談件数(認知症まちなかど相談室相談件数含む) | 80 | 90 | 180 | 180 | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】38.5% 【県】19.25% 【特別会計】 |
| | 単位件 | 180 | 205 | 239 | 326 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 2,233 | 1,928 | 3,086 | 2,341 | ○全体事業期間 平成26年度～令和5年度 |
| | 内 特定財源 | 1,307 | 1,113 | 1,782 | 1,352 | |
| | | 一般財源 | 926 | 815 | 1,304 | |
| 算 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動目標値 | 普及啓発のための講演会の開催回数 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 平成28年度～令和5年度 |
| | 単位回 | 5 | 1 | 2 | 0 | |
| 指標実績 | 多職種による研修会 | 3 | 3 | 3 | 3 | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】38.5% 【県】19.25% 【特別会計】 |
| | 単位回 | 3 | 3 | 3 | 2 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | ○全体事業期間 平成28年度～令和5年度 |
| | 内 特定財源 | 3,510 | 3,465 | 3,465 | 3,465 | |
| | | 一般財源 | 2,490 | 2,535 | 2,535 | |
| 算 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 05 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現

| | | |
|-------------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 生活支援体制整備事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】多様化する高齢者のニーズ、課題に対して、多様な主体による取り組みや地域での支えあいの仕組みづくりなど、体制整備を行います。 【達成状況】支えあいの取り組みに関する情報共有の場づくりや、協議体において支えあいの仕組みづくりの必要性について再度関係者と共有しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・2項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> 生活支援コーディネーターの配置 1名 地域支え合い連絡会（協議体）の開催 2回 生活支援体制整備事業普及啓発講演会（滝沢これからカフェ）の開催 4回 令和3年度からの事業の方針に関する検討（第1層・第2層生活支援コーディネーターの配置、協議体の設置について） |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域ケア会議推進事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】介護支援専門員や保健、医療及び福祉の関係者等により地域課題の把握や個別事例検討を行い、地域包括ケアの推進に努めます。 【達成状況】支援者間のネットワーク構築とともに、地域共通の課題の把握及び支援困難者への相談対応等実践力の向上に努めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・2項・1目 | 地域ケア会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> 地域ケア推進会議 2回（共通する課題から地域に必要な資源の検討） 地域ケア個別会議Ⅰ 2回（自立支援に向けたケアプランの検討） 地域ケア個別会議Ⅱ 4回（多職種による事例や地域課題の検討） 地域ケア個別会議Ⅲ 2回（支援困難な事例の検討） |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域包括支援センター運営事業 (義務的事業) | | 【事業の意図やねらい】増加する高齢者の相談により細やかに支援する体制を構築するため、3つの各圏域毎に地域包括支援センターの設置運営を目指し、地域包括ケアの進展を図ります。 【達成状況】北部圏域に新たな地域包括支援センターを設置しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 新規 | 介護・3款・2項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターの運営業務の受託法人公募及び選定 北部圏域の業務引継ぎ、稼働準備 （総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防ケアマネジメント、指定介護予防支援等） |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 家族介護支援事業 | | 【事業の意図・ねらい】高齢者や介護者の様々なニーズに対し、介護知識の啓発や介護者交流等を行い、介護者の身体的・精神的負担の軽減を図ります。 【達成状況】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮しながら、可能な範囲で実施し、高齢者やその家族等の負担軽減を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・2項・2目 | 家族介護者教室開催2回（社会福祉法人等委託） |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 介護相談員派遣事業 | | 【事業意図・ねらい】介護サービス利用者等の相談を受け、問題の改善を図ることで、利用者の生活の質と介護サービスの質の向上を目指します。 【達成状況】コロナ禍の中で、感染症拡大防止の観点から、新たにオンラインを活用した非対面での事業を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・2項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> 介護相談員2名、11施設へ派遣 新規整備施設への派遣検討と交渉 12月より、オンラインでの相談事業を開始 |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|-------------|--------|--------|-------|-------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 2 | 2 | 3 | 3 | ○全体事業期間 平成28年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 3 | 3 | 2 | 2 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 2,884 | 2,937 | 2,847 | 2,698 | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】38.5% 【県】19.25% |
| | 内 特定財源 | 1,688 | 1,696 | 1,644 | 1,558 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 1,196 | 1,241 | 1,203 | 1,140 | 【特別会計】 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 6 | 8 | 8 | 10 | ○全体事業期間 平成29年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 6 | 16 | 11 | 10 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 192 | 273 | 192 | 162 | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】38.5% 【県】19.25% |
| | 内 特定財源 | 112 | 158 | 111 | 86 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 80 | 115 | 81 | 76 | 【特別会計】 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】38.5% 【県】19.25% |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | | | | | 【特別会計】 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 6 | 6 | 6 | 6 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 6 | 6 | 4 | 2 | |
| 投資指 | 家族介護者教室開催回数 | 120 | 120 | 120 | 120 | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】38.5% 【県】19.25% |
| | 家族介護者教室参加人数 | 122 | 134 | 69 | 25 | |
| 算指 | 年度別事業費 | 89 | 57 | 59 | 32 | 【特別会計】 |
| | 内 特定財源 | 52 | 33 | 34 | 18 | |
| 標額 | 内 一般財源 | 37 | 24 | 25 | 14 | 【特別会計】 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 14 | 15 | 16 | 19 | ○全体事業期間 平成13年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 16 | 18 | 19 | 11 | |
| 投資指 | 訪問施設数 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】38.5% 【県】19.25% |
| | 介護相談員数 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| 算指 | 年度別事業費 | 787 | 808 | 854 | 398 | 【特別会計】 |
| | 内 特定財源 | 461 | 466 | 493 | 229 | |
| 標額 | 内 一般財源 | 326 | 342 | 361 | 169 | 【特別会計】 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 05 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|--------------------------------|-------------|--|
| 成年後見制度利用支援事業 | | <p>【事業意図・ねらい】判断能力が低下し、かつ親族からの支援が得られない高齢者の成年後見申立て相談及び報酬費用助成等を行い権利擁護に努めます。</p> <p>【達成状況】財産管理や身上監護等を行う成年後見人等に関する相談に対応するとともに、制度に関する普及啓発を実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 介護・3款・2項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見申立て等に関する相談対応 ・成年後見市長申立て事務の実施 ・後見人報酬の費用補助の実施（令和元年度市長申立者分） ・成年後見制度の普及啓発のための広報・ホームページ掲載 |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 介護予防・日常生活支援総合事業 （義務的事業） | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 地域包括支援センター 【滝沢市主体】 | | |
| 小 | | 計 |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
|--------------|-----|----------------|--------|--------|--------|--------|---|
| 活動 指 標 | 目標値 | 成年後見制度利用支援をした数 | 2 | 2 | 3 | 4 | ○全体事業期間 平成21年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単 位 人 | 0 | 0 | 1 | 3 | |
| 投資 指 標 | 決 算 | 年度別事業費 | | | 29 | 191 | ○特定財源 地域支援事業交付金 【国】38.5% 【県】19.25% 【特別会計】 |
| | 内 訳 | 特定財源 | | | 17 | 110 | |
| | | 一般財源 | | | 12 | 81 | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動 指 標 | 目標値 | サービス等調査検討の回数 | 4 | 4 | | | ○全体事業期間 平成29年度～平成30年度 |
| | 実績 | 単 位 回 | 0 | 0 | | | |
| 投資 指 標 | 決 算 | 年度別事業費 | | | | | |
| | 内 訳 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | | | | | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 投資 指 標 | 決 算 | 年度別事業費 | 44,730 | 45,502 | 44,215 | 43,394 | |
| | 内 訳 | 特定財源 | 24,590 | 25,110 | 24,144 | 23,829 | |
| | | 一般財源 | 20,140 | 20,392 | 20,071 | 19,565 | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

| | | |
|---|-----------------|---|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
| 第1次滝沢市総合計画では、「幸福感を育む環境づくり」を目指すこととしています。市民が幸せを考えるうえで最も重要な要素は「健康」です。市民が幸せを感じながら笑顔で暮らすためには、「心身の健康」は大切な条件の一つであり、病気や障がいがあっても個々の考える健康の実現は、その人らしく豊かな人生を送るために重要です。市民一人一人が健康に関心を持ち、主体的に健康づくりに取り組めるような環境を目指します。また、安心して妊娠・出産・子育てができるよう、切れ目ない支援体制づくりや取組みの推進を図ります。 | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| A | 達成した | |
| <p>【重点課題】高血圧予防や重点取組である6つの行動指針の啓発、壮年期の若い世代への健康教育の実施、子育て世代包括支援センターの円滑な運営、産前産後の支援についての検討</p> <p>【達成状況】地域健康づくり連絡会等機会を捉えて高血圧予防や健康づくりの行動指針の啓発を行い、一人一人の健康づくりの意識を高めました・保育園と連携した食育推進事業や事業所の健康づくり事業を通じて、若い世代が健康づくりに取り組む動機付けにつながりました。子育て世代包括支援センターの支援体制の強化に努めました。産前産後の支援については、他市町村の取組みの情報収集や視察を行い、実施に向けて検討・準備を行いました。</p> | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 患者輸送車運行事業 | | <p>【事業意図・ねらい】無医地区の柳沢・姥屋敷地区の市民が医療機関を受診するための交通手段を確保します。</p> <p>【達成状況】交通手段を確保し、早期診断、早期治療を行うことにより健康維持が図られました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> ・姥屋敷・柳沢路線とも週1日1往復運行しました。 ・患者輸送車の運行は市運転技士が行いました。 ・交通政策関係課と情報共有を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 在宅救急当番医制事業 | | <p>【事業意図・ねらい】本市を含む八幡平・岩手郡地域における休日日中の初期救急医療を確保します。</p> <p>【達成状況】本市を含む八幡平・岩手郡地域における休日日中の初期救急医療はコロナ禍による受診控えのため、対前年度比62%の減です。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> ・本市を含めた5市町で構成する岩手西北医師会管内休日救急当番医制事業運営協議会が岩手西北医師会に事業を委託して実施しました。 ・構成市町が協議会に負担金を納入し、本事業を実施しました。 ・岩手西北医師会管内休日救急当番医制事業運営協議会負担金 2,274千円 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【他団体事業主体】 管内休日救急当番医制事業運営協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 二次救急対策事業 | | <p>【事業意図・ねらい】盛岡地区広域市町圏の二次救急医療体制及び救急患者の入院加療体制を確保します。【達成状況】新型コロナウイルス感染症対策や休日・夜間の勤務医の体制不足による病院数減。残り4病院にて二次救急医療体制及び救急患者の入院加療体制を確保されました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> ・盛岡保健医療圏8市町が負担金を拠出し、盛岡地区二次救急医療対策委員会に下記4事業を委託しています。盛岡市が事務局となり、二次救急医療運営補助事業を実施しました。 ・病院群輪番制病院運営費補助事業負担金1,035千円、盛岡地区二次救急医療対策事業費補助事業負担金572千円、病院群輪番制病院設備整備事業費補助事業負担金886千円、小児救急医療支援事業費補助事業負担金478千円 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【協働事業】 盛岡保健医療圏構成8市町 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成(実現)に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成(実現)状況 | | | | | | | |
|--|----------|-------------------|--------|-------|-------|-------------------------|-----|
| B | 概ね達成した | | | | | | |
| <p>・保育園等への塩分測定器貸出による減塩等の良い食習慣の意識付けや地域の連絡会等で機会を捉えて健康づくりのための知識や生活習慣について啓発を行いました。・各がん検診については、コロナ禍による受診控えの影響により受診率が低下しました。・保育園と連携した食育推進事業や企業の健康づくり事業を通じて、若い世代が健康づくりに取り組む動機付けにつながりました。・思春期にある児童生徒に対して思春期保健事業を実施し、命の大切さや健全な母性父性を育むための働きかけを行いました。妊娠期には、妊婦健診に対する助成事業において経済的支援を行うとともに、両親学級や妊婦教室を実施し、健やかに産後を迎えられるよう努めました。育児期においては、子育て世代包括支援センターを中心に、家庭訪問や乳幼児健診、育児支援事業を継続し、産婦健康診査や産後ケア事業の実施に向けて検討・準備を行いました。</p> | | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人一人の健康づくり意識を高めるため、引き続き、機会を捉えて健康づくり宣言の6つの行動指針の啓発につとめ、健康づくりに取り組みやすい環境を整えます。 各種検診の受けやすい環境づくりに努めます。 支援が必要な妊産婦、乳幼児家庭の課題が複雑化、多様化しており、妊娠期からの切れ目ない支援体制を強化する必要があります。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種検診の効果的な受診率向上に向けた取組 産後ケア事業の準備、実施 | | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 1日あたりの平均乗車人数 | 8 | 8 | 8 | ○全体事業期間 昭和42年度～令和5年度 | |
| | 実績 | 単位 人 | 5 | 4.2 | 4.3 | | 4 |
| | 目標値 | 1年間の利用延人数 | 700 | 700 | 700 | | 700 |
| | 実績 | 単位 人 | 494 | 422 | 415 | | 379 |
| 投資指 | 決算 | 年度別事業費 | 142 | 144 | 150 | 139 | |
| | 指 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 訳 一般財源 | 142 | 144 | 150 | 139 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 休日当番医取扱い患者数(滝沢市分) | 1,900 | 1,900 | 1,900 | ○全体事業期間 昭和53年度～令和5年度 | |
| | 実績 | 単位 人 | 2,115 | 2,117 | 2,412 | | 912 |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 年度別事業費 | 2,207 | 2,226 | 2,245 | 2,274 | |
| | 指 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 訳 一般財源 | 2,207 | 2,226 | 2,245 | 2,274 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 病院群輪番制病院数 | 12 | 12 | 12 | ○全体事業期間 昭和57年度～令和5年度 | |
| | 実績 | 単位 箇所 | 12 | 12 | 12 | | 11 |
| | 目標値 | 小児救急輪番制病院数 | 5 | 5 | 5 | | 5 |
| | 実績 | 単位 箇所 | 5 | 5 | 4 | | 4 |
| 投資指 | 決算 | 年度別事業費 | 2,155 | 3,005 | 2,408 | 2,971 | |
| | 指 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 訳 一般財源 | 2,155 | 3,005 | 2,408 | 2,971 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |

| | | |
|--------------------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 市町村医師養成事業 | | 【事業意図・ねらい】県内の医師確保を目的としています。 【達成状況】県内の医師確保の一助となりました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・1目 | 岩手県国民健康保険団体連合会が実施している「市町村医師養成事業」に負担金を納付することにより、将来県立病院及び市町村立病院等の業務に従事しようとする者に対して修学資金の貸付を行いました。 ・市町村医師養成事業負担金 4,082千円 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【他団体事業主体】 岩手県国民健康保険団体連合会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 公的病院等助成事業 | | 【事業意図・ねらい】盛岡保健医療圏における救急医療の確保及び地域医療の充実を図るため、公的病院の運営に要する経費に対し補助金を交付するもので、盛岡保健医療圏内8市町が経費を負担しています。 【達成状況】救急医療の確保、地域医療充実の一助となりました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・1目 | 公的病院等への助成事業負担金 ・救急医療支援事業運営費 939千円 ・小児医療支援事業運営費 145千円 ・小児救急医療支援事業運営費 1,015千円 合計 2,099千円 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【協働事業】 盛岡保健医療圏構成8市町 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 基本・長寿健康診査事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】疾病の危険因子の早期発見、生活習慣病予防につなげます。 【達成状況】基本健康診査の受診者数は横ばいですが、受診率は増加しました。長寿健康診査の受診者数は増加しましたが、受診率は減少しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | ・基本健康診査（40歳以上の生活保護受給者が対象） ・長寿健康診査（後期高齢者医療被保険者が対象） ・肝炎ウイルス検査（40歳以上の滝沢市民で肝炎ウイルス検査を受けたことがない人が対象） ・後期高齢者歯科健康診査（年度内76歳後期高齢者医療被保険者が対象） ※いずれの健診も指定医療機関での個別健康診査です。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 肺がん検診事業 | | 【事業意図・ねらい】肺がん及び胸部疾患の早期発見・早期治療を目的に肺がん検診を実施することにより、肺がんの死亡率の減少を図ります。 【達成状況】受診者数は増加しましたが、受診率は前年度よりも減少しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | 対象：40歳以上の市民 内容：胸部X線DR撮影（二重読影）を集団検診で実施しました。 時期：10月 場所：市内主要施設 その他：広報・ホームページなどの活用や、出前講座などにより生活習慣の改善等によるがん予防の大切さを普及・啓発しました。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 胃がん検診事業 | | 【事業意図・ねらい】胃がん及び消化器疾患の早期発見・早期治療を目的に胃がん検診を実施することにより、胃がんの死亡率の減少を図ります。 【達成状況】受診者数、受診率ともに減少しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | 対象：40歳以上の市民 内容：胃部X線間接撮影を集団検診で実施しました。 時期：6～7月 場所：市内主要施設 その他：広報・ホームページなどの活用や、出前講座などにより生活習慣の改善等によるがん予防の大切さを普及・啓発しました。 ・岩手県対ガン協会会費(10千円) |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|----------|--------|--------|--------|--------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 124 | 139 | 154 | 169 | ○全体事業期間 平成20年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 93 | 106 | 112 | 125 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 3,299 | 4,094 | 3,186 | 4,082 | ○特定財源 公益財団法人岩手県市町村振興協会市町村医師養成事業助成金【その他】 |
| | 内 特定財源 | 209 | 707 | | 437 | |
| | 内 一般財源 | 3,090 | 3,387 | 3,186 | 3,645 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 3 | 3 | 2 | 2 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 3 | 3 | 2 | 2 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 2,855 | 2,869 | 1,837 | 2,097 | ○特定財源 健康増進事業費補助金【県】(基準額の2/3) 岩手県後期高齢者医療広域連合保健事業費等補助金【その他】 |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 2,855 | 2,869 | 1,837 | 2,097 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 20 | 22 | 21 | 22 | ○全体事業期間 昭和37年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 19.4 | 15.5 | 18 | 24.2 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 28,699 | 30,660 | 33,338 | 34,617 | ○特定財源 健康増進事業費補助金【県】(基準額の2/3) 岩手県後期高齢者医療広域連合保健事業費等補助金【その他】 |
| | 内 特定財源 | 13,306 | 15,783 | 17,084 | 17,071 | |
| 内 一般財源 | 15,393 | 14,877 | 16,254 | 17,546 | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 38 | 39 | 40 | 39 | ○全体事業期間 平成5年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 38.9 | 39.2 | 38.8 | 34.2 | |
| 投資指 | 受診者数 | 5,700 | 5,650 | 5,550 | 5,400 | ○特定財源 各種健康診査受診者自己負担金【その他】 |
| | 内 特定財源 | 1,328 | 1,245 | 1,121 | 1,068 | |
| | 内 一般財源 | 9,978 | 10,138 | 10,274 | 10,600 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 35 | 36 | 37 | 34 | ○全体事業期間 昭和38年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 33.8 | 32.2 | 30.7 | 26.7 | |
| 投資指 | 受診者数 | 4,650 | 4,510 | 4,450 | 4,300 | ○特定財源 各種健康診査受診者自己負担金【その他】 |
| | 内 特定財源 | 3,658 | 3,206 | 3,207 | 2,932 | |
| | 内 一般財源 | 19,356 | 18,885 | 19,785 | 19,522 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|--------------|-------------|--|
| 大腸がん検診事業 | | 【事業意図・ねらい】大腸がん及び消化器疾患の早期発見・早期治療を目指し、大腸がん検診を実施することにより、大腸がんによる死亡の減少を図ります。 【達成状況】受診者数、受診率ともに減少しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | 対象：40歳以上の市民 内容：便潜血反応検査2日法を集団検診で実施しました。 時期：6～7月 |
| 事業主体 | | 健康推進課 【滝沢市主体】 |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 婦人病検診事業 | | 【事業の意図・ねらい】検診受診や乳がんの自己触診等の啓発を行い、婦人病疾患及び乳がんの早期発見・早期根治療に努めることにより子宮頸がんや乳がんによる死亡の減少を図ります。【達成状況】受診者数、受診率ともに令和元年度より減少したものの対象者が同じ平成30年度と比較すると増加しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | 子宮頸がん検診：20歳以上の隔年の女性及び前年度の未受診者を対象に視診・内診・子宮頸部細胞診を集団検診と個別検診で実施しました。 乳がん検診：40歳以上の隔年の女性及び前年度の未受診者を対象に乳房エックス線撮影・乳房超音波検査（40歳代のみ）を集団検診と個別検診で実施しました。 広報・ホームページ・リーフレット配布などを活用し、生活習慣の改善などによる予防の大切さを普及・啓発しました。 |
| 事業主体 | | 健康推進課 【滝沢市主体】 |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 前立腺がん検診事業 | | 【事業意図・ねらい】前立腺がん及び前立腺疾患の早期発見・早期治療を目的に前立腺がん検診を実施することにより、前立腺がんによる死亡の減少を図ります。 【達成状況】受診者数は大きく減少しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | 50歳以上の男性の希望者を対象に、前立腺がん検診（PSA検査）を市内指定医療機関にて個別検診で実施しました。 |
| 事業主体 | | 健康推進課 【滝沢市主体】 |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 骨粗しょう症予防検診事業 | | 【事業意図・ねらい】検診を受診することで自己の健康状態を把握し、骨折等による寝たきり予防のための食生活や運動習慣の定着化につなげることで、健康の保持増進と意識の向上を図ります。 【達成状況】検診結果で要医療となった方へ受診勧奨を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | ・20歳以上の女性の希望者を対象に、超音波による踵骨の骨強度測定及び判定を行うとともに、生活習慣の改善などによる予防の大切さを普及・啓発しました。 ・検診は、毎年実施する必要がなく（概ね5年に1回）対象者も限定されていることから、検診費用は全額自己負担とし、希望者に実施しました。 |
| 事業主体 | | 健康推進課 【滝沢市主体】 |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 成人歯科健康診査事業 | | 【事業意図・ねらい】歯周病をはじめとする歯科疾患の予防及び早期発見・治療を目的に実施します。【達成状況】妊産婦の健診受信者数・受診率は前年度より増加しました。令和元年度より節目年齢を対象に歯周疾患検診を開始しました。受信者数は目標値に至っていない状況です。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | ①歯科健康診査（妊産婦） 対象者：420人、受診者158人、受診率、37.6% ②歯周疾患検診 対象者：3,033人、受診者：242人（40代：50人 50代：48人 60代：44人 70代：100人）、受診率：8.0% |
| 事業主体 | | 健康推進課 【滝沢市主体】 |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|---------------------------------|--------|--------|--------|--------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 35 | 36 | 37 | 34.5 | ○全体事業期間 平成4年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 34.6 | 34.1 | 34.5 | 31.7 | |
| 投資指 | 受診者数 | 6,550 | 6,650 | 6,550 | 6,400 | ○特定財源 各種健康診査受診者自己負担金【その他】 |
| | 単位人 | 6,417 | 6,320 | 6,372 | 6,227 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 9,620 | 9,500 | 9,584 | 9,663 | |
| | 内 特定財源 | 1,434 | 1,307 | 1,244 | 1,144 | |
| 投資指 | 内 一般財源 | 8,186 | 8,193 | 8,340 | 8,519 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 子宮頸がん検診受診率 | 27 | 28 | 25 | 26 | ○全体事業期間 昭和39年度～令和5年度 |
| | 単位% | 23.8 | 22.3 | 23.2 | 22.9 | |
| 投資指 | 乳がん検診受診率 | 31 | 32 | 30 | 31 | ○特定財源 新たなステージに入ったがん 検診の総合支援事業費補助金 【県】(基準額の1/2) 各種健康診査受診者自己負担金【その他】 |
| | 単位% | 28 | 26 | 27.1 | 26.2 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 26,115 | 24,353 | 26,190 | 25,960 | |
| | 内 特定財源 | 3,625 | 3,115 | 3,308 | 3,084 | |
| 投資指 | 内 一般財源 | 22,490 | 21,238 | 22,882 | 22,876 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 受診者数 | 1,750 | 1,800 | 1,700 | 1,650 | ○全体事業期間 平成23年度～令和5年度 |
| | 単位人 | 1,636 | 1,610 | 1,638 | 1,182 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 2,470 | 2,432 | 2,525 | 1,694 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 | 内 一般財源 | 2,470 | 2,432 | 2,525 | 1,694 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 受診者数 | 160 | 140 | 120 | 120 | ○全体事業期間 平成7年度～令和5年度 |
| | 単位人 | 119 | 99 | 106 | 104 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 11 | 11 | 11 | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 | 内 一般財源 | 11 | 11 | 11 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 妊産婦受診者数 | 220 | 200 | 220 | 220 | ○全体事業期間 平成23年度～令和5年度 |
| | 単位人 | 147 | 152 | 147 | 158 | |
| 投資指 | 年度中に40歳・50歳・60歳・70歳に達する対象者の受診者数 | 0 | 0 | 370 | 350 | ○特定財源 健康増進事業費補助金【県】 (基準額の2/3) |
| | 単位人 | 0 | 0 | 258 | 242 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 375 | 380 | 1,023 | 1,022 | |
| | 内 特定財源 | | | 430 | 412 | |
| 投資指 | 内 一般財源 | 375 | 380 | 593 | 610 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 06 健康づくりを支える保健の充実

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|---------------------------------|-------------|--|
| 人間ドック事業 | | <p>【事業意図・ねらい】人間ドック助成を行うことで受診機会を拡大し、健康を阻害する危険因子の早期発見や生活習慣病等の予防につなげます。</p> <p>【達成状況】受診者は増加傾向にあり、疾病の早期発見や生活習慣改善のきっかけになっています。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | 対象：40歳以上の市民（ただし、国民健康保険被保険者を除く） 内容（公費負担額）：基本項目12,000円、基本項目と追加項目（子宮頸がん検診または乳がん検診のどちらか一方）15,400円、基本項目と追加項目（子宮頸がん検診と乳がん検診の両方を実施）19,000円 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 精神保健事業 | | <p>【事業意図・ねらい】こころの健康に関心を持ち、こころの健康を育てるよう、啓発や相談支援を行います。また、精神障がいのある方の理解を進めるため、啓発や当事者・家族支援等を行います。</p> <p>【達成状況】自殺死亡率に変動はありますが、前年と比較し上昇傾向です。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による精神保健相談を開催 ・普及啓発事業の実施・充実（相談窓口の周知） ・当事者支援－デイケアの実施 ・家族会支援－会員増加、自主活動の推進 ・精神保健ボランティアの養成・育成 ・自殺対策計画に基づく自殺予防対策の推進 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 健康教育・相談事業 (義務的事業) | | <p>【事業の意図・ねらい】市民一人一人が、健康づくりを行うために必要な知識の啓発や行動変容のための機会の提供を行います。</p> <p>【達成状況】個別健康相談及び集団については、各地区の健康教室・広報掲載等により啓発を行ったことで、地域全体の健康増進につながったと考えます。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育（健康教室、生活習慣病予防教室等を地域や目的別に開催。市広報紙等へ健康情報の掲載） ・総合・重点健康相談の実施。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 保健活動推進事業 | | <p>【実施意図・ねらい】協議会・連絡会を開催し、審議企画や専門的な意見及び支援を得て、各保健事業の推進につなげます。</p> <p>【達成状況】健康づくり推進協議会を開催し、各事業の推進に寄与しました。（地域栄養生活連絡会は令和元年度で活動終了）</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | <p>保健事業全体のほか、当課で所掌している総合計画の分野別計画である「母子保健計画」と「地域保健計画」の進捗管理について審議を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進協議会会議1回（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため書面による意見聴取1回）計2回 ・生涯歯科保健連絡会会議1回 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域健康づくり支援事業 | | <p>【事業意図・ねらい】超少子高齢化社会を見据えて健康長寿の延伸を目指す「滝沢市健康づくり宣言」を契機とした、健康づくり事業の更なる展開と推進を図ります。</p> <p>【達成状況】市内1自治会を指定し、重点的に健康づくりの支援を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度指定1自治会と協議し、自治会が作成したウォークラリーコースで「ウォークラリー教室」を実施しました。 ・ウォーキングマップの作成を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【協働事業】 自治会、健康づくり支援者 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|----------|----------------------|--------|--------|-------|-------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 380 | 380 | 380 | 400 | ○全体事業期間 平成22年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 367 | 394 | 403 | 403 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 5,412 | 5,890 | 5,949 | 5,877 | ○特定財源 岩手県後期高齢者医療広域連 合保健事業費等補助金【その 他】 |
| | 内 特定財源 | 955 | | | 899 | |
| | 内 一般財源 | 4,457 | 5,890 | 5,949 | 4,978 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 6 | 6 | 6 | 6 | ○全体事業期間 平成7年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 6 | 6 | 5 | 6 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,167 | 1,429 | 1,135 | 953 | ○特定財源 地域自殺対策強化交付金【県 】 |
| | 内 特定財源 | 377 | 389 | 324 | 272 | |
| | 内 一般財源 | 790 | 1,040 | 811 | 681 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 120 | 120 | 130 | 135 | ○全体事業期間 昭和58年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 161 | 173 | 154 | 84 | |
| 投資指 | 総合健康相談回数 | 80 | 80 | 130 | 130 | ○特定財源 健康増進事業費補助金 【県】(基準額と事業経費を 比較して少ない方の2/3) |
| | 年度別事業費 | 1,070 | 938 | 1,074 | 547 | |
| | 内 特定財源 | 647 | 674 | 674 | 516 | |
| | 内 一般財源 | 423 | 264 | 400 | 31 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 昭和53年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2 | 2 | 2 | 1 | |
| 投資指 | 生涯歯科保健連絡会会議開催回数 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○特定財源 健康増進事業費補助金 【県】(基準額と事業経費を 比較して少ない方の2/3) |
| | 年度別事業費 | 124 | 130 | 149 | 66 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 124 | 130 | 149 | 66 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 133 | 136 | 139 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 134 | 139 | 140 | |
| 投資指 | 滝沢市健康づくり宣言に参加している団体数 | 0 | 1 | 1 | 1 | ○特定財源 地域経営推進費【県】 事業費の1/2に相当する額 |
| | 地域健康づくり支援事業指定地区の数 | 0 | 1 | 1 | 1 | |
| | 年度別事業費 | | 1,512 | 1,280 | 1,211 | |
| | 内 特定財源 | | 707 | 588 | 623 | |
| 内 一般財源 | | 805 | 692 | 588 | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 06 健康づくりを支える保健の充実

| | | |
|--------------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 保健推進員設置事業 | | 【事業意図・ねらい】保健推進員の地域での健康づくり支援のため、研修会や会議への参加を通し、健康づくり支援者としての知識を深め、地域での健康づくり活動と保健事業への支援をいただきます。 【達成状況】コロナ禍において、可能な範囲での活動をしていただきました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | ・市事業への参加・協力 ・会議2回及び研修会3回の開催 ・地域での健康教室及び普及啓発活動 ・保健推進員協議会活動への支援 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【協働事業】 滝沢市保健推進員協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 食生活改善・運動普及推進員養成、育成事業 | | 【事業意図・ねらい】食生活改善推進員及び運動普及推進員の養成や育成、活動を支援し、よい食習慣や運動習慣の定着を図ります。 【達成状況】食生活改善推進員と運動普及推進員を対象とした研修会の実施や活動支援のほか、運動普及推進員の養成講座を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | ・運動普及推進員養成講座を開催し、3人が修了しました。 ・食生活改善推進員対象の研修会3回、運動普及推進員の育成研修会を6回開催しました。 ・両推進員の自主活動等の支援を随時行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 食育推進事業 | | 【事業意図・ねらい】関係者と課題・目標を共有し、各々または連携を図りながら食育を推進します。 【達成状況】第2次滝沢市食育推進計画の目標に向けて関係課等において取組をしていますが、目標達成には至らない状況でした。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | ・食育推進委員会は感染症拡大防止のため書面で意見聴取を1回行いました。 ・食育の普及啓発活動のため、市役所駐車場にのぼり旗を掲示しました。 ・幼児を対象とした食育事業は2園で実施しましたが、児童・生徒を対象とした食育事業小学校2校で実施予定でしたが感染拡大防止の観点から中止しました。 ・食育担当者等研修会及び情報交換会を保育施設及び学校給食センター栄養士等を対象に1回開催しました。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| インフルエンザ予防接種事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】予防接種法に基づく65歳以上（一部60歳から64歳以下含む）と任意接種の生後6か月から就学前の乳幼児を対象に接種費用の一部を公費負担し、被接種者の経済的負担の軽減に努めます。 【達成状況】65歳以上の接種者数は前年度と比較し増加しています。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | 指定医療機関による個別接種を実施し、接種希望者の接種費用の一部を公費負担します。対象者は、接種日に65歳以上の市民（規定の障がいによる身体障害者手帳を有する60歳以上64歳以下の市民を含む）及び生後6か月から小学校就学前までの乳幼児を対象に行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 予防接種事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】予防接種法に基づく各種法定ワクチン接種の機会提供と、必要に応じたワクチンの接種勧奨を実施し、感染予防を図ります。 【達成状況】各種予防接種において、一部減少しましたが、おおむね接種者数は増加しています。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | 予防接種法に定める定期予防接種を医療機関との委託契約により個別方式で実施しました。内容：麻しん及び風しん、4種混合（ジフテリア・破傷風・百日せき・不活化ポリオ）、2種混合（ジフテリア・破傷風）、不活化ポリオ、日本脳炎、BCG、子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎ワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチン。※令和元年からの3年間の時限措置でS37.4.2～S54.4.1生まれの男性に対し、風しんの抗体検査及び予防接種を実施。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|---|-------|-----------------------|---------|---------|---------|---------|-------------------------|
| 活動目標 | 指標／実績 | 保健推進員企画健康教室実施回数 | 30 | 30 | 33 | 33 | ○全体事業期間 昭和61年度～令和5年度 |
| | | 単 位 回 | 33 | 33 | 30 | 14 | |
| 指標 | 実績 | 保健推進員の数 | 86 | 86 | 86 | 89 | |
| | | 単 位 人 | 84 | 83 | 83 | 84 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 1,122 | 1,116 | 1,096 | 1,163 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 指標 | 額 | 一般財源 | 1,122 | 1,116 | 1,096 | 1,163 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動目標 | 指標／実績 | 食生活改善推進員数 | 115 | 115 | 115 | 115 | ○全体事業期間 昭和56年度～令和5年度 |
| | | 単 位 人 | 99 | 103 | 93 | 95 | |
| 指標 | 実績 | 運動普及推進員数 | 80 | 80 | 80 | 80 | |
| | | 単 位 人 | 59 | 57 | 59 | 56 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 392 | 292 | 298 | 213 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 指標 | 額 | 一般財源 | 392 | 292 | 298 | 213 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動目標 | 指標／実績 | 朝食をとっている人の割合 (3歳児) | 98 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | | 単 位 % | 95.2 | 94.7 | 95.4 | 92.8 | |
| 指標 | 実績 | 食育に関する事業を実施した学級数 | 6 | 6 | 6 | 6 | |
| | | 単 位 クラス | 8 | 8 | 6 | 0 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 307 | 1,166 | 285 | 224 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 指標 | 額 | 一般財源 | 307 | 1,166 | 285 | 224 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動目標 | 指標／実績 | 接種率 (65歳以上定期接種分) | 52 | 52 | 52 | 50 | ○全体事業期間 平成13年度～令和5年度 |
| | | 単 位 % | 51 | 46 | 51.7 | 63.2 | |
| 指標 | 実績 | 単 位 | | | | | |
| | | 単 位 | | | | | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 18,656 | 20,067 | 21,693 | 25,749 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 指標 | 額 | 一般財源 | 18,656 | 20,067 | 21,693 | 25,749 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動目標 | 指標／実績 | 12か月までにBCG接種をしている人の割合 | 99 | 99 | 99 | 99 | ○全体事業期間 昭和23年度～令和5年度 |
| | | 単 位 % | 99.8 | 99 | 99 | 98.4 | |
| 指標 | 実績 | 第1期麻しん及び風疹予防接種率 | 98 | 98 | 99 | 99 | |
| | | 単 位 % | 99.7 | 98 | 97.3 | 99.1 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 107,365 | 105,049 | 105,621 | 131,375 | |
| | | 内 特定財源 | | | 2,716 | 4,416 | |
| 指標 | 額 | 一般財源 | 107,365 | 105,049 | 102,905 | 126,959 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| ○特定財源 総合賠償補償保険金【その他】 緊急風しん抗体検査事業費補助金【国】 (1/2) | | | | | | | |

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|------------------|-------------|---|
| 検診事業事務職員設置事業 | | <p>【事業意図・ねらい】がん検診受付業務や検診事後処理等を会計年度任用職員（非常勤）が実施することにより、各がん検診事業を円滑に進める等受診環境を整えることを目的に実施しています。</p> <p>【達成状況】検診受付業務及び検診事務を円滑に実施することができました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・2目 | <p>各がん検診受付業務、成人保健の窓口業務、検診未受診理由の回収及びデータ処理等を主な業務として行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各がん検診受付業務 胃がん検診・大腸がん検診（早朝検診）約8,000件、婦人病検診約1,500件、肺がん検診約5,000件 成人保健窓口業務 人間ドック800件、がん検診料金免除申請150件 各がん検診未受診理由入力約10,000件 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 思春期保健事業 | | <p>【事業意図・ねらい】思春期は性と命の尊さを伝える重要な時期であり、思春期の児童生徒がすこやかな成人期を迎えられることを目的としています。</p> <p>【達成状況】新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施出来ない学校もありましたが、希望校においては「いのちの大切さ」を中心に講話を実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> 思春期保健講演会：小学校7校、中学校3校で実施。 赤ちゃんふれあい体験事業：市の乳児健診で、中学生と健診を受診する乳児とその保護者との交流を図る体制を整えていましたが、希望校がありませんでした。 <p>（実施に当たっては教育委員会、市内小中学校養護教諭と連携）</p> |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 妊婦保健事業 | | <p>【事業意図・ねらい】妊娠・出産・育児に必要な知識の普及や助言を行うことで、夫婦や家族の不安や疑問を解消し協力して育児ができるよう支援します。【達成状況】妊娠・出産・育児に関する知識について、体験できる機会も設けながら普及しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> マタニティクラブ：年間5回（2回コース×3回、1回中止）延べ15人 両親学級：年間6回（助産師の講話、妊婦体験、沐浴実習）参加者87人（新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回中止） 婚姻届出時健康相談：随時（相談窓口紹介、生活習慣の情報提供）20組実施 母子健康手帳交付：随時（母子健康手帳の交付、健康相談、出生届出時の手続きについて等）381件 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 妊婦個別健康診査事業 | | <p>【事業意図・ねらい】妊婦健診等の助成を行うことで、経済的負担の軽減と妊婦事業の意図やねらいの健康保持を図ります。</p> <p>【達成状況】妊娠届出時に妊婦健診及び子宮頸がん検診の受診票を交付することで、経済的負担の軽減と、指定医療機関で適切な妊婦指導が図られました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> 妊娠届出時及び転入届出時に、契約医療機関で使用できる受診票を、妊娠届出の週数に応じて妊婦健診14回以内、子宮頸がん検診1回以内で交付し、受診のあった契約医療機関に委託料を支出しました。 委託契約できない医療機関で、自己負担で妊婦健診を受診した方に対し、出産後の申請に応じて助成金を支出しました。 診査結果を管理し、保健指導に役立てました。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 乳幼児保健事業 | | <p>【事業意図・ねらい】疾病や異常の早期発見・早期対応へとつなげます。</p> <p>【達成状況】集団健診が難しい情勢の時は個別健診に切り替え、受診機会を確保し、疾病や異常の早期発見・早期対応に努めました。また、虐待予防の観点から、保護者の育児不安軽減に向けた支援を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・3目 | <p>〈集団乳児健診〉対象：3～4か月、9～10か月児 年間25回市内2会場 内容：問診・保健指導、計測、内科健診、栄養相談、歯科相談〈個別乳児健診：医療機関委託〉対象：1～2か月、3～4か月、6～7か月、9～10か月児、1歳～1歳2か月</p> <p>〈歯科健診〉対象：1歳児（集団）年間12回 内容：歯科診察・指導、保健指導、栄養相談 対象：2歳児（個別）内容：歯科診察・指導</p> <p>〈新生児聴覚検査〉新生児聴覚検査公費補助を実施</p> |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|-------------------------------|
| 活動指標 | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,807 | 1,747 | 1,749 | 2,239 | <名称変更事業>「検診事業非常勤職員設置事業」から名称変更 |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 1,807 | 1,747 | 1,749 | 2,239 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 70 | 70 | 93 | 95 | ○全体事業期間 平成13年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 93.8 | 98 | 96.1 | 99.1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 111 | 125 | 147 | 121 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 内 一般財源 | 111 | 125 | 147 | 121 | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 75 | 75 | 72 | 73 | ○全体事業期間 昭和40年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 64.8 | 71.1 | 69.2 | 78 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 369 | 201 | 156 | 144 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 内 一般財源 | 369 | 201 | 156 | 144 | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 98.8 | 98.3 | 98.8 | 99.5 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 44,136 | 42,205 | 42,701 | 42,785 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 44,136 | 42,205 | 42,701 | 42,785 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 97 | 97 | 97 | 97 | ○全体事業期間 昭和40年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 99.3 | 98.3 | 97.8 | 95.5 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 12,585 | 12,445 | 13,460 | 14,787 | ○特定財源 地域整備特別対策事業基金繰入金【その他】 |
| | 内 特定財源 | 5,000 | 4,000 | 2,500 | 3,700 | |
| 内 一般財源 | 7,585 | 8,445 | 10,960 | 11,087 | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |

| | | |
|---------------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 1歳6か月児・3歳児健康診査事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】疾病、発育・発達遅滞等の児を早期に発見し、適切な医療機関へつなげるとともに育児指導を行い幼児の健康の保持増進を図ります。【達成状況】医師等による総合的評価により、適切な治療・支援に結びついています。また、保護者の相談に応じ、育児不安の軽減に努めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・3目 | ・1歳6か月児健康診査（年間17回） 内容：内科診察、歯科健診・指導（希望者フッ素塗布）、問診、計測、保健指導、栄養相談、心理相談 |
| 事業主体 | | ・3歳児健康診査（年間16回） 内容：内科診察、歯科健診・指導（希望者フッ素塗布）、問診、計測、保健指導、栄養相談、心理相談、尿検査、視力・聴力検査 |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 育児支援事業 | | 【事業意図・ねらい】子どものすこやかな成長をめざし、各育児支援事業を通じ、子育ての不安の軽減と虐待予防を図ります。 【達成状況】家庭訪問や各種事業を実施し、情報提供や相談の場を設け不安軽減を図り、関係課と連携し虐待予防に努めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・3目 | ・妊産婦、乳幼児訪問指導：延べ987件・子育て支援の教室相談：①離乳食教室10回延べ67組②わんぱく広場（感染症拡大防止のため中止）③遊びの広場61回延べ1,654組・発育・発達に関する相談の機会：①子育てダイヤル140件②すこやか健康相談11回延べ68件③育児相談延べ40件 |
| 事業主体 | | ・療育事業：①幼児教室19回91組②わくわくクラブ10回延べ24組 |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | ・小児慢性特定疾病児童日常生活用具の給付申請：0件 |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 特定不妊治療助成事業 | | 【事業意図・ねらい】特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受ける夫婦に対し、その治療費の一部を助成することにより経済的負担の軽減を図ります。 【達成状況】特定不妊治療を受けた夫婦に対し、その治療費の一部を助成することにより経済的負担の軽減を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・3目 | 令和2年度から年度内1回制限をなくし、岩手県の「不妊に悩む方への特定治療支援事業」の交付決定を受けた方に対し年度内複数回助成できるよう制度を変更し、延べ37人に助成しました。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 保健計画策定事業 | | 【事業意図・ねらい】市民が健康で生きがいのある生活が送られるよう、個人・地域・行政が共にすすめるため母子保健計画、地域保健計画を策定します。 【達成状況】両計画とも、年度毎の評価からの課題や方向性について、関係機関と共有し、ともにすすめる健康づくりの推進を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 平成28年度策定の母子保健計画と地域保健計画後期計画の両計画毎に、評価指標による年度毎の評価を行い、健康づくり推進協議会や庁内プロジェクトチーム等で各事業の検討を行い、共有を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 健康推進課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 | | 計 |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
|------|----------|---------|---------|---------|---------|--|---------|
| 活動指標 | 目標値 | 97.5 | 97.5 | 97.5 | 97.5 | ○全体事業期間 昭和36年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 96.2 | 98 | 96.9 | 97.6 | | |
| 投資指 | 目標値 | 98 | 98 | 98 | 98 | | |
| | 実績値 | 97.4 | 97.4 | 96.3 | 97.9 | | |
| 投資指 | 決算 | 4,285 | 4,364 | 4,943 | 4,628 | | |
| | 内訳 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | 4,285 | 4,364 | 4,943 | | 4,628 |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 60 | 62 | 69 | 70 | ○全体事業期間 平成10年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 83.2 | 68.5 | 63.3 | 58.2 | | |
| 投資指 | 目標値 | 94 | 94 | 96 | 96 | | |
| | 実績値 | 96.1 | 96.4 | 97.1 | 98 | | |
| 投資指 | 決算 | 9,094 | 11,520 | 11,533 | 12,457 | ○特定財源 子ども子育て支援交付金【国・県】1/3、岩手県小児慢性特定疾病対策補助金【県】1/2、地域整備特別対策事業基金繰入金【その他】 | |
| | 内訳 | 特定財源 | 4,400 | 10,177 | 9,738 | | 10,720 |
| | | 一般財源 | 4,694 | 1,343 | 1,795 | | 1,737 |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 50 | 50 | 50 | 50 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 31 | 39 | 34 | 27 | | |
| 投資指 | 目標値 | 50 | 50 | 50 | 50 | | |
| | 実績値 | 31 | 39 | 52 | 37 | | |
| 投資指 | 決算 | 2,738 | 3,112 | 4,099 | 3,483 | ○特定財源 地域整備特別対策事業基金繰入金【その他】 | |
| | 内訳 | 特定財源 | 2,000 | 2,000 | 1,500 | | 2,200 |
| | | 一般財源 | 738 | 1,112 | 2,599 | | 1,283 |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 投資指 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 投資指 | 決算 | | | | | | |
| | 内訳 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 投資指 | 決算 | 323,008 | 326,456 | 334,252 | 366,663 | | |
| | 内訳 | 特定財源 | 36,939 | 43,310 | 44,434 | | 49,494 |
| | | 一般財源 | 286,069 | 283,146 | 289,818 | | 317,169 |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |

基本施策が4年間でめざす姿

超少子高齢社会が進む中、市では、健康寿命を延伸し心身ともにすこやかで生きがいと幸福を実感できるまちづくりを目指し、平成30年度に「滝沢市健康づくり宣言」を行いました。「健康」は市民が幸せを考えるうえで重要な要素であり、健康づくりをすすめることは市民の幸せに繋がる取り組みです。
 健康を目指す取り組みには社会環境が大きく影響する可能性があります。個人の健康づくりを様々な団体・企業等と一体となって推進することで社会環境からの影響を軽減し、幅広い取り組みから元気なまちを目指すとともに、宣言を契機として健康づくり活動を加速させ、健康づくりを介してまちづくりを進めていくことを目指します。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況

| | |
|---|------|
| A | 達成した |
|---|------|

- 【重点課題】
- ・ 広く健康づくりに関連する正しい情報を伝えるための取り組みを実施します。
 - ・ 健康づくりを主体的に実施する団体の啓発と支援を実施します。
- 【重点課題に対応した達成状況】
- ・ 健康づくりに関する情報を広く伝えるための役割を担う健幸アンバサダーの養成に着手しました。
 - ・ 主体的に健康づくりに取り組む団体を支援する健康づくり宣言参加団体支援事業補助金を設置しました。

| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---|----------------|----|-------------|---|-------------|--|----------|--|--|--------|--|--|--|
| 健康づくり事業 | <p>【事業意図・ねらい】市民が健康で生きがいと幸福を実感し、安心安全に暮らせるまちを目指し健康づくりを促すための環境づくりの推進を図ります。</p> <p>【達成状況】健康無関心層の行動変容を促す取組及び市民に歩くことを促す取組を実施し市民が健康づくりを行うための環境づくりを推進しました。</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 15%;">継続区分</th> <th style="width: 15%;">会計・款・項・目</th> <th>令和2年度の事業概要（実績）</th> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>一般・4款・1項・2目</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヘルスリテラシーの向上を図りながら、健康無関心層の参加を促すための健幸アンバサダーの養成を実施しました。 ・ エビデンスに基づいた健康づくりを実践して頂くため、自分自身の健康状態を知る、気づくそして経過を把握できる機会を提供する事業を実施しました。 ・ 身体面の健康づくりだけでなく、生きがいを感じ、安心安全で豊かな生活を送れるための要素を各課事業へ反映することをねらいました。 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">事業主体</td> </tr> <tr> <td colspan="2">健康づくり政策課</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">【協働事業】</td> <td></td> </tr> </table> | 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） | 新規 | 一般・4款・1項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ヘルスリテラシーの向上を図りながら、健康無関心層の参加を促すための健幸アンバサダーの養成を実施しました。 ・ エビデンスに基づいた健康づくりを実践して頂くため、自分自身の健康状態を知る、気づくそして経過を把握できる機会を提供する事業を実施しました。 ・ 身体面の健康づくりだけでなく、生きがいを感じ、安心安全で豊かな生活を送れるための要素を各課事業へ反映することをねらいました。 | 事業主体 | | 健康づくり政策課 | | | 【協働事業】 | | | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） | | | | | | | | | | | | | |
| 新規 | 一般・4款・1項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ヘルスリテラシーの向上を図りながら、健康無関心層の参加を促すための健幸アンバサダーの養成を実施しました。 ・ エビデンスに基づいた健康づくりを実践して頂くため、自分自身の健康状態を知る、気づくそして経過を把握できる機会を提供する事業を実施しました。 ・ 身体面の健康づくりだけでなく、生きがいを感じ、安心安全で豊かな生活を送れるための要素を各課事業へ反映することをねらいました。 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 健康づくり政策課 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【協働事業】 | | | | | | | | | | | | | | | |

| |
|-----|
| 小 計 |
|-----|

(単位 千円)

基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

| | |
|--|--------|
| B | 概ね達成した |
| <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりに消極的な健康無関心層の行動変容を促すため、健康のための必要かつ正しい情報を伝える役割を担う人材の養成に着手しました。 ・健康づくり宣言参加団体が主体的に健康づくりに取り組むことを支援する補助金を設置しました。 ・自らの健康づくりへの取り組みを数値で可視化しながら成果を実感できる新規事業を実施しました。 | |

令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

| | |
|---|------|
| B | 課題あり |
| <p>【今後の方向性】 新型コロナウイルス感染症の影響が継続する間は、健康二次被害による影響を考慮して取り組む必要があります。</p> <p>【引継課題】 新型コロナウイルス感染症により発生する健康二次被害を考慮した取組の検討</p> | |

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|----------------------|--------|--------|-------|-------|-------------------------------------|
| 活動指 標 | 健康アンバサダーの人数 | 0 | 0 | 0 | 100 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単 位 人 | 0 | 0 | 0 | 66 | |
| | 健康づくり宣言参加団体補助金の交付団体数 | 0 | 0 | 0 | 2 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】 |
| | 単 位 団体 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | | 5,540 | <新規事業> |
| | 内 特定財源 | | | | 4,857 | |
| | | 一般財源 | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | | 5,540 | |
| | 内 特定財源 | | | | 4,857 | |
| | | 一般財源 | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 08 安心して暮らせる社会保険制度の維持

| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
|---|--|---|
| <p>幸福を実感するための要素として、市民は「健康」や「所得・収入」などを挙げています。病気やケガで治療が必要なときに安心して医療を受けることができ、国民健康保険の特定健康診査や若年者健康診査を受診することで自分自身の健康づくりについて考え、また、老後や万が一の場合に年金という経済的基盤が確保できるようにすることで、市民一人ひとりが安心して健康に暮らせる社会保険制度の維持を目指します。</p> | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険は、特定健康診査等を通じて健康づくりを支援するとともに、医療費の適正化に努めます。 ・子ども医療費給付事業は、子育て支援の観点から全国的に拡大する傾向がありますので、他の子育て支援事業と財政状況を見据えながら、総合的に検討して参ります。 <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査等の実施により、健康づくりの支援を行い、医療費の適正化に努めました。 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 国民年金事務 (義務的事業) | <p>【事業意図・ねらい】生活を支える年金の受給権確保を支援します。</p> <p>【達成状況】国民年金等に関する記事を広報誌に15回掲載し、年間を通じた啓発活動を行いました。また、国民年金窓口相談員の配置を継続し、窓口対応の向上に努めました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> ・窓口や電話での国民年金等の各種相談に対応しました。 ・国民年金等の各種届出、申請、請求を受付し、適切に日本年金機構に進達しました。 ・国民年金制度等の広報活動を実施しました（広報たきざわの記事掲載15回）。 |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【他団体事業主体】 日本年金機構 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 重度心身障害者医療費給付事業 | <p>【事業意図・ねらい】重度心身障がい者に対して、医療費を給付することにより経済的負担を軽減します。</p> <p>【達成状況】医療費を給付することにより、安心して医療を受けられるよう支援しました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・7目 | 対象：身体障害者福祉法に規定する障がいの程度が1・2級・療育手帳A・障害基礎年金1級・特別児童扶養手当1級のいずれかに認定されている方。 内容：1月1医療機関外来1,500円、入院5,000円を超えた医療費を給付しました。ただし、受給者が3歳から就学前の児童には、それぞれ半額の750円、2,500円を超えた医療費を給付し、3歳に達する月まで並びに受給者及びその扶養義務者等が住民税非課税の場合は、受給者負担なしで給付しました。 |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 妊産婦医療費給付事業 | <p>【事業意図・ねらい】妊産婦に対して、医療費を給付することにより経済的負担を軽減します。</p> <p>【達成状況】医療費を給付することにより、安心して医療を受けられるよう支援しました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・7目 | 対象：妊娠5か月に達する月の初日から、出産した翌月末までの妊産婦 内容：1月1医療機関につき外来1,500円、入院5,000円を超えた医療費を給付しました。ただし、受給者及びその保護者が住民税非課税の場合は、受給者負担なしで給付しました。 |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成(実現)に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成(実現)状況 | | | | | | |
|--|----------|--------|--------|---------|--------|---|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険特定健康診査の受診率が減少していますが、これは仮算定数値であり、法定報告数値ではこの数値より向上する見込みであります。 ・各種医療費給付事業の受給者に対し、現物給付や償還払いにより所定の医療費給付を行うことで、対象世帯の経済的な負担を軽減することができました。 ・老後や万が一の場合に年金という経済的基盤が確保されることは、市民が幸福を実感するための重要な要素であることから、広報たきざわを活用して、国民年金被保険者に対し各種届出や給付の相談について、啓発を行いました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険特定健康診査の受診率は、令和2年度は仮数値上では目標値をクリアできなかったことから、今後さらに取り組みを強化する必要があります。 ・国民健康保険事業財政調整基金の取り崩しが続くことから、国保税率の引き上げについて検討する必要があります。 ・子ども医療費給付事業は、子育て支援の観点から全国的に拡大する傾向がありますので、他の子育て支援事業と財政状況を見据えながら、総合的に検討して参ります。 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 13 | 13 | 13 | 13 | ○全体事業期間 昭和36年度～令和5年度 |
| | 単位 回 | 13 | 13 | 13 | 15 | |
| | 実績 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 3,937 | 3,863 | 2,725 | 3,146 | ○特定財源 国民年金事務費交付金【国】 年金生活者支援給付金支給業務市町村事務取扱交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | 3,937 | 3,863 | 2,725 | 3,112 | |
| | 内 一般財源 | | | | 34 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 昭和48年度～令和5年度 |
| | 単位 % | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| | 実績 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 99,124 | 93,400 | 102,562 | 97,778 | ○特定財源 重度心身障害者医療費補助金【県】(重度心身障がい者の扶助費から高額療養費収入を引いた額の1/2) |
| | 内 特定財源 | 60,064 | 55,630 | 61,726 | 58,176 | |
| | 内 一般財源 | 39,060 | 37,770 | 40,836 | 39,602 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| ○年度未受給者数 974人 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 昭和48年度～令和5年度 |
| | 単位 % | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| | 実績 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 22,579 | 16,361 | 12,977 | 12,762 | ○特定財源 妊産婦医療費補助金【県】 (妊産婦の扶助費から高額療養費収入を引いた額の1/2) |
| | 内 特定財源 | 16,676 | 11,042 | 8,419 | 8,705 | |
| | 内 一般財源 | 5,903 | 5,319 | 4,558 | 4,057 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| ○年度未受給者数 167人 | | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
基本施策 08 安心して暮らせる社会保険制度の維持

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|------------------|-------------|--|
| 医療費助成窓口相談員設置事業 | | <p>【事業意図・ねらい】各種医療費助成事業の受給者等に対して、制度の説明を行うとともに、受給者証の発行、各種申請・届出の受付を行います。</p> <p>【達成状況】各種手続きが円滑に行われました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・1項・7目 | 来庁する対象者等に対して、制度の説明を行うとともに、受給者証の発行、各種申請・届出の受付を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 子ども医療費給付事業 | | <p>【事業意図・ねらい】子育て家庭に対して、医療費を給付することにより経済的負担を軽減します。</p> <p>【達成状況】医療費を給付することにより、安心して医療を受けられるよう支援しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・5目 | 対象：未就学児童、小学生、中学生 内容：3歳に達する月の翌月から就学前の児童には、1月1医療機関につき外来750円、入院2,500円を超えた医療費を給付、小学生及び中学生については、外来1,500円、入院5,000円を超えた医療費を給付しました。出生から3歳に達する月まで及び監護者が住民税非課税の場合は受給者負担なしで給付しました。（小中学生の外来及び中学生の入院を除く。） |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| ひとり親家庭医療費給付事業 | | <p>【事業意図・ねらい】ひとり親家庭に対して、医療費を給付することにより経済的負担を軽減します。</p> <p>【達成状況】医療費を給付することにより、安心して医療を受けられるよう支援しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・5目 | 対象：配偶者のない女子及び男子で、18歳に達する日以降最初の3月31日までの間にある児童を養育している方とその児童及び父母のいない児童 内容：1月1医療機関外来1,500円、入院5,000円を超えた医療費を給付しました。ただし、3歳から就学前の児童には、それぞれ半額の750円、2,500円を超えた医療費を給付し、3歳に達する月まで並びに受給者及びその扶養義務者等が住民税非課税の場合は、受給者負担なしで給付しました。 |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 養育医療費給付事業 | | <p>【事業意図・ねらい】入院が必要な未熟児に対して、医療費及び食事療養費分を公費負担として給付します。</p> <p>【達成状況】医療費等を給付することにより、経済的負担を軽減し未熟児が必要な医療を受けられるよう支援しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・3款・2項・5目 | 対象：身体の発育が未熟のまま出生し入院が必要な乳児であって、正常児の出生時に有する諸機能を得るに至るまでの児童 内容：申請を受け付けた受給者の保険診療及び食事療養費分から規定の受給者負担分を徴収し、受給者負担分を超えた費用について、国1/2、県1/4、市1/4の割合で公費負担しました。 |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 若年者健康診査助成事業 | | <p>【事業意図・ねらい】自らの健康状態を把握する機会が少ない若者を対象に、健診受診機会を提供し、健康づくりへの意識の醸成を図ります。</p> <p>【達成状況】受診率は9.5%と目標値を下回った。また、要精査及び要観察、要治療の割合は51.7%となり、生活習慣病等疾病の早期発見につながりました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 国保・5款・1項・2目 | 対象：19歳以上39歳以下の国民健康保険被保険者のうち希望のあった者 内容：労働安全衛生法第66条に基づき、実施される定期健康診断に準ずる内容を健診項目とし、健診費用の全部又は一部を負担します。 |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|----------|-----------|--------|--------|---------|--------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 受付件数 | 1,450 | 1,450 | 2,450 | 1,450 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単 位 件 | 1,470 | 1,506 | 1,714 | 1,691 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 1,762 | 1,759 | 1,773 | 2,206 | ○他団体事業負担額 |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 1,762 | 1,759 | 1,773 | 2,206 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 給付率 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 昭和48年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単 位 % | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 91,912 | 90,441 | 100,963 | 95,067 | ○特定財源 子ども医療費補助金【県】 (子どもの扶助費から高額療養費収入を引いた額の1/2) ○年度末受給者数 5,101人 |
| | | 内 特定財源 | 36,548 | 34,129 | 33,852 | 47,932 | |
| | 内 一般財源 | 55,364 | 56,312 | 67,111 | 47,135 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 給付率 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成22年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単 位 % | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 21,556 | 22,520 | 22,302 | 23,837 | ○特定財源 ひとり親家庭医療費補助金【県】 (ひとり親家庭の扶助費から高額療養費収入を引いた額の1/2) ○年度末受給者数 1,236人 |
| | | 内 特定財源 | 10,756 | 11,456 | 11,140 | 12,219 | |
| | 内 一般財源 | 10,800 | 11,064 | 11,162 | 11,618 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 給付率 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単 位 % | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 2,100 | 3,314 | 2,436 | 4,931 | ○特定財源 養育医療給付事業費国庫負担金【国】(1/2)、養育医療給付事業費県負担金【県】(1/4)、養育医療受益者負担金 ○当該年度対象者数 14人 |
| | | 内 特定財源 | 1,079 | 2,981 | 1,334 | 2,808 | |
| | 内 一般財源 | 1,021 | 333 | 1,102 | 2,123 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 若年者健診の受診率 | 14 | 9 | 10 | 11 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単 位 % | 7.7 | 13.3 | 14.8 | 9.5 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 3,204 | 3,542 | 3,744 | 2,597 | ○特定財源 特別交付金(保険者努力支援分・事業費分)【県】 【特別会計】【再掲】 |
| | | 内 特定財源 | 3,204 | 3,542 | 3,532 | 2,188 | |
| | 内 一般財源 | | | 212 | 409 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 08 安心して暮らせる社会保険制度の維持

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|-----------------------------------|-------------|---|
| 特定健康診査等事業 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】特定健康診査と特定保健指導により、生活習慣病とその予備群の早期発見、疾病予防と生活習慣病の改善を支援します。 【達成状況】令和2年度の実績値は、法定報告値確定前の数値のため、実際の数値と異なりますが、目標の数値までは至っていない状況です。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 国保・5款・2項・1目 | 厚生労働省令「特定健康診査・特定保健指導の実施に関する基準」に定められている内容をもとに実施します。 ・対象：40歳から74歳までの国民健康保険被保険者 ・健診内容：基本的健診項目、詳細な健診項目 ・保健指導：検査結果等により要支援となった者への栄養・運動等の保健指導 |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 国民健康保険 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】国民健康保険の健全な運営を確保し、被保険者の疾病、負傷等に関して必要な保険給付を行い、被保険者の健康保持に努めます。 【達成状況】国民健康保険の適切な財政運営を行うとともに、被保険者の健康の保持に寄与しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 国保 | ・国民健康保険法に基づき、国民健康保険被保険者に対して、必要な保険給付と保健事業を行いました。 ・国民健康保険の広域化により、国民健康保険の財政責任者となる岩手県と連携して適切な予算執行を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 後期高齢者医療保険窓口相談員設置事業 | | 【事業意図・ねらい】後期高齢者医療保険窓口相談員を配置することにより、制度説明や各種申請受付を迅速に行います。 【達成状況】各種手続きが円滑に行われました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 後高・1款・1項・1目 | 来庁する被保険者に対して、制度の説明を行うとともに、被保険者証の発行、各種申請・届出の受付を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 後期高齢者医療制度 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】後期高齢者医療被保険者資格や医療給付の申請を受け付けるとともに、後期高齢者医療保険料の徴収を行います。 【達成状況】後期高齢者医療保険資格や医療給付の申請を適切に受付し、保険料の収納率向上に努めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 後高 | 保険料率の見直しの結果、改定はありませんでした。 資格や医療費給付の申請を適切に受付し、保険料の収納率向上に努めました。 |
| 事業主体 | | |
| 保険年金課 【協働事業】 岩手県後期高齢者医療広域連合 | | |
| 小 | | 計 |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 60 | 50 | 52 | 54 | ○全体事業期間 平成20年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 47 | 48.1 | 49.1 | 46.7 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 42,633 | 42,226 | 41,972 | 44,863 | ○特定財源 特別交付金(特定健康診査等 負担金分)【県】 |
| | 内 特定財源 | 27,283 | 23,374 | 18,262 | 14,784 | |
| | 内 一般財源 | 15,350 | 18,852 | 23,710 | 30,079 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | 【特別会計】 【再掲】 |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | | | | | ○全体事業期間 昭和34年度～令和5年度 |
| | 実績値 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 5,856,571 | 4,867,415 | 4,791,495 | 4,630,244 | ○特定財源 保険給付費等交付金【県】 |
| | 内 特定財源 | 4,421,709 | 3,315,794 | 3,374,207 | 3,319,126 | |
| | 内 一般財源 | 1,434,862 | 1,551,621 | 1,417,288 | 1,311,118 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | 【特別会計】 |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 1,870 | 2,150 | 2,200 | 2,250 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2,100 | 1,950 | 2,180 | 2,210 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,740 | 1,741 | 1,743 | 2,117 | 【特別会計】 【再掲】 |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 1,740 | 1,741 | 1,743 | 2,117 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | | | | | ○全体事業期間 平成20年度～令和5年度 |
| | 実績値 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 354,597 | 382,057 | 407,155 | 430,288 | ○特定財源 後期高齢者医療円滑運営事業 費補助金【国】 保険料還付金、還付加算金【 その他】 |
| | 内 特定財源 | 398 | 1,178 | 233 | 257 | |
| | 内 一般財源 | 354,199 | 380,879 | 406,922 | 430,031 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | 【特別会計】 |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 投資指 | 年度別事業費 | 6,501,715 | 5,528,639 | 5,491,847 | 5,349,836 | |
| | 内 特定財源 | 4,581,654 | 3,462,989 | 3,515,430 | 3,469,307 | |
| | 内 一般財源 | 1,920,061 | 2,065,650 | 1,976,417 | 1,880,529 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 02 健やかで笑顔にあふれるまち
基本施策 08 安心して暮らせる社会保険制度の維持

02 健やかで笑顔にあふれるまち

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------------------|----------|------------|------------|------------|------------|-----|
| 投 資 指 標 | 年度別事業費 | 15,547,603 | 14,696,430 | 15,112,930 | 15,323,828 | |
| | 内 特定財源 | 10,354,107 | 9,378,343 | 9,682,258 | 10,044,113 | |
| | 内 一般財源 | 5,193,496 | 5,318,087 | 5,430,672 | 5,279,715 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 01 地域の潤いにつながる観光資源の発信

計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

目指す姿は「競争力・市場性のある産業と、安定した雇用・定住・後継者育成が循環的に発展するまち」です。各産業分野と労働力が、また滝沢市の特性や地域資源を活用しながら、交流人口、異業種連携、付加価値などによりバランスよく発展するとともに、市民や地域が潤っている状況です。

政策目標値の達成状況

| No | 政策目標指数 | 基準値 | 上：戦略目標見込値／下：達成値 | | | | 目標値 | 進捗状況 |
|----|--|--------|-----------------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度 | 進捗率(%) |
| 1 | 暮らし 自分の仕事に満足している人の割合 単位 % | 55.1 | 57 | 58 | 60 | 61 | 61 | D |
| | | | 53.4 | 52.3 | - | - | - | △47.5 |
| 2 | 幸福 身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じる人の割合 単位 % | 36.3 | 40 | 43 | 47 | 50 | 50 | D |
| | | | 36.6 | 36.3 | - | - | - | 0.0 |

基本施策が4年間でめざす姿

地域が潤い市民とともに発展し続けるまちを目指して、市の観光資源、情報、コンテンツを情報収集・蓄積しデータベースを作成するとともに、連携する団体（観光協会、商工会、農協等）、事業者、市民との情報共有化と情報交換及びビジョンの共有化を図る場の創出により市民とともに観光まちづくりにつながるシティプロモーションを推進します。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況

| | |
|---|--------|
| B | 概ね達成した |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT等を利用した観光情報の発信と交流人口の拡大 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の潤いにつながる観光資源のICT等を利用した観光情報の発信については、滝沢市観光協会、滝沢市交流拠点複合施設の指定管理者と連携し、地域資源の情報発信を目的にイベントの開催、ホームページ等を活用した各種情報発信を実施いたしました。 | |

| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|------------------|---|
| 労働環境整備事業 | <p>【事業の意図・ねらい】就労者が安心して働くことが出来る環境づくりや資金融資等による生活の安定と福祉の向上に寄与します。</p> <p>【達成状況】就職面接会や参加学校における求職動向等の調査、市HP等で雇用に関する情報提供を行い雇用拡大を図りました。</p> |
| 継続区分 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 滝沢市生活安定資金の新規貸付による生活安定に対するサポート、各関係機関と連携し、地域の雇用情勢の情報共有と課題解決に努めました。 |
| 事業主体 | <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市生活安定資金の貸付 ・雇用調整助成金の申請手続費用補助8件 663,000円 ・盛岡地域雇用開発協会負担金 185,000円 ・岩手中央職業訓練協会負担金 130,000円 |
| 観光物産課 【滝沢市主体】 | |

(単位 千円)

| 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|---|-------------------|--------|--------|-------|-------|--|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <p>・コロナ禍により活動が制限される中、地域おこし協力隊員による物産販売やPR動画等により情報発信の取り組みを実施しました。</p> <p>・イノベーションセンター・同パークには、今後本市の産業の核のひとつとなる企業が集積しつつあり、パークには1社の社屋増築が完成しており、また新たに1区画の売買契約が成立しています。</p> <p>・第1次産業については、「人・農地プラン」を基に地域との話し合いによりプランの実質化や農地集積が推進されました。農業分野や市内小規模企業などでは、労働力不足や後継者不足などによる事業承継等に不安がある状況です。一方、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、都市から地方への移住に対して関心が高まっています。この状況を踏まえて関係機関と連携し新規就農や事業承継など支援してまいりました。</p> | | | | | | |
| 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | | | | | |
| C | 一部達成した | | | | | |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の潤いにつながる観光資源の発信 ・ICT関連企業集積と産学官連携の推進 ・農林業の振興と担い手支援 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍においてイベントの延期や中止を余儀なくされ、情報発信する機会が例年より少ない状況にありました。 ・イノベーションパークに1社の社屋増築が完成し、その他1区画の売買契約が成立しました。 ・「人・農地プラン」に基づく農地集積や日本型直接支払を推進し、持続可能な農業経営体の育成を図りました。 | | | | | | |
| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <p>・地域の潤いにつながる観光資源の発信については、滝沢市観光協会のホームページ、SNS等を更新し各種情報発信を市と連携して実施しました。また、観光物産については、既存の資源を活かしつつ、地域おこし協力隊員による地域資源を活用した物産販売、PR動画等により情報発信の取り組みを実施いたしました。</p> | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、市内のイベントについて中止または、延期となっています。令和2年度末以降、新型コロナウイルス感染症の収束の見込まれず、引き続き感染防止対策を講じたイベントの実施など例年と同様な形態でのイベントの実施が難しい状況にあります。イベントの実施方法など新たな生活様式に配慮したイベントを検討する必要があります。</p> <p>【引継ぎ課題】</p> <p>・観光分野の分野別計画を策定し、観光まちづくりにおける公民連携の主要なパートナーである滝沢市観光協会について、法人化を検討する必要があります。</p> | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動目標／実績 | 滝沢市生活安定資金貸付件数（新規） | 5 | 5 | 5 | 5 | ○全体事業期間 平成19年度～令和5年度 |
| | 単位 件 | 1 | 1 | 2 | 5 | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資算 | 年度別事業費 | 3,311 | 3,314 | 3,313 | 4,241 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】、東北労働金庫生活安定資金預託金【その他】 |
| | 内 特定財源 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,600 | |
| | 内 一般財源 | 311 | 314 | 313 | 641 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 01 地域の潤いにつながる観光資源の発信

| | | |
|---|-------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域職業相談室管理運営事業 | | 【事業の意図・ねらい】岩手労働局との共同運営による地域職業相談室において、会計年度任用職員による労働問題に関する相談や求人求職紹介業務補助を行い、就業率の向上と労働環境の改善を目指します。 【達成状況】労働相談や斡旋、求職者へのサービス向上を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・5款・1項・1目 | 相談室における受付件数は、昨年度と比較し3,891名の減少となりました。 また、求人情報検索の件数についても4,852名の減少となり、総じて就業斡旋数及び就職者数は減少の傾向にあります。 |
| 事業主体 | | <ul style="list-style-type: none"> ・地域職業相談室における就業斡旋数 4,078件 ・地域職業相談室における就職数 1,356件 |
| 観光物産課 【協働事業】 岩手労働局 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市シルバー人材センター補助事業 | | 【事業意図・ねらい】高齢者の就業機会を確保し、生きがいの実現と健康増進に寄与します。 【達成状況】会員数232名に900件の受託がありました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・5款・1項・1目 | 高齢者の就業機会の拡充、技能講習の推進を図るために運営している（公社）滝沢市シルバー人材センターに対して補助を実施しました。 |
| 事業主体 | | 補助 9,521千円 |
| 観光物産課 【他団体事業主体】 （公社）滝沢市シルバー人材センター | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 物産振興事業 | | 【事業意図・ねらい】第38回目となる産業まつりをはじめ、市の物産及び産業等を広く紹介することにより、市民の理解と認識を高め、生産の奨励と拡大を図ります。 【達成状況】市内の産業振興に資することができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・第38回滝沢市産業まつりを開催しました。 ・名古屋市で「スイカ」及び「リンゴ」のPR販売会を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 観光物産課 【協働事業】 市産業まつり実行委員会 等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市特産品開発事業 | | 【事業意図・ねらい】ブランド化を促進し地域経済の活性化を図る為、特産品の公式ネットショップでの販売やイベントを通じたPRを行います。 【達成状況】スイカや岩魚、さつま芋、はるか等のPRにより、滝沢市の特産品としての知名度も上がり、ネットショップの売り上げも伸びております。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本酒「鞍掛山」やリンゴワイン「ボム」、「ボムスパークリング」のPRを実施しました。 ・芋焼酎「馬芋ん」を活用した手指消毒液を製造し市内施設で利用しました。 ・ビッグルーフ滝沢に特産品の新商品開発を委託し、スイカ、リンゴ、さつま芋、岩魚を使用した商品開発に取り組みました。 ・特産品開発振興事業補助金を2名に交付しました。 |
| 事業主体 | | |
| 観光物産課 【協働事業】 滝沢市商工会、生産者等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域資源振興事業 | | 【事業意図・ねらい】ふるさと納税の強化により、特産品の普及及び地域資源の掘り起こし並びに寄附の拡大を図ります。 【達成状況】ポータルサイトの増設や、新たな返礼品の登録など寄附しやすい環境の整備を推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 新規 | 一般・7款・1項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・2つのポータルサイトを増設しました。 ・新たな返礼品の発掘を行いました。 ・滝沢ふるさと会会員に対し寄附を呼び掛けました。 |
| 事業主体 | | |
| 観光物産課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|-----------|-----------------------|--------|--------|--------|--------|--|
| 活動指 標 | 目標値 実績 | 就職件数 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | ○全体事業期間 平成17年度～令和5年度 |
| | | 単 位 件 | 1,472 | 1,396 | 1,356 | 1,164 | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 5,680 | 5,066 | 4,793 | 6,839 | ○特定財源 旧大崎宿舍敷地内電話線路電 柱敷地料【その他】、市町村 振興助成金【その他】 |
| | | 内 特定財源 | 323 | 317 | 1,479 | 2,572 | |
| 内 一般財源 | 5,357 | 4,749 | 3,314 | 4,267 | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 実績 | シルバー人材センター加入率 (60歳以上) | 2.9 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 平成16年度～令和5年度 |
| | | 単 位 % | 1.71 | 1.53 | 1.42 | 1.3 | |
| 投資指 標 | 決算 | 受託件数 | 1,200 | 1,200 | 1,200 | 1,200 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対 応地方創生臨時交付金【国】 、市町村振興交付金【その他】 |
| | | 単 位 件 | 1,153 | 1,143 | 1,038 | 900 | |
| 内 特定財源 | | | | | | | |
| 内 一般財源 | 8,780 | 8,820 | 9,420 | 9,521 | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 実績 | 市内外のイベントへの出展回数 | 0 | 13 | 13 | 14 | ○全体事業期間 昭和57年度～令和5年度 |
| | | 単 位 回 | 0 | 0 | 12 | 5 | |
| 投資指 標 | 決算 | 滝沢市産業まつり来場者数 | 15,000 | 15,000 | 19,000 | 19,000 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対 応地方創生臨時交付金【国】 、市町村振興交付金【その他】 |
| | | 単 位 人 | 20,000 | 19,000 | 21,500 | 12,000 | |
| 内 特定財源 | 3,989 | 3,810 | 4,300 | 6,168 | | | |
| 内 一般財源 | 3,602 | 3,500 | 3,979 | 3,200 | | | |
| 他団体事業負担額 | 387 | 310 | 321 | 2,968 | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 実績 | 開発品目数 | 3 | 3 | 3 | 3 | ○全体事業期間 昭和59年度～令和5年度 |
| | | 単 位 品 | 3 | 3 | 2 | 0 | |
| 投資指 標 | 決算 | 補助交付実績 | 2 | 3 | 3 | 3 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対 応地方創生臨時交付金【国】 、市町村振興交付金【その他】 、雑入【その他】 |
| | | 単 位 件 | 5 | 4 | 5 | 2 | |
| 内 特定財源 | 4,300 | 4,952 | 3,826 | 5,213 | | | |
| 内 一般財源 | 4,300 | 4,749 | 3,595 | 2,486 | | | |
| 他団体事業負担額 | | 203 | 231 | 2,727 | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 実績 | ふるさと納税額 | 0 | 0 | 0 | 40,000 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 千円 | 0 | 0 | 0 | 40,792 | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | | | | 59,431 | ○特定財源 寄附金(ふるさと納税)【そ の他】 <名称変更事業>「ふるさと納税 推進事業」から名称変更 <財務課から事務移管> |
| | | 内 特定財源 | | | | 40,792 | |
| 内 一般財源 | | | | | 18,639 | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 01 地域の潤いにつながる観光資源の発信

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|-------------------------------|-------------|---|
| 観光振興事業 | | <p>【事業意図・ねらい】民間と連携し、持続可能な地域活性化につなげます。市外へのPRのためシビックプライドを醸成します。</p> <p>【達成状況】観光関係団体と協力するほか、地域おこし協力隊を設置し、SNS等を活用したPRを実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光パンフレットの修正及び増刷をしました。 ・各観光団体と協力し活動しました。 ・地域おこし協力隊が滝沢市の観光物産に因んだ「見る・食べる」をテーマに制作した動画をビッグルーフ滝沢に設置されているデジタルサイネージ等にて放映しました。 |
| 継続 | 一般・7款・1項・3目 | |
| 事業主体 | | |
| 観光物産課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 観光施設管理運営事業 | | <p>【事業意図・ねらい】登山道、キャンプ場及びたきざわ自然情報センターを管理運営し、岩手山及び鞍掛山の登山の安全性や利便性等の向上を図ります。</p> <p>【達成状況】登山道、観光施設の管理に努めるとともに、多くの方が自然に触れ合えるよう事業を実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相の沢・馬返しキャンプ場の刈り払い、整備、清掃を行いました。 ・鞍掛山登山道の整備を行いました。 ・関係団体と連携し、鞍掛山でイベントを開催しました。 |
| 継続 | 一般・7款・1項・3目 | |
| 事業主体 | | |
| 観光物産課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| チャグチャグ馬コ関連事業 | | <p>【事業意図・ねらい】全国的に知名度のある本市の観光資源であるチャグチャグ馬コの保存、観光収入の増、市民の地域資産への意識向上等に寄与します。</p> <p>【達成状況】新型コロナウイルス感染症の拡大により行進行事は中止となりましたが、保育所、高齢者施設等にチャグチャグ馬コの派遣事業を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャグチャグ馬コ行進行事出馬全体数0頭 ・チャグチャグ馬コ同好会滝沢支部出馬数0頭 ・観光客入込客数0千人（内市内分0千人） ・チャグチャグ馬コ保存会負担金 ・チャグチャグ馬コ施設訪問27か所 |
| 継続 | 一般・7款・1項・3目 | |
| 事業主体 | | |
| 観光物産課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市観光協会補助事業 | | <p>【事業意図・ねらい】チャグチャグ馬コや岩手山麓を中心としたイベントを民間団体や関係機関等と共同で実施するとともに、市内物産関連事業者の情報発信、各種グッズ販売、スノートレッキング等の企画を実施します。</p> <p>【達成状況】市内の観光資源をPRし、観光産業の振興を図りました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の拡大のため、チャグチャグ馬コ関連行事や岩手山及び鞍掛山山開き等岩手山麓の自然を活用した事業は中止しました。 ・観光協会員支援事業として、ドライブスルー販売弁当や、たきざわ青空市を開催しました。 ・ネットショップでは送料無料事業を行い、また、市からふるさと納税返礼品の取り扱い業務を受託し、市内商品の販売、PRを行いました。 |
| 継続 | 一般・7款・1項・3目 | |
| 事業主体 | | |
| 観光物産課 【他団体事業主体】 滝沢市観光協会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| チャグチャグ馬コ馬資源確保事業 | | <p>【事業意図・ねらい】市内の農用馬飼養頭数の減少に歯止めをかけ、チャグチャグ馬コの出馬頭数を増やすため市有馬を飼養します。</p> <p>【達成状況】令和2年度は増頭できませんでしたが、イベントにチャグチャグ馬コとして参加し、PRに努めました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市有馬の預託事業を実施しました。 ・イベントに出馬しチャグチャグ馬コのPRを実施しました。 |
| 継続 | 一般・7款・1項・3目 | |
| 事業主体 | | |
| 観光物産課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|-----|-------------------------|--------|--------|--------|--------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 観光入込客数 | 264 | 430 | 430 | 430 | ○全体事業期間 平成22年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 千人 | 403 | 417 | 465 | 126 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 4,296 | 4,056 | 9,387 | 6,438 | ○特定財源 市町村振興助成金【その他】 、地域おこし協力隊住居協力 金【その他】 |
| | | 内 特定財源 | 3,500 | 1,806 | 1,049 | 548 | |
| 投資指 | 算 | 内 一般財源 | 796 | 2,250 | 8,338 | 5,890 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 岩手山登山者数 | 14 | 14 | 14 | 14 | ○全体事業期間 平成19年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 千人 | 14 | 14 | 12 | 8 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 11,417 | 8,445 | 6,652 | 7,927 | ○特定財源 自然公園施設管理業務委託金 【県】、地域整備特別対策事 業基金繰入金【その他】、市 町村振興交付金【その他】ほ か |
| | | 内 特定財源 | 11,417 | 7,706 | 6,651 | 7,927 | |
| 投資指 | 算 | 内 一般財源 | | 739 | 1 | | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | チャグチャグ馬コ同好会滝沢支 部出馬頭数 | 45 | 45 | 45 | 40 | ○全体事業期間 平成22年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 頭 | 36 | 38 | 37 | 0 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 6,225 | 6,572 | 6,313 | 3,977 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対 応地方創生臨時交付金【国】 、市町村振興助成金【その他 】 |
| | | 内 特定財源 | 6,200 | 6,000 | 6,000 | 3,600 | |
| 投資指 | 算 | 内 一般財源 | 25 | 572 | 313 | 377 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 観光客入込み数 | 350 | 430 | 430 | 430 | ○全体事業期間 昭和43年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 千人 | 403 | 417 | 465 | 126 | |
| 投資指 | 算 | SNS等での情報発信回数 | 0 | 0 | 180 | 180 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対 応地方創生臨時交付金【国】 |
| | | 単 位 回 | 0 | 0 | 264 | 267 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 12,394 | 12,100 | 13,170 | 13,500 | |
| | | 内 特定財源 | | | | 400 | |
| 投資指 | 算 | 内 一般財源 | 12,394 | 12,100 | 13,170 | 13,100 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | チャグチャグ馬コ同好会滝沢支 部出馬頭数 | 45 | 45 | 45 | 40 | ○全体事業期間 平成20年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 頭 | 36 | 38 | 37 | 0 | |
| 投資指 | 算 | 市内農用馬飼養頭数 | 61 | 45 | 45 | 40 | ○特定財源 市町村振興助成金【その他】 |
| | | 単 位 頭 | 38 | 33 | 35 | 36 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 1,030 | 1,369 | 1,564 | 787 | |
| | | 内 特定財源 | 1,000 | 1,358 | 1,175 | 500 | |
| 投資指 | 算 | 内 一般財源 | 30 | 11 | 389 | 287 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 01 地域の潤いにつながる観光資源の発信

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|------------------------------------|-------------|--|
| 自然資源保護管理事業 | | <p>【事業意図】岩手山については自然保護公園管理員を、自然環境保全地域春子谷地湿原については自然保護指導員を配置し、自然環境の保全と自然愛護の啓発を図ります。</p> <p>【達成状況】区域内の整備、巡回指導を行い、自然愛護の啓発を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然公園保護管理員を設置し、岩手山の巡回及び指導を行いました。 ・自然保護指導員による自然環境保全地域（春子谷地湿原）の巡回及び指導を行いました。 ・自然保護のため、特定外来生物の刈り払いを行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 観光物産課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市商店街支援事業 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | 一般 | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 観光物産課 【協働事業】 地元商工振興会及び滝沢市商工会 | | |
| 小 | | 計 |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|----------|--------|--------|--------|--------|---------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 160 | 160 | 160 | 160 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 160 | 160 | 160 | 160 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,833 | 1,733 | 1,780 | 1,803 | ○特定財源 自然保護指導員設置業務委託金【県】、自然公園保護管理業務委託金【県】、自然環境保全条例事務処理交付金【県】ほか |
| | 内 特定財源 | 1,833 | 1,478 | 1,780 | 1,010 | |
| 内 一般財源 | | 255 | | 793 | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 5 | 5 | | | ○全体事業期間 平成20年度～平成30年度 |
| | 実績値 | 4 | 4 | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 内 一般財源 | | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 投資指 | 年度別事業費 | 63,255 | 60,237 | 64,518 | 125,845 | |
| | 内 特定財源 | 35,175 | 29,914 | 28,708 | 66,635 | |
| 内 一般財源 | 28,080 | 30,323 | 35,810 | 59,210 | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |

| | | |
|--|-----------------|--|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
| 雇用が生まれ、市民が生活に不安なく暮らせることは、幸福感を育む環境づくりには欠かせないものであり、そのためにも既存企業の発展又は企業誘致に伴う企業の集積による雇用の創出は不可欠です。大学が立地する環境を活かし、滝沢発の価値が生まれる取組に産学官を挙げて挑戦する状態を目指します。 | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内商工業者の振興に関する仕組みの検討と地域ICTクラブの創設。 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内商工業の振興に関する仕組みをルール化した「滝沢市産業振興条例」を制定しました。 滝沢市独自の地域ICTクラブ創設の検討を開始するとともに、次世代を担う若者をターゲットにした人材育成事業を実施しました。 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 商工業経営安定支援事業 | | <p>【事業意図・ねらい】市の預託により融資原資金の貸付を受けた金融機関が融資枠を設定し、中小企業者に対し、事業資金の融資を行い、もって市内の中小企業の振興を図ることを目的としています。</p> <p>【達成状況】生産年齢人口1千人当たりの事業所数が増加しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> 新規融資申込件数：124件（うち特例分122件） 新規融資申込金額：730,800千円（うち特例分724,800千円） セーフティネット保証4号認定：60件 セーフティネット保証5号認定：103件 危機関連保証認定：243件 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【協働事業】 滝沢市商工会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中小企業振興資金利子補給費補助事業 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】市内商工業者に対して行う滝沢市中小企業振興資金の融通を円滑にするため、当該資金に係る利子補給を行うことにより経営基盤の弱い中小企業の円滑な資金調達及び経営を支援し中小企業の振興を図ります。</p> <p>【達成状況】新規融資利用件数、利子補給件数・金額が増加しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・2目 | 利子補給件数：453件(うち特例分78件) 利子補給額：8,955千円(うち特例分3,168千円) 基金積立額：53,866千円 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中小企業振興資金保証料補給費補助事業 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】市内商工業者に対して行う滝沢市中小企業振興資金の融通を円滑にするため、当該資金に係る保証料補給を行うことにより経営基盤の弱い中小企業の円滑な資金調達及び経営を支援し中小企業の振興を図ります。</p> <p>【達成状況】新規融資利用件数、保証料補給件数・金額が増加しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・2目 | 保証料補給件数：244件(うち特例分119件) 保証料補給額：8,194千円(うち特例分6,372千円) 基金積立額：14,040千円 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|---|--------------------|--------|--------|--------|--------|---|
| A | 達成した | | | | | |
| <p>基本施策実現に向け、ICT関連産業の集積及び産学官連携に基づく市内企業の生産性向上に資する商工業への支援の効果が次のとおり認められました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市IPUイノベーションパークにおいて、施設拡張を含めた2区画を譲渡しました。 ・学生のアイデア創出イベント「滝沢イノベーションチャレンジ」を実施し、学生と企業との連携機会を創出し、人材育成及び地元愛着へつなげる取り組みを実施しました。 ・市内商工業の振興のため、行政、事業者、産業経済団体、金融機関、教育機関等及び市民が一体となって支えることをルール化した「滝沢市産業振興条例」を制定しました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IPUイノベーションパークは整備から10年が経過し、企業の立地も順調に進んでいます。今後もさらにICT関連産業を集積するため、岩手県立大学との連携を強化する必要があります。 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者に対し、経済循環等による景気回復対策を検討する必要があります。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IPUイノベーションパークにICT関連産業を集積するためには、不足しているICT技術者の確保が不可欠であり、人材育成の取り組みを実施するとともに、学生と企業が交流する場を創出します。 ・滝沢市産業振興条例の趣旨に基づき、地域が一体となり事業者を支援していくための取り組みが必要です。 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 45 | 45 | 45 | 45 | ○全体事業期間 平成21年度～令和5年度 ○特定財源 滝沢市中小企業振興資金預託金【その他】 |
| | 実績値 | 43.7 | 42.3 | 44.2 | 49.7 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 事業所数（生産年齢人口1千人当たり） | | | | | |
| | 事業所 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 67,737 | 67,681 | 67,641 | 95,762 | |
| | 内 特定財源 | 67,000 | 67,000 | 67,000 | 91,800 | |
| | | 一般財源 | 737 | 681 | 641 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 45 | 45 | 45 | 45 | ○全体事業期間 昭和57年度～令和5年度 ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】 |
| | 実績値 | 43.7 | 42.3 | 44.2 | 49.7 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 事業所数（生産年齢人口1千人当たり） | | | | | |
| | 事業所 | | | | | |
| 投資指 | 融資新規利用件数 | 35 | 35 | 35 | 35 | |
| | 内 特定財源 | 8,411 | 8,749 | 9,023 | 62,821 | |
| | | 一般財源 | 8,411 | 8,749 | 9,023 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 市融資利用件数 | 50 | 50 | 50 | 50 | ○全体事業期間 昭和58年度～令和5年度 ○特定財源 中小企業振興資金保証料返戻金【その他】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】 |
| | 実績値 | 51 | 63 | 49 | 124 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 保証料補給実績 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,500 | |
| | 単位 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 4,798 | 4,810 | 4,959 | 22,234 | |
| | 内 特定財源 | 430 | 179 | 422 | 19,749 | |
| | | 一般財源 | 4,368 | 4,631 | 4,537 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 02 ICT関連企業集積と産学官連携の推進

| | | |
|---------------------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 企業誘致事業 | | 【事業意図・ねらい】雇用の場の確保及び新産業創出のため、企業誘致に向けた企業訪問及び市内企業のフォローアップを行います。 【達成状況】コロナ禍において、市内企業のフォローアップを中心に行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・2目 | 滝沢市IPUイノベーションセンターに1社が入居しました。また、入居企業1社のパーク内への立地、パーク内企業1社の増設により、パーク2区画を譲渡しました。 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市商工会補助事業 | | 【事業意図・ねらい】滝沢市商工会への事業運営費補助を通じて、地域企業の安定した経営と商工業全体の活性化を図ります。 【達成状況】市商工会は、市商工会員の大半を占める中小企業者の経営基盤を強化するために、経営指導や税務指導等を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・2目 | 企業の経営力向上を図るための事業及び商工業の振興と地域活性化を図るための事業に対し、補助を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【他団体事業主体】 滝沢市商工会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| イノベーションセンター等管理運営事業 | | 【事業意図・ねらい】市内に立地する岩手県立大学の特色を活かし、大学等との連携を目的とした企業立地を支援し、地域産業の振興を図ります。 【達成状況】岩手県立大学との共同研究に向けた支援、学生と企業を繋ぐ施策等を通して地域産業の振興を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・2目 | ・滝沢市IPUイノベーションセンター入居促進及びイノベーションパーク立地促進のための活動を行いました。 ・滝沢市IPUイノベーションセンター及びイノベーションパークの適正な運営を行いました。 ・新たなビジネス、技術の創出による雇用拡大のため、入居企業への支援を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【協働事業】 岩手県、公立大学法人岩手県立大学 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域人材育成のための事業 (重点事業) | | 【事業意図・ねらい】地域内人材やUIターン人材の雇用拡大及び起業を促進する事を目的に企業の開発支援、人材育成等のセミナーを実施します。 【達成状況】地域人材の雇用拡大のため、関係機関と連携した取組を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・2目 | ・地域人材の雇用拡大のため、関係機関と連携した取組を実施しました。 ・令和元年度より任用している地域おこし協力隊員の活動として、既存企業の成長に向けた研修を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【協働事業】 商工会、岩手県立大学等の高等教育機関 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 産学官共同研究事業 | | 【事業意図・ねらい】市内企業と大学等との連携による事業の効率化を支援するための補助を行います。 【達成状況】市内企業へ公募を行ったところ、2件の応募があり、2件を採択しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・2目 | 大学等と企業の共同研究事業 1,000千円（応募2件、採択2件） |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【協働事業】 企業 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|-----|--------------------------------------|--------|--------|--------|--------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 誘致企業数 | 3 | 3 | 3 | 3 | ○全体事業期間 平成8年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 件 | 0 | 5 | 2 | 1 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 3,131 | 3,073 | 2,905 | 1,451 | ○特定財源 滝沢市IPUイノベーションセン ター使用料【その他】 |
| | | 内 特定財源 | 3,131 | 3,073 | 2,905 | 1,451 | |
| 投資指 | 標 | 額 | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 市内事業主の商工会加入率 | 57 | 57 | 57 | 57 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 % | 56.4 | 58.6 | 58.9 | 62.4 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 12,030 | 11,760 | 11,938 | 12,013 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 | 標 | 額 | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 岩手県立大学周辺への企業立地 件数 (イノベーションセンター含む) | 21 | 21 | 23 | 23 | ○全体事業期間 平成21年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 社 | 19 | 22 | 24 | 24 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 14,995 | 34,512 | 19,330 | 30,321 | ○特定財源 滝沢市IPUイノベーションセンター使用 料【その他】、滝沢市IPUイノ ベーションセンター電気水道使用料【 その他】、土地売却収入【そ その他】ほか |
| | | 内 特定財源 | 14,995 | 34,512 | 19,330 | 30,321 | |
| 投資指 | 標 | 額 | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 産学官交流事業の実施 | 18 | 20 | 22 | 24 | ○全体事業期間 平成26年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 回 | 34 | 43 | 26 | 28 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 2,781 | 3,855 | 5,719 | 10,054 | ○特定財源 滝沢市IPUイノベーションセン ター使用料【その他】、 地域おこし協力隊住居協力金 【その他】 |
| | | 内 特定財源 | 2,781 | 1,855 | 3,536 | 5,999 | |
| 投資指 | 標 | 額 | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 共同研究数 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 平成22年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単 位 件 | 1 | 2 | 0 | 2 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 500 | 1,000 | | 1,000 | ○特定財源 滝沢市IPUイノベーションセン ター使用料【その他】 |
| | | 内 特定財源 | 500 | 1,000 | | 1,000 | |
| 投資指 | 標 | 額 | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 02 ICT関連企業集積と産学官連携の推進

| | | |
|---------------------------|-------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域ICT活用事業 | | 【事業意図・ねらい】ICT（情報通信技術）の利活用・導入促進のセミナー等の機会を提供することにより、付加価値の高いサービス創出や企業の生産性向上と新たな価値の創出を推進します。 【達成状況】ICT活用に関するセミナーを10件開催しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・7款・1項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> 市内企業向けのIoT基礎技術研究会やコロナ禍に対応したオンラインセミナーを開催し、ICTの利活用、導入促進を図りました。 「滝沢NAVI」の利便性向上のため、アクセス解析を行い、利用頻度に応じたコンテンツの見直しやコロナ情報を発信できるよう大幅リニューアルを行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 産業集積・振興計画事業 | | 【事業意図・ねらい】産業振興計画を策定し、産学官連携の推進を図るとともに、ICT関連産業の集積を図ります。 【達成状況】滝沢市産業振興条例を制定しました。また、イノベーションパークへの立地が1社（既に立地していた企業の増設）ありました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 調査 | 一般 | 滝沢市産業振興条例を制定しました。 イノベーションパークへの立地が1社（既に立地していた企業の増設）、譲渡が1社（イノベーションセンター入居企業。令和3年度着工予定）ありました。 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【協働事業】 滝沢市商工会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市工場等設置奨励事業 | | 【事業意図・ねらい】工場等設置奨励条例に基づく各種優遇措置を講じ、企業誘致の立地に係る経費負担を削減することで、市内への企業立地を促進します。 【達成状況】工場等設置奨励条例による奨励措置適用企業実績はありませんでした。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 令和2年度は滝沢市工場等設置奨励条例による奨励措置適用企業実績はありませんでした。 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市企業立地補助事業 | | 【事業意図・ねらい】滝沢市企業立地補助金交付要綱に基づく各種優遇措置を講じ、誘致企業の立地に係る経費負担の軽減を図り、企業誘致を促進します。 【達成状況】滝沢市企業立地補助金の交付実績はありませんでした。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 令和2年度は滝沢市企業立地補助金の交付実績はありませんでした。 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 経済振興連携事業 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|--------|--------|-------|-------|------------------------------------|
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 8 | 10 | 12 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 8 | 10 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,992 | 1,998 | 2,015 | 2,029 | ○特定財源 滝沢市IPUイノベーションセンター使用料【その他】 |
| | 内 特定財源 | 1,992 | 1,998 | 2,015 | 2,029 | |
| 算指 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 45 | 45 | 45 | 45 | ○全体事業期間 平成21年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 43.7 | 42.3 | 42.3 | 49.7 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | <調査事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 3 | 3 | 3 | 3 | ○全体事業期間 平成7年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 5 | 2 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 3 | 3 | 3 | 3 | ○全体事業期間 平成8年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 5 | 2 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | 23,607 | | | <ゼロ予算事業> |
| | 内 特定財源 | | 23,607 | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 18 | 20 | | | ○全体事業期間 平成14年度～平成30年度 |
| | 実績値 | 34 | 43 | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 198 | 144 | | | <ゼロ予算事業> |
| | 内 特定財源 | 198 | 144 | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 02 ICT関連企業集積と産学官連携の推進

| | | |
|--------------------------------|----------|-----------------------|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 起業機会創出支援事業 (重点事業) | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【協働事業】 盛岡市、矢巾町、紫波町 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| イノベーションセンター窓口対応嘱託員設置事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 企業振興課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 計 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|--------------|----------------------------------|---------|---------|---------|---------|--------------------------|
| 活動 指 標 | 目標値 事業の実施により市内で創業した方 単 位 人 | 1 | 1 | | | ○全体事業期間 平成16年度～平成30年度 |
| | 実績 単 位 | 0 | 0 | | | |
| 投資 指 標 | 決 年度別事業費 | 80 | 80 | | | |
| | 算 内 特定財源 | | 80 | | | |
| | | 訳 一般財源 | 80 | | | |
| | 額 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 嘱託員数 単 位 人 | 1 | 1 | 1 | | ○全体事業期間 平成27年度～令和元年度 |
| | 実績 単 位 | 1 | 1 | 1 | | |
| 投資 指 標 | 決 年度別事業費 | 1,995 | 2,020 | 2,013 | | |
| | 算 内 特定財源 | 1,995 | 2,020 | 2,013 | | |
| | | 訳 一般財源 | | | | |
| | 額 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資 指 標 | 決 年度別事業費 | 118,648 | 163,289 | 125,543 | 237,685 | |
| | 算 内 特定財源 | 93,022 | 135,468 | 97,221 | 204,981 | |
| | | 訳 一般財源 | 25,626 | 27,821 | 28,322 | 32,704 |
| | 額 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 03 農林業の振興と担い手の支援

| | | |
|---|-----------------|--|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
| <p>農業従事者の高齢化・就業人口の減少や農産物価格の低迷、資材の高騰などに加え、TPP11、日欧EPAの発効など農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。こうしたなか、滝沢ブランドの創出や農地集積の推進、畜産の振興等により、次代の担い手の育成に努めます。また、農地や森林の持つ多面的機能の発揮は、広く一般市民の方々にも寄与していることから多面的機能支払交付金などの日本型直接支払の実施や森林環境譲与税の活用により、農地や森林の適正な管理をめざします。また、産直施設のネットワークの推進や食育との連携を行い、食の安全・安心を基本に地産地消を推進し、持続可能な農林業を育成します。</p> | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・農業基盤整備、施設整備等の推進及び担い手の明確化や直接支払制度への取り組みを推進しました。 ・意向調査実施計画に基づき森林環境譲与税を活用した森林所有者への意向調査の実施や松くい虫などの病虫害対策を推進しました。 ・産直との連携による地産地消の推進や生産拡大への取り組みを推進しました。 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 農業近代化資金利子補給補助事業 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】農業近代化資金の融資を円滑にするため、融資機関が貸し付けた農業近代化資金に係る利子補給を行います。</p> <p>【達成状況】農業者等の資本装備の高度化を図り農業経営の近代化に資することができました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 農業者等の資本装備の高度化及び農業経営の近代化に資するため、融資機関が貸し付けた農業近代化資金に係る利子補給を市が行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 農業経営基盤強化資金利子補給補助事業 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】融資機関が農業者に対して行う農業経営基盤強化資金の融通を円滑にするため、市が農業者に当該資金に係る利子補給を行います。</p> <p>【達成状況】農業者の効率的かつ安定的な農業経営に資することができました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 農業者の効率的かつ安定的な農業経営の実現を図ることを目的に、融資機関が農業者に対して行う農業経営基盤強化資金の融通をより円滑にするため、市が農業者に当該資金に係る利子補給を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 畜産環境保全特別支援資金利子補給補助事業 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】家畜排せつ物の適正管理等を促進するため、融資機関が資金を畜産業を営む者等に貸し付けた場合、市が当該融資機関に対して予算の範囲内において利子補給を行います。</p> <p>【達成状況】家畜排せつ物の適正管理に資することができました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律に基づく家畜排せつ物の適正管理等を促進するため、融資機関が資金を畜産業経営者等に貸し付けた場合、市が当該融資機関に対して利子補給を行いました。本年度をもって支払いを完了しました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|--|-------------------------|--------|--------|-------|-------|---|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <p>・担い手育成については、人・農地プランを基本とし、地域との話し合いにより農地集積を進めました。また、岩洞水路の改修等の基盤整備、地域との共同活動による農地の維持の取り組み及び相の沢牧野等による畜産の振興を行いました。</p> <p>・林業振興については、意向調査実施計画に基づいた森林環境譲与税を活用した意向調査の実施や松くい虫被害対策を推進しました。</p> <p>・産直・給食供給組合による学校給食への供給、各産直等の活用による農産物の生産拡大、地産地消を推進しました。</p> | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 引き続き、農林業の振興と担い手の支援を推進します。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人・農地プランの実践 ・森林環境譲与税を活用した民有林の整備 ・担い手、新規就農者の確保 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 昭和37年度～令和5年度 |
| | 達成できた農業者の割合 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| | 単位 % | | | | | |
| | 実績 単位 | | | | | |
| 投資指 標 | 決 算 | 181 | 191 | 216 | 343 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 訳 一般財源 | 181 | 191 | 216 | 343 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成7年度～令和9年度 |
| | 達成できた農業者の割合 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| | 単位 % | | | | | |
| | 実績 単位 | | | | | |
| 投資指 標 | 決 算 | 227 | 182 | 132 | 82 | ○特定財源 農業経営基盤強化資金利子補 給費補助金【県】(1/2) |
| | 内 特定財源 | 113 | 90 | 66 | 40 | |
| | 訳 一般財源 | 114 | 92 | 66 | 42 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成13年度～令和2年度 |
| | 資金融資を受けた農業者への利 子補給割合 | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| | 単位 % | | | | | |
| | 実績 単位 | | | | | |
| 投資指 標 | 決 算 | 5 | 32 | 2 | 1 | ○特定財源 畜産環境保全特別支援資金利 子補給費補助金【県】(1/2) |
| | 内 特定財源 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| | 訳 一般財源 | 3 | 30 | 1 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 03 農林業の振興と担い手の支援

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|---|-------------|--|
| 岩手の水田農業確立推進事業 | | 【事業意図・ねらい】市が需給調整方針作成者（JA新いわて、（有）藤田商店、（有）八角商店、JA岩手中央）に対して、県からの事務費を経費に充て、「需要量に関する情報」の通知を行います。 【達成状況】米価の下落対策及び計画的生産に資することができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 需要に応じた米づくりの推進を通じて水田農業経営の安定と発展を目的とし、米の生産数量調整に係る事務の円滑化を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 農畜産物価格安定事業 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】農産物の市場価格が基準以下に下落した場合に、対象農家に対し手当が出来るよう協会等に負担金を支払います。 【達成状況】価格安定基金協会等により提示される負担金（市分）を100%支払い、農産物等の価格安定を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | ・青果物等価格安定事業にかかる負担金 0円 ・ブローラー価格安定対策事業に係る負担金 132千円 ※この事業の場合、計画より支出が低かったことは、市内農畜産物が適正な価格で販売されていた事となりますので、価格が安定していたこととなります。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 （社）岩手県農畜産物価格安定基金協会等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 農業振興対策事業 （義務的事業） | | 【事業意図・ねらい】国施策である「経営所得安定対策等」に係る推進事務費を県交付要綱のもと、滝沢市農業再生協議会に対し助成します。 【達成状況】協議会事務を円滑に進めながら、米の需給調整及び転作作物の普及の推進を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 事業実施にあたり、協議会へ補助金を支払いました。 ・滝沢市農業再生協議会補助金 3,810千円 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【協働事業】 滝沢市農業再生協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| グリーン・ツーリズム推進事業 | | 【事業意図・ねらい】農山漁村と都市の交流等による農山漁村地域の活性化を図ります。 【達成状況】新型コロナウイルス感染症の影響により、例年農業体験を実施している学校が中止としたことから、体験受け入れ数が減少しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 新型コロナウイルス感染症感染防止のため、計画通りに実施できた事業がありませんでしたが、新規で大槌町立大槌学園の生徒の農業体験の受入れを実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【協働事業】 滝沢市グリーン・ツーリズム推進協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 農業担い手育成対策事業 | | 【事業意図・ねらい】次代を担う農業の担い手を育成します。 【達成状況】新型コロナウイルス感染症の影響により、派遣予定の各種事業が中止となりました。県立農業大学校後援会費について納入しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 新型コロナウイルス感染症の影響により全国各地で開催予定の各種大会、研修会等が中止となりました。 岩手県立農業大学校に係る後援会会費を負担し、次代を担う農業者の確保及び育成を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 岩手県立農業大学校後援会 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|--------|--------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|---|
| 活動指標 | 目標値／実績 | 主食用米生産数量 | 3,789,560 | 3,961,000 | 3,706,000 | 3,710,000 | ○全体事業期間 平成16年度～令和5年度 |
| | | 単 位 kg | 3,596,317 | 3,698,092 | 3,683,802 | 3,722,536 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 148 | 148 | 120 | 108 | ○特定財源 岩手の水田農業確立推進事業 費補助金【県】(10/10) |
| | | 内 特定財源 | 147 | 132 | 119 | 107 | |
| | | 内 一般財源 | 1 | 16 | 1 | 1 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 農畜産物価格の異常低落時における負担金の支払い率 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成29年度～令和5年度 |
| | | 単 位 % | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 124 | 123 | 123 | 132 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 124 | 123 | 123 | 132 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 需給調整(平成30年度から生産調整目安) | 54.7 | 54.7 | 51.8 | 51.8 | ○全体事業期間 平成22年度～令和5年度 |
| | | 単 位 % | 49.8 | 48.6 | 49.1 | 51.7 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 3,808 | 3,720 | 3,584 | 3,810 | ○特定財源 経営所得安定対策直接支払推進事業等助成金 【県】(10/10) |
| | | 内 特定財源 | 3,808 | 3,719 | 3,583 | 3,585 | |
| | | 内 一般財源 | | 1 | 1 | 225 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | グリーン・ツーリズム旅行者受入れ数 | 2,050 | 500 | 250 | 150 | ○全体事業期間 平成10年度～令和5年度 |
| | | 単 位 人 | 155 | 144 | 131 | 68 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 16 | 4 | 2 | 2 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 16 | 4 | 2 | 2 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 研修等派遣人数 | 5 | 5 | 5 | 5 | ○全体事業期間 平成21年度～令和5年度 |
| | | 単 位 人 | 5 | 4 | 3 | 0 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 538 | 378 | 202 | 30 | ○特定財源 市町村振興助成金【その他】 |
| | | 内 特定財源 | 500 | 350 | 150 | | |
| | | 内 一般財源 | 38 | 28 | 52 | 30 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 03 農林業の振興と担い手の支援

| | | |
|------------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 農業経営指導マネージャー設置事業 | | 【事業意図・ねらい】農業経営指導マネージャーを設置することにより、農業経営の合理化、農地の利用集積への支援を行います。 【達成状況】農業経営指導マネージャーの指導により、認定農業者の育成及び新規就農者の育成を進めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 主体的に取り組む農業者が作成する農業経営改善計画を市が認定し、生産方式及び経営管理の合理化、農用地の利用集積等への支援を行いました。また、農業経営指導マネージャーを設置することにより、認定農業者の確保、育成活動を展開しました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 認定農業者協議会事業費補助事業 | | 【事業意図・ねらい】認定農業者協議会への事業費補助を行うことで、地域農業への支援を行います。 【達成状況】新型コロナウイルス感染症の拡大により事業実施団体が事業を大幅に縮小したことから、事業中止申請書が提出されました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により大幅な事業縮小となったことから、滝沢市認定農業者協議会から事業中止申請が出され、補助金交付はしませんでした。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【協働事業】 滝沢市認定農業者協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 担い手支援育成補助事業 | | 【事業意図・ねらい】認定農業者等の所得向上を支援します。 【達成状況】転作田への大豆・小麦作付及び輸出米の取組に対して助成を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 対象農業者等が、転作田で小麦・大豆を作付けしている面積に対して定額10a当たり1万円を、輸出米に対しては、10a当たり5千円を助成しました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【協働事業】 新岩手農業協同組合 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 農業振興地域整備促進事業 | | 【事業意図・ねらい】農業以外の土地利用調整を図りつつ集団的な優良農地を確保し、効率の高い農業投資を計画的に推進します。 【達成状況】無秩序な開発から農地を守り農業の健全な発展・振興を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 個別農振除外案件の対応や優良農地の確保(49.3%)を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中山間地域等直接支払交付金事業 | | 【事業意図・ねらい】中山間地域において、自立的且つ持続的な農業生産活動整備の強化を図ります。 【達成状況】市と集落の協定に基づき、共同取組活動と農地の所有（耕作）面積に応じた交付金を交付し、経営基盤の強化を進めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 市内の中山間地域等では、農業生産活動等を通じ国土の保全及び良好な景観形成等の多面的機能を発揮している中、北西部の岩手山麓の農地は傾斜地が多く平地機能と比べ農業の生産条件が不利となっています。さらに、高齢化の進行、担い手の減少等により中山間地域としての多面的機能の低下が懸念されることから、担い手の育成等による農業生産活動等の維持を通じて、中山間地域等における耕作放棄地の発生防止及び多面的機能の確保を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 姥屋敷集落 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|--------|--------|--------|--------|------------------------------------|
| 活動指標 | 目標値 | 200 | 200 | 185 | 180 | ○全体事業期間 平成7年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 191 | 181 | 182 | 158 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,947 | 2,199 | 2,053 | 2,152 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 1,947 | 2,199 | 2,053 | 2,152 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 200 | 200 | 185 | 180 | ○全体事業期間 平成9年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 191 | 181 | 182 | 168 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 500 | 500 | 500 | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 500 | 500 | 500 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 83 | 83 | 116 | 116 | ○全体事業期間 平成16年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 106 | 118 | 122 | 135 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 8,823 | 9,133 | 9,104 | 10,169 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 8,823 | 9,133 | 9,104 | 10,169 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 50.8 | 50.8 | 50.8 | 50.8 | ○全体事業期間 昭和47年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 50.1 | 49.5 | 49.9 | 49.3 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 3,230 | 26 | 9 | 22 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 3,230 | 26 | 9 | 22 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 74,346 | 74,346 | 74,346 | 74,346 | ○全体事業期間 平成13年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 74,346 | 74,346 | 74,346 | 74,346 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,561 | 1,561 | 1,561 | 1,561 | ○特定財源 中山間地域等直接支払交付金 【県】(2/3) |
| | 内 特定財源 | 1,040 | 1,040 | 1,040 | 1,040 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 521 | 521 | 521 | 521 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 03 農林業の振興と担い手の支援

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|-------------------------------|-------------|---|
| 農業生産管理用機械整備補助事業 | | <p>【事業意図・ねらい】経営効率化・拡大等を目差す農業者に対し、農業機械や施設整備補助を実施することで、農業生産の振興を図ろうとするものです。</p> <p>【達成状況】国・県事業における補助対象とならない事業について、資金力に乏しい若手農業者を優先し補助を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | <p>本市における農業の特徴として「少量他品目栽培」が挙げられ、小規模な機械の導入希望が多く寄せられています。そのような場合に国・県の補助対象とはならないことから、本事業の需要は高い状況が続いていることから、有効的な事業であると言えます。</p> <p>・補助金交付先 6団体</p> |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 事業申請各農業団体 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 災害に強い果樹経営支援補助事業 | | <p>【事業意図・ねらい】防風ネットの新設及び機能向上に伴う修繕費用に対し補助することで、災害に強い果樹経営を推進します。</p> <p>【達成状況】台風や強風による果実落下や枝折れ等を防ぐため、2事業主体、2件の防風ネットの改修に対し、補助を実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | <p>目標件数に届きましたが、強風や台風被害の多さによっても申請件数が増減します。また農家所得を増加させることで徐々に実績件数が増えていくものと考えます。</p> <p>・補助金交付先 2件</p> |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【協働事業】 市内各果樹共同防除組合 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 農産物地域ブランド化推進事業 | | <p>【事業意図・ねらい】農産物のブランド化を推進し振興を図ります。</p> <p>【達成状況】農産物の調査・分析・ブランド化研究・PR活動を実施しました。農産物のブランド化については、効果が見えにくいですが、「県内のスイカ=滝沢」という認識も高まってきていることから、効果は出ていると考えます。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | <p>・特産品（スイカ・リンゴ・芋）PR実施（主な内容：滝沢スイカ初競り式、ファミリーマートでスイカ販売会、盛岡市動物公園で滝沢スイカVS象のマオ、新成人や滝沢市にちなんだ著名人やイベント時のスイカ及びリンゴ贈呈等）</p> <p>・新商品開発の為の企業等への原材料提供及び協議</p> <p>・市内外商工業者とのマッチング支援</p> <p>・市内協力団体の実施イベントに対する協力（サンプル提供、人的支援）</p> |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 環境保全型農業直接支払交付金事業 | | <p>【事業意図・ねらい】新たな食料・農業・農村基本計画に基づき、地球温暖化及び生物多様性保全に効果の高い営農活動の普及拡大を図ります。</p> <p>【達成状況】農地土壌への炭素貯留や生物多様性保全に対し効果の高い営農に取り組みましたが、一部要件を満たさず交付対象となりませんでした。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | <p>新たな食料・農業・農村基本計画に基づき、地球温暖化防止及び生物多様性保全に効果の高い営農活動の普及拡大を図るため、農業者等が地球温暖化防止を目的とした、農地土壌への炭素貯留に効果の高い営農活動や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組みましたが、一部要件を満たさなかつたため交付金の交付対象となりませんでした。</p> |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 事業取組団体 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 新規就農対策事業 | | <p>【事業意図・ねらい】青年新規就農者に対し給付金を給付し、農業への定着と経事業の意図やねらいの安定を図ります。</p> <p>【達成状況】農業次世代人材投資資金を給付し、早期の経営安定と就農の定着を図りました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | <p>滝沢市農業次世代人材投資資金の新規申請者及び継続申請者への農業次世代人材投資資金の交付に加え、申請者が作成した収支計画等に基づき、農業経営指導マネージャーを中心に盛岡農業改良普及センター等の関係機関と連携し、営農指導を行いました。また、盛岡広域振興局及び盛岡農業改良普及センター等関係機関と連携し、情報共有を図りながら、新規就農者の継続的確保に努めました。</p> |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|------------------|---------------------------------------|--------|--------|--------|--------|--|
| 活動指 標 | 目標値 ／実績 単位 | 農業団体等から申請のあった補助対象事業に対する事業実施数 単 位 件 | 1 | 1 | 2 | 3 | ○全体事業期間 平成20年度～令和5年度 |
| | | | 3 | 2 | 4 | 6 | |
| 投資指 標 | 決算 指 標 | 年度別事業費 | 1,210 | 1,018 | 1,568 | 1,786 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 1,210 | 1,018 | 1,568 | |
| | | 他団体事業負担額 | 5,890 | 2,159 | 3,175 | 3,573 | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 ／実績 単位 | 申請件数 単 位 件 | 5 | 5 | 2 | 2 | ○全体事業期間 平成22年度～令和5年度 |
| | | | 1 | 1 | 1 | 2 | |
| 投資指 標 | 決算 指 標 | 年度別事業費 | 1,350 | 421 | 376 | 1,053 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 1,350 | 421 | 376 | |
| | | 他団体事業負担額 | 1,350 | 4,213 | 377 | 1,053 | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 ／実績 単位 | イベント等での宣伝活動回数 単 位 回 | 10 | 10 | 10 | 11 | ○全体事業期間 平成29年度～令和5年度 |
| | | | 10 | 13 | 14 | 11 | |
| 投資指 標 | 決算 指 標 | 年度別事業費 | 2,902 | 2,797 | 3,372 | 1,894 | ○特定財源 市町村振興助成金【その他】 |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 902 | 797 | 719 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 ／実績 単位 | 取組を行っている農地の面積 単 位 a | 809 | 809 | 329 | 329 | ○全体事業期間 平成23年度～令和5年度 |
| | | | 379 | 403 | 329 | 0 | |
| 投資指 標 | 決算 指 標 | 年度別事業費 | 303 | 969 | 263 | | ○特定財源 環境保全型農業直接支払交付金【県】(3/4) |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 76 | 646 | 66 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 ／実績 単位 | 認定新規就農者数 単 位 経営体 | 12 | 9 | 9 | 9 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 |
| | | | 9 | 9 | 9 | 9 | |
| 投資指 標 | 決算 指 標 | 年度別事業費 | 13,879 | 13,700 | 12,737 | 14,896 | ○特定財源 いわてニューファーマー支援 事業費補助金【県】(10/10) |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | 118 | 215 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 03 農林業の振興と担い手の支援

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|--------------------------------------|-------------|---|
| いわて地域農業マスタープラン実践支援補助事業 | | 【事業意図・ねらい】人・農地プランにおける農業者の経営安定化・規模拡大・系統出荷強化に伴う事業へ補助を行い、実現に向け支援します。 【達成状況】市内2団体に対し、パイプハウス及び生産機械導入の補助を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 補助金交付先 2団体 ・パイプハウス 2棟導入 2,975千円 ・ねぎ収穫機、根葉切り機、皮むき機導入 2,799千円 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 新岩手農業協同組合等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 多面的機能支払事業 | | 【事業意図・ねらい】国土保全、水源涵養、景観形成等の農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図ります。 【達成状況】地域の活動組織に交付金を交付し、農地維持や共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 農業の多面的機能の維持・発揮のための組織活動などに対し、制度に基づき交付金を交付しました（7組織）。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 多面的機能支払交付金事業活動組織 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 農地中間管理事業 | | 【事業意図・ねらい】農地中間管理事業を活用し、農地の有効活用・集約化を図ります。 【達成状況】地域農業の担い手となる中心経営体等に対し、農地集積を進めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・3目 | 農地所有者や農地借受希望者に対し、農地中間管理事業の周知と誘引を行い、農地の集積・集約化を促進しました。また、制度に基づき、経営転換協力金を交付しました。 ・利用権設定面積 23.5ha ・経営転換協力金 7件 1,642千円 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 担い手確保・経営強化支援事業 | | 【事業意図・ねらい】補助事業の機械導入により、農業生産物の高品質化と出荷量の増加を推進します。 【達成状況】当該補助事業が不採択となったため、事業は実施されませんでした。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 新規 | 一般・6款・1項・3目 | 当該補助事業が不採択となったため、事業は実施されませんでした。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 事業申請者 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 相の沢牧野管理事業 | | 【事業意図・ねらい】畜産経営の飼養管理に係る労力軽減や経費節減などにより経営の安定を図ります。 【達成状況】市内の牧野利用頭数の増減はほとんど見られず、通年預託施設の利用等により、畜産農家の経営安定を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・4目 | ・5月から10月は全畜種を対象に夏期放牧を行いました。 ・白血病陰性の乳牛を対象とした夏季の牛舎預託を行いました。 ・牛を対象に牛白血病対策のため、分離放牧を行いました。 ・11月から翌年度4月は乳用牛（育成牛）を対象に冬期預託施設で舎飼を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|---------|---------|---------|---------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 5 | 2 | 1 | 1 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1 | 1 | 1 | 2 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 9,630 | 1,749 | 3,699 | 5,774 | ○特定財源 いわて地域農業マスタープラン 実践支援事業費補助金 【県】(1/3) |
| | 内 特定財源 | 6,419 | 1,165 | 2,466 | 3,847 | |
| | 内 一般財源 | 3,211 | 584 | 1,233 | 1,927 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | 9,630 | 1,861 | 3,699 | 5,774 | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 600 | 700 | 800 | 800 | ○全体事業期間 平成26年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 546 | 545 | 464 | 491 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 14,465 | 16,377 | 16,760 | 27,836 | ○特定財源 多面的機能支払交付金【県】 (3/4) 地域整備特別対策事業基金繰 入金【その他】 |
| | 内 特定財源 | 13,713 | 15,352 | 16,274 | 24,194 | |
| | 内 一般財源 | 752 | 1,025 | 486 | 3,642 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 5 | 5 | 5 | 5 | ○全体事業期間 平成26年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 4 | 5 | 11 | 12 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 3,442 | 3,409 | 1,250 | 2,800 | ○特定財源 機構集積協力金交付事業補助 金【県】(10/10) 農地中間管理事業収入【その 他】(10/10) |
| | 内 特定財源 | 3,335 | 3,115 | 917 | 2,401 | |
| | 内 一般財源 | 107 | 294 | 333 | 399 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和2年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | <新規事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 130,000 | 130,000 | 120,000 | 120,000 | ○全体事業期間 昭和40年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 106,960 | 106,306 | 106,431 | 111,621 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 55,550 | 59,158 | 58,358 | 65,000 | ○特定財源 牧野使用料【その他】 市町村振興助成金【その他】 新型コロナウイルス感染症対 策市町村総合支援事業費補助 金【県】 |
| | 内 特定財源 | 34,380 | 37,611 | 41,862 | 47,341 | |
| | 内 一般財源 | 21,170 | 21,547 | 16,496 | 17,659 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 03 農林業の振興と担い手の支援

| | | |
|---|-----------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 畜産共進会事業 | | 【事業意図・ねらい】家畜の改良増殖と飼養管理技術改良を促進し、畜産農家相互の研鑽と優良家畜生産意欲の向上を図ります。 【達成状況】新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各畜産共進会が中止となりました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・4目 | ・農用1才馬共進会（10月頃開催）副賞・賞状交付 ・新岩手南部和牛改良組合滝沢支部 和牛生産コンクール 副賞交付 ※その他の共進会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【協働事業】 新岩手農協・岩中酪農協・岩手花平農協 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 畜産環境改善支援補助事業 | | 【事業意図・ねらい】酪農経営の安定化と維持促進を図ります。 【達成状況】酪農ヘルパーの利用促進や生乳検査に対する補助を実施し、酪農経営の安定化を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・4目 | 次のとおり補助金を交付しました。 ・酪農ヘルパー利用促進事業費補助金 4,270千円 ・生乳検査事業費補助金 2,678千円 ・肉用牛受精卵移植事業費補助金 948千円 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 新岩手農協・岩中酪農協・岩手花平農協 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 畜産振興総合対策推進指導補助事業 | | 【事業意図・ねらい】乳用牛群検定の普及により、効率的で生産性の高い酪農経営を図ります。 【達成状況】牛群検定を実施し、効率的な酪農経営に寄与しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・4目 | ・畜産振興総合対策推進指導事業費補助金400千円 ・事業内容 牛群検定 ・検定戸数 岩手花平農協同組合管内19戸 ・検定頭数 730頭 ・生乳検査数 13,061検体 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 岩手花平農協 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 畜産競争力強化整備補助事業 | | 【事業意図・ねらい】中核的、先進的酪農家の育成を図り、地域の技術向上と収益性向上のモデル経営体の育成を図ります。 【達成状況】地域の中心的な経営体として経営され、技術向上と畜産振興を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・4目 | 要望無しのため、今年度の事業実施はありません。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 畜産クラスター協議会等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 基幹水利施設管理事業 | | 【事業意図・ねらい】岩洞ダム（農業負担分）及び基幹的な水路（岩洞第2発電所～導水路～南北分水工～東部分水工）の維持管理事業に対する事業費の一部負担を行います。 【達成状況】維持管理事業の推進を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・5目 | 岩洞ダム（農業負担分）及び基幹的な水路（岩洞第2発電所～導水路～南北分水工～東部分水工）の維持管理事業に対する事業費の一部負担を行いました。 ・基幹水利施設管理事業費負担金 822千円 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 岩手県（岩手山麓土地改良区へ管理委託） | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|------------|------------|------------|------------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 40 | 40 | 40 | 40 | ○全体事業期間 平成16年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 35 | 40 | 45 | 0 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 345 | 335 | 341 | 19 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 345 | 335 | 341 | 19 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 800 | 800 | 800 | 800 | ○全体事業期間 平成5年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 851 | 753 | 699 | 654 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 4,875 | 4,918 | 4,789 | 7,895 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | | | | 2,000 | |
| | 内 一般財源 | 4,875 | 4,918 | 4,789 | 5,895 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 21 | 21 | 21 | 21 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 20 | 20 | 20 | 19 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 409 | 389 | 410 | 400 | ○特定財源 岩手県畜産振興総合対策推進 指導事業費補助金【県】 |
| | 内 特定財源 | 409 | 389 | 410 | 400 | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 63 | 63 | 60 | 60 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 58 | 56 | 56 | 54 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 41,554 | | | | ○特定財源 畜産競争力強化整備事業補助 金【県】(10/10) |
| | 内 特定財源 | 41,554 | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 66,460,000 | 66,460,000 | 66,460,000 | 66,460,000 | ○全体事業期間 平成13年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 65,633,724 | 65,499,228 | 65,016,857 | 65,470,204 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 770 | 822 | 677 | 926 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 770 | 822 | 677 | 926 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | 14,128 | 15,108 | 11,128 | 16,184 | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 03 農林業の振興と担い手の支援

| | | |
|-----------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 国営造成施設管理体制整備促進事業 | | 【事業意図・ねらい】土地改良施設等に係る啓蒙普及活動、地域住民との協働事業、施設管理費に対する多面的機能分に相当する補助金交付事業、施設の寿命を伸ばすための施設の補修事業等の実施を促進します。 【達成状況】事業実施により、土地改良施設等の整備を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・5目 | 土地改良施設等に係る啓蒙普及活動、地域住民との協働事業（推進活動事業）、施設管理費に対する多面的機能分に相当する補助金交付事業（強化支援事業）等を実施しました。 ・国営造成施設維持管理適正化事業費負担金 1,075千円 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 岩手県 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 土地改良施設維持管理事業 | | 【事業意図・ねらい】農道の維持管理により、健全な営農を支援します。 【達成状況】農道上郷第2線を対象に、施設の維持管理を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・5目 | 農道上郷第2線を対象に次の事業を行いました。 ・通年の定期巡回等管理業務 ・冬期の除雪業務 ・道路賠償責任保険保険料 農地水路等長寿命化、防災減災事業を実施しました。 ・防災重点ため池（沼森ため池）廃止事業の実施（設計、環境調査(R3繰越)） |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 県営農村災害対策整備事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】国営造成施設の老朽化に伴い実施される「国営かんがい排水事業（岩手山麓地区）」の末端について事業を実施し、営農活動の推進と農地の保全を図ります。 【達成状況】事業推進により、農地保全を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・5目 | 県が実施する主幹線水路等の整備事業の実施を支援し、滝沢市に係る事業費を負担しました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 岩手県 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市土地改良補助事業 | | 【事業意図・ねらい】農地の保全を進め、農業経営の安定・健全な営農を図ります。 【達成状況】土地改良区等が実施する土地改良事業に対し、事業の推進を図るための調整を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・1項・5目 | 要望なしのため、事業は実施していません。ただし、次年度以降の事業実施に向けた調整等を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 土地改良区等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 市有林整備事業 | | 【事業意図・ねらい】森林の財産的価値の向上及び森林が持つ多面的機能の発揮を図るため、森林の適正管理を行います。 【達成状況】市有林の森林整備を進めるため、測量等の事前作業を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・2項・1目 | ・市有林整備を行うための測量を実施しました。 ・森林病害虫等駆除業務を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
|------|-------------------------|--------|---------|---------|--------|---|--|
| 活動指標 | 目標値 | 11 | 11 | 11 | 11 | ○全体事業期間 平成13年度～令和5年度 | |
| | 地域住民との施設維持管理協定締結数 | | | | | | |
| 実績 | 単位数(累計) | 12 | 12 | 12 | 12 | | |
| | 単位数 | | | | | | |
| 投資指 | 決 | 1,073 | 1,090 | 1,078 | 1,075 | | |
| | 算 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 1,073 | 1,090 | 1,078 | 1,075 | |
| 標 | 額 | 18,843 | 16,539 | 14,460 | 15,799 | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 7 | 7 | 7 | 7 | ○全体事業期間 平成13年度～令和5年度 | |
| | 農道上郷第2線における除草等維持作業、除雪作業 | | | | | | |
| 実績 | 単位回(日) | 7 | 9 | 5 | 8 | | |
| | 単位数 | | | | | | |
| 投資指 | 決 | 151 | 153 | 47 | 489 | | |
| | 算 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 151 | 153 | 47 | 489 | |
| 標 | 額 | | | | | 令和3年度～繰越明許費10,285千円 | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 5 | 15 | 30 | 45 | ○全体事業期間 平成26年度～令和9年度 | |
| | 事業進捗率 | | | | | | |
| 実績 | 単位% | 3.1 | 10.3 | 17.82 | 18.27 | | |
| | 単位数 | | | | | ○特定財源 公共事業等債【その他】 | |
| 投資指 | 決 | 3,330 | 12,842 | 13,986 | 1,830 | | |
| | 算 | 内 特定財源 | | 11,500 | 12,500 | 1,600 | |
| | | 内 一般財源 | 3,330 | 1,342 | 1,486 | 230 | |
| 標 | 額 | 41,611 | 306,262 | 324,814 | 44,170 | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成12年度～令和5年度 | |
| | 期間中の施設改修率 | | | | | | |
| 実績 | 単位% | 100 | 100 | 100 | 100 | | |
| | 期間中の当該年度における事業対象箇所数 | 1 | 0 | 1 | 0 | | |
| 実績 | 単位箇所 | 1 | 0 | 1 | 0 | | |
| | 単位数 | | | | | | |
| 投資指 | 決 | 1,420 | | 2,600 | | | |
| | 算 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 1,420 | | 2,600 | | |
| 標 | 額 | 5,706 | | 10,433 | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 15 | 15 | 15 | 15 | ○全体事業期間 平成29年度～令和5年度 | |
| | 市有林・分収林の整備 | | | | | | |
| 実績 | 単位ha | 0 | 0 | 6 | 0 | | |
| | 単位数 | | | | | ○特定財源 造林事業費補助金【県】(3/4) 市有林貸付収入【その他】 | |
| 投資指 | 決 | 897 | 1,205 | 3,181 | 1,247 | | |
| | 算 | 内 特定財源 | 638 | 871 | 687 | 908 | |
| | | 内 一般財源 | 259 | 334 | 2,494 | 339 | |
| 標 | 額 | | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 03 農林業の振興と担い手の支援

| | | |
|-----------------------------------|-------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 民有林森林保全整備補助事業 | | 【事業意図・ねらい】森林施業の推進を図るため、山林所有者の森林整備に対し、助成を行います。 【達成状況】造林、除間伐等の森林整備の実施に対し、山林所有者の自己負担額の軽減のため助成を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・2項・1目 | 実績面積 ・下刈 17.45ha ・枝打ち 4.51ha ・保育間伐 4.56ha |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【協働事業】 山林所有者 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 林道等維持管理事業 | | 【事業意図・ねらい】林道の維持管理を実施し、林業振興の推進を図ります。 【達成状況】林道の維持修繕、除雪作業、敷砂利等の維持管理を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・2項・1目 | ・定期巡回、維持修繕、敷砂利、除雪業務 ・岩手県治山林道協会費 5千円 ・道路賠償責任保険保険料 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 有害鳥獣防護柵設置補助事業 | | 【事業意図・ねらい】有害鳥獣による農作物被害と農作業等における人身被害の防止を図ります。 【達成状況】ツキノワグマやイノシシ等による被害防止のため、電気柵設置のための助成を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・2項・1目 | ・電気柵設置 17セット |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【協働事業】 市内外関係農協等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 特用林産施設体制整備補助事業 | | 【事業意図・ねらい】東日本大震災からの復興のため、きのこ原木等生産資材の新規導入を図る事業者に対し補助金の交付を行い、特用林産物である原木しいたけの生産を拡大します。 【達成状況】令和元年度繰越事業で、しいたけ原木、種菌を導入しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・2項・1目 | 令和元年度の繰越事業分として、しいたけ栽培原木を34,200本、種菌2,939枚導入しました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 岩手山しいたけ生産企業組合 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 森林・山村多面的機能発揮対策補助事業 | | 【事業の意図・ねらい】地域住民が森林所有者等と協力して実施する里山林その他の森林の保全管理及び山村地域の活性化に資する取組の促進を図るため、森林・山村多面的機能発揮対策事業に対し、交付金を交付します。 【達成状況】里山林保全に資する取組を促進するため、交付金を交付しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・6款・2項・1目 | ・里山林保全 4.7ha ・森林資源利用 3.4ha |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 いわて里山再生地域協議会 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|----------|--------|--------|--------|--------|---|
| 活動指 標 | 目標値 | 53 | 53 | 53 | 53 | ○全体事業期間 平成30年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 54 | 77 | 51 | 27 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 1,552 | 1,560 | 1,067 | 440 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 1,552 | 1,560 | 1,067 | 440 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 4 | 6 | 6 | 6 | ○全体事業期間 平成21年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 18 | 11 | 9 | 6 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 9,960 | 6,439 | 6,109 | 4,089 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 9,960 | 6,439 | 6,109 | 4,089 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 476 | 460 | 445 | 430 | ○全体事業期間 平成21年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2,173 | 1,220 | 2,417 | 4,612 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 267 | 360 | 301 | 890 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 267 | 360 | 301 | 890 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 34,000 | 34,100 | 34,200 | 34,300 | ○全体事業期間 平成28年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 34,000 | 34,117 | 34,100 | 34,200 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 4,435 | 4,448 | 4,461 | 4,474 | ○特定財源 岩手県特用林産施設等体制整 備事業費補助金【県】(1/2) |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 4,435 | 4,444 | 4,466 | 2,939 | 令和3年度実施令和2年度繰越明 許費4,187千円 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 0 | 3.4 | 3.9 | 4.2 | ○全体事業期間 平成30年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 3.4 | 3 | 8.1 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | 68 | 60 | 162 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | | 68 | 60 | 162 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 03 農林業の振興と担い手の支援

| | | |
|----------------------------------|----------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 国営かんがい排水事業（岩手山麓地区） | | 【事業意図・ねらい】国営造成施設の老朽化に伴い、施設の全面改修を実施し、引き続き営農活動の推進と農地保全を図ります。 【達成状況】施設の改修を進めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 国が実施する導水路、分水口、主幹線水路等の整備事業の実施を支援しました。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 農林水産省東北農政局 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 林業成長産業化総合対策事業 | | 【事業意図・ねらい】高性能林業機械を導入して積極的に森林整備の推進を図ろうとする林業経営体に対して補助金を交付して支援を行います。 【達成状況】令和2年度の実績はありません。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 林業経営体への補助金交付について、実績はありませんでした。 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 林業経営体 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 稲作経営安定資金利子補給事業 (義務的事業) | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| へい獣処理施設整備事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 岩手県央へい獣処理協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 産地パワーアップ事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【他団体事業主体】 新岩手農業協同組合 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|--------|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------------------|
| 活動指標 | 目標値／実績 | 受益面積 | 1,574 | 1,574 | 1,574 | 1,574 | ○全体事業期間 平成26年度～令和9年度 |
| | | 単 位 h a | 1,574 | 1,574 | 1,574 | 1,574 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | | |
| | | 他団体事業負担額 | 1,180,000 | 1,700,000 | 3,210,000 | 3,481,000 | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 高性能林業機械整備 | 0 | 1 | 0 | 0 | ○全体事業期間 平成30年度～令和5年度 |
| | | 単 位 台 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | | | | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 資金融資を受けた農業者への利子補給割合 | 100 | | | | ○全体事業期間 平成26年度～平成29年度 |
| | | 単 位 % | 100 | | | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 6 | | | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 6 | | | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 牛飼養農家戸数 | 115 | 115 | 115 | | ○全体事業期間 令和元年度～令和元年度 |
| | | 単 位 戸 | 0 | 0 | 107 | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | | | 11,766 | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | 11,766 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 米穀取扱量 | 484 | | | | ○全体事業期間 平成28年度～平成29年度 |
| | | 単 位 t | 484 | | | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | | | | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち
 基本施策 03 農林業の振興と担い手の支援

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|----------------|----------|-----------------------|
| 経営体育成事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 農林課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 | | 計 |

03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------------|-----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------------------|
| 活動 指標 実績 | 園芸施設導入 (パイプハウス) | 4 | | | | ○全体事業期間 平成29年度～平成29年度 |
| | 単 位 棟 | 4 | | | | |
| | 単 位 | | | | | |
| 投資 指 標 | 決 年度別事業費 | 3,000 | | | | |
| | 算 内 特定財源 | 3,000 | | | | |
| | | 一般財源 | | | | |
| | 額 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資 指 標 | 決 年度別事業費 | 193,448 | 147,976 | 162,403 | 158,913 | |
| | 算 内 特定財源 | 125,164 | 91,241 | 95,447 | 103,365 | |
| | | 一般財源 | 68,284 | 56,735 | 66,956 | 55,548 |
| | 額 他団体事業負担額 | 1,277,158 | 2,046,142 | 3,578,086 | 3,567,553 | |

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|--------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|
| 投資 指 標 | 決 年度別事業費 | 375,351 | 371,502 | 352,464 | 522,443 | |
| | 算 内 特定財源 | 253,361 | 256,623 | 221,376 | 374,981 | |
| | | 一般財源 | 121,990 | 114,879 | 131,088 | 147,462 |
| | 額 他団体事業負担額 | 1,277,158 | 2,046,142 | 3,578,086 | 3,567,553 | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 01 活力ある都市づくりの推進

計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

生活基盤を整備、維持することにより、子どもから高齢者までが、安全に安心して暮らすことができる、ひとにやさしいまちづくりを目指します。また、活力あふれるまちを目指し、交流と活力、雇用の拠点づくりを進めます。

政策目標値の達成状況

| No | 政策目標指数 | 基準値 | 上：戦略目標見込値／下：達成値 | | | | 目標値 | 進捗状況 |
|----|--------------------------------------|--------|-----------------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度 | 進捗率(%) |
| 1 | 暮らし 滝沢市は住みやすい市だと感じている人の割合 単位 % | 74.1 | 76 | 77 | 79 | 80 | 80 | D |
| | | | 70.6 | 68.8 | - | - | - | △89.8 |
| 2 | 幸福 滝沢市に愛着がある人の割合 単位 % | 74.6 | 76 | 77 | 79 | 80 | 80 | D |
| | | | 69.1 | 68.1 | - | - | - | △120.4 |

基本施策が4年間でめざす姿

都市計画、住宅、公園、景観など都市に関する施策の推進により、魅力と活気が満ち安心で充実した日常生活を送ることができる都市づくりを目指します。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況

| | |
|---|------|
| A | 達成した |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市役所周辺を対象とした中心拠点の形成、交通結節点の環境整備や公共交通の利用促進、良好な住宅環境形成のため空き家対策の調査、関係事務に取り組みます。 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 拠点の形成については東北農政局との農業調整を終え、交通結節点の環境整備についてはビッグルーフに駐輪場の整備、バス情報ディスプレイの設置を行い、空き家対策については実態調査を終了し法定協議会の設置条例を策定しました。 | |

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|-------------------------|-------------|---|
| 交通政策推進事務 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】公共交通を維持又は利用促進を推進するため、市地域公共交通網形成計画に基づいた施策を展開し、公共交通機関の活性化を図ります。</p> <p>【達成状況】市地域公共交通網形成計画に基づき、ハード、ソフトそれぞれの事業を実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・9目 | 市地域公共交通網形成計画に基づく施策の推進、公共交通利用促進施策の調査検討を行いました。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける公共交通事業者への支援金の交付や市民及び学生への公共交通回数券購入等の補助を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|--|--------------------------------|--------|--------|-------|--------|---|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・中心拠点整備に向けた東北農政局との農業調整が終わり、都市計画決定手続きに向けた事務を進めることができました。 ・小岩井駅前広場整備の一部工事が終わり、車の動線を確保することができました。また、トイレの設計を終えました。 ・準用河川仁沢瀬川改修事業の用地測量の実施、大釜排水区雨水施設整備事業の設計業務を実施し進捗を図りました。 ・水安全計画等に基づき安全な水の安定供給を図るとともに、老朽施設の更新と配水管の耐震化を推進しました。 ・料金徴収業務のモニタリングの実施などにより、業務の適正化、効率化と利用者サービスの向上を図りました。 ・小岩井地区等で下水道整備を推進するとともに、鶴飼地区で老朽取付管の更生工事を実施しました。下水道区域外においては合併処理浄化槽の普及促進を図りました。 | | | | | | |
| 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | | | | | |
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <p>【重点課題】・小岩井駅前広場整備の事業を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心拠点形成に向けて、土地利用に係る関係機関との協議調整及び関連する市道の整備を進めます。 ・老朽水道施設の更新と耐震化の推進 ・老朽下水道施設の改築等による不明水対策の推進 <p>【重点課題に対する達成状況】・小岩井駅前広場整備の一部工事を実施し、歩行者と車両の動線を分離することにより歩行者の安全が確保されました。また、トイレの詳細設計を終えました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北農政局との農業調整が終了したため、都市計画決定に向けた事務を進めました。また、道路関係協議を進めました。 ・老朽施設の更新と配水管の耐震化工事を実施しました。 ・老朽取付管の更新工事を実施し不明水対策を推進しました。 | | | | | | |
| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・市役所周辺を対象とした中心拠点の形成については、東北農政局との農業調整を終え、令和3年度より都市計画決定の手続を開始します。 ・空き家対策については、空き家の実態調査を終え、法定協議会の設置条例を制定し空家等対策計画の策定に向け進めることができました。 ・公園維持管理については、滝沢市公園施設長寿命化計画に基づき滝沢総合公園の整備・更新を計画的に進めることができました。 ・小岩井駅周辺整備については、駅前整備工事に着手し、駅前広場は令和3年度、トイレは令和4年度に完成予定です。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き中心拠点形成の実現に向け、開発事業者と協議を進めるとともに、交通結節点としての環境整備を図るなど将来的な土地利用と公共交通が連携したまちづくりに注力していきます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ収束後の公共交通事業者への支援の継続 ・小需要交通地域の交通網の形成 ・特定空家等の除却、空き家の利活用の検討 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動目標値 | 市内全駅(滝沢/巢子/大釜/小岩井)の1日平均乗降人員の合計 | 6,000 | 6,000 | 6,022 | 5,847 | ○全体事業期間 平成18年度～令和5年度 |
| | 単 位 人/日 | 6,022 | 5,847 | 5,665 | 4,827 | |
| 指 標 | 定期路線バスが区域内で運行されている自治会数 | 30 | 30 | 31 | 32 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】、地域公共交通活性化推進事業費補助金【県】(1/2)ほか |
| | 単 位 地区(全32自治会のうち) | 30 | 30 | 31 | 32 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 956 | 5,214 | 7,665 | 81,640 | |
| | 内 特定財源 | | 2,054 | 3,433 | 72,947 | |
| | | 一般財源 | 956 | 3,160 | 4,232 | |
| 指 標 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 01 活力ある都市づくりの推進

| | | |
|--|-----------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 交通広場維持管理事業 | | 【事業意図・ねらい】市内全駅における交通広場施設内の適正な管理を通じ、公共交通の利用促進と周辺地域の活性化を図ります。 【達成状況】大釜駅、菓子駅駐車場の警備等や各駅前広場の施設管理業務を行い、駅管理事業者との連携により駐車場、交通広場の適切な管理を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・9目 | <ul style="list-style-type: none"> ・警備、除雪業務等の委託、駅管理事業者との連携により市内各駅における交通広場、駐車場の適切な管理が図られました。 ・菓子駅駐車場の利用者へ、満車対策及び有料化に関するアンケート調査を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【協働事業】 鉄道事業者、地元自治会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 菓子駅複合交通施設管理運営事業 | | 【事業意図・ねらい】菓子駅複合交通施設の適正な管理を通じ、公共交通の利用促進と周辺地域の活性化を図ります。 【達成状況】前年度と比較して乗降人数は減少しましたが、施設を利用した地域のイベント等も定着し、地域に密着した駅として利用されました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・9目 | 指定管理者の I G R いわて 銀河鉄道と連携し、菓子駅複合交通施設の適正な管理を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【協働事業】 I G R、地元自治会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| バス路線維持対策費補助事業 | | 【事業意図・ねらい】市民の日常生活に必要なバス路線について、バス事業者独自による運行が困難な路線に対して補助金を交付し、路線の維持を図ります。 【達成状況】バス事業者独自による運行が困難な路線に対して補助金を交付することにより、市民の生活路線の維持が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・9目 | 地域住民の日常生活にとって欠かすことのできないバス路線（2路線）の維持に対し、国や県、沿線市町などとも連携を図り、住民と共同した利用促進を図りながら補助金を支出しました。 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【協働事業】 バス事業者、地域住民 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| いわて銀河鉄道経営安定化基金造成負担金 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】市が出資する第三セクター鉄道 I G R いわて 銀河鉄道株式会社に対し、今後見込まれる大規模な設備更新（車両更新）に要する経費、災害復旧費を支援し、健全経営への転換と鉄道の存続を図ります。 【達成状況】基金の積立てを負担し、健全経営のための支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・9目 | 今後見込まれる大規模な設備更新（車両更新）に要する経費を基金として計画的に積み立てることにより、健全経営への転換を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【他団体事業主体】 I G R、いわて銀河鉄道利用促進協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| J R 小岩井駅活性化事業 | | 【事業意図・ねらい】小岩井駅前の整備を通じて、小岩井農場などを含めた小岩井地域の玄関口として、公共交通の利用促進と周辺地域の活性化を図ります。 【達成状況】駅前広場（車道部）の整備及び公衆トイレの解体・新築に係る詳細設計業務を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・9目 | <ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場整備工事（車道部）を行いました。 ・駅前公衆トイレの詳細設計を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|-------------------------------|---|--------|--------|--------|--------|---|
| 活動 指 標 | 目標値 I G R滝沢駅の1日平均乗降人員 単 位 人/日 | 3,095 | 3,095 | 3,132 | 3,162 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 I G R滝沢駅の1日平均乗降人員 単 位 人/日 | 3,132 | 3,162 | 3,044 | 2,533 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 6,873 | 4,999 | 5,577 | 9,179 | ○特定財源 交通広場使用料【その他】 |
| | 内 特定財源 | 73 | 107 | 156 | 47 | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | 6,800 | 4,892 | 5,421 | 9,132 | ○特定財源 交通広場使用料【その他】 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 I G R巣子駅の1日平均乗降人員 単 位 人/日 | 994 | 994 | 1,030 | 991 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 I G R巣子駅の1日平均乗降人員 単 位 人/日 | 1,030 | 991 | 1,001 | 854 | |
| 投資 指 標 | 施設または駅前広場を活用した 特別行事(イベント)開催回数 単 位 回/年 | 9 | 9 | 9 | 11 | ○特定財源 巣子駅複合交通施設使用料【 その他】、公衆電話使用料【 その他】、行政財産目的外使 用料【その他】、施設使用者 公共料金相当額【その他】 |
| | 実績値 施設または駅前広場を活用した 特別行事(イベント)開催回数 単 位 回/年 | 11 | 11 | 11 | 7 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 3,068 | 3,000 | 3,052 | 3,069 | ○特定財源 巣子駅複合交通施設使用料【 その他】、公衆電話使用料【 その他】、行政財産目的外使 用料【その他】、施設使用者 公共料金相当額【その他】 |
| | 内 特定財源 | 1,644 | 1,878 | 1,824 | 1,839 | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | 1,424 | 1,122 | 1,228 | 1,230 | ○特定財源 巣子駅複合交通施設使用料【 その他】、公衆電話使用料【 その他】、行政財産目的外使 用料【その他】、施設使用者 公共料金相当額【その他】 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 定期路線バスが区域内で運行さ れている自治会数 単 位 地区(全32自治会のうち) | 30 | 30 | 31 | 32 | ○全体事業期間 昭和60年度～令和5年度 |
| | 実績値 定期路線バスが区域内で運行さ れている自治会数 単 位 地区(全32自治会のうち) | 30 | 30 | 31 | 32 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 123 | 199 | 184 | 599 | ○特定財源 地域バス交通支援事業費補助 金【県】(1/2) |
| | 内 特定財源 | 54 | 99 | 88 | 257 | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | 69 | 100 | 96 | 342 | ○特定財源 地域バス交通支援事業費補助 金【県】(1/2) |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 I G Rいわて銀河鉄道株式会 社の単年度決算における黒字達成 単 位 (1=黒字決算達成) | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 平成15年度～令和9年度 |
| | 実績値 I G Rいわて銀河鉄道株式会 社の単年度決算における黒字達成 単 位 (1=黒字決算達成) | 0 | 1 | 0 | 0 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 4,688 | 4,687 | 4,688 | 4,687 | ○特定財源 社会資本整備総合交付金【国 】(1/2)、特定防衛施設周 辺整備調整交付金【国】、公 共事業等債 |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | 4,688 | 4,687 | 4,688 | 4,687 | ○特定財源 社会資本整備総合交付金【国 】(1/2)、特定防衛施設周 辺整備調整交付金【国】、公 共事業等債 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 J R小岩井駅の1日平均乗降人 員 単 位 人/日 | 992 | 992 | 888 | 888 | ○全体事業期間 平成24年度～令和4年度 |
| | 実績値 J R小岩井駅の1日平均乗降人 員 単 位 人/日 | 924 | 888 | 856 | 740 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | | 11,073 | 14,462 | 36,466 | ○特定財源 社会資本整備総合交付金【国 】(1/2)、特定防衛施設周 辺整備調整交付金【国】、公 共事業等債 |
| | 内 特定財源 | | 10,200 | 12,700 | 33,728 | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | | 873 | 1,762 | 2,738 | ○特定財源 社会資本整備総合交付金【国 】(1/2)、特定防衛施設周 辺整備調整交付金【国】、公 共事業等債 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 令和2年度実施令和元年度繰越 明許費17,320千円 | | | | | | |

| | | |
|--------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地籍調査事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 国土調査は国土の開発及び保全並びにその利用の高度化に資すると共に併せて地籍の明確化を図るため、国土の実態を科学的かつ総合的に調査することを目的とします。（着手年度：昭和46年度） 【達成状況】 計画に基づき工程を終了しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・5項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> 各種研修を受講しました。 地籍調査の重要性を理解させるため、説明会を開催しました。 地籍調査について、委託により実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 河川課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 都市計画総務事務 (義務的事業) | | 【事業の意図・ねらい】 都市計画決定に係る事務及びその他総務的な事務について、関係機関との連携を図りながら実施します。 【達成状況】 良好な住環境の形成を図るため、関係機関と協議を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・4項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> 良好な住環境の形成を図るため、区域区分、用途地域、地区計画、都市施設の変更について検討を行いました。 中心拠点地域の整備に係る土地利用計画について、関係機関と協議・検討を行いました。 盛岡広域都市計画推進協議会については、書面協議を行い、本市の将来的な計画について、情報共有を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 都市計画審議会事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 市町村に設置された、市議会議員、学識経験者、行政機関及び市民にて構成される都市計画審議会の審議を経ることにより都市計画決定が行われます。 【達成状況】 審議案件がないため、都市計画審議会を開催しませんでした。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・4項・1目 | 審議案件がないため、都市計画審議会を開催しませんでした。 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 宅地耐震化推進事業 | | 【事業意図・ねらい】 宅地地盤災害を未然に防止・軽減し宅地の安全性を確保することを目的に市内7か所の大規模盛土造成地変動予測調査を実施します。 【達成状況】 市内の大規模盛土造成地7か所について調査を実施し、結果、直ちに崩落する恐れは小さいことが分かりました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 新規 | 一般・8款・4項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> 大規模盛土造成地マップの高度化（造成年代調査）を行いました。 第二次スクリーニング計画（基礎資料整理、現地踏査、優先度評価）を作成しました。 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 公園維持管理事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 市民のゆとりある憩いの場の形成を目指し、生活に身近な公園の適切な維持管理を行うことにより、利用者に良好で快適な環境を提供し、もって地域活動の活性化を図ります。 【達成状況】 市内公園の適切な維持管理を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・4項・4目 | <ul style="list-style-type: none"> 公園管理嘱託員による公園施設の日常的な点検、修繕を実施しました。 老朽化した遊具の修繕や更新（3基）を実施しました。 公園の植栽剪定、伐採を行うことで、適正な植栽管理を実施しました。 各自治会との協働による市内191公園の維持管理を推進しました。 滝沢総合公園施設において、木橋2基の改修を実施しました。 公園遊具定期点検を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【協働事業】 各自治会 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|--------|--------|--------|--------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 昭和46年度～令和11年度 |
| | 実績値 | 1.55 | 1.62 | 1.28 | 0.42 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 20,514 | 27,934 | 13,649 | 6,038 | ○特定財源 地籍調査補助金【県】(3/4) |
| | 内 特定財源 | 14,700 | 6,600 | 9,877 | 4,173 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 5,814 | 21,334 | 3,772 | 1,865 | <都市政策課から事務移管> |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 32,239 | 32,239 | 32,239 | 32,239 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 32,517 | 32,500 | 33,851 | 34,358 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 741 | 974 | 7,883 | 1,046 | ○特定財源 開発行為規制事務委託金、建築確認申請等調査事務委託金、ひとにやさしいまちづくり条例委任事務委託金【県】ほか |
| | 内 特定財源 | 741 | 974 | 364 | 430 | |
| 算指 | 内 一般財源 | | | 7,519 | 616 | 他団体事業負担額 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2 | 1 | 0 | 0 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 182 | 90 | | | 他団体事業負担額 |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 182 | 90 | | | 他団体事業負担額 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和2年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | 2,573 | ○特定財源 社会資本整備総合交付金【国】(1/2) |
| | 内 特定財源 | | | | 1,286 | |
| 算指 | 内 一般財源 | | | | 1,287 | <新規事業> |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 4 | 4 | 4 | 3 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 4 | 3 | 3 | 3 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 21,398 | 16,682 | 19,271 | 36,555 | ○特定財源 特定防衛施設周辺整備調整交付金【国】、社会資本整備総合交付金【国】(1/2)、公園等使用料【その他】、公共事業等債 |
| | 内 特定財源 | 4,253 | 4,650 | 4,804 | 19,612 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 17,145 | 12,032 | 14,467 | 16,943 | 他団体事業負担額 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 01 活力ある都市づくりの推進

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|---------------------------|-------------|--|
| 市営住宅管理運営事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】住宅に困窮する低所得者に対して低廉な家賃で賃借し市民生活の安定と社会福祉の増進を図ります。 【達成状況】継続して入居率100%を達成しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） ・住宅使用料（家賃）の収納事務を適正に行いました。 ・市営住宅2、4及び8号棟の玄関扉の交換工事を行いました。 |
| 継続 | 一般・8款・5項・1目 | |
| 事業主体 都市政策課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 木造住宅耐震化支援事業 | | 【事業意図・ねらい】地震発生時における住宅の倒壊等による被害の軽減を図ることを目的とします。 【達成状況】耐震診断2件を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） ・木造住宅耐震診断の支援を行いました。 |
| 継続 | 一般・8款・5項・1目 | |
| 事業主体 都市政策課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 生活再建住宅支援事業 | | 【事業意図・ねらい】東日本大震災により被災した被災者の早期の生活再建を支援します。 【達成状況】申請者に補助を実施し、早期の生活再建の支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） ・復興住宅融資の利子の一部補助〔交付件数10件（新規1件、継続9件）〕を行いました。 |
| 継続 | 一般・8款・5項・1目 | |
| 事業主体 都市政策課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市被災者住宅再建支援補助事業 | | 【事業意図・ねらい】東日本大震災により岩手県内で自宅が全壊又は半壊し、市内に住宅を新築・購入した被災世帯に補助を行うことで住宅再建を支援します。 【達成状況】申請者に補助を行い、住宅再建を支援しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） ・被災者住宅新築・購入に対する補助金の交付（複数世帯 1,000千円×1件）を行いました。 |
| 継続 | 一般・8款・5項・1目 | |
| 事業主体 都市政策課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 空き家対策推進事業 | | 【事業意図・ねらい】空家等の実態を調査し対策を検討することで良好な住環境の形成を図ります。 【達成状況】市内全域の空家等の実態調査を行い、市内の空家等の実態を把握しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） ・市内全域の空家等の実態調査を行い、578戸の空家等を把握できました。 ・令和2年12月から空き家バンクの運営を開始し、物件登録が2件、利用登録が3件ありました。 ・滝沢市空家等対策協議会設置条例を制定しました。 |
| 継続 | 一般・8款・5項・1目 | |
| 事業主体 都市政策課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|--------|-------------------------|--------|--------|-------|-------|--|
| 活動指標 | 目標値／実績 | 市営住宅入居率 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 % | 100 | 100 | 100 | 100 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 1,202 | 824 | 1,150 | 1,271 | ○特定財源 住宅使用料【その他】 住宅土地使用料【その他】 |
| | | 内 特定財源 | 1,202 | 824 | 1,150 | 1,271 | |
| | | 内 一般財源 | | | | | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 木造住宅耐震診断実施済数 | 7 | 7 | 7 | 7 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 戸 | 3 | 1 | 2 | 2 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 703 | 33 | 61 | 64 | ○特定財源 社会資本整備総合交付金【国】(1/2)、木造住宅耐震診断支援事業補助金【県】(1/4)、木造住宅耐震改修支援事業補助金【県】(1/4) |
| | | 内 特定財源 | 514 | 20 | 42 | 42 | |
| | | 内 一般財源 | 189 | 13 | 19 | 22 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 生活再建住宅支援事業補助金交付件数 | 14 | 14 | 8 | 13 | ○全体事業期間 平成24年度～令和5年度 |
| | | 単 位 件 | 14 | 17 | 14 | 10 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 2,310 | 4,097 | 3,366 | 1,799 | ○特定財源 生活再建住宅支援事業補助金【県】(10/10) |
| | | 内 特定財源 | 2,310 | 4,097 | 3,366 | 1,799 | |
| | | 内 一般財源 | | | | | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 補助金交付件数 | 3 | 3 | 3 | 3 | ○全体事業期間 平成24年度～令和2年度 |
| | | 単 位 件 | 4 | 5 | 1 | 1 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 3,750 | 4,750 | 750 | 1,000 | ○特定財源 被災者住宅再建支援事業費補助金【県】(2/3) |
| | | 内 特定財源 | 2,498 | 3,164 | 500 | 666 | |
| | | 内 一般財源 | 1,252 | 1,586 | 250 | 334 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 空家等対策計画策定件数(令和2年度新規目標値) | 3 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 件 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 221 | 105 | 94 | 8,347 | ○特定財源 社会資本整備総合交付金【国】(1/2) |
| | | 内 特定財源 | | | | 4,125 | |
| | | 内 一般財源 | 221 | 105 | 94 | 4,222 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 01 活力ある都市づくりの推進

| | | |
|--------------------------------|----------|-----------------------|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| スマートインターチェンジ整備事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | 一般 | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【協働事業】 東日本高速道路株式会社 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 市内幹線バス網整備事業 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【滝沢市主体】 バス事業者、地域 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 公共交通計画等策定事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【滝沢市主体】 バス事業者、地域 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢総合公園修景施設長寿命化事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 都市政策課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 計 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|--------------|----------|---------|---------|--------|---------|--------------------------|
| 活動 指 標 | 目標値 | 0 | 1 | 0 | | ○全体事業期間 平成24年度～令和元年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 1 | | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 31,600 | 64,098 | | | |
| | 内 特定財源 | 30,665 | 60,847 | | | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | 935 | 3,251 | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 | | | | | ○全体事業期間 平成30年度～平成30年度 |
| | 実績値 | | | | | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 | 1 | | | | ○全体事業期間 平成28年度～平成29年度 |
| | 実績値 | 1 | | | | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 | 1 | | | | ○全体事業期間 平成29年度～平成29年度 |
| | 実績値 | 1 | | | | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 3,968 | | | | |
| | 内 特定財源 | 1,983 | | | | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | 1,985 | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 102,297 | 148,759 | 81,852 | 194,333 | |
| | 内 特定財源 | 60,637 | 95,514 | 38,304 | 142,222 | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | 41,660 | 53,245 | 43,548 | 52,111 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

| | | |
|--|-----------------|---|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
| 安心で快適な暮らしを支える重要な生活基盤である道路について、将来の少子高齢化や施設の老朽化による補修・更新需要の増加を見据えて、安全で快適に利用できる道路網の整備と老朽施設の補修・更新を含めた維持管理を計画的に実施し、より安全で安心な道路環境の整備を目指します。 | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| ・安全・快適な幹線道路網の整備 幹線市道の整備として市道巣子野沢線の用地取得、中心市街地形成に向けた市道整備として市道向新田線の詳細設計を進めました。 ・より安全で安心な道路環境の整備 老朽化対策として舗装の更新及び橋梁の点検補修を行いました。 協働除雪推進のため除雪ハンドブックの作成を行いました。 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 道路台帳補正事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】年度内に築造・改修・修繕・廃止された市道について、道路台帳を調製し、適正な維持管理を行います。 【達成状況】道路台帳補正（6路線）橋梁台帳補正（4橋）を実施し、適正な維持管理を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・1目 | 築造・改修された市道について、道路台帳を調製しました。 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市私道等補助事業 | | 【事業意図・ねらい】私道等の所有者や利用者が事業主体となつての舗装・側溝等の整備に対し、費用の一部を補助し整備促進することにより生活環境の向上を図ります。 【達成状況】私道整備補助を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・1目 | 私道の整備(舗装)に対する補助を1件行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【他団体事業主体】 個人、自治会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 私道除雪事業費補助事業 | | 【事業意図・ねらい】私道除雪を適正に実施している所有者・通行者等の除雪経費の軽減を目的として、除雪費用の一部に対し補助金を交付します。 【達成状況】私道除雪費補助を実施し、道路利用者の除雪経費の軽減を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・1目 | 要綱に該当する私道除雪経費に対する補助を9件行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【他団体事業主体】 個人、自治会 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | | |
|---|--------|----------|--------|-------|-------|------------------------|-------|
| B | 概ね達成した | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・新しい「道路整備計画」策定に向けて、現行の「道路整備計画」の事業進捗の整理及び「道路修繕台帳」の登録内容の精査を行いました。また、計画的な老朽化対策として「舗装維持管理計画」の継続的見直し及び「橋梁長寿命化修繕計画」の策定に向けた事業費の精査を進めました。 ・協働除雪を主体とした除雪計画策定に向けて、住民主導による協働除雪の浸透・展開を進めました。 | | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・安全・快適な幹線道路網の整備 新しい「道路整備計画」「道路維持管理計画」の策定に向けて、限られた財源を有効活用するため、住民ニーズ及び客観的指標を取り入れた上での事業優先度を定める必要があります。 特定財源が減少する中での道路新設改良に代わる幹線道路の安全対策のため、既存道路を有効活用した歩行者空間確保の新しい施策の検討が必要です。 ・より安全で安心な道路環境の整備 協働除雪を主体とした除雪計画策定に向けて、地域による協働除雪の取り組みの把握を進め、先進的な協働除雪の取り組みの市内全域への浸透を進めるとともに、増加する除雪困難者支援策の検討が必要です。 将来も継続可能な道路維持管理体制構築のため維持修繕実施手法の見直しに向けた検討が必要です。 | | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 単位式 | 1 | 1 | 1 | 1 | | |
| | 実績 | | | | | | |
| | 単位 | | | | | | |
| 投資指 | 決 | 2,871 | 3,115 | 4,935 | 2,750 | | |
| | 算 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 2,871 | 3,115 | 4,935 | | 2,750 |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 2 | 2 | 2 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 単位式 | 1 | 1 | 0 | 1 | | |
| | 実績 | | | | | | |
| | 単位 | | | | | | |
| 投資指 | 決 | 1,685 | 928 | | 1,421 | | |
| | 算 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 1,685 | 928 | | | 1,421 |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 15 | 15 | 15 | 15 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 単位式 | 11 | 9 | 9 | 9 | | |
| | 実績 | | | | | | |
| | 単位 | | | | | | |
| 投資指 | 決 | 472 | 262 | 210 | 361 | | |
| | 算 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 472 | 262 | 210 | | 361 |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 02 計画的な道路整備と維持管理

| | | |
|---------------------------|-----------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 市道等維持管理事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】修繕に関する実施体系を標準化し道路管理の適正化に努めるとともに、地域や市民からの改善要望に対し計画的な修繕を実施します。 【達成状況】市道等維持修繕工事（契約業者12社）により道路管理の適正化を図るとともに地域等からの要望に対応しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・即時補修が可能なものは直営で実施し、それ以外の補修は単価契約により修繕を実施しました。 ・要望・苦情に対しては、道路修繕基本方針に基づき、現地調査を実施し調査結果を住民へ回答するとともに、修繕必要箇所については、修繕を実施しました。 ・滝沢市舗装維持管理計画に搭載されたものの中から実施路線を選定し、舗装打替え、オーバーレイ等の舗装修繕工事を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 市道除排雪事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】市道、その他市が管理する公道について、冬期間における安全な道路交通を確保するため、適切な道路管理を実施します。 【達成状況】40社と市道除雪業務の委託契約を締結し、道路除雪を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・市内を地区に分割し民間委託により市道その他市が管理する公道の除雪を実施しました。 ・委託業者数 40社 ・協働による除雪推進事業では、除雪機械3台 軽ダンプ2台をレンタルし、自治会等に貸与しました。 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 市道改修事業 | | 【事業意図・ねらい】市道の機能維持や安全性・利便性の向上を図るため、市道老朽化対策や修繕管理台帳に係る修繕等を計画的に推進します。 【達成状況】市道改修4箇所を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・市道修繕管理台帳に搭載されたものの中から実施路線を選定し年次計画により実施しました。 ・舗装打替え、オーバーレイ等の舗装修繕工事について、「滝沢市舗装維持管理計画」に搭載されたものの中から実施路線を選定し実施しました。 ・安全対策のため、既存道路を有効活用した歩行者空間確保に向け、地域と協議し、社会実験を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| マイロード支援事業 | | 【事業意図・ねらい】地域主体による生活道路の維持補修や除排雪作業に対する支援を行い、協働による維持管理を推進し住民満足度の向上を図ります。 【達成状況】自治会に対し除雪機械貸与等の支援により、協働除雪を推進しました。また、資材支給による道路補修を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域道なおし事業 自治会等による道路補修 1箇所 ・貸与除雪機購入 1台 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【協働事業】 自治会等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 国道4号交差点接続部整備事業（第1菓子線外2路線） | | 【事業意図・ねらい】国道4号の4車線化に合わせ、交差点接続区間の拡幅改良及び歩道設置を実施し、道路通行者の安全性・利便性の向上を図ります。 【達成状況】暫定断面での舗装を実施し、一部区間において暫定歩道を整備しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> ・菓子野沢線 舗装 L=10m ・第1菓子線 舗装 L=60m（一部歩道） |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|---------|---------|---------|---------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 530 | 525 | 520 | 515 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 512 | 529 | 551 | 548 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 101,188 | 133,774 | 138,333 | 145,335 | ○特定財源 公共施設等適正管理推進事業債 |
| | 内 特定財源 | | 16,079 | 27,000 | 27,000 | |
| 投資指 | 内 一般財源 | 101,188 | 117,695 | 111,333 | 118,335 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 58 | 60 | 62 | 62 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 36.3 | 27.4 | 33.2 | 38 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 308,159 | 181,319 | 205,004 | 319,513 | ○特定財源 社会資本整備総合交付金(道路)【国】(2/3) 臨時道路除雪事業補助金【国】(1/2) 豪雪地帯対策特別補助金【国】 |
| | 内 特定財源 | 3,568 | 4,781 | 26,672 | 57,645 | |
| 投資指 | 内 一般財源 | 304,591 | 176,538 | 178,332 | 261,868 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 5 | 5 | 5 | 5 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 9 | 11 | 3 | 4 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 62,924 | 85,648 | 33,814 | 39,675 | ○特定財源 道路に関する新たな取り組みの現地実証実験【国】 公共施設等適正管理推進事業債 |
| | 内 特定財源 | 53,389 | 72,384 | 28,800 | 35,752 | |
| 投資指 | 内 一般財源 | 9,535 | 13,264 | 5,014 | 3,923 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 1 | 2 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2 | 1 | 1 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 5,037 | 5,085 | 2,471 | 1,215 | |
| | 内 特定財源 | | 600 | | | |
| 投資指 | 内 一般財源 | 5,037 | 4,485 | 2,471 | 1,215 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 50 | 38 | 38 | 8 | ○全体事業期間 平成21年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 31 | 44 | 6 | 4 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 24,609 | 35,079 | 4,833 | 3,182 | ○全体事業量 交差点接続部市道3路線 L=668m ○全体事業費 530,000千円 ○特定財源 社会資本整備総合交付金(道路)【国】(5.0/10) 道路整備事業債 |
| | 内 特定財源 | 22,409 | 32,755 | 4,478 | | |
| 投資指 | 内 一般財源 | 2,200 | 2,324 | 355 | 3,182 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 02 計画的な道路整備と維持管理

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|------------------|-------------|--|
| 巢子野沢線道路改良舗装事業 | | 【事業意図・ねらい】滝沢東小学校及び滝沢第二中学校に通学する児童生徒、地域住民並びに道路通行者の安全確保と利便性向上のため、道路の拡幅改良と歩道整備を実施します。 【達成状況】用地補償を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・3目 | 用地補償 一式 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 畜産試験場柳沢線道路改良舗装事業 | | 【事業意図・ねらい】柳沢小中学校及び一本木中学校の通学児童生徒並びに道路利用者の安全性、利便性の向上、冬期間の安全確保を図るため歩道設置及び道路改良舗装を実施します。 【達成状況】道路改良舗装工事を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・3目 | ・道路改良舗装工事 L=646m ・用地補償 一式 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 第6湯舟沢線道路改良舗装事業 | | 【事業意図・ねらい】交通分散による防災対策のため、団地へのアクセス道路を複数化します。 【達成状況】令和3年度以降事業着手予定です。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・3目 | 地元自治会と協議を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 向新田線道路改良舗装事業 | | 【事業意図・ねらい】主要地方道盛岡環状線から県道盛岡滝沢線へ接続する路線の拡幅整備を行い安全な道路網を形成します。 【達成状況】詳細設計を継続し、実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・3目 | 令和元年度繰越明許費により測量設計を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 橋梁維持補修事業 | | 【事業意図・ねらい】法令に基づく定期点検の実施により橋梁の状態を把握し、計画的な維持補修により、橋梁事故の未然防止と橋梁の長寿命化を図ります。 【達成状況】定期点検を実施し、橋梁長寿命化修繕計画策定に向け事業費を精査しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・4目 | ・橋梁定期点検 43橋 ・橋梁補修工事 一式 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|---|--------|---------|---------|---------|--|
| 活動指標 | 目標値 事業費による換算延長(年度事業費/総事業費×総延長) 単位 m | 81 | 63 | 264 | 252 | ○全体事業期間 平成22年度～令和6年度 ○全体事業量 道路改良舗装 L=1,880m ○全体事業費 1,710,000千円 ○特定財源 社会資本整備総合交付金(道路)【国】(5.0/10) 道路整備事業債 |
| | 実績値 単位 | 83 | 51 | 224 | 189 | |
| 投資指 | 決 年度別事業費 | 77,671 | 46,325 | 176,857 | 171,592 | 令和2年度実施令和元年度繰越 明許費2,261千円 |
| | 算 内 特定財源 | 66,384 | 36,757 | 160,718 | 155,487 | |
| | 識 一般財源 | 11,287 | 9,568 | 16,139 | 16,105 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 事業費による換算延長(年度事業費/総事業費×総延長) 単位 m | 893 | 1,042 | 747 | 1,052 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 ○全体事業量 L=4,950m ○全体事業費 1,040,000千円 ○特定財源 防衛施設周辺道路改修事業費 補助金【国】(7/10,6/10) 道路整備事業債 |
| | 実績値 単位 | 312 | 1,159 | 216 | 963 | |
| 投資指 | 決 年度別事業費 | 65,509 | 243,487 | 45,374 | 202,404 | 令和2年度実施継続費通次繰越8 7,061千円 |
| | 算 内 特定財源 | 58,936 | 222,928 | 39,766 | 189,433 | |
| | 識 一般財源 | 6,573 | 20,559 | 5,608 | 12,971 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 事業費による換算延長(年度事業費/総事業費×総延長) 単位 m | 62 | 72 | 127 | 3 | ○全体事業期間 平成25年度～令和5年度 ○全体事業量 L=580m ○全体事業費 146,000千円 ○特定財源 社会資本整備総合交付金(道路)【国】(5.0/10) 道路整備事業債 |
| | 実績値 単位 | 0 | 16 | 0 | 0 | |
| 投資指 | 決 年度別事業費 | | 3,979 | | | 令和2年度実施繰越明許費11,82 8千円 令和3年度実施令和2年 度繰越明許費29,643千円 |
| | 算 内 特定財源 | | 3,689 | | | |
| | 識 一般財源 | | 290 | | | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 事業費による換算延長(年度事業費/総事業費×総延長) 単位 m | 0 | 0 | 57 | 68 | ○全体事業期間 令和元年度～令和5年度 ○全体事業量 L=800m ○全体事業費 497,800千円 ○特定財源 社会資本整備総合交付金(道路)【国】(5.0/10) 道路整備事業債 |
| | 実績値 単位 | 0 | 0 | 20 | 0 | |
| 投資指 | 決 年度別事業費 | | | 12,678 | | 令和2年度実施繰越明許費8,021 千円 令和3年度実施令和2年 度繰越明許費4,337千円 |
| | 算 内 特定財源 | | | 12,038 | | |
| | 識 一般財源 | | | 640 | | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 定期点検橋梁数 単位 橋 | 40 | 5 | 29 | 42 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 ○特定財源 社会資本整備総合交付金(道路)【国】(5.5/10) 道路整備事業債 |
| | 実績値 単位 | 34 | 5 | 29 | 43 | |
| 投資指 | 決 年度別事業費 | 19,496 | 53,538 | 7,254 | 18,338 | 令和2年度実施繰越明許費8,021 千円 令和3年度実施令和2年 度繰越明許費4,337千円 |
| | 算 内 特定財源 | 15,740 | 40,845 | 4,889 | 14,786 | |
| | 識 一般財源 | 3,756 | 12,693 | 2,365 | 3,552 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 02 計画的な道路整備と維持管理

| | | |
|-------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 交通安全施設（施設修繕）整備事業 | | 【事業意図・ねらい】経年劣化や破損等が生じている区画線やガードレール等の施設を修繕し、施設の機能維持と道路交通の安全確保を図ります。 【達成状況】区画線の設置を行い、道路利用者の安全確保を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・2項・5目 | ・道路パトロール、住民要望、交通安全施設改善要望、通学路点検等による要修繕箇所について、緊急度等を勘案して実施箇所を決定し整備・修繕等を行いました。 ・区画線設置 L=5,370m |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 県街路事業市町村負担金 | | 【事業意図・ねらい】県道盛岡滝沢線（都市計画道路上堂鶴飼線、下鶴飼御庭田線）の渋滞緩和のため、県が実施する拡幅改良事業に係る事業費の一部を負担します。 【達成状況】事業費の一部を負担しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・4項・2目 | 都 下鶴飼御庭田線（県道盛岡滝沢線）事業負担金 2,513千円 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【他団体事業主体】 岩手県 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 第4砂込線道路改良舗装事業 | | 【事業意図・ねらい】国道4号とのくい違い交差点の改良及び市道の拡幅改良を実施し道路利用者の安全確保を図ります。 【達成状況】令和4年度以降の着手予定です。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 調査 | 一般 | 地元自治会と協議を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 第4風林線風林橋架替等事業 | | 【事業意図・ねらい】仁沢瀬川河川改修に合わせて、老朽化が著しく狭隘となっている風林橋を架け替えることで道路交通の利便性向上を図り、橋梁による越水被害を解消します。 【達成状況】河川事業との計画協議を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 調査 | 一般 | 河川管理者と協議を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 鶴飼姥屋敷線道路改良舗装事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|-----------|-----------------------------|--------|--------|-------|-------|---|
| 活動指 標 | 目標値 実績 | 交通安全施設等修繕実施箇所 | 3 | 3 | 3 | 3 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 箇所 | 7 | 4 | 3 | 3 | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 2,979 | 6,252 | 2,882 | 2,915 | 令和2年度実施令和元年度繰越 明許費1,300千円 |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 2,979 | 6,252 | 2,882 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 実績 | 工事延長 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 平成30年度～令和5年度 |
| | | 単 位 m | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | | 673 | 3,784 | 2,513 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | 673 | 3,784 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 実績 | 事業費による換算延長 (年度事業費/総事業費×総延長) | 0 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 平成25年度～令和6年度 ○全体事業量 L=500m |
| | | 単 位 m | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | | | | | ○全体事業費 142,200千円 ○特定財源 社会資本整備総合交付金(道路)【国】(5.0/10) 道路整備事業債 <調査事業> |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 実績 | 事業費による換算延長 (年度事業費/総事業費×総延長) | 0 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 令和元年度～令和6年度 ○全体事業量 道路改良 L=130m 橋梁架替 1橋 ○全体事業費 269,800千円 |
| | | 単 位 m | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | | | | | <調査事業> |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 実績 | 事業費による換算延長 (年度事業費/総事業費×総延長) | 19 | | | | ○全体事業期間 平成23年度～平成29年度 |
| | | 単 位 m | 16 | | | | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 12,835 | | | | |
| | | 内 特定財源 | | 12,158 | | | |
| | | | 一般財源 | 677 | | | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 02 計画的な道路整備と維持管理

| | | |
|------------------|----------|-----------------------|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 穴口・室小路地区人道橋外新設事業 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 一本木4号線外2整備事業 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 室小路47号線道路改良舗装事業 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 道路課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 計 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|---------|---------|---------|---------|--------------------------|
| 活動指標 | 目標値 | 15 | 15 | | | ○全体事業期間 平成24年度～平成30年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 44,255 | 52,546 | | | |
| | 内 特定財源 | 37,916 | 51,609 | | | |
| 算 | 内 一般財源 | 6,339 | 937 | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 515 | 505 | | | ○全体事業期間 平成26年度～平成30年度 |
| | 実績値 | 415 | 668 | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 48,254 | 77,592 | | | |
| | 内 特定財源 | 47,050 | 74,068 | | | |
| 算 | 内 一般財源 | 1,204 | 3,524 | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 86 | | | ○全体事業期間 平成30年度～平成30年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | 18,446 | | | |
| | 内 特定財源 | | 17,720 | | | |
| 算 | 内 一般財源 | | 726 | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 投資指 | 年度別事業費 | 777,944 | 948,048 | 638,429 | 911,214 | |
| | 内 特定財源 | 317,550 | 574,215 | 304,361 | 480,103 | |
| 算 | 内 一般財源 | 460,394 | 373,833 | 334,068 | 431,111 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

| | | |
|---|-----------------|---|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
| 市内の河川や市街地の雨水排水氾濫による浸水被害を未然に防止するため、浸水対策にかかる計画的な整備を行うとともに、河川砂防や土石流・地すべりなどから市民を守るため、これからの所掌する国や県に協力し必要な整備を推進し、適正な維持に努め自然災害に強い安全・安心なまちづくりを目指します。 | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| <p>【重点課題】 自然災害から市民を守るために、今後取り組まなければならない事業の整理・施行優先順位を定めるための基本について明確化を進めます。</p> <p>【重点課題に対応した達成状況】 国・県の直轄事業への継続した要望活動等を実施し、連携を図りながら危険箇所等の把握に努め概ね達成しています。基本方針の明確化に向け継続して推進します。</p> | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 河川維持管理事業 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】安全で安心な河川環境の形成を目指し、河川機能の維持管理を行うことで、災害に強い河川環境の保全を図ります。</p> <p>【達成状況】水門等管理や環境維持業務を適正に行いながら、要望のある維持修繕箇所については住民と協議し予算の範囲内で実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・3項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> ・河川機能の適正な維持管理と河川施設の管理を行いました。 ・地域住民（自治会等）との協働による、除草等環境保全活動の水平展開と支援を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 河川課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 仁沢瀬川外治水対策事業 | | <p>【事業意図・ねらい】度重なる越水被害が起きている仁沢瀬川外の治水対策を実施することで、災害に強い河川整備を行います。</p> <p>【達成状況】準用河川仁沢瀬川の改修工事実施に向け、用地測量、補償物件等の算定業務を実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・3項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> ・用地測量業務 A=80,823㎡ ・補償物件等算定業務 N=1式 ・維持修繕工事 N=2箇所（樹木伐採） |
| 事業主体 | | |
| 河川課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 電源立地地域対策交付金事業 | | <p>【事業意図・ねらい】電源立地地域対策交付金を活用し、護岸の侵食崩壊防止対策を行います。</p> <p>【達成状況】菓子川中流部（通称かまど付近）について、かご式の護岸を整備し、護岸の侵食崩壊防止を図りました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・3項・1目 | 整備延長 L=61.0m かごマット多段積み A=138㎡ |
| 事業主体 | | |
| 河川課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成(実現)に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成(実現)状況 | | | | | | |
|---|----------|--------|--------|--------|--------|---|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <p>災害防止や土石流、地すべりなどの自然災害に対する大規模事業は国や県の直轄事業により進められています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他の自然災害の恐れのある箇所を整理を進めました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 これまで国や県が進めてきた事業の推進を優先するほか、今後市が進めるべき事業の基本方針の明確化を進めていきます。</p> <p>【引継課題】 災害等の発生を未然に防止する仕組みと財源の確保に取り組みます。</p> | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 7 | 7 | 7 | 7 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 | 7 | 7 | 7 | 8 | |
| | 実績 | 7 | 7 | 7 | 7 | |
| | 単位 | 7 | 7 | 7 | 9 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 29,749 | 18,324 | 15,994 | 17,545 | ○特定財源 県単河川維持修繕業務委託金【県】、河川水門管理委託金【県】、土木施設使用料【その他】 |
| | 内 特定財源 | 3,405 | 1,507 | 1,633 | 1,668 | |
| | 内 一般財源 | 26,344 | 16,817 | 14,361 | 15,877 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 100 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 平成25年度～令和28年度 |
| | 単位 | 100 | 0 | 0 | 0 | |
| | 実績 | 6 | 8 | 11 | 14 | |
| | 単位 | 3 | 7.2 | 9.1 | 11.3 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 9,098 | 46,620 | 17,042 | 12,322 | ○全体事業費 1,121,900千円 |
| | 内 特定財源 | 8,432 | 43,007 | 15,880 | 10,939 | |
| | 内 一般財源 | 666 | 3,613 | 1,162 | 1,383 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 令和2年度実施令和元年度繰越 明許費12,969千円 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 28 | 0 | 24 | 61 | ○全体事業期間 平成19年度～令和4年度 |
| | 単位 | 28.9 | 18.2 | 47.4 | 61 | |
| | 実績 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 11,961 | 4,173 | 11,756 | 10,376 | ○特定財源 岩手県電源立地地域対策交付金事業【県】、一般事業等債 |
| | 内 特定財源 | 10,600 | 4,173 | 11,000 | 9,700 | |
| | 内 一般財源 | 1,361 | | 756 | 676 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 平成29年度市兵衛川完了 平成30年度より菓子川着手 | | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 03 河川砂防・雨水排除施設の整備

| | | |
|----------------|----------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市河川整備計画事業 | | 【事業意図・ねらい】計画的に河川改修・維持管理を実施するため、市管理河川整備・維持管理計画を策定することにより、安全安心な雨水排除施設の整備維持管理を図ります。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 調査 | 一般 | <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査実施しています。 ・土地改良区との管理区分等について調整を図っています。 |
| 事業主体 | | |
| 河川課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| （仮称）地域保全計画推進事業 | | <p>【事業意図・ねらい】新規土砂災害危険箇所を調査し、保全工事を実施することで災害から市民を守ります。</p> <p>【達成状況】土砂災害防止法における危険箇所の全てについて、岩手県指定を促進するため、説明会を実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 調査 | 一般 | <ul style="list-style-type: none"> ・基礎調査完了後の危険箇所については、全て指定済みです。 |
| 事業主体 | | |
| 河川課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 外山地内排水路改修事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 河川課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 下水道整備事業（雨水） | | <p>【事業意図・ねらい】都市化の進展による雨水流出量の増加及び集中豪雨等の対策として雨水排水施設を整備し、安全安心な暮らしの確保を図ります。</p> <p>【達成状況】大釜排水区の浸水対策実施に向けた雨水幹線の詳細設計業務を実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — | <ul style="list-style-type: none"> ・雨水排水路整備【令和元年度繰越予算】 大釜排水区雨水幹線詳細設計 L=84m 工事積算業務 N=1式 |
| 事業主体 | | |
| 河川課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 計 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|----------|--------|---------|--------|--------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 令和2年度～令和3年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | <調査事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算 額 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 平成30年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | <調査事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算 額 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 42 | | | | ○全体事業期間 平成23年度～平成29年度 |
| | 実績値 | 31.5 | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 14,523 | | | | <調査事業> |
| | 内 特定財源 | 8,413 | | | | |
| 算 額 | 内 一般財源 | 6,110 | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 173 | 262 | 262 | 264 | ○全体事業期間 昭和53年度～令和17年度 ○全体事業量 2,010ha |
| | 実績値 | 238 | 262 | 262 | 262 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 13,107 | 38,810 | | | ○全体事業費 20,316,000千円 ○特定財源 社会資本整備総合交付金【国】(1/2)、下水道事業債 |
| | 内 特定財源 | 13,107 | 38,803 | | | |
| 算 額 | 内 一般財源 | | 7 | | | 【公営企業会計】令和2年度実施令和2年度繰越明許費20,042千円 |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資指 | 年度別事業費 | 78,438 | 107,927 | 44,792 | 40,243 | |
| | 内 特定財源 | 43,957 | 87,490 | 28,513 | 22,307 | |
| 算 額 | 内 一般財源 | 34,481 | 20,437 | 16,279 | 17,936 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 04 持続可能な水道経営

基本施策が4年間でめざす姿

水道は、市民の日常生活における重要なライフラインであり、安全な水道水を持続して供給できる健全な水道事業の経営を目指します。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況

| | |
|--|--------|
| C | 一部達成した |
| <p>【重点課題】顧客サービスの向上、体験型啓発活動、組織力の強化、広域連携の検討</p> <p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納付方法の多様化については検討中であり、他の事業体の動向や費用対効果を考慮しながら進めます。 ・啓発イベントは新型コロナウイルス感染症拡大により実施を見合わせ、広報誌の発行回数を増やしました。 ・職員の適正配置による組織力の強化については、人事担当課との協議を継続しています。 ・広域連携について、盛岡広域ブロック検討会を軸に情報共有を図りました。 | |

| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|-----------------------|--|
| 水道事業経営 (義務的事業) | <p>【事業意図・ねらい】安全でおいしい水の提供を継続する持続可能な水道経営を目指し、事業の効率化と財源確保を行い健全な経営に努めます。</p> <p>【達成状況】滝沢市水道事業経営計画（後期）に基づく事業の執行及び外部委託による業務の効率化等により経営の健全化を図りました。</p> |
| 継続区分 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — |
| 事業主体 | <ul style="list-style-type: none"> ・料金徴収業務のモニタリング実施及び次期委託業務導入手法の検討 ・水道広報誌発行による啓発 ・財政シミュレーションの補正と検証 ・広域ブロック検討会での広域連携に関する検討と情報共有 |
| 水道総務課 【滝沢市主体】 | |

小 計

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | | |
|--|-------------|-----------|--------|--------|-------|-------|-------------------------|
| C | | 一部達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・納付方法の多様化については検討中、啓発イベントは新型コロナウイルス感染症拡大のため実施を見合わせました。 ・料金徴収業務について、次期更新に向けて委託業務の評価を行いました。 ・新型コロナウイルス感染症拡大により外部研修の機会が大幅に減り、OJT等の内部研修のみとなりました。 ・盛岡広域ブロック検討会の検討結果を受け、広域連携にかかる事業体間の情報交換を行い経営基盤の強化に努めました。 | | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | | |
| B | | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 滝沢市水道事業経営計画（水道ビジョン）の後期経営計画（令和元年度～令和4年度）に基づき、事業を執行していくとともに、令和5年度以降の次期水道ビジョン及び経営計画の策定や料金改定の時期を検討する必要があります。</p> <p>【引継課題】 広域連携の具体的な取組について今後近隣の事業体と協議をしていく必要があります。</p> | | | | | | | |
| | | 項 目 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活 動 指 標 | 目 標 値 | 経営資本営業利益率 | 1.9 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 平成17年度～令和5年度 |
| | | 単 位 % | 1.57 | 0.63 | 0.82 | 0.74 | |
| | 実 績 | 単 位 | | | | | |
| | | 額 | | | | | |
| 投 資 指 標 | 決 算 | 年度別事業費 | | | | | 【公営企業会計】 〈ゼロ予算事業〉 |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| | | 項 目 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投 資 指 標 | 決 算 | 年度別事業費 | | | | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 05 安全で強靱な水道の持続

| 基本施策が4年間でめざす姿 | |
|---|--|
| 水道事業の開始から40年以上が経過し、浄水場等の基幹水道施設や配水管等の老朽化が進行するなかで、岩手山麓の恵まれた水源を活用し、市民が必要とする安全な水をいつでも、いつまでも提供するため、安全で強靱な水道の持続を目指します。 | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | |
| B | 概ね達成した |
| <p>【重点課題】 「水道事業経営計画」に基づき老朽水道施設更新と配水管路の耐震化を継続的に実施します。</p> <p>【重点課題に対する達成状況】 老朽水道施設更新と配水管路の耐震化を実施し、漏水率の目標を達成しました。</p> | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 配水管整備事業 (義務的事業) | <p>【事業意図・ねらい】経年管更新及び新設配水管に耐震管を布設し、有効率の向上と災害に強い水道施設を整備します。</p> <p>【達成状況】配水管の管路耐震化率が向上しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | — |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 水道整備課 【滝沢市主体】 | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽管更新 φ150～75 L=1,456m ・配水管整備 φ200～50 L= 322m ・減圧弁設置 φ100 N=1基 ・配水管付属施設整備 一式 ・実施設計 一式 |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 漏水対策事業 (義務的事業) | <p>【事業意図・ねらい】水資源の有効利用のため、漏水調査及び流量計室設置による配水区域ブロック化により、漏水箇所を早期発見し修繕に努めます。</p> <p>【達成状況】漏水調査により、10箇所の漏水箇所を発見し修繕しました。また、流量計を1基更新し、配水ブロック流量監視に努めました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | — |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 水道整備課 【滝沢市主体】 | <ul style="list-style-type: none"> ・漏水調査 市内180kmの水道管路音聴調査（主に柳沢高区系、小岩井配水系） ・配水量監視用流量計の更新 N=1基 |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 基幹水道施設整備事業 (義務的事業) | <p>【事業意図・ねらい】柳沢高区配水池増設計画に着手し、配水池貯留能力の向上を図ります。</p> <p>【達成状況】柳沢高区第2配水池の基本設計を行い、能力の向上に着手しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | — |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 水道整備課 【滝沢市主体】 | 柳沢高区第2配水池基本設計 一式 |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | | |
|---|--------|----------|---------|---------|----------|-------------------------|----------------|
| B | 概ね達成した | | | | | | |
| <p>安全で強靱な水道の持続のため「安全な水道水の供給」については「水安全計画」により、水質検査計画に基づき水質検査を実施し、水質監視の徹底を図りながら基幹水道施設や老朽水道施設の更新を行いました。また、「強靱な水道の整備と維持」については、経年管更新と耐震化を図りました。漏水防止対策を行い、水資源の有効利用と経費節減に努めました。</p> | | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 後期経営計画に基づき計画を実施し、事業の進捗を管理します。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な水道施設更新事業実施 ・幹線（特に導水管・送水管）の更新・耐震化 ・配水系統の複線化、高水圧・低水圧地区の解消 ・漏水対策の漏水率改善 | | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 24 | 25 | 33.1 | 34.1 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 | |
| | 単位 % | 24.8 | 31.9 | 34.2 | 34.8 | | |
| | 実績値 | 21 | 22 | 26.4 | 26.8 | ○特定財源 【その他】 | |
| | 単位 % | 21.6 | 23.4 | 25.6 | 25.9 | | |
| 投資指 | 決算 | 319,132 | 322,662 | 413,040 | 194,834 | 【公営企業会計】 | |
| | 内訳 | 特定財源 | 319,132 | 322,662 | 413,040 | | 194,834 |
| | | 一般財源 | | | | | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 7.5 | 6.8 | 7.2 | 7 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 | |
| | 単位 % | 8.7 | 7.7 | 8.7 | 4.8 | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | ○特定財源 【その他】 |
| | | 決算 | 14,913 | 16,690 | 15,848 | 8,360 | |
| 内訳 | | 特定財源 | 14,913 | 16,690 | 15,848 | 8,360 | |
| | 一般財源 | | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | 【公営企業会計】 | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 0.85 | 0.85 | 0.85 | 0.85 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 | |
| | 単位 日 | 0.84 | 0.86 | 0.85 | 0.85 | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | ○特定財源 【その他】 |
| | | 決算 | | 2,078 | 10,230 | 5,896 | |
| 内訳 | | 特定財源 | | 2,078 | 10,230 | 5,896 | |
| | 一般財源 | | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | 【公営企業会計】 | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 05 安全で強靱な水道の持続

| | | |
|---------------------------|----------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 老朽水道施設更新事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】老朽化施設・設備等を更新し、水道施設の機能保持を図ります。 【達成状況】設備等を更新し、水道施設の機能を保持することができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — | <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢浄水場真空タンク及び真空弁更新工事 一式 ・姥屋敷導水ポンプ場ポンプ吐出弁更新工事 一式 ・電気計装設備更新工事 一式 |
| 事業主体 | | |
| 水道整備課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 簡易水道整備事業 (義務的事業) | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 水道整備課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 簡易水道管理事業 (義務的事業) | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 水道整備課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 | | 計 |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|-----------------------------------|---------|---------|---------|---------|--------------------------|
| 活動指標 | 目標値 浄水機能の低下による障害や水質事故数 単位 件 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 実績値 単位 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指 | 決 年度別事業費 | 48,825 | 47,600 | 12,100 | 55,673 | ○特定財源 【その他】 |
| | 算 内 特定財源 | 48,825 | 47,600 | 12,100 | 55,673 | |
| | 指 内 一般財源 | | | | | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | 【公営企業会計】 |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 施設整備事業進捗率 単位 % | 100 | | | | ○全体事業期間 平成24年度～平成29年度 |
| | 実績値 単位 | 100 | | | | |
| 投資指 | 決 年度別事業費 | 5,558 | | | | |
| | 算 内 特定財源 | | | | | |
| | 指 内 一般財源 | 5,558 | | | | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 単位 | | | | | ○全体事業期間 平成24年度～平成29年度 |
| | 実績値 単位 | | | | | |
| 投資指 | 決 年度別事業費 | 14,201 | | | | |
| | 算 内 特定財源 | 14,201 | | | | |
| | 指 内 一般財源 | | | | | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 投資指 | 決 年度別事業費 | 402,629 | 389,030 | 451,218 | 264,763 | |
| | 算 内 特定財源 | 397,071 | 389,030 | 451,218 | 264,763 | |
| | 指 内 一般財源 | 5,558 | | | | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

| | | |
|--|-----------------|---|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
| <p>公共下水道と合併処理浄化槽を適切な役割分担で計画的に整備し、それとともに既存施設の老朽化への長期的な対応を計画する必要があります。また、汚水処理事業を将来に渡り、安定・持続させる必要があるため、効果的な資源の投下、採算性を考慮した経営を実施していきます。</p> | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| <p>【重点課題】 事業の諸経費及び工事コストの縮減、下水道使用料等収納率の向上、整備計画等変更準備。 【重点課題に対応した達成状況】 ・物価調査等を実施し、経費比較を行いました。 ・臨戸徴収、預金差押えなど滞納処理を実施しました。 ・下水道整備地区の見直しのため、対象地区と協議を行いました。</p> | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市水洗便所改造資金利子補給事業 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】生活排水による水質汚濁の防止や環境衛生の向上を図ります。 【達成状況】浄化槽設置工事に伴う水洗便所改造資金の融資あっせん及び利子補給により、浄化槽の普及が促進されました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・4目 | <ul style="list-style-type: none"> 滝沢市水洗便所改造資金融資斡旋利子事業（浄化槽） 1千円 対象件数1件 |
| 事業主体 | | |
| 下水道課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市浄化槽設置整備補助事業 | | <p>【事業意図・ねらい】公共用水域等の水質の保全の観点から生活環境及び公衆衛生の向上を図ります。 【達成状況】浄化槽の設置を促進することにより、生活環境及び公衆衛生の向上が図られました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・4款・1項・4目 | 滝沢市浄化槽設置整備事業補助金交付基数 47基 |
| 事業主体 | | |
| 下水道課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 排水設備確認申請審査事務 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】排水設備工事確認申請書を審査し、完了届による実地検査をすることにより、不適切な工事をなくします。 【達成状況】下水道接続により、快適な生活環境を市民に提供しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — | <ul style="list-style-type: none"> 排水設備新規接続申請及び改造申請の技術的審査 完了後に実地検査を実施 年間件数 323件 |
| 事業主体 | | |
| 下水道課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | | |
|--|----------|---------|--------|--------|--------|--------|--|
| B | 概ね達成した | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・中長期施設改築計画の基礎となるアセットマネジメントの策定に着手しました。 ・合併処理浄化槽設置に係る助成を実施し、汚水処理普及向上に努めました。 ・不明水対策として鶴飼西分区での取付管更生工事及びマンホール蓋の交換を実施しました。 | | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 効率的な汚水処理の実現に向け、事業実施の効率性、経済性及び採算性について引続き検証し、今後加速度的に進む施設の老朽化に備えます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した経営のための資金力強化 ・汚水処理を持続させるための下水道使用料及び各計画の見直し | | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 整備人口 | 9,476 | 9,579 | 9,683 | 9,787 | ○全体事業期間 令和元年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 人 | 9,482 | 9,547 | 9,589 | 9,658 | |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 21 | 9 | 2 | 1 | |
| | 内訳 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | 21 | 9 | 2 | 1 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 浄化槽設置基数 | 55 | 50 | 40 | 50 | ○全体事業期間 平成元年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 基 | 44 | 42 | 41 | 47 | |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 18,552 | 18,889 | 17,598 | 20,022 | ○特定財源 循環型社会形成推進交付金 【国】(5年間総枠で1/3、年 度間調整あり) 浄化槽設置整備県補助金 【県】(1/3) |
| | 内訳 | 特定財源 | 12,539 | 10,554 | 10,037 | 12,114 | |
| | | 一般財源 | 6,013 | 8,335 | 7,561 | 7,908 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 水洗化率 | 92.8 | 95.1 | 96.2 | 97.2 | ○全体事業期間 昭和58年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 % | 95.5 | 95.3 | 95 | 95.5 | |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績値 | 単位 | | | | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 内訳 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 06 効率的な汚水処理施設の整備・維持管理

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|----------------------------------|----------|--|
| 下水道整備事業（污水） | | <p>【事業意図・ねらい】公共用水域の保全と水洗化による快適な生活の環境を整備します。</p> <p>【達成状況】小岩井、巣子、大崎地区における汚水管渠の新規整備工事を実施し、整備区域の拡大を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — | <ul style="list-style-type: none"> ・小岩井北処理分区（整備・舗装復旧）整備面積 0.3ha ・巣子第二処理分区（整備・舗装復旧）整備面積 1.7ha ・滝沢駅前処理分区（整備・舗装復旧）整備面積 1.6ha ・事業計画等変更業務 一式 |
| 事業主体 | | |
| 下水道課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 北上川上流流域下水道建設負担金 （義務的事業） | | <p>【事業意図・ねらい】北上川上流流域下水道の建設に要する費用の一部を負担することで、安定した汚水の適正処理を図るものです。</p> <p>【達成状況】北上川上流流域下水道の建設により、快適な下水環境を整備しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — | 北上川上流流域下水道建設負担金（起債償還分） 43,200千円 |
| 事業主体 | | |
| 下水道課 【他団体事業主体】 岩手県 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 下水道維持管理事業 （義務的事業） | | <p>【事業意図・ねらい】市民の生活基盤である下水道施設の適正な維持管理を図るものです。</p> <p>【達成状況】マンホールポンプ等の点検委託、取付管や公設ます等の修繕を実施し、下水道施設の適正な維持管理を図りました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — | <ul style="list-style-type: none"> ・污水施設維持管理経費（管渠費） 41,210千円 ・雨水施設管理経費（雨水処理費） 473千円 ・流域下水道維持管理負担金 209,080千円 ・賦課徴収業務等の経費（業務費） 60,771千円 ・企業経営に関する経費（総係費） 34,922千円 |
| 事業主体 | | |
| 下水道課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市水洗便所改造資金利子補給事業 （義務的事業） | | <p>【事業意図・ねらい】生活排水による水質汚濁の防止や環境衛生の向上を図ります。</p> <p>【達成状況】排水設備工事に係る改造資金の融資あっせん及び利子補給により公共下水道への切替えが図られました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — | <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市水洗便所改造資金融資斡旋利子事業（公共下水道） 138千円 ・対象件数23件中新規承認 3件 |
| 事業主体 | | |
| 下水道課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市水洗便所設置費補助事業 | | <p>【事業意図・ねらい】生活保護受給者等が既設の汲取り便所を水洗便所に改造する経費に対して補助金を交付することにより、水洗化が促進され、生活排水による公共用水式の水質汚濁の防止や環境衛生の向上を図ります。</p> <p>【達成状況】令和2年度における補助申請はありませんでした。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — | 水洗便所設置費補助事業 0千円 |
| 事業主体 | | |
| 下水道課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|---------|-----------|---------|---------|---------|---------|---|
| 活動指標/実績 | 整備区域内人口 | 37,022 | 36,409 | 36,497 | 36,584 | ○全体事業期間 昭和53年度～令和5年度 ○全体事業量 1,284ha ○全体事業費 20,904,000千円 ○特定財源 社会資本整備総合交付金 【国】1/2、下水道事業債、 下水道使用料【その他】 【公営企業会計】、令和2年度 実施令和元年度繰越明許費19,6 53千円 |
| | 単位 人 (累計) | 37,202 | 37,662 | 38,423 | 39,111 | |
| | 人口普及率 | 66.6 | 66.5 | 66.7 | 67 | |
| | 単位 % | 67.7 | 68.3 | 69.4 | 70.5 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 187,006 | 101,041 | 132,815 | 155,118 | 【公営企業会計】、令和2年度 実施令和元年度繰越明許費19,6 53千円 |
| | 内 特定財源 | 187,006 | 101,041 | 132,815 | 155,118 | |
| | | 一般財源 | | | | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標/実績 | 整備区域内人口 | 37,022 | 36,409 | 36,497 | 36,584 | ○全体事業期間 昭和53年度～令和5年度 ○特定財源 下水道事業債 受益者負担金【その他】 【公営企業会計】 |
| | 単位 人 | 37,202 | 37,662 | 38,423 | 39,111 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 単位 % | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 17,735 | 21,160 | 11,509 | 43,350 | 【公営企業会計】 |
| | 内 特定財源 | 17,735 | 21,160 | 11,509 | 43,350 | |
| | | 一般財源 | | | | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標/実績 | 水洗化人口 | 34,343 | 34,632 | 35,098 | 35,563 | ○全体事業期間 昭和53年度～令和5年度 ○特定財源 下水道使用料【その他】 【公営企業会計】 |
| | 単位 人 (累計) | 35,225 | 35,795 | 36,508 | 37,333 | |
| | 水洗化率 | 92.8 | 95.1 | 96.2 | 97.2 | |
| | 単位 % | 95.5 | 95.3 | 95 | 95.5 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 331,681 | 321,176 | 304,110 | 346,456 | 【公営企業会計】 |
| | 内 特定財源 | 306,880 | 291,059 | 277,356 | 317,007 | |
| | | 一般財源 | 24,801 | 30,117 | 26,754 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標/実績 | 水洗化人口 | 34,343 | 34,632 | 35,098 | 35,563 | ○全体事業期間 昭和58年度～令和5年度 ○特定財源 下水道使用料【その他】 【公営企業会計】 |
| | 単位 人 (累計) | 35,225 | 35,795 | 36,508 | 37,333 | |
| | 水洗化率 | 92.8 | 95.1 | 96.2 | 97.2 | |
| | 単位 % | 95.5 | 95.3 | 95 | 95.5 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 103 | 132 | 166 | 138 | 【公営企業会計】 |
| | 内 特定財源 | 52 | 66 | 83 | 69 | |
| | | 一般財源 | 51 | 66 | 83 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標/実績 | 水洗化人口 | 34,343 | 34,632 | 35,098 | 35,563 | ○全体事業期間 昭和58年度～令和5年度 ○特定財源 下水道使用料【その他】 【公営企業会計】 |
| | 単位 人 (累計) | 35,225 | 35,795 | 36,508 | 37,333 | |
| | 水洗化率 | 92.8 | 95.1 | 96.2 | 97.2 | |
| | 単位 % | 95.5 | 95.3 | 95 | 95.5 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | 【公営企業会計】 |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | | | | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち
 基本施策 06 効率的な汚水処理施設の整備・維持管理

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|-----------------|----------|---|
| 滝沢市水洗便所改造資金貸付事業 | | <p>【事業意図・ねらい】生活保護受給者が既設の汲取り便所を水洗便所に改造する経費に対して貸付することにより、水洗化が促進され、生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止や環境衛生の向上を図ります。</p> <p>【達成状況】令和2年度の貸付申請はありませんでした。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — | 水洗便所改造資金貸付事業 0千円 |
| 事業主体 | | |
| 下水道課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 下水道改築事業（汚水） | | <p>【事業意図・ねらい】持続可能な下水道事業経営のため、ストックマネジメント計画に基づき、計画的に施設更新を行います。</p> <p>【達成状況】鶴飼西処理分区の取付管更生と人孔蓋交換、菓子第二処理分区のマンホールポンプ更新とマンホールポンプ場監視設備改築を実施しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — | <ul style="list-style-type: none"> ・鶴飼西処理分区（取付管更新 N=155箇所、マンホール蓋交換 N=43箇所） ・菓子第二処理分区（マンホールポンプ改築 N=2箇所、マンホールポンプ場監視設備改築 N=4箇所） ・アセットマネジメント計画策定業務 |
| 事業主体 | | |
| 下水道課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 | | 計 |

04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|--------------------|---------|---------|---------|---------|--|
| 活動指標 | 水洗化人口 | 34,343 | 34,632 | 35,098 | 35,563 | ○全体事業期間 昭和58年度～令和5年度 |
| | 単位 人(累計) | 35,225 | 35,795 | 36,508 | 37,333 | |
| 実績 | 水洗化率 | 92.8 | 95.1 | 96.2 | 97.2 | ○特定財源 下水道使用料【その他】 |
| | 単位 % | 95.5 | 95.3 | 95 | 95.5 | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | | | | | 【公営企業会計】 |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | ストックマネジメント計画の改築箇所数 | 0 | 59 | 173 | 196 | ○全体事業期間 平成30年度～令和5年度 |
| | 単位 箇所 | 0 | 53 | 320 | 204 | |
| 実績 | 単位 | | | | | ○特定財源 社会資本整備総合交付金(防災・安全)【国】1/2、下水道事業債、下水道使用料【その他】 |
| | 年度別事業費 | | 70,778 | 124,111 | 159,729 | |
| 投資指標 | 内 特定財源 | | 70,778 | 124,111 | 159,729 | 【公営企業会計】 |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 555,098 | 533,185 | 590,311 | 724,814 | |
| | 内 特定財源 | 524,212 | 494,658 | 555,911 | 687,387 | |
| | 内 一般財源 | 30,886 | 38,527 | 34,400 | 37,427 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----|
| 投資指標 | 年度別事業費 | 1,916,406 | 2,126,949 | 1,806,602 | 2,135,367 | |
| | 内 特定財源 | 1,343,427 | 1,640,907 | 1,378,307 | 1,596,782 | |
| | 内 一般財源 | 572,979 | 486,042 | 428,295 | 538,585 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 01 生き生きと学習できる教育基盤の充実

計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

全ての世代が学びによる幸福感を育めるよう、生涯にわたって学びあい、学んだことを生かせるとともに、伝統文化・芸術を次世代に継承し、ふるさとに愛着を持つことで、生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができるまちを目指します。

政策目標値の達成状況

| No | 政策目標指数 | 基準値 | 上：戦略目標見込値／下：達成値 | | | | 目標値 | 進捗状況 |
|----|--|--------|-----------------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度 | 進捗率(%) |
| 1 | 暮らし 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合 単位 % | 58.4 | 58.4 | 58.4 | 58.4 | 58.4 | 58.4 | D 0.0 |
| | | | 47.2 | 45.4 | - | - | - | |
| 2 | 幸福 趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単位 % | 16.7 | 18 | 20 | 22 | 25 | 25 | B 72.3 |
| | | | 19.4 | 22.7 | - | - | - | |

基本施策が4年間でめざす姿

- ・子どもたちが生き生きと学習できる、居心地の良い、安全・安心な教育基盤の充実に努めます。
- ・少子化、児童生徒の偏在化を踏まえ、中長期的な展望のもとに学校の適正規模の在り方についての検討に着手します。
- ・就学機会を確保すべく経済的に困窮している世帯への支援を引き続き行うとともに、急速な情報化社会の進展に即応するために学校ICT化に向けた環境整備を進めます。
- ・既存施設の修繕、長寿命化を図るなど維持管理に努め、教育基盤のより一層の充実を目指します。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況

| | |
|---|--|
| B | 概ね達成した |
| | <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設、設備の老朽化に対応した教育施設の整備 ・学校ICT化に向けた校務用PCの配備 <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鶴飼小学校の大規模改修や学校の放送設備改修、トイレの洋式化の実施により、教育環境の改善が図られました。 ・校務用PCや教育用タブレットを配備し、学校ICT環境の整備を進めました。 |

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|----------------------------|--------------|--|
| 就学援助・就学奨励事業 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】 経済的な理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者や特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者へ経済的支援を行います。</p> <p>【達成状況】 就学援助費、特別支援教育就学奨励費を支給し、保護者の負担軽減及び義務教育の円滑な実施が図られました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> ・就学援助費 要保護及び準要保護児童生徒を認定し、その保護者へ学用品費、通学用品費、給食費、医療費等を支給しました。要保護3人、準要保護742人 ・特別支援教育就学奨励費 特別支援学級在籍者について、世帯の所得に応じて支弁区分を決定し、支弁区分に応じて学用品費、通学用品費、給食費等を支給しました。対象者58人 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|---|-----------|--------|--------|--------|--------|--|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・学習環境の改善については、鶴飼小学校校舎の大規模改修を実施するとともに、市内小中学校の普通教室等に空調設備を整備しました。また、学校の放送設備改修やトイレの洋式化を実施し、環境整備の促進を図りました。 ・体育施設については、東部体育館の大規模改修を進めるとともに、修繕等により適切な維持管理に努めました。 ・学校ICT化については、国のGIGAスクール構想に基づき、1人一台タブレットの整備を進めました。 ・学校教育については、滝沢市学校教育指導計画に基づき「正義」と「信頼」の学校づくりを進め、生涯学習については、「学びプランたきざわ」に基づき、生きがいが持てる学びの環境の構築に努めました。 ・学校給食については、地場産品等の活用を図りながら安全安心な給食を提供しました。 | | | | | | |
| 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | | | | | |
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の学習環境の改善 ・確かな学力を育む教育の推進 ・生涯学習推進施策の展開 <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の放送設備改修やトイレの洋式化を進めるとともに、1人一台タブレットを整備し学校のICT化の促進を図りました。 ・わかる授業の推進と授業と連動した家庭学習の取組の充実を図りました。 ・「学びプランたきざわ」に基づく全庁による学びの展開を図りました。 | | | | | | |
| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・学校環境の改善を図るため、市内小中学校の普通教室等に空調設備を設置しました。 ・学校のICT化に向けて、教育用及び校務用PCや教育用タブレットの配備を進めました。 ・学校の施設、設備の老朽化に対応するため、施設改修を進めました。 ・安全安心な教育施設の整備のため、感染症拡大防止対策を進めました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き基本施策の実現に向け、教育基盤の充実に関する取組を進めます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校のICT化に向けた環境整備 ・学校の施設、設備の老朽化への対応 ・少子化、児童生徒の偏在化を踏まえた中長期的な学校教育の在り方の検討 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動目標 指 標 | 支給人数 | 681 | 707 | 731 | 742 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単 位 人 | 709 | 731 | 758 | 803 | |
| | 実績 単 位 | | | | | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 61,053 | 69,350 | 69,219 | 68,121 | ○特定財源 要保護児童生徒援助費補助金【国】(1/2)特別支援教育 就学奨励費補助金【国】(1/2) 被災児童生徒就学援助事業費補助金【県】(10/10) |
| | 内 特定財源 | 2,455 | 3,035 | 2,751 | 2,112 | |
| | 内 一般財源 | 58,598 | 66,315 | 66,468 | 66,009 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 01 生き生きと学習できる教育基盤の充実

| | | |
|-------------------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 就学助成事業 | | 【事業意図・ねらい】遠距離から通学する児童生徒の保護者や、罹災した児童生徒の保護者の負担を軽減し、就学を支援します。 【達成状況】遠距離通学費や罹災学用品費を支給し、保護者の負担軽減、義務教育の円滑な実施が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | 児童で4km以上、生徒で6km以上の通学距離で、かつ、交通機関を恒常的に利用している遠距離通学者及び火災、水害等の災害に遭い、学用品が使用できなくなった者の保護者へそれぞれ遠距離通学費及び罹災学用品費を支給しました。 |
| 事業主体 | | ・遠距離通学費 支給人数389人 ・罹災学用品費 支給人数 1人 |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市教育研究団体協議会交付金事業 | | 【事業意図・ねらい】市の教育研究団体（6団体）相互の情報共有を図り、学校教育の調査・研究と児童生徒の文化体育活動を推進します。 【達成状況】教育研究団体相互の情報交換を行い、学校教育の調査・研究と児童生徒の文化体育活動を推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | 教育研究団体（滝沢市教育研究会、滝沢市小学校体育連盟、滝沢市中学校体育連盟、滝沢市学校図書館協議会、滝沢市学校視聴覚教育協議会、滝沢市学校保健会）6団体相互の連絡調整・情報交換を行い、滝沢市の学校教育の調査・研究と児童生徒の文化体育活動を推進しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【他団体事業主体】 滝沢市教育研究団体協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市小中学校文化体育連盟補助事業 | | 【事業意図・ねらい】小中学校の児童生徒が県大会以上へ出場する際の旅費を補助することで、学校教育における体育・芸術文化活動の振興を図ります。 【達成状況】上記の大会出場旅費を補助し、児童生徒の体育・芸術文化活動の振興を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | 県大会以上の各種大会に出場する児童生徒の旅費（滝沢市小中学校文化体育連盟旅費支給規程による）及びその事務に係る経費を補助しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【他団体事業主体】 滝沢市小中学校文化体育連盟 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 小学校維持管理事業 | | 【事業意図・ねらい】児童が良好な教育環境で学校生活をするため、学校施設の維持管理を行います。 【達成状況】学校施設の維持管理を適切に行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・2項・1目 | 学校維持管理に必要な物品の購入、公共料金の支払い、施設の点検作業等を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 小学校校舎等補修事業 | | 【事業意図・ねらい】小学校設置者として、施設及び設備を常時適正な状態に維持するよう補修工事を実施します。 【達成状況】児童の指導・保険衛生・安全管理上、適正な補修工事を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・2項・1目 | 小学校施設の維持に係る補修工事を実施しました。また、感染症対策として食器用熱風消毒保管庫用電源増設工事を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
|------|-----|--------------|--------|--------|--------|--------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 支給人数 | 464 | 448 | 430 | 421 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 人 | 441 | 419 | 415 | 390 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 12,406 | 12,171 | 12,530 | 12,191 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 | 算 | 内 一般財源 | 12,406 | 12,171 | 12,530 | 12,191 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 研修会・講習会等実施回数 | 12 | 12 | 12 | 12 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 回 | 12 | 12 | 12 | 12 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 3,384 | 3,384 | 3,384 | 3,384 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 | 算 | 内 一般財源 | 3,384 | 3,384 | 3,384 | 3,384 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 出場人数 | 1,220 | 1,220 | 1,220 | 1,220 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 人 | 1,208 | 1,211 | 1,212 | 414 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 7,537 | 4,732 | 5,679 | 514 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 | 算 | 内 一般財源 | 7,537 | 4,732 | 5,679 | 514 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 維持管理学校数 | 8 | 8 | 9 | 9 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 校 | 8 | 8 | 9 | 9 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 85,314 | 82,699 | 97,328 | 93,004 | ○特定財源 防音事業関連維持事業補助金【国】、教育実習受入金・篠木小学童水道使用料【その他】 |
| | | 内 特定財源 | 415 | 348 | 385 | 585 | |
| 投資指 | 算 | 内 一般財源 | 84,899 | 82,351 | 96,943 | 92,419 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 補修工事学校数 | 8 | 8 | 9 | 9 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 単位 校 | 8 | 8 | 9 | 9 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 7,790 | 7,701 | 16,449 | 21,294 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】 |
| | | 内 特定財源 | | 227 | | 600 | |
| 投資指 | 算 | 内 一般財源 | 7,790 | 7,474 | 16,449 | 20,694 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 01 生き生きと学習できる教育基盤の充実

| | | |
|------------------------|--------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 小学校備品購入事業 | | 【事業意図・ねらい】児童が良好な環境で学校生活を送るために必要な備品の整備を図ります。 【達成状況】事前ヒアリングにより要望があった管理備品について整備しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・2項・1目 | 学校から要望のあった維持管理用備品、篠木小学校の机・椅子及び篠木小学校のトラクターを購入しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 小学校屋根・外壁等改修事業 | | 【事業意図・ねらい】経年劣化により大規模な修繕が必要となっている校舎・体育館の屋根、外壁等の改修を行い、教育環境の改善を図ります。 【達成状況】鶴飼小学校校舎のⅢ期改修工事を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・2項・1目 | 鶴飼小学校大規模改修工事（Ⅲ期）が完了しました。 投資指数：令和元年度事業費決算額 86,042千円 内訳 特定財源 85,633千円 一般財源 409千円 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 教育委託事業 | | 【事業意図・ねらい】盛岡市立月が丘小学校及び盛岡市立城北小学校の近隣に在住する学齢児童が、それらの学校に通学できるようにします。 【達成状況】上記小学校へ通学でき、通学距離の短縮及び通学の安全が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・2項・2目 | 滝沢市穴口地内の滝沢市教育委員会が指定する区域に住所を有し、かつ、保護者が盛岡市立学校への就学を希望する学齢児童について、義務教育に関する事務の管理及び執行を盛岡市教育委員会へ委託し、それに係る経費を負担しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【協働事業】 盛岡市 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 小学校教育用コンピュータ管理事業 | | 【事業意図・ねらい】各小学校のコンピュータ教室等に整備しているパソコン及び周辺機器が、授業等で良好に活用できるように保守管理を行い、安定したシステム環境を維持します。 【達成状況】パソコン機器、ネットワークにおいて保守管理を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・2項・2目 | 小学校7校における原契約の保守管理、使用料の継続を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 小学校教育用コンピュータ整備事業 | | 【事業意図・ねらい】必要な情報機器、ソフトウェア等の充実を図ることで、児童が活用方法に慣れ親しみ、社会生果活の中で正しい活用方法を修得します。 【達成状況】滝沢小学校の校務用パソコン及びソフトウェアを更新しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・2項・2目 | 滝沢小学校の校務用パソコン及びウイルス対策ソフト等の更新を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|--------|--------|--------|--------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 8 | 8 | 9 | 9 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 8 | 8 | 9 | 9 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 7,786 | 3,548 | 6,385 | 11,541 | ○特定財源 特定防衛施設周辺整備調整交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | 3,200 | | | 8,918 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 4,586 | 3,548 | 6,385 | 2,623 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 平成30年度～令和2年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 1 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | 8,068 | 89,630 | | ○特定財源 学校施設環境改善交付【国】 (1/3)、防災・減災・国土 強靱化緊急対策事業債 |
| | 内 特定財源 | | 5,500 | 88,834 | | |
| 算指 | 内 一般財源 | | 2,568 | 796 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | 令和2年度実施令和元年度繰越 明許費86,251千円 |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 42 | 40 | 16 | 10 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 38 | 32 | 16 | 10 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 3,653 | 4,015 | 2,058 | 1,208 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 3,653 | 4,015 | 2,058 | 1,208 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 6 | 6 | 7 | 7 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 6 | 6 | 7 | 7 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,516 | 1,616 | 2,726 | 2,639 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 1,516 | 1,616 | 2,726 | 2,639 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 1 | 0 | 2 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1 | 0 | 2 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 3,035 | | 13,981 | 5,015 | ○特定財源 特定防衛施設周辺整備調整交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | 2,300 | | 6,744 | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 735 | | 7,237 | 5,015 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 01 生き生きと学習できる教育基盤の充実

| | | |
|------------------|--------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中学校維持管理事業 | | 【事業意図・ねらい】生徒が良好な教育環境で学校生活をするため、学校施設の維持管理を行います。 【達成状況】学校施設の維持管理を適切に行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・3項・1目 | 学校維持管理に必要な物品の購入、公共料金の支払い、施設の点検作業等を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中学校校舎等補修事業 | | 【事業意図・ねらい】中学校設置者として、施設及び設備を常時適正な状態に維持するよう補修工事を実施します。 【達成状況】生徒の指導・保険衛生・安全管理上、適正な補修工事を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・3項・1目 | 中学校施設の維持に係る補修工事を実施しました。また、感染症対策として食器用熱風消毒保管庫用電源増設工事を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中学校備品購入事業 | | 【事業意図・ねらい】生徒が良好な環境の中で学校生活を送るために必要な備品の整備を図ります。 【達成状況】事前ヒアリングにより要望があった管理備品について整備しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・3項・1目 | 学校から要望のあった維持管理用備品及び滝沢南中学校の机・椅子を購入しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中学校放送設備改修事業 | | 【事業意図・ねらい】中学校設置者として老朽化した放送設備の補修工事を実施して、児童の指導上、保険衛生上及び管理上適切なものにします。 【達成状況】放送設備の改修（更新）工事が完了しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・3項・1目 | 滝沢中学校の放送設備の改修（更新）工事を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中学校教育用コンピュータ管理事業 | | 【事業意図・ねらい】各中学校のコンピュータ教室等に整備しているパソコン及び周辺機器が、授業等で良好に活用できるように保守管理を行い、安定したシステム環境を維持します。 【達成状況】パソコン機器、ネットワークにおいて保守管理を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・3項・2目 | 中学校6校における原契約の保守管理、使用料の継続を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|--------|--------|--------|--------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 4 | 4 | 4 | 4 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 4 | 4 | 4 | 4 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 54,194 | 46,136 | 47,652 | 51,735 | ○特定財源 防音事業関連維持事業補助金【国】、教育実習受入金【その他】 |
| | 内 特定財源 | 208 | 237 | 184 | 269 | |
| | 内 一般財源 | 53,986 | 45,899 | 47,468 | 51,466 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 4 | 4 | 4 | 4 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 4 | 4 | 4 | 4 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 5,820 | 6,061 | 4,565 | 15,256 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | | | | 300 | |
| | 内 一般財源 | 5,820 | 6,061 | 4,565 | 14,956 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 6 | 6 | 6 | 6 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 6 | 6 | 6 | 6 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 2,500 | 4,657 | 10,542 | 5,976 | ○特定財源 特定防衛施設周辺整備調整交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | | 1,600 | 4,800 | 3,436 | |
| | 内 一般財源 | 2,500 | 3,057 | 5,742 | 2,540 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 1 | 0 | 0 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | 15,921 | ○特定財源 特定防衛施設周辺整備調整交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | | | | 11,500 | |
| | 内 一般財源 | | | | 4,421 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 6 | 6 | 6 | 6 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 6 | 6 | 6 | 6 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,419 | 1,811 | 2,324 | 2,476 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 1,419 | 1,811 | 2,324 | 2,476 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 01 生き生きと学習できる教育基盤の充実

| | | |
|-----------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中学校教育用コンピュータ整備事業 | | 【事業意図・ねらい】必要な情報機器、ソフトウェア等の充実を図ることで、児童が活用方法に慣れ親しみ、社会生活活の中で正しい活用方法を修得します。 【達成状況】柳沢小中学校の校務用パソコン及びソフトウェアを更新しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・3項・2目 | 柳沢小中学校の校務用パソコン及びウイルス対策ソフト等の更新を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 要保護・準要保護医療事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】要保護・準要保護児童生徒が、健康な体で安心して就学できるように支援します。 【達成状況】学校健診等で発見された疾病に対し医療券を発行し治療を促すことにより、義務教育の円滑な実施が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・6項・1目 | 学校保健安全法施行令に規定する疾病の治療に要する費用を負担し、要保護及び準要保護児童生徒が健康な体で安心して就学できるように支援しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 小学校プール改修事業 | | 【事業意図・ねらい】経年劣化による塗装剥離等が発生しているため、児童が安全にプールを使用できるように改修工事を実施し、教育環境の整備を図ります。 【達成状況】事業実施に向けて、現在の劣化状況や特定財源について、調査を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 調査 | 一般 | 改修工事実施に向け、特定財源や工事費、工事内容等の調査を進めました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 小学校放送設備改修事業 | | 【事業意図・ねらい】中学校設置者として老朽化した放送設備の補修工事を実施して、児童の指導上、保険衛生上及び管理上適切なものにします。 【達成状況】事業実施に向け、特定財源や工事費、工事内容等の調査を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 調査 | 一般 | 改修工事実施に向け、特定財源や工事費、工事内容等の調査を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中学校便所改修事業 | | 【事業意図・ねらい】中学校設置者として、老朽化した便所の補修工事、洋式化を実施して生徒の指導上、保健衛生上及び管理上適切なものにします。 【達成状況】滝沢第二中学校、一本木中学校、滝沢中学校の改修工事を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 滝沢第二中学校、一本木中学校、滝沢中学校の便所改修工事設計事務及び工事を実施しました。 投資指数：令和2年度事業費決算額 170,589千円 内訳 特定財源 162,838千円 一般財源 7,751千円 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|----------|--------|--------|-------|-------|--|
| 活動指 標 | 目標値 | 0 | 3 | 2 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 3 | 2 | 1 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | 19,874 | 8,221 | 2,313 | ○特定財源 特定防衛施設周辺整備調整交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | | 6,260 | 5,120 | | |
| | 内 一般財源 | | 13,614 | 3,101 | 2,313 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 87 | 87 | 87 | 87 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 72 | 88 | 73 | 53 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 659 | 718 | 500 | 438 | ○特定財源 要保護児童生徒援助費補助金【国】(1/2) 被災児童生徒就学援助事業費補助金【県】(10/10) |
| | 内 特定財源 | 85 | 82 | 10 | | |
| | 内 一般財源 | 574 | 636 | 490 | 438 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 0 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | | | <調査事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 2 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | | | <調査事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 0 | 1 | 1 | 3 | ○全体事業期間 令和元年度～令和2年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 投資指 標 | 校舍便器洋式化率 | 32 | 52 | 52 | 86 | ○特定財源 学校施設改善交付金【国】(1/3) 学校教育施設等整備事業債 防災・減災・国土強靱化緊急 対策事業債 令和2年度実施令和元年度繰越 明許費189,785千円 |
| | 単位 % | 32.7 | 32.7 | 32.7 | 84.3 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 01 生き生きと学習できる教育基盤の充実

| | | |
|-----------------------|----------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中学校プール改修事業 | | 【事業意図・ねらい】経年劣化による塗装剥離等が発生しているため、児童が安全にプールを使用できるように改修工事を実施し、教育環境の整備を図ります。 【達成状況】事業実施に向けて、現在の劣化状況や特定財源について、調査を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 調査 | 一般 | 改修工事実施に向け、特定財源や工事費、工事内容等の調査を進めました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中学校屋根・外壁等改修事業 | | 【事業意図・ねらい】経年劣化により大規模な修繕が必要となっている校舎・体育館の屋根、外壁等の改修を行い、教育環境の改善を図ります。 【達成状況】事業実施に向けて、劣化状況や特定財源の調査を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 調査 | 一般 | 改修工事実施に向け、特定財源や工事費、工事内容等の調査を進めました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 小学校便所改修事業 | | 【事業意図・ねらい】小学校設置者として、老朽化した便所の補修工事、洋式化を実施して、児童の指導上、保健衛生上及び管理上適切なものにします。 【達成状況】事業実施に向け、特定財源や工事費、工事内容等の調査を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 調査 | 一般 | 工事実施に向け、特定財源や工事費、工事内容等の調査を進めました。 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 新設校整備事業 (重点事業) | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 教育総務課 | | |
| 小 計 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|---------|-----------|---------|---------|--------------------------------------|
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 1 | 1 | 0 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | | | | | <調査事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | | | | | <調査事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 3 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 4 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資指標 | 校舎便器洋式化率 | 94 | 94 | 94 | 94 | ○特定財源 学校施設環境改善交付金【国】、学校教育施設等整備事業債 |
| | 単位% | 94.83 | 94.83 | 95.6 | 95.6 | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 29,467 | | | | <調査事業> |
| | 内 特定財源 | 24,360 | | | | |
| | 内 一般財源 | 5,107 | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | | | ○全体事業期間 平成24年度～平成30年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | | | |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 377,225 | 1,740,823 | | | <調査事業> |
| | 内 特定財源 | 328,350 | 1,740,823 | | | |
| | 内 一般財源 | 48,875 | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 投資指標 | 年度別事業費 | 664,758 | 2,017,364 | 393,173 | 313,026 | <調査事業> |
| | 内 特定財源 | 361,373 | 1,758,112 | 108,828 | 27,720 | |
| | 内 一般財源 | 303,385 | 259,252 | 284,345 | 285,306 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 02 「生きる力」を育てる学校教育の充実

| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
|---|---|---|
| <p>目指す学校像として「正義」と「信頼」の学校を掲げ、子どもたちが安心して生き生きと生活できる学校づくりを目指します。また、「生きる力」を育てる学習指導要領の趣旨を踏まえ、滝沢市学校教育目標「明るく かしこく たくましい子ども」を育成するため、確かな学力を育む教育の推進、豊かな人間性や社会性の育成、健康・安全活動の支援の充実を図る中で、子どもたちが学びによる幸福感を味わえるような学校教育を目指します。</p> | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| <p>【重点課題】 確かな学力を育む教育の推進 【重点課題に対応した達成状況】 学力検査等による実態把握と分析、分析に基づいたわかる授業の推進、授業と連動した家庭学習の充実が図られており、概ね目標値を達成しています。</p> | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 派遣指導主事設置事務 (義務的事業) | <p>【事業意図・ねらい】生徒指導、教職員の研修等に関する業務を行い、学校教育の充実を図ります。 【達成状況】生徒指導、教職員研修等の業務を行い、学校教育の充実が図られました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・2目 | <ul style="list-style-type: none"> 学校における教育課程及び学習指導の方法等に係る実践的な研究 市内小中学校への訪問及び専門的立場からの助言 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 学校教育指導事業 | <p>【事業意図・ねらい】学校教育現場の経験を有する学校教育専門員を配置し、学力向上・不登校児童生徒対策・特別支援教育の向上を図ります。 【達成状況】専門員が保護者・教職員の相談に応じ、学力向上・不登校児童生徒対策・特別支援教育の向上が図られました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | |
| 継続 | 一般・10款・1項・2目 | |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 国際理解推進事業 | <p>【事業意図・ねらい】国際化時代を生きる児童生徒に対し、国際理解の推進及び英語力の向上を図ります。また、小学校3・4年の外国語活動、5・6年の外国語の必修化に伴い外国語活動への支援を行います。 【達成状況】各学校の国際理解教育と外国語教育の充実が図られました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | |
| 継続 | 一般・10款・1項・2目 | |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 国際理解推進事業 | <p>【事業意図・ねらい】国際化時代を生きる児童生徒に対し、国際理解の推進及び英語力の向上を図ります。また、小学校3・4年の外国語活動、5・6年の外国語の必修化に伴い外国語活動への支援を行います。 【達成状況】各学校の国際理解教育と外国語教育の充実が図られました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | |
| 継続 | 一般・10款・1項・2目 | |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|--|-------------|--------|--------|--------|--------|------------------------|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・「確かな学力を育む教育の推進」については、わかる授業の推進及び家庭学習の充実を図るため、新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善や人的支援に係る事業を実施し、教員の指導力の向上と学習環境の整備を目指しました。 ・「豊かな人間性や社会性の育成」については、道徳教育の充実と特別支援教育の充実を図るため、道徳に係る授業研修や公開講座、支援員の配置を実施し、教員の指導力の向上と支援体制の充実を目指しました。 ・「健康・安全活動の支援」については、児童生徒の登下校中の安全を確保するため、通学路の点検やスクールガードによる見守り活動を組織的に実施したり、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、健康診断や学校環境衛生検査等を適正に実施するなどし、健康かつ安心して学べる環境づくりの充実を目指しました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き「確かな学力を育む教育」が推進されるように、教員の指導力向上と人的支援に係る取組の充実を目指します。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「確かな学力を育む教育の推進」「豊かな人間性や社会性の育成」「健康・安全活動の支援」の3つの施策を実施することにより、滝沢市学校教育目標「明るく かしこく たくましい子ども」の育成を図ります。 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動目標 | 校内研究会 | 50 | 50 | 50 | 50 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位回 | 54 | 51 | 51 | 43 | |
| 指／実績 | 単位 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 4,906 | 6,746 | 4,960 | 6,328 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | 4,906 | 6,746 | 4,960 | |
| 指 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動目標 | 学校教育専門員数 | 2 | 3 | 3 | 4 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位人 | 2 | 3 | 3 | 4 | |
| 指／実績 | いじめ防止等対策協議会 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| | 単位回 | 2 | 2 | 2 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 4,842 | 6,804 | 6,816 | 9,523 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | 4,842 | 6,804 | 6,816 | |
| 指 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動目標 | 小学校訪問回数 | 320 | 370 | 370 | 500 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位回 | 346 | 341 | 316 | 478 | |
| 指／実績 | 中学校訪問回数 | 100 | 50 | 50 | 80 | |
| | 単位回 | 253 | 78 | 68 | 115 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 9,953 | 10,083 | 10,203 | 15,444 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | 9,953 | 10,083 | 10,203 | |
| 指 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 02 「生きる力」を育てる学校教育の充実

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|---------------------------------|--------------|--|
| ラーニング・サポーター・プロジェクト事業 | | 【事業意図・ねらい】学校に大学生を派遣し、学校不適應児童生徒の学力向上及び学校不適應状態の解消を図ります。 【達成状況】新型コロナウイルス感染症対策のため、実施を中止しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | 新型コロナウイルス感染症対策のため、実施中止 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 学校安全体制整備推進事業 | | 【事業意図・ねらい】地域・家庭・学校・教育委員会が連携してスクールガードを配置し、地域ぐるみでの子供たちの見守り活動を推進します。 【達成状況】小学校区ごとに滝沢市スクールガードを配置し、子供たちの見守り活動を推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | ・スクールガードの活動に対し、ボランティア保険の加入、証明書・ベスト・帽子の作成と配付を実施 ・各関係機関と連携し、地域ぐるみの学校安全体制整備事業推進会議の実施 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【協働事業】 滝沢市スクールガード | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 学校教育振興事業 | | 【事業意図・ねらい】市学校教育目標「明るく かしく たくましい子ども」を育成するため、市学校教育指導計画を策定し、学校教育を推進します。 【達成状況】「生きる力」を育てる学習指導要領の趣旨を踏まえ、市学校教育指導計画を策定し、計画に基づいて学校教育を推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | ・滝沢市学校教育指導計画の作成 ・岩手地区小規模・複式教育研究連盟負担金 8千円 ・岩手地区芽ぐみの会負担金 8千円 ・岩手県難聴言語障害教育研究会負担金 10千円 ・岩手県特別支援学級設置学校長協議会負担金 27千円 ・修学旅行キャンセル手数料 2,824千円 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 学力向上・指導力向上事業 | | 【事業意図・ねらい】児童生徒の学力向上のため、学力検査等を実施するとともに、教職員の指導力向上の取組を推進します。 【達成状況】児童生徒の学力検査等を実施し、学力実態を把握するとともに、教職員の指導力向上等の取組を推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | ・児童生徒の学力実態把握のための市・県の学力検査等の実施 ・教職員の指導力向上等の取組の実施 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 就学指導事業 | | 【事業意図・ねらい】障がいがある児童生徒に対する支援・指導の在り方を協議・検討し、児童生徒の適正な就学指導を推進します。 【達成状況】障がいがある児童生徒の適切な就学を判断し、通常学級に在籍する特別の支援を要する児童生徒への指導の在り方を各学校に指導しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | ・就学前児童の教育相談の実施 ・児童生徒の個別検査の実施 ・就学指導委員会の開催 ・就学指導委員会判定児童生徒数 413人 ・巡回相談実施延べ人数 99人 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|----------|----------------|--------|--------|-------|-------|---|
| 活動指標 | 目標値／実績 | 派遣人数 | 180 | 180 | 180 | 230 | ○全体事業期間 平成17年度～令和5年度 |
| | | 単 位 人 | 143 | 156 | 157 | 0 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 154 | 148 | 173 | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 154 | 148 | 173 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | スクールガード登録者数 | 360 | 360 | 360 | 360 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 人 | 311 | 289 | 313 | 313 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 241 | 251 | 260 | 297 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 241 | 251 | 260 | 297 |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 滝沢市学校教育指導計画の作成 | 420 | 420 | 400 | 450 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 部数 | 420 | 400 | 450 | 450 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 153 | 171 | 191 | 3,062 | ○特定財源 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金【国】 |
| | | 内 特定財源 | | | | 2,820 | |
| | | | 一般財源 | 153 | 171 | 191 | |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 学力検査等実施回数 | 5 | 5 | 5 | 5 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 回 | 5 | 5 | 5 | 2 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 2,343 | 2,369 | 2,273 | 2,513 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 2,343 | 2,369 | 2,273 | 2,513 |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 就学指導委員会 | 3 | 3 | 3 | 3 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 回 | 3 | 3 | 3 | 3 | |
| | | 特別支援学級等入級率 | 66 | 66 | 66 | 66 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 314 | 223 | 220 | 312 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 314 | 223 | 220 | 312 |
| 標 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 02 「生きる力」を育てる学校教育の充実

| | | |
|-----------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 総合的な学習の時間推進事業 | | 【事業意図・ねらい】「総合的な学習の時間」において「生きる力」の育成に必要な問題解決的な学習が図られるよう地域人材活用の支援を実施します。 【達成状況】地域の人材等を講師として、そば栽培、伝統芸能学習会、職業講座などの様々な体験活動が行われました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然体験、社会体験、観察・実験、見学・調査、ものづくり等の体験的学習への各分野の講師の招聘 ・講師謝金の支払 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【協働事業】 市立小中学校 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 不登校児童生徒解消対策事業 | | 【事業意図・ねらい】不登校等の問題を抱える児童生徒及び保護者を支援するため、学校、家庭、関係機関の連携を図り、児童生徒の適応指導に努めます。 【達成状況】学校、家庭、関係機関の緊密な連携を図るとともに、適応指導教室「フレンド滝沢」を運営し、児童生徒の適応指導に努めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> ・適応指導教室「フレンド滝沢」の運営 ・各学校や家庭との連携を図る |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 特別支援教育支援員設置事業 | | 【事業意図・ねらい】障がいのある児童生徒の介助や学習活動上のサポートを行う特別支援教育支援員を配置し、個別の支援の充実を図ります。 【達成状況】小中学校8校に計18名の特別支援教育支援員を配置することにより、個別の支援の充実を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> ・各学校に在籍する発達障がいのある児童生徒の状況を踏まえ、個別の支援が必要と認められる児童生徒が在籍する学校に対して特別支援教育支援員を配置 ・特別支援教育支援員の配置 計18名 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| あったかハート支援員設置事業 | | 【事業意図・ねらい】学習のつまづきや友人関係による不適応傾向にある生徒の在籍校に支援員を配置し、きめ細やかな適応指導の充実を努めます。 【達成状況】中学校3校に1名ずつ計3名の支援員を配置し、生徒の適応指導に係るきめ細やかな指導の充実を努めました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | あったかハート支援員の配置 3校×1名 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 学校司書設置事業 | | 【事業意図・ねらい】読書量の向上を目指すとともに、小中学校における読書活動活性化を図ります。 【達成状況】小学校6校に2校1名ずつ計3名の学校司書を配置し、小学校における学校図書館の整備と読書活動の活性化を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | <ul style="list-style-type: none"> ・市内6校の小学校2校に1名ずつ計3名の学校司書を配置しました。 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|----------|--------|--------|--------|--------|------------------------|
| 活動指 標 | 目標値 | 50 | 50 | 52 | 52 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 101 | 81 | 112 | 63 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 627 | 541 | 560 | 408 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 627 | 541 | 560 | 408 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 10 | 10 | 10 | 10 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 11.2 | 11.8 | 10.9 | 13.5 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 2,144 | 2,145 | 2,142 | 2,285 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 2,144 | 2,145 | 2,142 | 2,285 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 18 | 18 | 18 | 18 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 18 | 18 | 18 | 18 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 24,578 | 24,836 | 24,588 | 31,979 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 24,578 | 24,836 | 24,588 | 31,979 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 25 | 25 | 25 | 25 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 26.6 | 28.9 | 26.5 | 31.9 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 4,167 | 4,098 | 4,240 | 5,368 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 4,167 | 4,098 | 4,240 | 5,368 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 | 92 | 93 | 94 | 95 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 90 | 80 | 85 | 85 | |
| 活動指 標 | 目標値 | 84 | 85 | 86 | 87 | |
| | 実績値 | 71 | 78 | 60 | 74 | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 3,932 | 4,154 | 4,108 | 5,251 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資指 標 | 内 一般財源 | 3,932 | 4,154 | 4,108 | 5,251 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 02 「生きる力」を育てる学校教育の充実

| | | |
|--------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市小中学校復興教育支援事業 | | 【事業意図・ねらい】郷土を愛し、その復興・発展を支える児童生徒を育成し、岩手の復興教育に資することを目的として実施します。 【達成状況】各学校の計画を支援し、復興・発展を支える児童生徒の育成を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | 被災地小中学校との交流及び防災教育等に係る講師招聘・バス利用の支援 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中学校における部活動指導員の配置事業 | | 【事業意図・ねらい】中学校の部活動の充実を図るとともに、教員の働き方改革の一環として、教員の部活動指導に係る業務を軽減します。 【達成状況】技術的な指導に従事する部活動指導員を配置し、部活動の充実と教員の部活動指導に係る業務の軽減を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | ・部活動指導員を活用した部活動運営の充実・改善 ・部活動指導員の配置 計3名 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 医療的ケアのための看護師配置事業 | | 【事業意図・ねらい】学校看護師を配置し、医療的ケアを必要とする児童生徒に係る学習環境を整備します。 【達成状況】学校看護師を配置し、医療的ケアを必要とする児童生徒の学習環境の整備を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | ・医療的ケアを必要とする児童生徒が在籍する学校への看護師の配置 ・学校看護師の配置 計6名 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 社会科副読本改訂事業 | | 【事業意図・ねらい】小学3、4年生を対象に、地域に固有の事物・事象を提供する教材である社会科副読本を改訂及び活用し、児童の地域学習を深めます。 【達成状況】令和元年度改訂版の社会科副読本を活用し、児童が地域についての学習を深めることができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・1項・3目 | 令和元年度に作成した社会科副読本改訂版の活用 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 小学校教育振興事業 | | 【事業意図・ねらい】学校教育活動の円滑な実施に必要な教材等を整備します。 【達成状況】学校教育活動の円滑な実施に必要な教材等を整備しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・2項・2目 | ・教師用指導書・教科書等の購入 ・授業等に必要な消耗品の購入 ・教材備品の購入及び修繕 ・学校図書購入 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
|------|-----|-----------------|--------|--------|--------|--------|--|--------|
| 活動指標 | 目標値 | 実施校数 | 14 | 14 | 15 | 15 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 単 位 校 | 8 | 10 | 7 | 7 | | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 416 | 377 | 404 | 400 | | |
| | | 内 | 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 416 | 377 | 404 | | 400 |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 部活動指導員配置数 | 0 | 1 | 3 | 3 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 単 位 人 | 0 | 1 | 3 | 3 | | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | | 192 | 1,027 | 1,117 | ○特定財源 中学校における部活動指導員の配置事業補助金【県】(2/3) | |
| | | 内 | 特定財源 | | 128 | 672 | | 672 |
| | | | 一般財源 | | 64 | 355 | | 445 |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 看護師配置数 | 0 | 0 | 2 | 6 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 単 位 | 0 | 0 | 3 | 6 | | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | | | 1,327 | 2,338 | ○特定財源 教育支援体制整備事業費補助金【国】(1/3) | |
| | | 内 | 特定財源 | | | 442 | | 705 |
| | | | 一般財源 | | | 885 | | 1,633 |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 社会科副読本改訂委員会開催回数 | 0 | 0 | 3 | 0 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 単 位 回 | 0 | 0 | 4 | 0 | | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | | | 3,080 | | | |
| | | 内 | 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | 3,080 | | |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 学校図書整備率100%達成校 | 7 | 8 | 9 | 9 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 単 位 校 | 5 | 5 | 7 | 8 | | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 12,709 | 14,698 | 17,392 | 66,329 | ○特定財源 理科教育等施設整備費補助金【国】(1/2)学校保健特別対策事業費補助金【国】(1/2)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】 | |
| | | 内 | 特定財源 | 250 | 250 | 1,750 | | 19,481 |
| | | | 一般財源 | 12,459 | 14,448 | 15,642 | | 46,848 |
| 標 | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 02 「生きる力」を育てる学校教育の充実

| | | |
|-------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 中学校教育振興事業 | | 【事業意図・ねらい】学校教育活動の円滑な実施に必要な教材等を整備します。 【達成状況】学校教育活動の円滑な実施に必要な教材等を整備しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・3項・2目 | ・教師用指導書・教科書等の購入 ・授業等に必要の消耗品の購入 ・教材備品の購入及び修繕 ・学校図書を購入 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 学校医等設置事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】各小中学校に学校医・学校歯科医・学校薬剤師を配置し、児童生徒及び教職員の健康の保持増進を図ります。 【達成状況】各小中学校に学校医・学校歯科医・学校薬剤師を配置し、児童生徒及び教職員の健康の保持増進を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・6項・1目 | ・各小・中学校への学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の配置 ・各種健康診断の実施 ・学校環境衛生の維持及び改善に関する指導と助言 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 学校保健事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】児童生徒及び職員の健康の保持増進を図りつつ、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に努めます。 【達成状況】学校保健安全法に基づく環境衛生検査や各種健診等を実施し、児童生徒及び職員の健康保持増進を図るとともに、学校安全を推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・6項・1目 | ・児童生徒の健康診断、就学時健康診断の実施 ・学校環境衛生検査の実施 ・AEDの貸貸借契約の実施 ・独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付掛金の事務手続き |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 校長、副校長、教務主任等各種会議開催事務 | | 【事業意図・ねらい】教育行政と各学校の連絡調整と協議を行う機会を設定し、市内各小中学校の課題解決や学校教育事業などの円滑な推進を図ります。 【達成状況】各会議を開催し、市内各小中学校の課題の解決や学校教育事業などの円滑な推進を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | ・校長会議と副校長会議の定期及び必要に応じた開催 ・教務主任会議、研究主任研修会、生徒指導連絡協議会・生徒指導主事研修会の定期的な開催 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 授業力向上のための学校訪問等事務 | | 【事業意図・ねらい】各学校へ指導主事が訪問し、授業者に直接指導することで、教員の授業力の向上及び児童生徒の学力向上を図ります。 【達成状況】授業力向上のための校内研修会等において、授業者へ直接指導することで、教員の授業力の向上及び児童生徒の学力向上を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 学力向上のための学校訪問や各学校で行われる校内研究会への指導主事等の派遣 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|--------|--------|--------|--------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 6 | 6 | 6 | 6 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 5 | 5 | 5 | 4 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 11,417 | 12,164 | 13,404 | 22,339 | ○特定財源 理科教育等施設整備費補助金【国】(1/2)学校保健特別対策事業費補助金【国】(1/2)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】 |
| | 内 特定財源 | 250 | 245 | 244 | 9,916 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 11,167 | 11,919 | 13,160 | 12,423 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 27 | 27 | 28 | 28 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 27 | 28 | 29 | 30 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 9,299 | 9,338 | 9,996 | 10,034 | ○特定財源 学校保健特別対策事業費補助金【国】 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金保護者負担分【その他】 |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | 9,299 | 9,338 | 9,996 | 10,034 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 15,331 | 14,685 | 15,082 | 14,960 | ○特定財源 学校保健特別対策事業費補助金【国】 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金保護者負担分【その他】 |
| | 内 特定財源 | 1,981 | 1,935 | 1,910 | 2,113 | |
| 算指 | 内 一般財源 | 13,350 | 12,750 | 13,172 | 12,847 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 11 | 11 | 11 | 11 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 12 | 12 | 14 | 14 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 4 | 24 | 26 | 26 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2 | 24 | 26 | 26 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算指 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | <ゼロ予算事業> |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 02 「生きる力」を育てる学校教育の充実

| | | |
|-----------------------------|----------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 実践的指導力向上のための各種研修会 開催事務 | | 【事業意図・ねらい】教育課程の編成や研究の進め方等について、各種研修会で協議及び情報交換を行い、教員の指導力向上や教育活動の充実を図ります。 【達成状況】各種研修会を開催し、教員の指導力向上や教育活動の充実を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | 道徳教育、初任者研修、情報教育等の各種領域の充実や現代的教育課題の解決のための各種研修会等の開催 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 魅力ある学校づくり調査研究事業 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 防災教育を中心とした実践的安全教育 総合支援事業 | | 平成29年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成29年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 学校教育指導課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 計 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
|--------------|-----|--------------|---------|---------|---------|--------------------------|--|
| 活動 指 標 | 目標値 | 道徳授業研修会開催回数 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績 | 単位回 | 1 | 1 | 1 | | |
| | 目標値 | 校種間連携研修会開催回数 | 2 | 2 | 2 | | |
| | 実績 | 単位回 | 2 | 2 | 1 | | |
| 投資 指 標 | 決算 | 年度別事業費 | | | | <ゼロ予算事業> | |
| | 内 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | | | | | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動 指 標 | 目標値 | 意識調査実施回数 | 3 | 3 | | ○全体事業期間 平成29年度～平成30年度 | |
| | 実績 | 単位回 | 3 | 3 | | | |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績 | 単位 | | | | | |
| 投資 指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 711 | 722 | | | |
| | 内 | 特定財源 | 711 | 722 | | | |
| | | 一般財源 | | | | | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動 指 標 | 目標値 | 学習会 | 1 | | | ○全体事業期間 平成29年度～平成29年度 | |
| | 実績 | 単位回 | 1 | | | | |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| | 実績 | 単位 | | | | | |
| 投資 指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 390 | | | | |
| | 内 | 特定財源 | 390 | | | | |
| | | 一般財源 | | | | | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 投資 指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 108,627 | 114,745 | 122,446 | 200,287 | |
| | 内 | 特定財源 | 3,582 | 3,280 | 5,018 | 35,707 | |
| | | 一般財源 | 105,045 | 111,465 | 117,428 | 164,580 | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 03 学校給食による望ましい食習慣の実現

| 基本施策が4年間でめざす姿 | |
|---|--|
| 児童生徒が心身ともに健全に発達するため、引き続き地産地消を推進した安全安心で栄養バランスのとれた学校給食を提供するとともに、食の指導の充実を図り、望ましい食習慣の理解と実践の支援など、食育の推進を目指します。 | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | |
| B | 概ね達成した |
| 【重点課題】 ・滝沢市学校給食食材生産供給組合からの地場農産物受け入れ、食に関する指導実施、給食費収納率向上 【重点課題に対応した達成状況】 ・地場農産物受け入れについては、天候不順により納入量が減少しました。 ・食に関する指導については、15校、122クラスで指導実施しました。 ・給食費の現年分収納率について、99%を超える収納率達成を継続しています。 | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 学校給食事業 (義務的事業) | 【事業意図・ねらい】 児童生徒の心身の健全な発達と食生活の改善を目指し、栄養バランスのとれた学校給食の提供、児童生徒が考える「希望献立」並びに正しい食生活の理解を目的とした「食に関する指導」を実施します。 【達成状況】 健康で豊かな潤いのある学校給食と食育の実施が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | 一般・10款・6項・3目 |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 学校給食センター 【滝沢市主体】 | (1) 年間給食回数：小学校175回、中学校170回 (2) 給食センター年間稼働日数：192日 (3) 食に関する指導及び希望献立の実施、地産地消への取り組みの実施 (4) 調理等業務の民間委託による給食センター運営の合理化 (5) 給食センターの計画的な施設設備の改修改善 |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市立学校給食センター運営委員会事務 | 【事業意図・ねらい】 安全安心で魅力ある学校給食の提供と食育の推進のため、市内小・中学校長、PTA代表、民生児童委員代表により構成されている滝沢市立学校給食センター運営委員会を開催します。 【達成状況】 滝沢市立学校給食センター運営委員会を2回開催しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | 一般・10款・6項・3目 |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 学校給食センター 【滝沢市主体】 | 学校給食センターの運営に関し、年2回運営委員会を開催し、審議、助言を得ました。 |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 学校給食施設改善事業 | 【事業意図・ねらい】 学校給食センターの厨房設備の経年劣化が、調理作業の安全性、衛生管理等に影響を及ぼしてきていることから、学校給食事業の円滑な運営を目指し、改修や更新等を計画的に実施します。 【達成状況】 計画的な改修・更新対象はありませんでした。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 調査 | 一般 |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 学校給食センター 【滝沢市主体】 | 施設や設備の軽微又は緊急な修繕等は、学校給食事業の修繕費及び工事請負費にて実施しました。 |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | | |
|---|----------|------------------|---------|---------|---------|---------|--|
| A | | 達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 安全安心な学校給食を提供するため、地場農産物の使用を推進しました。 学校給食を安全かつ確実に提供するため、施設設備の修繕を実施しました。 給食への関心や食べることへの意欲を持たせることを目的に「希望献立」を実施しました。 正しい食習慣を理解することを目的に「食に関する指導」を実施しました。 | | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | | |
| B | | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 徹底した衛生管理のもと、引き続き安全安心な学校給食の提供と食育の推進に関する取り組みを進めます。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理等業務の委託継続による安定した給食の提供 給食センター施設設備等の計画的な改修整備 天候不順に対応した地場農産物の受け入れと受入量の安定確保 | | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 食に関する指導回数（クラス数） | 100 | 100 | 110 | 110 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単位 クラス | 140 | 140 | 128 | 122 | |
| | 目標値 | 希望献立の導入回数 | 14 | 14 | 15 | 15 | |
| | 実績 | 単位 回 | 14 | 14 | 15 | 15 | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 410,825 | 416,038 | 400,977 | 438,269 | ○特定財源 学校給食費、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】、学校臨時休業対策費補助金【国】(3/4)給食食材助成金【その他】 |
| | 指 | 内 特定財源 | 261,834 | 256,228 | 248,834 | 273,783 | |
| | | 訳 一般財源 | 148,991 | 159,810 | 152,143 | 164,486 | |
| | 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 開催回数 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単位 回 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | 131 | 153 | 142 | 160 | ○特定財源 特定防衛施設周辺整備調整交付金【国】(9/10) |
| | 指 | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 訳 一般財源 | 131 | 153 | 142 | 160 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | <調査事業> | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 調理等に影響を及ぼす故障発生割合 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績 | 単位 % (発生件数/稼働日数) | 0 | 0 | 1.1 | 0 | |
| | 目標値 | 単位 | | | | | |
| 投資指標 | 決算 | 年度別事業費 | | 2,106 | | | ○特定財源 特定防衛施設周辺整備調整交付金【国】(9/10) |
| | 指 | 内 特定財源 | | 1,896 | | | |
| | | 訳 一般財源 | | 210 | | | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | <調査事業> | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
基本施策 03 学校給食による望ましい食習慣の実現

小

計

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------------------|----------|---------|---------|---------|---------|-----|
| 投 資 指 標 | 年度別事業費 | 410,956 | 418,297 | 401,119 | 438,429 | |
| | 内 特定財源 | 261,834 | 258,124 | 248,834 | 273,783 | |
| | 内 一般財源 | 149,122 | 160,173 | 152,285 | 164,646 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 04 生きがいがある学びの環境の構築

| 基本施策が4年間でめざす姿 | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度から施行された第1次滝沢市生涯学習推進計画後期基本計画学びプランたきざわに基づき、「生きがいがある学びの環境の構築」を促進します。 ・総合教育政策（学校教育・社会教育を通じた総合的・横断的な教育政策）に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習推進ネットワーク形成を通じた学びによる生活の質の向上とスポーツによる健康づくりの推進を促進します。 ・多様化・複雑化する地域課題や教育課題の解決を目指した地域課題解決学習を通じた「人・つながり・地域づくり」を促進します。 ・社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」を目指したネットワーク型社会教育行政（教育委員会と市長部局、小中学校、高校、大学、企業、NPO、地域との連携・協働）を展開します。 ・健康づくり推進施策（滝沢市健康づくり宣言）と連携したスポーツによる健康づくりの推進を図り、生涯スポーツの推進やスポーツを通じた地域力の向上、施設の利用促進、競技力向上を図ります。 | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | |
| B | 概ね達成した |
| <ul style="list-style-type: none"> ・学びプランたきざわの理解促進を図るため、生涯学習・社会教育・スポーツ・青少年対策関係会議委員や市職員などへの研修を実施し、生涯学習推進ネットワーク形成の更なる促進を図りました。 ・全庁規模による地域課題解決学習の展開を図りました。 ・地域学校協働活動（教育振興運動と学校教育振興協議会など）の展開を図りました。 ・東部体育館の大規模改修を行いました。 | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢ふるさと交流館管理運営事業 (義務的事業) | 【事業意図・ねらい】滝沢ふるさと交流館の管理運営を通じて地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」の実現に向けた「学びによる生活の質の向上」を図ります。 【達成状況】「学びによる生活の質の向上」を図ることができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | 一般・2款・1項・13目 |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 生涯学習スポーツ課 【他団体事業主体】 特定非営利活動法人劇団ゆう | ・指定管理者（特定非営利活動法人劇団ゆう）による適正な施設管理運営を行うことができました。 |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 姥屋敷多目的研修センター管理運営事業 (義務的事業) | 【事業意図・ねらい】姥屋敷多目的研修センターの管理運営を通じて地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」の実現に向けた「学びによる生活の質の向上」を図ります。 【達成状況】「学びによる生活の質の向上」を図ることができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | 一般・6款・1項・6目 |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 生涯学習スポーツ課 【他団体事業主体】 岩手花平農業協同組合 | ・指定管理者（岩手花平農業協同組合）による適正な施設管理運営を行うことができました。 |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市多目的研修センター管理運営事業 (義務的事業) | 【事業意図・ねらい】滝沢市多目的研修センターの管理運営を通じて地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」の実現に向けた「学びによる生活の質の向上」を図ります。 【達成状況】「学びによる生活の質の向上」を図ることができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | 一般・6款・1項・6目 |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 生涯学習スポーツ課 【他団体事業主体】 公益財団法人滝沢市体育協会 | ・指定管理者（公益財団法人滝沢市体育協会）による適正な施設管理運営を行うことができました。 |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成(実現)に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成(実現)状況 | | | | | | |
|--|-----------------|---------|---------|---------|---------|----------------------------------|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <p>・令和元年度から施行された第1次滝沢市生涯学習推進計画後期基本計画学びプランたきざわに基づき「生きがいが持てる学びの環境の構築」を促進しました。</p> <p>・学びプランたきざわに基づき、6つの重点(①生きがいが持てる学びの環境の構築、②少子化対策を通じた子どもが安心して学べる環境づくりの促進、③全庁規模による地域課題解決学習の展開、④若者活躍・定住による経済・地域活性化、⑤全ての世代を結ぶ学びの輪づくり、⑥スポーツによる「人・つながり・地域づくり」)を踏まえた総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習推進ネットワーク形成に取り組みました。</p> | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <p>・新型コロナウイルス感染症対策の視点に立った、学びプランたきざわの確実な展開とスポーツ施設の維持管理や修繕、更新に取り組みます。</p> <p>【引継事項】</p> <p>・次期滝沢市生涯学習推進計画前期基本計画学びプランたきざわの策定。</p> <p>・全庁規模による生涯学習推進ネットワーク形成の促進。</p> | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 施設利用件数 | 3,200 | 3,200 | 3,200 | 3,200 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 件 | 3,883 | 3,882 | 3,651 | 2,806 | |
| | 施設利用者数 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | ○特定財源 滝沢ふるさと交流館使用料【 その他】ほか |
| | 単位 人 | 109,776 | 107,410 | 100,427 | 49,280 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 41,167 | 39,710 | 39,566 | 39,281 | |
| | 内 特定財源 | 4,388 | 4,691 | 4,526 | 4,106 | |
| | | 一般財源 | 36,779 | 35,019 | 35,040 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 施設利用件数 | 120 | 120 | 120 | 120 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 件 | 133 | 114 | 104 | 44 | |
| | 施設利用者数 | 2,200 | 2,200 | 2,200 | 2,200 | ○特定財源 多目的研修センター使用料【 その他】他 |
| | 単位 人 | 2,303 | 2,009 | 2,143 | 584 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,246 | 1,129 | 1,145 | 1,200 | |
| | 内 特定財源 | | 23 | | | |
| | | 一般財源 | 1,246 | 1,106 | 1,145 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 施設利用件数(個人使用を除く) | 1,850 | 1,850 | 1,850 | 1,850 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 件 | 1,917 | 1,690 | 1,533 | 1,404 | |
| | 施設利用者数 | 31,000 | 31,000 | 31,000 | 31,000 | ○特定財源 多目的研修センター使用料【 その他】他 |
| | 単位 人 | 29,994 | 27,072 | 25,152 | 22,008 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 14,064 | 13,199 | 13,453 | 14,120 | |
| | 内 特定財源 | 2,074 | 1,994 | 1,880 | 2,567 | |
| | | 一般財源 | 11,990 | 11,205 | 11,573 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 04 生きがいがある学びの環境の構築

| | | |
|--|--------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢総合公園管理運営事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】滝沢総合公園の管理運営を通じて「スポーツによる健康づくりの推進」を目指した「施設の利用促進」を図ります。 【達成状況】滝沢総合公園の管理運営を通じて「スポーツによる健康づくりの推進」を図ることができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・4項・4目 | ・指定管理者（公益財団法人滝沢市体育協会）による適正な施設管理運営を行うことができました。 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【他団体事業主体】 公益財団法人滝沢市体育協会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢総合公園体育施設改修事業 | | 【事業意図・ねらい】公共体育施設の設備の充実や経年劣化への対応などを目的とし、改修工事などを実施します。 【達成状況】総合公園体育館の重油ボイラー更新に向けた補助金などの導入可能性を協議した結果、防衛省の補助を導入し、実施する予定となりました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・8款・4項・4目 | ・補助金などの導入の可能性を協議した結果、防衛省の補助金を導入し、重油ボイラー更新工事を実施する予定となりました。 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 国際理解・国際交流事業 | | 【事業意図・ねらい】地球規模課題の解決に関する学びを通じた国際感覚豊かな人づくりを図ります。 【達成状況】SDGsセミナー【1回】と幼児国際理解交流会【1回】の合計2回開催しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・1目 | ・国際理解・国際交流セミナー（年1回） ・幼児国際理解交流会（年1回） |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【協働事業】 社会教育関係団体や生涯学習関係機関、企業、大学 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 社会教育指導員設置事業（生涯学習・社会教育） | | 【事業意図・ねらい】専門的知識と経験を有する社会教育指導員設置による社会教育推進体制の強化と社会教育関係団体の育成・自立支援を通じた持続可能な組織運営づくりを目指します。 【達成状況】社会教育関係団体の育成・自立支援を図ることができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・1目 | ・社会教育指導員2人設置 ・生涯学習講座（地域課題解決セミナー）や国際理解・国際交流セミナー ・社会教育関係団体の育成と自立支援、連携・協働による事業展開 ・市民要望への相談対応や関係団体との連絡調整 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 成人教育事業 | | 【事業意図・ねらい】複雑化・多様化する地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」の促進を図る成人教育の展開を目指します。 【達成状況】女性研修会（地域課題の解決を目指した講演など）を開催しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・1目 | ・女性研修会（主催） ・会員研修会（共催） ・子ども会育成連合会指導者研修会（共催）【中止】 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【協働事業】 滝沢市社会教育関係団体など | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|--------------|-------------------------|-------------------------------------|--------|--------|--------|--------|----------------------------------|
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 | 滝沢総合公園体育館利用件数（ 個人使用を除く） 単 位 件 | 2,900 | 2,500 | 2,500 | 2,500 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | | 2,834 | 2,876 | 2,676 | 2,822 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 滝沢総合公園テニスコート利用 件数 単 位 件 | 0 | 1,300 | 1,300 | 1,300 | ○特定財源 滝沢総合公園体育館使用料【 その他】ほか |
| | | | 0 | 1,019 | 1,153 | 888 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 92,202 | 90,166 | 89,787 | 92,810 | |
| | | 内 特定財源 | 11,881 | 10,133 | 8,607 | 11,605 | |
| | | 内 一般財源 | 80,321 | 80,033 | 81,180 | 81,205 | |
| 額 | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 | 改修等件数 単 位 件 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○全体事業期間 令和元年度～令和4年度 |
| | | | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | | | | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| 額 | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 | 講座開設数 単 位 講座 | 4 | 4 | 3 | 3 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | | 4 | 3 | 3 | 2 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 84 | 75 | 80 | 50 | ○特定財源 講座受講料【その他】 |
| | | 内 特定財源 | 18 | 20 | 17 | 10 | |
| | | 内 一般財源 | 66 | 55 | 63 | 40 | |
| 額 | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 | 社会教育指導員人数 単 位 人 | 3 | 3 | 3 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | | 3 | 3 | 3 | 2 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 6,667 | 6,598 | 6,620 | 4,671 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 6,667 | 6,598 | 6,620 | 4,671 | |
| 額 | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 | 女性リーダー研修開催回数 単 位 回 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 子ども会育成会指導者研修会開 催回数 単 位 回 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| | | | 1 | 1 | 1 | 0 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 25 | 34 | 20 | 12 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 25 | 34 | 20 | 12 | |
| 額 | | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 04 生きがいがある学びの環境の構築

| | | |
|--|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 新成人のつどい開催事業 | | 【事業の意図・ねらい】次世代の社会を担う若者たちの新たな門出を祝福するとともに、郷土への愛着と理解を深め、地域社会の若く新しい原動力となるよう、新成人の自覚と誇り、社会参加を喚起することを目的として実施します。 【達成状況】感染症の影響により次年度に延期となりました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・1目 | ・式典内容の検討 ・滝沢市新成人のつどい（式典）開催準備及び延期の決定 ・民法改正による成人年齢の引き下げに伴う式典の在り方等に関する検討等 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【協働事業】 滝沢市新成人のつどい実行委員会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 生涯学習推進事業 | | 【事業意図・ねらい】生涯学習推進計画後期基本計画学びプランたきざわの展開を通じた全庁規模による生涯学習推進ネットワーク形成を図ります。 【達成状況】生涯学習推進会議と生涯学習推進協議会を各2回開催しました。また、全国的な先進事例と評価され全国社会教育主事講習で講演を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・1目 | ・学びプランたきざわの確実な展開 ・生涯学習推進協議会と生涯学習推進会議の開催 ・生きがいとやりがいの学びガイド発行と全戸配布 ・たきざわ学びフェスタ（書面開催） ・ふれあいまちづくり出前講座 ・情報発信・交流（広報たきざわや市ホームページなど） |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 青少年教育・青少年対策事業 | | 【事業意図・ねらい】「明るく かしこく たくましい子どもの育成」を目指した青少年教育と複雑化・多様化する青少年に関する課題の解決を目指した青少年対策の充実を目指します。 【達成状況】青少年を対象とした地域課題解決学習を展開しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・1目 | ・ジュニアリーダーズセミナー ・放課後子ども教室 ・青少年健全育成啓発看板の設置 ・少年少女のバス交流事業への職員派遣（中止） ・子ども会リーダー養成研修（中止） |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【協働事業】 社会教育・青少年関係団体など | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市教育振興運動推進協議会交付金事業 | | 【事業意図・ねらい】地域学校協働活動（教育振興運動と学校教育振興協議会）を展開し、地域の教育課題の解決と情報メディアとの上手な付き合い方に関する意識啓発を目指します。 【達成状況】地域の特色を活かした活動を展開しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・1目 | 交付金725千円 〈協議会活動内容〉 ・総会（理事会代替開催） ・たきざわ学びフェスタ（書面開催） ・市内小中学校全12実践区活動 ・研修会派遣 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【他団体事業主体】 滝沢市教育振興運動推進協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市社会教育関係団体補助事業 | | 【事業意図・ねらい】社会教育関係団体の活動支援を図りながら自立支援や持続可能な組織運営づくりを目指します。 【達成状況】社会教育関係団体の自立支援や組織の現状に即した事業の展開を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・1目 | 市子ども会育成連合会補助金81,000円：夢灯りなど 市地域婦人協議会補助金84,550円：会員研修会、地域子育て支援など |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【協働事業】 滝沢市社会教育関係団体 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|--------------|--|--------|--------|-------|-------|---|
| 活動 指 標 | 目標値 対象者数に対する出席率（過去 5年平均出席率換算） 単 位 % | 73 | 73 | 68 | 68 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 単 位 | 63.5 | 65.2 | 57.2 | 0 | |
| 投資 指 標 | 決 算 額 | 322 | 390 | 490 | 368 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 322 | 390 | 490 | 368 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 広報たきざわ学びの杜発行回数 単 位 回 | 12 | 12 | 12 | 12 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 たきざわ学びフェスタ参加者数 単 位 人 | 300 | 300 | 300 | 300 | |
| 投資 指 標 | 決 算 額 | 181 | 143 | 975 | 925 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 181 | 143 | 975 | 925 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 子ども会リーダーやジュニアリ ーダーセミナー開催数 単 位 回 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 単 位 | 2 | 2 | 2 | 1 | |
| 投資 指 標 | 決 算 額 | 1,420 | 1,187 | 1,431 | 1,058 | ○特定財源 学びを通じた被災地の地域コ ミュニティ再生支援事業費補 助金【県】(10/10) |
| | 内 特定財源 | 960 | 879 | 841 | 841 | |
| | 内 一般財源 | 460 | 308 | 590 | 217 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 たきざわ学びフェスタ参加者数 単 位 人 | 300 | 300 | 300 | 300 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 単 位 | 400 | 400 | 400 | 0 | |
| 投資 指 標 | 決 算 額 | 695 | 695 | 725 | 725 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 695 | 695 | 725 | 725 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 子ども会育成指導者研修会開催 回数 単 位 回 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 (主催・共催)女性研修会開催 回数 単 位 回 | 1 | 1 | 1 | 0 | |
| 投資 指 標 | 決 算 額 | 210 | 194 | 176 | 166 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 210 | 194 | 176 | 166 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 04 生きがいがある学びの環境の構築

| | | |
|--|-----------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市青少年育成市民会議補助事業 | | 【事業意図・ねらい】滝沢市青少年育成市民会議が主催する少年少女のバス交流事業を通じた青少年健全育成の推進を目指します。 【達成状況】コロナ禍により少年少女のバス交流事業が中止となりました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・1目 | 補助金交付実績なし 〈理由〉 ・コロナ禍により少年少女のバス交流事業を中止 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【協働事業】 滝沢市青少年育成市民会議 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 家庭教育事業 | | 【事業意図・ねらい】家庭教育に関する学習機会を提供し、家庭教育力の向上を図ることを目指します。 【達成状況】コロナ禍の影響もあり目標値を下回る達成状況ですが、少人数でも内容が充実した講座開催が行われました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・1目 | ・小中学校家庭教育学級【マスクづくり教室や情報メディア教室など】 ・幼児家庭教育講座【昔話を聞く会やベビーマッサージなど】 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 生涯学習講座事業 | | 【事業意図・ねらい】複雑化・多様化する地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」の促進を図ります。 【達成状況】星空観察と自然散策、発達障がい、子ども会活動支援を各1回、合計4回開催しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・1目 | ・地域課題解決セミナー（年3回） ・子ども会活動支援事業（年1回） |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【協働事業】 社会教育関係団体や生涯学習関係機関、企業、大学 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 社会教育指導員設置事業（スポーツ） | | 【事業意図・ねらい】専門的知識と経験を有する社会教育指導員設置によるスポーツ推進体制の強化を目指します。 【達成状況】学校体育施設開放事業などが効果的に展開されました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・6項・1目 | ・社会教育指導員1人設置 ・スポーツ推進施策の展開 ・市民要望への相談対応や関係団体との連絡調整 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 生涯スポーツ推進事業 | | 【事業意図・ねらい】生涯学習推進計画後期基本計画学びプランたきざわの展開を通じた全庁規模による生涯学習推進ネットワーク形成を図ります。 【達成状況】スポーツ推進審議会を1回開催しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・6項・1目 | ・学びプランたきざわの確実な展開 ・滝沢市スポーツ推進審議会の開催 ・岩手地区スポーツ推進委員協議会負担金 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|--------------|-------------------------|-----------------------------|--------|--------|-------|-------|------------------------|
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 | 青少年のバス交流事業参加者 数 単 位 人 | 30 | 30 | 30 | 30 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | | 30 | 30 | 30 | 0 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 140 | 140 | 140 | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 140 | 140 | 140 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 | 講座開設数 | 52 | 52 | 52 | 52 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 回数 | 47 | 42 | 21 | 16 | |
| | | 受講者数 | 2,200 | 2,200 | 2,200 | 2,200 | |
| | | 単 位 人 | 2,535 | 2,080 | 768 | 1,055 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 207 | 156 | 154 | 97 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 207 | 156 | 154 | 97 |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 | 生涯学習講座の開催数 | 6 | 6 | 6 | 7 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 回 | 8 | 8 | 6 | 4 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 141 | 203 | 156 | 71 | ○特定財源 講座受講料【その他】 |
| | | 内 特定財源 | | 18 | 44 | 32 | |
| | | | 一般財源 | 141 | 185 | 112 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 | 社会教育指導員人数 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 人 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 2,252 | 2,253 | 2,243 | 2,369 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 2,252 | 2,253 | 2,243 | 2,369 |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標 値 ／ 実績 標 | 滝沢市スポーツ推進審議会の開 催数 | 1 | 2 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 回 | 1 | 2 | 1 | 1 | |
| 投資 指 標 | 決 算 指 標 | 年度別事業費 | 128 | 413 | 100 | 88 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 128 | 413 | 100 | 88 |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 04 生きがいがある学びの環境の構築

| | | |
|---|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市体育協会補助事業 | | 【事業意図・ねらい】市民への生涯スポーツの普及及び競技スポーツの水準をより一層向上させるため、スポーツ振興の中心的な担い手である（公財）滝沢市体育協会に補助金を交付します。 【達成状況】体育協会の各種事業の充実強化を図るため、支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・6項・1目 | 滝沢市体育協会が実施する以下の事業について支援しました。 ・スポーツ意識の向上（代表選手派遣・研修など） ・市民の体力の向上（種目別協会支援・選手育成など） ・ジュニアスポーツの振興（スポーツ少年団支援・指導者育成など） ・スポーツを通じた健康づくり（市民体育祭・スポーツフェスティバルなど） |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【他団体事業主体】 公益財団法人滝沢市体育協会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市スポーツ少年団補助事業 | | 【事業意図・ねらい】青少年のスポーツ振興と心身の健全育成を目指し、滝沢市スポーツ少年団に補助金を交付します。 【達成状況】スポーツ少年団が実施する各種事業の充実強化が図られるよう支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・6項・1目 | ・滝沢市スポーツ少年団本部に補助金を交付し、市スポーツ少年団総合体育大会の開催や各種交流会への派遣、各スポーツ少年団活動支援を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【他団体事業主体】 公益財団法人滝沢市体育協会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業 (義務的事業) | | 【事業の意図や狙い】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴う関連イベントを通じた同大会への意識啓発や市スポーツ推進を図ります。 【達成状況】コロナ禍により令和3年度へ延期しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 新規 | 一般・10款・6項・1目 | ・コロナ禍により令和3年度へ延期 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| スポーツ推進委員設置事業 | | 【事業意図・ねらい】市民と行政を結ぶコーディネーターであるスポーツ推進委員を設置して「人・つながり・地域づくり」を促進しました。 【達成状況】ニュースポーツなどの指導・普及活動派遣やスポーツに関する研修会、スポーツ指導者育成に向けた活動に対して支援を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 新規 | 一般・10款・6項・1目 | 滝沢市スポーツ推進委員活動を支援しました。 ・市民へのニュースポーツやレクリエーションスポーツの指導普及活動 ・スポーツに関する講習会・研修会などへの参加 ・スポーツ指導者などの育成 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【協働事業】 滝沢市スポーツ推進委員協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市体育施設管理運営事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】滝沢市体育施設の管理運営を通じて「スポーツによる健康づくりの推進」を目指し「施設の利用促進」を図ります。 【達成状況】滝沢市体育施設の管理運営を通じて「スポーツによる健康づくりの推進」を図ることができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・6項・2目 | ・指定管理者（公益財団法人滝沢市体育協会）による適正な施設管理運営を行うことができました。 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【他団体事業主体】 公益財団法人滝沢市体育協会 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|--------------|----------|--------|--------|--------|--------|-----------------------------|
| 活動 指 標 | 目標値 | 1,300 | 1,300 | 1,300 | 1,300 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1,095 | 1,141 | 928 | 133 | |
| | 目標値 | 2,300 | 2,300 | 1,000 | 1,000 | |
| | 実績値 | 709 | 904 | 0 | 734 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 29,931 | 31,271 | 32,186 | 31,104 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 29,931 | 31,271 | 32,186 | 31,104 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 | 450 | 450 | 450 | 450 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 435 | 403 | 399 | 335 | |
| | 目標値 | | | | | |
| | 実績値 | | | | | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 353 | 353 | 353 | 353 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 353 | 353 | 353 | 353 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 2,000 | ○全体事業期間 令和2年度～令和3年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 500 | |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | | | | | ○特定財源 地域経営推進費【県】(1/2) |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | <新規事業> |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 60 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 15 | |
| | 目標値 | | | | | |
| | 実績値 | | | | | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | | | | 213 | <新規事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | 213 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 | 2,800 | 2,800 | 2,800 | 2,800 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 2,734 | 2,787 | 2,681 | 2,268 | |
| | 目標値 | 650 | 650 | 650 | 650 | |
| | 実績値 | 627 | 725 | 544 | 525 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 31,279 | 31,624 | 32,143 | 35,215 | ○特定財源 東部体育館使用料【その他】 他 |
| | 内 特定財源 | 6,151 | 6,400 | 6,637 | 7,544 | |
| | 内 一般財源 | 25,128 | 25,224 | 25,506 | 27,671 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 04 生きがいがある学びの環境の構築

| | | |
|--|--------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市東部体育館改修事業 | | 【事業意図・ねらい】公共体育施設の設備の充実や経年劣化への対応などを目的とし、改修工事等を実施します。 【達成状況】防衛省の補助金を導入し、東部体育館の大規模な改修工事を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・6項・2目 | ・防衛省の補助金を導入し、東部体育館の大規模な改修工事を実施しました。 ・公共下水道接続工事に向けた実施設計を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 学校体育施設開放事業 | | 【事業意図・ねらい】市立中小学校の体育施設などの開放によるスポーツ・レクリエーション活動の場と文化・学習活動の場を提供します。 【達成状況】市立小中学校の体育施設などの開放によるスポーツ・レクリエーション活動の場と文化・学習活動の場を提供することができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | ・学校と利用団体（運営委員会）との効率的調整による学校体育施設利用の円滑化を図ることができました。 ・滝沢市立滝沢中央小学校における体育施設開放事業の供用が開始され適正かつ円滑な運用を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市スポーツ推進委員協議会補助事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【他団体事業主体】 滝沢市スポーツ推進委員協議会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市体育施設備品購入事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 生涯学習スポーツ課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 計 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|---------|---------|---------|---------|--|
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 1 | ○全体事業期間 平成30年度～令和3年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 48 | 245 | 4,760 | 118,917 | ○特定財源 防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金【国】(3/4) 緊急防災・減債事業債 一般補助施設整備等事業債 |
| | 内 特定財源 | 45 | 177 | 4,313 | 111,754 | |
| | 内 一般財源 | 3 | 68 | 447 | 7,163 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 3,300 | 3,300 | 3,300 | 3,300 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 3,438 | 3,703 | 3,415 | 3,029 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 55 | 58 | 60 | | ○全体事業期間 平成24年度～令和元年度 |
| | 実績値 | 46 | 45 | 27 | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 600 | 600 | 600 | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 600 | 600 | 600 | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 1 | | ○全体事業期間 令和元年度～令和元年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 1 | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | 2,257 | | |
| | 内 特定財源 | | | 2,250 | | |
| | 内 一般財源 | | | 7 | | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 投資指 | 年度別事業費 | 223,362 | 220,778 | 229,560 | 343,813 | |
| | 内 特定財源 | 25,517 | 24,335 | 29,115 | 138,459 | |
| | 内 一般財源 | 197,845 | 196,443 | 200,445 | 205,354 | |
| 目標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 05 学びの環境の充実と文化芸術の継承

| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
|---|--|--|
| 湖山図書館や埋蔵文化財センターなど学びの場としての文化施設の環境を整えるとともに、伝統文化や芸術を次世代へ継承します。また、郷土に愛着を持ち郷土理解を深め地域活動に活かす環境を構築することにより、一人一人が幸福感を得られる環境づくりの確立を目指します。 | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| 【重点課題】 ・図書館の利用促進及び郷土資料の充実並びに複合交流施設との情報共有・連携により、学べる環境の充実に努めます。 ・芸術祭のあり方検討、芸術文化協会の支援、文化財の掘り起しと保護、民俗資料の活用及び学習機会の提供に努めます。 【重点課題に対応した達成状況】 ・複合交流施設との感染症対策連携により、安全に学べる環境の提供に努めました。 ・民具保管庫について児童の見学受入を可能としましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で実績はありませんでした。 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 図書館管理運営事業 | 【事業意図・ねらい】 市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することにより、生涯学習の推進を図ります。 【達成状況】 図書の貸出、調べ学習支援対応等により学習支援や学習機会、学習活動の提供を行い、生涯学習の推進を図りました。 | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・2目 | ・図書等必要な資料を収集・整理・保存し、市民の利用に供しました。 ・郷土を含め、新規図書資料購入を行いました。 ・図書館協会会費 12,400円 |
| 事業主体 | | |
| 湖山図書館 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 移動図書館車運行事業 | 【事業意図・ねらい】 図書館まで遠い利用者へ図書サービスを提供します。 【達成状況】 市内39ステーションを月2回巡回し、遠隔地の利用者へ図書サービスを提供しました。 | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・2目 | 市内6コース、毎月2回、39か所巡回しました。 |
| 事業主体 | | |
| 湖山図書館 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 視聴覚普及推進事業 | 【事業意図・ねらい】 視聴覚資料を媒体として読者への興味を誘発し、生涯学習を推進します。 【達成状況】 ミニシアター・映画会を実施し、視聴覚普及推進を図りました。 | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・2目 | 視聴覚普及推進のため、次の事業を実施しました。 ・子ども映画会 2回 48人 ・ミニシアター 5回 55人 |
| 事業主体 | | |
| 湖山図書館 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|--|----------------|---------|---------|---------|---------|---|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 「学びの環境の充実と文化芸術継承の確立」の実現に向け、「学びの環境整備」の取り組みを行いました。 「文化芸術活動の基盤強化」については、芸術文化協会の事務局体制を支援し、芸術祭を共催で開催しました。しかし、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、一部の部門については開催しませんでした。 「学びプランたぎざわ」の実現に向けて文化振興の施策を展開しました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、利用しやすい図書館利用の促進及び一人一人が学べる環境の充実に向け、利用者のニーズを捉えた蔵書の充実並びに市民の学習支援に関する取り組みを進めます。 郷土芸能伝承活動及び文化芸術振興を引き続き支援します。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館利用者数の向上及び移動図書館車による図書館遠隔地へのサービスの維持並びに図書ボランティアの育成を図ります。 文化芸術振興において、発表の場となる芸術祭や郷土芸能まつりの継続及び関係団体への支援を行います。 郷土理解推進事業の継続及び指定文化財等の管理を進めます。 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 図書の出借冊数 | 110,000 | 120,000 | 130,000 | 130,000 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位冊 | 159,797 | 155,718 | 151,788 | 129,379 | |
| | 図書館利用者数 | 29,000 | 30,000 | 36,000 | 36,000 | ○特定財源 図書館コピー機利用料【その他】、地域整備特別対策事業 基金繰入金【その他】 |
| | 単位人 | 45,050 | 43,394 | 42,466 | 36,027 | |
| | 年度別事業費 | 32,907 | 32,294 | 31,310 | 35,174 | |
| 投資指 | 内 特定財源 | 7,019 | 8,027 | 4,022 | 3,708 | |
| | 一般財源 | 25,888 | 24,267 | 27,288 | 31,466 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 移動図書館車の図書の出借冊数 | 14,900 | 14,900 | 15,000 | 15,000 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位冊 | 13,148 | 13,466 | 12,080 | 9,922 | |
| | 移動図書館車の図書館利用者数 | 3,200 | 3,200 | 3,400 | 3,400 | |
| | 単位人 | 2,420 | 2,373 | 2,301 | 1,900 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,909 | 2,336 | 2,230 | 2,231 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 一般財源 | 1,909 | 2,336 | 2,230 | 2,231 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 図書の出借冊数 | 110,000 | 120,000 | 130,000 | 130,000 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位冊 | 159,797 | 155,718 | 151,788 | 129,379 | |
| | 図書館利用者数 | 29,000 | 30,000 | 36,000 | 36,000 | |
| | 単位人 | 45,050 | 43,394 | 42,466 | 36,027 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 205 | 210 | 190 | 134 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 一般財源 | 205 | 210 | 190 | 134 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 05 学びの環境の充実と文化芸術の継承

| | | |
|------------------------------|--------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 読書普及推進事業 | | 【事業意図・ねらい】図書館に対する関心を喚起し、読書普及を図り、学習支援活動や学習機会・学習活動の場の提供を行い、生涯学習を推進します。 【達成状況】感染症への対策に対応し、おはなし会やこども図書館員を実施し、読書推進を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・2目 | 読書普及のため次の事業を実施しました。 ・おはなし会 3回 57名 ・体験学習（こども図書館員） 7名 |
| 事業主体 | | |
| 湖山図書館 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 埋蔵文化財センター管理運営事業 | | 【事業意図ねらい】埋蔵文化財センター及び史跡公園の適切な管理を図ります。 【達成状況】埋蔵文化財センター及び史跡公園の適切な管理を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・3目 | ・収蔵資料の適切な保存管理と公開活用を進めました。 ・史跡公園「湯舟沢環状列石」の適正な保存管理と公開活用を推進しました。 |
| 事業主体 | | |
| 埋蔵文化財センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 埋蔵文化財センター教育普及事業 | | 【事業意図・ねらい】体験講座や企画展、埋蔵文化財講座開設を通じて、埋蔵文化財の理解と周知を図ります。 【達成状況】体験講座や企画展、埋蔵文化財講座開設を通じて、埋蔵文化財の理解と周知を図ることができ、市の歴史への理解を推進することができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・3目 | ・各種体験講座の実施（通年）を行いました。 ・遺物の再整理、展示替えを行いました。 ・「滝沢市における縄文文化の土器と墓制」のタイトルで企画展を開催しました。 ・埋蔵文化財講演会はコロナ感染症対応のため中止しました。 |
| 事業主体 | | |
| 埋蔵文化財センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 埋蔵文化財調査事業 | | 【事業意図・ねらい】埋蔵文化財包蔵地と開発行為との調整の円滑化を図ります。 【達成状況】埋蔵文化財包蔵地と開発行為との調整が円滑に行われました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・3目 | 有無確認、試掘調査を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 埋蔵文化財センター 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 芸術祭開催事業 | | 【事業意図・ねらい】市民の文化活動の成果を発表する機会であり、広く市民に芸術鑑賞の機会を提供することにより、芸術文化の振興を目指します。 【達成状況】市教育委員会と市芸術文化協会の主催で展示部門と舞台部門（演劇、舞踊・芸能、音楽・ダンス）を開催しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・10款・5項・4目 | 芸術祭たきざわの開催 ・芸術文化協会との共催による事業運営で各部門（舞台・展示）を開催しました。 ・芸術文化協会組織体制強化のための支援をしました。 |
| 事業主体 | | |
| 文化振興課 【協働事業】 滝沢市芸術文化協会 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
|------|----------|---------|---------|---------|---------|--|-------|
| 活動指標 | 目標値 | 110,000 | 120,000 | 130,000 | 130,000 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 159,797 | 155,718 | 151,788 | 129,379 | | |
| | 目標値 | 29,000 | 30,000 | 36,000 | 36,000 | | |
| | 実績値 | 45,050 | 43,394 | 42,466 | 36,027 | | |
| 投資指 | 決算 | 41 | 193 | 72 | 30 | | |
| | 内 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | 41 | 193 | 72 | | 30 |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 3,100 | 3,100 | 3,100 | 3,100 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 2,269 | 2,302 | 2,559 | 1,714 | | |
| | 目標値 | | | | | | |
| | 実績値 | | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 5,407 | 6,282 | 5,872 | 6,370 | ○特定財源 埋蔵文化財センター使用料【 その他】教育施設土地使用料 【その他】アメダス設置管理 料【その他】 | |
| | 内 | 特定財源 | 87 | 87 | 81 | | 78 |
| | | 一般財源 | 5,320 | 6,195 | 5,791 | | 6,292 |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 98 | 98 | 98 | 98 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 85 | 90 | 73 | 70 | | |
| | 目標値 | | | | | | |
| | 実績値 | | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 3,399 | 4,536 | 4,700 | 6,553 | ○特定財源 地域の特色ある埋蔵文化財活 用事業費補助金【国】(1/2) | |
| | 内 | 特定財源 | 1,640 | 2,255 | 2,250 | | 2,216 |
| | | 一般財源 | 1,759 | 2,281 | 2,450 | | 4,337 |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 10 | 10 | 10 | 10 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 22 | 19 | 30 | 17 | | |
| | 目標値 | | | | | | |
| | 実績値 | | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 364 | 593 | 469 | 51 | ○特定財源 岩手県埋蔵文化財事務処理交 付金【県】 | |
| | 内 | 特定財源 | 137 | 93 | 133 | | 51 |
| | | 一般財源 | 227 | 500 | 336 | | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 1,350 | 1,400 | 1,400 | 1,400 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 2,630 | 2,666 | 3,685 | 1,181 | | |
| | 目標値 | | | | | | |
| | 実績値 | | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 1,638 | 1,886 | 1,970 | 1,932 | | |
| | 内 | 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | 1,638 | 1,886 | 1,970 | | 1,932 |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 05 学びにより充実した人生を送ることができるまち
 基本施策 05 学びの環境の充実と文化芸術の継承

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|-----------------------------|--------------|--|
| 伝統文化支援事業 | | <p>【事業の意図・ねらい】 民俗・郷土伝承活動を広く市民に理解していただき、活動の成果を発表する機会の充実を図ります。</p> <p>【達成状況】 郷土芸能の出演機会の拡充を図り、市民がふるさとの郷土芸能に見て触れる機会の提供を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市郷土芸能まつりは新型コロナウイルス感染症防止のため中止しました。 ・イオンモール盛岡で開催された滝沢市伝統芸能フェスティバルに展示出演しました。 ・各郷土芸能保存団体による後継者の育成に取り組みました。 ・郷土芸能団体の出演機会拡充のため、イベントの出演依頼を積極的に受け入れて団体の出演調整を行いました。 |
| 継続 | 一般・10款・5項・4目 | |
| 事業主体 | | |
| 文化振興課 【協働事業】 郷土芸能保存団体 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 文化財・天然記念物保護事業 | | <p>【事業の意図・ねらい】 文化財の適切な保護と活用を図ります。</p> <p>【達成状況】 文化財保護では指定文化財の定期的な巡回、草刈など周辺環境整備を実施しました。また、文化財活用点では、市民を対象とした文化財見学会を開催しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財の定期的な巡回と草刈等の環境整備を実施しました。 ・指定文化財等の活用として「滝沢市の歩み」講座で文化財見学を行いました。 ・カワシンジュガイ調査報告書作成のため資料のとりまとめを行いました。 |
| 継続 | 一般・10款・5項・4目 | |
| 事業主体 | | |
| 文化振興課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 郷土理解推進事業 | | <p>【事業意図・ねらい】 『滝沢市の歩み』を活用した講座等の開催を行い、郷土史の理解を深めます。</p> <p>【達成状況】 『滝沢市の歩み』を活用した講座を行い、郷土史の理解を深めました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <p>「滝沢市の歩み」の販売および講座を開催しました。</p> |
| 継続 | 一般・10款・5項・4目 | |
| 事業主体 | | |
| 文化振興課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 | | 計 |

05 学びにより充実した人生を送ることができるまち

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|-----------|-------------|--------|--------|--------|--------|-----------------------------------|
| 活動指 標 | 目標値 実績 | 伝統文化関連事業開催数 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 回 | 1 | 1 | 1 | 0 | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 738 | 704 | 787 | 424 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 内 一般財源 | 738 | 704 | 787 | 424 | |
| 額 | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 実績 | 指定文化財整備件数 | 3 | 3 | 3 | 3 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 件 | 5 | 3 | 6 | 6 | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 326 | 256 | 207 | 183 | ○特定財源 「滝沢市の文化財」冊子販売 代金【その他】 |
| | | 内 特定財源 | 5 | 5 | 9 | 6 | |
| | | 内 一般財源 | 321 | 251 | 198 | 177 | |
| 額 | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 実績 | 講座開設回数 | 3 | 4 | 3 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 回 | 4 | 4 | 2 | 2 | |
| 投資指 標 | 決算 | 「滝沢市の歩み」販売数 | 950 | 300 | 300 | 100 | ○特定財源 「滝沢市の歩み」冊子販売代 金【その他】 |
| | | 単 位 冊 | 502 | 187 | 30 | 35 | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 10,079 | 108 | 26 | 8 | |
| | | 内 特定財源 | 1,506 | 106 | 26 | 8 | |
| | | 内 一般財源 | 8,573 | 2 | | | |
| 額 | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 57,013 | 49,398 | 47,833 | 53,090 | |
| | | 内 特定財源 | 10,394 | 10,573 | 6,521 | 6,067 | |
| | | 内 一般財源 | 46,619 | 38,825 | 41,312 | 47,023 | |
| 額 | | 他団体事業負担額 | | | | | |

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|----|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----|
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 1,464,716 | 2,820,582 | 1,194,131 | 1,348,645 | |
| | | 内 特定財源 | 662,700 | 2,054,424 | 398,316 | 481,736 | |
| | | 内 一般財源 | 802,016 | 766,158 | 795,815 | 866,909 | |
| 額 | | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 01 市民の信頼と負託にこたえる行政体制の構築

計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

次代への多様な環境変化の中にあっても、持続可能な行財政経営を支えるため、滝沢の価値と未来を創造する人材の育成と、課題解決に向けた組織力の強化、経営資源の確保と資源配分の最適化を進められる部門を目指します。

政策目標値の達成状況

| No | 政策目標指数 | 基準値 | 上：戦略目標見込値／下：達成値 | | | | 目標値 | 進捗状況 |
|----|--|--------|-----------------|------------|---------|---------|---------|-------------|
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和4年度 | 進捗率(%) |
| 1 | 暮らし 滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合 単位 % | 37 | 40 38.4 | 44 37.6 | 47 - | 50 - | 50 - | C 4.6 |
| 2 | 幸福 滝沢市に愛着がある市民の割合 単位 % | 74.6 | 76 69.1 | 77 68.1 | 79 - | 80 - | 80 - | D △120.4 |

基本施策が4年間でめざす姿

多様化する市民の価値観に的確に対応し、市民に信頼される行政サービスを提供する体制づくりを推進することが大切です。そのため滝沢市自治基本条例等の上位方針に沿って、地域づくりの推進を担う能力を有する職員の人材育成及び職員の能力を引き出す人事管理を行います。また、行政運営の透明性の向上を図り、行政に関する情報を積極的に提供することはもちろんのこと、コンプライアンスの徹底に取り組むことにより、規律ある行政運営の確保に努めます。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況

| | |
|--|--------|
| B | 概ね達成した |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な人事管理と人事評価制度の公正かつ円滑な運用及び見直し、働き方改革の推進 行政手続法及び行政手続条例の対象事務の整理及び再確認、法制執務研修の充実強化 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 滝沢市人材育成基本方針に合わせた人事評価制度の適正な運用を図りました。 条例等の再確認や見直しを開始し、職員への法制執務研修を継続して実施しました。 | |

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|----------------|-------------|---|
| 情報公開制度等関係事務 | | <p>【事業意図・ねらい】個人情報の取扱いに伴う個人の権利利益の侵害防止を図ります。</p> <p>【達成状況】行政情報公開・個人情報保護運営審議会を開催し、行政情報の公開及び個人情報の権利利益の侵害防止を図りました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・1目 | 滝沢市行政情報公開・個人情報保護運営審議会の開催 2回 |
| 事業主体 | | |
| 総務課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|---|--------------|--------|--------|-------|-------|------------------------|
| A | 達成した | | | | | |
| <p>経営資源の確保を図り、セーフティネットを堅持するとともに重点分野への資源を配分しました。また、コロナ禍において、国等の財源を有効に活用し、迅速かつ効果的な対策事業の実施に向けての体制の構築と資源を配分し実施しました。</p> | | | | | | |
| 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | | | | | |
| A | 達成した | | | | | |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人事管理と人材育成のための人事評価制度の運用と働き方改革の推進、総合計画のマネジメントと展開戦略の推進 行政情報システム安定的運用と最適化、財政構造改革の推進と公共施設等総合管理計画個別施設計画の取り組み 公平適正な課税と業務の電子化、税の納めやすい環境の整備、適正な会計事務の維持 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人事評価制度の公正な運用、総合計画の進捗管理と展開戦略の加速化とシステムの安定運用を図りました。 税収の確保等と持続可能な財政運営に努め、実質単年度収支の黒字を継続しました。各個別施設計画を策定しました。 税務職員の資質の向上と国税とのデータ連携を推進しました。 適正な会計事務の指導を実施しました。 | | | | | | |
| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
| C | 一部達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 住民自治を支える職員の育成のため、岩手県市町村職員研修協議会等が開催する外部研修に職員を派遣するとともに、庁内での内部研修を実施し、滝沢市人材育成基本方針に基づき、職員の育成に努めました。しかし、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定どおりに研修が実施できないものもありました。 規律ある行政運営を目指し、職員は、法令を遵守し業務を遂行しました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民との信頼関係を深めるため、滝沢市人材育成基本方針に基づき、市民に求められる人材を育成し、多様化する市民ニーズに対応できる職員体制を構築します。 行政手続における不法行為を未然に防止するため、法令遵守のための取組を強化します。 <p>【引継事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1次滝沢市総合計画後期基本計画と連動した人材育成の推進 人事評価制度の適正運用 必要に応じた各種例規の見直しと適正な運用 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動目標 | 運営審議会等の開催 | 1 | 4 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単 位 回 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| 指 標 | 行政情報公開等の請求件数 | 0 | 0 | 7 | 7 | |
| | 単 位 回 | 6 | 26 | 33 | 37 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 81 | 66 | 133 | 81 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 算 額 | 内 一般財源 | 81 | 66 | 133 | 81 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

| | | |
|-------------------------|-----------------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 文書行政事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】法規に係る事務援助や研修、文書管理システム等の活用により、規律ある行政運営、効率的な文書管理事務の実現を図ります。 【達成状況】法制執務研修を実施し、事務能力向上を図りました。また、新採用職員向けに文書管理研修を行い、文書管理事務について習熟を図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> ・法制執務研修を実施 ・例規集の加除を実施 ・庁内において法務に関する指導、助言の実施 ・法規審査委員会の開催 ・新採用職員に対する文書管理システム操作研修の実施 |
| 事業主体 | | |
| 総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 職員採用試験事務 | | 【事業意図・ねらい】第1次滝沢市総合計画の確実な推進のため、経営資源の一つである人材を確保し、適正な職員数を維持します。 【達成状況】滝沢市職員定員管理計画に基づき、公正・公平な職員採用試験を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> ・県央地区市町等での第1次職員採用試験共同実施 ・第2次試験での個別面接の実施 ・インターンシップや職場体験の受け入れ ・企業セミナー、就職セミナー等への参加により企業としての滝沢市をPR |
| 事業主体 | | |
| 総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 安全衛生管理事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】職員の安全と健康を確保する人事管理を行います。快適な職場環境を形成し、職員の公務能率を向上させ、人事行政の円滑な運営を図ります。 【達成状況】法令に基づき職員の安全衛生管理を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員安全衛生委員会の開催 ・ストレスチェック及びストレスチェックにて高ストレスと判断された職員に対して医師の面接指導の実施 ・長時間時間外・休日労働をしている職員に対して医師の面接指導の実施 ・各種健康診断の実施 |
| 事業主体 | | |
| 総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 職員研修事業 | | 【事業意図・ねらい】様々な行政課題に柔軟に対応できる職員を育成します。 【達成状況】市が企画する内部研修のほか、岩手県市町村職員研修協議会等が主催する外部研修へ職員を派遣し、年間を通じて職員の資質向上やスキルアップを図りました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・1目 | <ul style="list-style-type: none"> ・内部企画研修の開催（OJTトレーナー養成研修、課長級研修、法制執務研修及びフォローアップ研修） ・岩手県市町村職員研修協議会開催の階層別専門研修への派遣 ・岩手県市町村振興協会開催の研修への派遣 ・盛岡広域市町連携による研修への派遣 |
| 事業主体 | | |
| 総務課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 計 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|--------|----------------|--------|--------|-------|-------|--|
| 活動指標 | 目標値／実績 | 例規副主任充足率 | 0 | 0 | 60 | 65 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 % | 0 | 0 | 65 | 67 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 5,868 | 5,930 | 6,384 | 6,211 | ○特定財源 水道事業会計負担金、下水道事業会計負担金、盛岡衛生処理組合負担金及び滝沢・雫石環境組合負担金【その他】 |
| | | 内 特定財源 | | | 562 | 576 | |
| | | | 一般財源 | 5,868 | 5,930 | 5,822 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 職員採用試験第1次試験申込者 | 0 | 0 | 150 | 150 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 人 | 0 | 0 | 162 | 140 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 121 | 201 | 413 | 318 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 121 | 201 | 413 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 定期健康診断受診率 | 0 | 0 | 96 | 96 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 % | 0 | 0 | 99.1 | 97 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 799 | 809 | 847 | 842 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 799 | 809 | 847 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値／実績 | 内部企画研修の実施 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | 単 位 回 | 4 | 7 | 6 | 5 | |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 837 | 1,260 | 825 | 948 | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 837 | 1,260 | 825 | |
| | | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資指 | 算 | 年度別事業費 | 7,706 | 8,266 | 8,602 | 8,400 | |
| | | 内 特定財源 | | | 562 | 576 | |
| | | | 一般財源 | 7,706 | 8,266 | 8,040 | |
| 他団体事業負担額 | | | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 02 総合計画の推進と未来の価値の創造

| | | |
|--|-----------------|---|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
| 4年後における滝沢市全体の目標は総合計画の達成であり、当基本施策ではそれに向けた総合計画の全体進捗の的確な管理を行います。 また、さらにその先を見据え、多様化が進む中での未来における滝沢市の価値づくりを進めます。 | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| 【重点課題】 総合計画のマネジメント、展開戦略の推進、国勢調査の実施、国土強靱化地域計画策定、新たな連携手法の模索 【重点課題に対応した達成状況】 後期基本計画マネジメントについては意思決定のための事務調整を果たすとともに、新型コロナウイルス感染症対応のための事務調整も実施しました。国勢調査については滞りなく完了しました。国土強靱化地域計画の策定を行いました。新たな連携手法については、コロナ禍での学生への給付金事業とアルバイトの実施などネットワーク構築に努めました。 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢ふるさと会補助事業 | | 【事業意図・ねらい】ふるさと滝沢の発展に寄与することを目的として設立された「滝沢ふるさと会」に対し、運営費の補助を行います。 【達成状況】会への補助金を交付するとともに、運営及び活動を支援しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・1目 | ・滝沢ふるさと会へ補助金を支出し、会の活動を支援しました。 ・広報たきざわの送付のほか、市ホームページやSNSなど滝沢市に関する情報を提供しました。 |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【協働事業】 滝沢ふるさと会 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 広報発行事業 | | 【事業意図・ねらい】政策の方針、諸施策その他の情報を提供するため、読みやすく、分かりやすい広報紙を発行し、市民の行政への理解及び協力の推進を図ります。【達成状況】広報紙を月2回、年24回、広報たきざわ録音版を年11回、点訳広報を月1回、年12回作成し、行政情報の周知が図られました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・2目 | ・広報たきざわを月2回、約22,680部定期発行しました。 ・盛岡地区広報協議会負担金 10千円 ・盛岡地区広報協議会研修会に参加しました。 ・庁内広報会議を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【協働事業】 音声録音ボランティア団体等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市ホームページ管理運営事業 | | 【事業意図・ねらい】必要な時に欲しい情報が分かりやすく伝わるコミュニケーション手段としてホームページ管理運営を行います。 【達成状況】緊急情報の提供や住民要望受付システムによる問い合わせ対応など市民が必要とする情報の提供を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・2目 | コンテンツ管理システムの活用により、市政情報や緊急情報などをわかりやすく発信しました。また、観光協会などで運営するソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）とも連動した情報発信にも努めました。 |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【協働事業】 各自治会 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成(実現)に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成(実現)状況 | | | | | | |
|--|------------------------------|---------|---------|---------|---------|---|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <p>・総合計画を軸としたマネジメントをしっかりと推進するため、意思決定及び庁内の情報共有を進めるため庁議、政策調整報告会議、部長調整会議等の事務調整を行いました。</p> <p>・マネジメントを支える市民ニーズ、統計情報等の情報収集のため、令和元年度、令和2年度ともに各地域での市政懇談会、市長との座談会を実施するとともに、令和2年度は国勢調査を実施しました。また地域社会アンケートを毎年実施し、広報、ホームページへ掲載するとともに、分析しマネジメント支援を行いました。</p> <p>・総合計画の重点である「若者定住」については、大学との連携を継続的に強化しており、令和2年度にはコロナ禍での学生における学業の継続支援を行うとともに、学生アルバイトの実施など学生とのネットワークをさらに強化しました。</p> | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 新型コロナウイルス感染症の影響による市民の価値観や生活様式の変化を見極めた事業実施が必要となります。後期基本計画の最終年となるため、成果の検証と効果的な事業の実施とそれらを踏まえた新しい総合計画の策定が必要となります。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度からの新しい総合計画のための現状と将来の分析と新たな方向性、施策、事務事業の検討 未来を見据えた事業企画、連携、人的ネットワークの構築 現状を踏まえ、将来を見据えた市民への情報提供(広報、ホームページ、SNS、映像など)のあり方の検討 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 情報提供数 | 0 | 0 | 350 | 350 | ○全体事業期間 平成22年度～令和5年度 |
| | 単位 件 | 0 | 0 | 441 | 426 | |
| | 実績 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 450 | 450 | 360 | 100 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 450 | 450 | 360 | 100 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 広報たきざわを読んでいる人の割合 | 80.7 | 81 | 78 | 79.3 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 % | 81.1 | 76.7 | 78.9 | 76.7 | |
| | 1年の発行回数 | 24 | 24 | 24 | 24 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 16,320 | 16,275 | 17,929 | 18,363 | ○特定財源 自衛官募集事務地方公共団体委託費【国】、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【国】、広報紙広告掲載料【その他】 |
| | 内 特定財源 | 448 | 427 | 688 | 497 | |
| | 内 一般財源 | 15,872 | 15,848 | 17,241 | 17,866 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じている人の割合 | 48 | 50 | 52.5 | 55 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 % | 49.2 | 44 | 44.5 | 47.2 | |
| | 市ホームページへの年間アクセス件数 | 341,500 | 325,000 | 326,500 | 328,000 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,147 | 1,147 | 1,156 | 2,037 | ○特定財源 ホームページ広告掲載料【その他】 |
| | 内 特定財源 | 205 | 180 | 150 | 205 | |
| | 内 一般財源 | 942 | 967 | 1,006 | 1,832 | |
| 標額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 02 総合計画の推進と未来の価値の創造

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|--|-------------|---|
| 総合計画マネジメント事業 | | <p>【事業の意図・ねらい】第1次滝沢市総合計画後期基本計画の展開戦略を通じて、総合計画の進展を図ります。</p> <p>【達成状況】健康づくりと若者定住という展開戦略に基づき、計画の展開を図りました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> 滝沢地域社会アンケート調査による、現状把握の実施 ベンチマークレポート作成による、政策等目標値評価及び進捗状況把握 令和3年度実行計画書及び令和元年度事業実績報告書の作成 後期基本計画の推進 第2次滝沢市総合計画の検討 |
| 継続 | 一般・2款・1項・6目 | |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 地域愛着向上事業 | | <p>【事業の意図・ねらい】若者定住へつながるよう、多様な人材との対話の機会の創出等を通じ、地域愛着の醸成を図ります。</p> <p>【達成状況】タキザワコレカラカイギ等がオンラインとなったため、参加人数は減ったものの、新たな手法による機会創出・愛着醸成を試行できました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> タキザワコレカラカイギをオンラインにて4回実施し、うち3回は学生による企画及び運営を行いました。 地域づくり推進課と連携し、アマタースタディをオンライン及び対面にて実施、民間企業及び学生と行政が交流する機会を創出しました。 |
| 継続 | 一般・2款・1項・6目 | |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【協働事業】 市内外産学機関 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 行政改革推進事業 | | <p>【事業意図・ねらい】滝沢市行政基本条例に基づく行政運営を推進し、市民に信頼される市行政の確立を図ります。</p> <p>【達成状況】滝沢市改善活動アクションプランの評価を踏まえ、今後の行政改革の方向性を検討しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> 滝沢市行政基本条例の運用状況を検証しました。 行政改革の仕組みの検証と職員ニーズの把握に努めました。 滝沢市改善活動アクションプランの進捗状況のまとめを行いました。 |
| 継続 | 一般 | |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 学連携活性化事業 | | <p>【事業の意図・ねらい】大学が立地する強みを活かし、大学や学生と連携して地域の課題解決等へつなげるものです。</p> <p>【達成状況】大学の講義等へ積極的に参加しつつ、学生応援事業と連携して新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学生の支援を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> 岩手県立大学、盛岡大学、盛岡北高校、岩手大学に対し講義や実習への参加及び協力を行いました。 地域愛着向上事業と連携し、オンラインで学生への情報発信や繋がる場の創出を行いました。 学生応援事業と連携し、学業支援給付金の給付や市役所での学生会計年度任用職員の採用、情報発信等を実施しました。 |
| 継続 | 一般 | |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【協働事業】 盛岡大学、岩手看護短期大学、岩手県立大学等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 市民対話促進事業 | | <p>【意図やねらい】市長自らが地域に出向き、地域の声を直接伺う「市政懇談会」と「市長と話そう！」を開催し、市民との対話を深めます。</p> <p>【達成状況】市政懇談会を12回、市長と話そう！を1団体と開催し、地域づくりに資する対話を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | <p>令和2年度の事業概要（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> 市政懇談会 12回開催 市長と話そう！（お気軽トーク） 1回開催 |
| 継続 | 一般 | |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【協働事業】 地域づくり懇談会 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|--------------|--------------------|--------|--------|-------|-------|---------------------------------|
| 活動 指 標 | 目標値 | 40 | 41 | 42 | 43 | ○全体事業期間 平成27年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 31.7 | 33.6 | 35.1 | 41 | |
| 投資 指 標 | 総合計画審議会開催数 | 3 | 9 | 3 | 3 | ○特定財源 視察資料提供等負担金【その他】 |
| | 単位 | 3 | 5 | 2 | 2 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 991 | 4,115 | 2,143 | 752 | |
| | 内 特定財源 | | 1,309 | 166 | | |
| | 内 一般財源 | 991 | 2,806 | 1,977 | 752 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 | 5 | 5 | 5 | 5 | ○全体事業期間 平成29年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 5 | 4 | 19 | 34 | |
| 投資 指 標 | 研修等参加人数(累計) | 0 | 0 | 300 | 400 | ○特定財源 地域経営推進費【県】(1/2) |
| | 単位人 | 0 | 221 | 332 | 228 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 283 | 299 | 220 | 269 | |
| | 内 特定財源 | 261 | 149 | 110 | 134 | |
| | 内 一般財源 | 22 | 150 | 110 | 135 | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 働きやすい職場と感じている職員の割合 | 0 | 0 | 69.3 | 72.9 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位% | 0 | 65.7 | 67.7 | 68.7 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 大学・学生との連携件数 | 5 | 5 | 5 | 5 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位件 | 4 | 5 | 10 | 6 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | 3,002 | | | | ○特定財源 自治総合センターシンポジウム助成金【その他】 |
| | 内 特定財源 | 3,000 | | | | |
| 投資 指 標 | 内 一般財源 | 2 | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 市長とのお気軽トークの開催数 | 3 | 3 | 4 | 4 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位回 | 1 | 1 | 5 | 1 | |
| 投資 指 標 | 市政懇談会開催回数 | 0 | 11 | 11 | 11 | |
| | 単位 | 0 | 0 | 11 | 12 | |
| 投資 指 標 | 年度別事業費 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 02 総合計画の推進と未来の価値の創造

| | | |
|----------------------------------|----------|--|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 広域連携事業 | | 【事業意図・ねらい】地域の課題解決に向けて、市民と行政による活動を広域連携のもとで行い、滝沢地域及び盛岡広域における地方創生を推進します。 【達成状況】地域の課題解決等に向けた活動を、盛岡広域地域と連携し実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | <ul style="list-style-type: none"> ・みちのく盛岡広域都市圏ビジョンの推進 ・その他広域連携事業の調整及び取りまとめ ・権限移譲事務の庁内調整 ・国県へ要望書の取りまとめ ・包括連携協定に基づく民間企業との事業の実施 ・第2期みちのく盛岡広域都市圏ビジョンの策定 |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【協働事業】 盛岡広域8市町 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| トップマネジメント推進事業 | | 【事業の意図・ねらい】市長方針等に基づく政策展開について、組織での情報共有と市民の理解を図り、総合計画のさらなる推進を目指します。 【達成状況】庁議等を通じて幹部間での情報共有をさらに効果的なものとしたほか、各方針の評価や設定を公開し周知と理解を推進しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | <ul style="list-style-type: none"> ・市長方針、部長（政策）・課長等（基本施策及び施策）方針の設定と評価 ・施政方針演述書の作成 ・三役・部長級での、各施策における懸案事項共有の実施 ・庁議、政策調整報告会議等の関連事務 |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 視覚障がい者用広報作成事業 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【協働事業】 音声録音ボランティア団体等 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 滝沢市総合計画審議会事務 | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 企画政策課 【協働事業】 滝沢市総合計画審議会委員 | | |
| 小 | | 計 |

(単位 千円)

| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|----------|----------------|-----------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------------------------|
| 活動指 標 | 目標値 ／ 実績 | 盛岡広域連携都市圏ビジョン新 規事業数 単 位 件 | 250 | 250 | 4 | 4 | ○全体事業期間 平成29年度～令和5年度 |
| | | | 217 | 219 | 2 | 1 | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 ／ 実績 | 市長の方針や意思を職員に伝え る機会の創出 単 位 回 | 6 | 6 | 6 | 6 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | | | 6 | 7 | 6 | 6 | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | | | | | <ゼロ予算事業> |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | | | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 ／ 実績 | 音声録音媒体利用者数 単 位 件 | 4 | 2 | | | ○全体事業期間 平成29年度～平成30年度 |
| | | | 2 | 2 | | | |
| 投資指 標 | 決算 | 音声録音媒体の作成回数 単 位 回 | 24 | 24 | | | |
| | | | 24 | 24 | | | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 249 | 264 | | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 249 | 264 | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 目標値 ／ 実績 | 総合計画審議会開催数 単 位 回 | 3 | 9 | | | ○全体事業期間 平成29年度～平成30年度 |
| | | | 3 | 5 | | | |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 351 | 651 | | | |
| | | 内 特定財源 | | | | | |
| | | | 一般財源 | 351 | 651 | | |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |
| 項 目 | | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資指 標 | 決算 | 年度別事業費 | 22,793 | 23,201 | 21,808 | 21,521 | |
| | | 内 特定財源 | 3,914 | 2,065 | 1,114 | 836 | |
| | | | 一般財源 | 18,879 | 21,136 | 20,694 | 20,685 |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 03 行政経営を支える情報システム基盤の確保

| | | |
|--|-----------------|--|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
| 国のIT戦略や住民ニーズの多様化、急速なICT技術の進展などによる環境変化にも柔軟に対応しながら、持続的な行政経営を支える安定した情報システム基盤の確保を目指します。 | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| A | 達成した | |
| 【重点課題】 行政情報システムの安定的な運用と情報システム最適化の継続的取り組み 【重点課題に対する達成状況】 ・仮想基盤の更新作業、エンドポイントセキュリティ環境の更新を実施し、セキュリティ確保と情報システム基盤の安定運用に努めました。 ・システム審査や調達支援等の庁内活動を通じて、効率的で安定性の高いシステム基盤の最適化に努めました。 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 住基LANシステム管理事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 行政事務や諸証明の発行等業務の確実性と迅速性を維持するため、住民基本台帳、関連システム及びネットワークの運用、管理によるシステム面からのサポートにより、安定した住民サービスの提供を図ります。 【達成状況】 安定した住民サービスの提供を図ることができました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・7目 | ・住基LANシステム及びネットワークの安定稼働に努めました。 ・共通基盤型中間サーバーと連携システム間の確実なデータ連携に努めました。 ・全職員対象の研修により、職員の情報リテラシー向上を図りました。 |
| 事業主体 | | |
| 情報システム課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 庁内LANシステム管理事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 庁内LANやLGWAN等のインフラの安定的な運用、管理を行うことにより、効率的な行政事務の推進をシステム面からサポートします。 【達成状況】 安定的な運用、管理を行い、効率的な行政事務の推進を実施しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・7目 | ・庁内LANシステム及びネットワークの安定稼働に努めました。 ・事務事業を円滑に実施するため、計画的なクライアント整備を行いました。 ・全職員対象の研修により、職員の情報リテラシー向上を図りました。 ・セキュリティソフト等の更新を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 情報システム課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 仮想基盤更新事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】 複数のシステム基盤となる仮想基盤の更新を図り、安定した住民サービスを提供します。 【達成状況】 仮想基盤の更新を図り、庁内システムの安定的な運用、効率的な行政事務の推進を実施し、安定した住民サービスの提供に寄与しました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 新規 | 一般・2款・1項・7目 | 仮想化ソフトウェアにより、仮想基盤を再構築し、庁内LAN及び住基LANの仮想環境を構築しました。 |
| 事業主体 | | |
| 情報システム課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | | |
|---|------|--------|--------|--------|---------|--|---------|
| A | 達成した | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 行政サービスの基盤となる仮想基盤について拡張や再構築を実施するなど、組織的に情報システム最適化を推進しています。 データ連携環境及びセキュリティ環境については常に改善を図り、行政情報基盤の安定稼働に努めています。 | | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報システムの最適化を推進するため、新たな技術情報等の収集を図るとともに、引き続き中長期的な視点での活動に取り組んでいきます。 加速化する国のIT戦略は地方行政に大きく影響を及ぼすことから、国の動向を注視しながら計画的に対応を進めていきます。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体DX推進への対応 セキュリティの確保 | | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○全体事業期間 平成14年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 100 | 100 | 99.9 | 100 | | |
| | 指 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○特定財源 社会保障・税番号制度システム整備費補助金【国】 | |
| | 標 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 投資指 | 決 | 18,141 | 83,759 | 67,862 | 36,043 | 仮想基盤更新事業へ分割 | |
| | 算 | 内 | 68 | | 2,391 | | 3,267 |
| | | 決 | 18,073 | 83,759 | 65,471 | | 32,776 |
| | | 指 | | | | | |
| 標 | 額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 99.8 | 99.8 | 99.8 | 99.8 | ○全体事業期間 平成10年度～令和5年度 | |
| | 実績値 | 100 | 100 | 100 | 100 | | |
| | 指 | 100 | 100 | 100 | 100 | ○特定財源 水道事業会計負担金【その他】、下水道事業会計負担金【その他】、一部事務組合負担金【その他】 | |
| | 標 | 100 | 100 | 100 | 100 | | |
| 投資指 | 決 | 30,057 | 30,442 | 45,359 | 59,726 | 仮想基盤更新事業へ分割 | |
| | 算 | 内 | 880 | 5,961 | 3,429 | | 3,816 |
| | | 決 | 29,177 | 24,481 | 41,930 | | 55,910 |
| | | 指 | | | | | |
| 標 | 額 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 | |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 100 | ○全体事業期間 令和2年度～令和2年度 | |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 100 | | |
| | 指 | | | | | <分割事業>住基LANシステム管理事業、他1事業から分割 | |
| | 標 | | | | | | |
| 投資指 | 決 | | | | 224,210 | <分割事業>住基LANシステム管理事業、他1事業から分割 | |
| | 算 | 内 | | | | | |
| | | 決 | | | | | 224,210 |
| | | 指 | | | | | |
| 標 | 額 | | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 03 行政経営を支える情報システム基盤の確保

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|-----------------------------|----------|--|
| 番号制度対応事業 (義務的事業) | | 平成30年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 平成30年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 情報システム課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 住民情報システム更新事業 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】庁内の複数業務で使用している住民情報システムの円滑な更新を図り、安定した住民サービスを提供します。 【達成状況】住民情報システムの円滑な更新のため、情報収集を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | — | システム更新に向けた情報収集、調査等を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 情報システム課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 計 | | |

(単位 千円)

| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
|------|----------|--------|---------|---------|---------|--------------------------|
| 活動指標 | 目標値 | 100 | 100 | | | ○全体事業期間 平成26年度～平成30年度 |
| | 実績値 | 100 | 100 | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 33,233 | 8,328 | | | |
| | 内 特定財源 | 4,628 | | | | |
| | | 一般財源 | 28,605 | 8,328 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 0 | 0 | 10 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | | | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 投資指 | 年度別事業費 | 81,431 | 122,529 | 113,221 | 319,979 | |
| | 内 特定財源 | 5,576 | 5,961 | 5,820 | 7,083 | |
| | | 一般財源 | 75,855 | 116,568 | 107,401 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 04 次代につなげる財務基盤の確立

| 基本施策が4年間でめざす姿 | | |
|--|--|--|
| 将来にわたり継続し安定した行政サービスの提供のため、住民自治を支える財政体質の確立を図るとともに、公共施設等財産管理を推進することによって、保有資産のマネジメントを含めた財務基盤を整えることを目指します。 | | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | | |
| B | 概ね達成した | |
| <p>【重点課題】財政構造改革の推進、公共施設等総合管理計画の個別施設計画の策定 【重点課題に対する達成状況】財政構造改革の推進については、収支決算の分析や予算編成過程における検討案件を整理し予算編成や財政計画の見直しを行いました。なお、歳入拡大にあつては、ふるさと納税による寄附拡大に向け、所管部署を変更して体制を強化し、ポータルサイトの増設に向けた取り組みなどを進めました。 公共施設等総合管理計画の個別施設計画については、各個別施設計画（第1期）を策定しました。</p> | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 公用車更新事業 | <p>【事業の意図・ねらい】全庁的な公用車の一括管理の実施により、適正台数を見極めながら、計画的かつ効率的に公用車を更新（購入）していきます。 【達成状況】公用車1台を更新（購入）しました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・5目 | <ul style="list-style-type: none"> ・公用車を更新（普通乗用車1台）しました。 ・車両状態を踏まえ、公用車更新計画を見直しました。 |
| 事業主体 | | |
| 財務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 庁舎等改修事業 | <p>【事業意図・ねらい】市役所本庁舎の劣化部分の改修により機能の維持と向上を図ります。 【達成状況】老朽化が著しい照明のLED化（本庁舎1階北側事務室）及び大会議室等の空調設備の改修を行いました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・5目 | <ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎照明設備のLED化（本庁舎1階北側事務室）を実施しました。 ・令和元年度からの繰越しとして、大会議室等の空調設備の改修を実施しました。 |
| 事業主体 | | |
| 財務課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 | |
| 新地方公会計推進事業 (義務的事業) | <p>【事業意図・ねらい】統一的な基準による地方公会計制度に基づく財務書類を作成・公表し、市の財政状況を市民等に広く知らしめるとともに、固定資産台帳を含む財務書類の内容分析を行うことにより、適正な財務管理につなげます。 【達成状況】財務書類及び概要版を作成し市のホームページで公表しました。</p> | |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・1項・5目 | <p>令和元年度決算に係る財務4表（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）及び付属明細書の作成及び公表を行いました。また、固定資産台帳の更新及び精緻化作業を実施し、固定資産台帳を含む財務書類の内容を分析しました。</p> |
| 事業主体 | | |
| 財務課 【滝沢市主体】 | | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|---|----------|--------|--------|-------|-------|--------------------------------|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <p>・平成27年度から取り組んでいる財政構造改革においては、各部への予算配分額算定の見直しをするなど、歳入歳出両面からの見直しを行いました。一般会計決算の実質単年度収支が5年連続黒字の見込みとなり、財政構造改革の取り組みの成果が表れてきています。</p> <p>・公共施設の管理等の方針を定めた「公共施設等総合管理計画」の実質的な行動計画である「類型別個別施設計画（第1期）」を策定しました。</p> | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 引き続き住民自治を支える財務基盤の確立のため、財政構造改革の取組と適切な財産管理や活用をするためのストック情報の整理（公共施設等財産管理基盤の構築等）に取り組む必要があります。</p> <p>【引継課題】 ・新型コロナウイルス感染症の税収等への影響が懸念されることから、増大する財政需要に対し事務事業を厳選するとともに、有利な特定財源の研究・導入と自主財源の拡大に努めていく必要があります。 ・行政サービスと適正な受益者負担を検討し、市民負担の公平性について適宜見直していく必要があります。</p> | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 | 2 | 3 | 3 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単 位 | 台 | 台 | 台 | 台 | |
| | 実績 | | | | | |
| | 単 位 | | | | | |
| 投資 指 標 | 決 算 | 2,130 | 4,776 | 931 | 2,515 | ○特定財源 財産収入（物品売払収入）【 その他】 |
| | 内 訳 | 276 | 1,334 | 2 | 950 | |
| | 内 訳 | 1,854 | 3,442 | 929 | 1,565 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単 位 | 式 | 式 | 式 | 式 | |
| | 実績 | | | | | |
| | 単 位 | | | | | |
| 投資 指 標 | 決 算 | 2,810 | 982 | 1,365 | 916 | 令和2年度実施令和元年度繰越 明許費4,569千円 |
| | 内 訳 | | | | | |
| | 内 訳 | 2,810 | 982 | 1,365 | 916 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動 指 標 | 目標値 | 0 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単 位 | 式 | 式 | 式 | 式 | |
| | 実績 | | | | | |
| | 単 位 | 式 | 式 | 式 | 式 | |
| 投資 指 標 | 決 算 | 4,428 | 1,863 | 2,094 | 1,420 | |
| | 内 訳 | | | | | |
| | 内 訳 | 4,428 | 1,863 | 2,094 | 1,420 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 04 次代につなげる財務基盤の確立

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|----------------|----------|--|
| 公共施設等適正管理推進事業 | | <p>【事業意図・ねらい】滝沢市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画を策定します。</p> <p>【達成状況】令和2年4月に個別施設計画を策定しました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般 | <ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市公共施設等総合管理推進プロジェクトチームの運営をしました。 ・個別施設計画を推進しました。 ・滝沢市公共施設等総合管理計画の見直しに向けた取組みをしました。 |
| 事業主体 | | |
| 財務課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 | | 計 |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
|--------------|----------|----------|--------|-------|-------|------------------------|-------|
| 活動 指 標 | 目標値 | 0 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 | |
| | 実績 | 0 | 1 | 2 | 2 | | |
| 投資 指 標 | 決算 | | | | | <ゼロ予算事業> | |
| | 内 訳 | 年度別事業費 | | | | | |
| | | 特定財源 | | | | | |
| | 額 | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 | |
| 投資 指 標 | 決算 | 9,368 | 7,621 | 4,390 | 4,851 | | |
| | 内 訳 | 年度別事業費 | | | | | |
| | | 特定財源 | 276 | 1,334 | 2 | | 950 |
| | 額 | 一般財源 | 9,092 | 6,287 | 4,388 | | 3,901 |
| 額 | 他団体事業負担額 | | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 05 市政経営を支える効率的で安定した課税体制の実現

基本施策が4年間でめざす姿

市行政を支える市税の適正な確保のため、事務電子化の推進と人材資源の資質向上により、公正、適正な課税が進展し、市民からの信頼性が確保された行財政基盤の安定化を目指します。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況

| | |
|---|------|
| A | 達成した |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省力化と正確性を図るため、部分改良により一部業務の電子化を更に進めます。 ・公平・適正な課税を推進するため、専門研修や内部研修による職員の資質向上を図り、知識が継承できチェック体制が十分に機能し、法制も含めた専門性の高い組織を検討し改善します。 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国税とのデータ連携の推進に取り組むとともに、業務を通じた内部研修などにより職員資質の向上を図りました。 | |

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|--------------------------|-------------|--|
| 固定資産税賦課事務 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】固定資産税の適正な賦課を目指します。</p> <p>【達成状況】固定資産税について、納税者への税制改正等制度の啓発に努め、課税物件の調査、年次による評価の見直し及び現況調査を実施し、自主財源となる市税の確保を図りました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・2項・2目 | |
| 事業主体 | | <ul style="list-style-type: none"> ・市広報、ホームページ等への税制啓発掲載 ・新・増築家屋調査の実施 ・土地異動に伴う評価 ・標準宅地年次鑑定評価の委託（時点修正） ・航空写真データを活用した資産現況調査の実施（黒沢地区） |
| 税務課 【滝沢市主体】 | | |

| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
|------------------------|-------------|--|
| 住民税賦課事務 (義務的事業) | | <p>【事業意図・ねらい】市税の適正な賦課を目指します。</p> <p>【達成状況】市民税等について、申告及び納税者に対する税制等制度の啓発に努めました。申告関係では、自主申告の推進と地方税電子申告システムの利用を促進し、正確かつ効率的な賦課に努め、自主財源となる市税の確保を図りました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 一般・2款・2項・2目 | |
| 事業主体 | | <ul style="list-style-type: none"> ・市広報、ホームページ等への税制や電子申告、制度の啓発掲載 ・申告書等への周知文書封入 ・申告受付相談の実施 ・番号制度の本格運用と証明書発行等の多様化研究 ・職務専門制組織の検討展開 |
| 税務課 【滝沢市主体】 | | |

小 計

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|---|-----------------------------|--------|--------|--------|--------|------------------------|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 適切な番号制度の運用や事務の電子化を更に進めるとともに、各種研修により職員の資質向上を図り適正課税の継続に努めました。 知識が継承できチェック体制が十分に機能する組織を検討し改善に取り組みました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 経済動向等に注視しながら、引き続き市税の適正な確保のため事務の電子化を進めるとともに、各種研修により職員の資質向上を図り適正課税を継続します。 知識が継承できチェック体制が十分に機能する組織を、常に検討し改善していきます。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 複雑な税制改正について、正確な理解と継続的な啓発が必要です。 公平・適正な課税を推進するため、専門的な知識・経験が必要であり、法制も含め専門性を高める必要があります。 自治体システム標準化に向けた計画的な対応が必要です。 | | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 現況調査対象地区 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単 位 地区数 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| | 単 位 | | | | | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 13,998 | 22,691 | 31,733 | 16,471 | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | 内 一般財源 | 13,998 | 22,691 | 31,733 | 16,471 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指 標 | 地方税電子申告システムによる 法人申告書受付割合 | 57 | 60 | 63 | 66 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単 位 % | 59.9 | 62.6 | 66.4 | 66.7 | |
| | 単 位 | | | | | |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 17,478 | 17,063 | 18,997 | 20,230 | ○特定財源 県民税徴収取扱委託金【県】 |
| | 内 特定財源 | 17,478 | 17,063 | 18,997 | 20,230 | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資指 標 | 年度別事業費 | 31,476 | 39,754 | 50,730 | 36,701 | |
| | 内 特定財源 | 17,478 | 17,063 | 18,997 | 20,230 | |
| | 内 一般財源 | 13,998 | 22,691 | 31,733 | 16,471 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

| | |
|---|---|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | |
| <p>自主財源である市税の納期内納付を定着させるために、口座振替・コンビニ収納・クレジットカード収納などの納税環境の安定運用と今後も多様化する納税手段に対するニーズへの対応を図り、納期内納付が困難な納税者に対する相談体制の確立と適正かつ速やかな滞納処分により税の公平性を担保しながら、確実な税財源の確保を目指します。</p> | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | |
| A | 達成した |
| <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納期内納付を定着させるために、引き続き納めやすい環境の研究と整備に努めます。 ・税財源の安定確保に向けて徴収体制の強化を図ります。 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカードの収納代行業者を変更し、安定的な運用の継続と、新たな納税手段に関する情報収集を行いました。 ・新型コロナウイルス感染症拡大により納付が困難になった方への猶予制度を活用しつつ、滞納処分を実施しました。 | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 徴収管理事務 (義務的事業) | <p>【事業意図・ねらい】自主財源である市税の安定確保を目指し、確実な収納処理を行うとともに、徹底した調査のもと適正な滞納処分を進めることにより、税負担の公平性を担保し市税に対する信頼の確立を図ります。</p> <p>【達成状況】確実な収納処理及び適正な滞納処分を行いました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | 一般・2款・2項・2目 |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 収納課 【滝沢市主体】 | <ul style="list-style-type: none"> ・徴収金の収納消込事務を行いました。 ・過誤納金の還付充当事務を行いました。 ・督促状・催告書の発付事務を行いました。 ・差押等の処分と差押財産の換価処分を行いました。 |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 賦課徴収システム管理事業 (義務的事業) | <p>【事業意図・ねらい】市税の賦課、徴収業務のシステム化により、公正・公平な賦課徴収の実現化を図ります。</p> <p>【達成状況】安定したシステムの稼働がなされ、適正な賦課徴収の一助となりました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | 一般・2款・2項・2目 |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 収納課 【滝沢市主体】 | <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用及び保守管理を行いました。 ・大量印刷等、各種印刷物の外部委託を行いました。 |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 税務調査員設置事業 | <p>【事業意図・ねらい】税等の専門的な知識・経験を有する税務調査員により、財産等の差押処分、差押財産の換価処分及び滞納処分の執行停止を行うための徹底した調査を行い、収納率の向上を図ります。</p> <p>【達成状況】税務事務専門員・税務調査員の調査を基に滞納処分をしました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | 一般・2款・2項・2目 |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 収納課 【滝沢市主体】 | <p>税務事務専門員及び税務調査員を配置し、滞納整理に努めました。</p> |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|--|----------|--------|--------|--------|--------|--------------------------------------|
| A | 達成した | | | | | |
| <p>自主財源である市税の確保のため、クレジット収納等の安定運用を図りました。また、新型コロナウイルス感染症拡大により納付が困難になった方への猶予制度の活用をしつつ、滞納処分を実施したことにより、一般税、目的税ともに収納率の目標値を達成しました。</p> | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納期内納付の定着化を推進するとともに、収納業務を含めた業務改善に取り組んでまいります。 ・滞納処分を進めるとともに、納付が見込めない事例に対しては執行停止を検討してまいります。 <p>【引継ぎ課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納税環境について、さらなる利便性の向上に努めてまいります。 ・徹底した調査に基づく滞納処分・執行停止の実施に力を入れて取り組んでまいります。 | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標／実績 | 目標値 | 96.9 | 97.1 | 97.8 | 97.8 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 % | 97.8 | 98.2 | 98.3 | 98.3 | |
| | 実績 | 84 | 84.5 | 86.1 | 86.1 | |
| | 単位 % | 86.1 | 88.5 | 89.5 | 89.4 | |
| 投資指 | 決算 | 21,740 | 27,453 | 33,715 | 28,631 | ○特定財源 県民税徴収取扱委託金【県】 督促手数料【その他】 |
| | 内 特定財源 | 21,740 | 27,453 | 27,258 | 28,631 | |
| | 内 一般財源 | | | 6,457 | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標／実績 | 目標値 | 19 | 19 | 19 | 18 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 件 | 19 | 19 | 19 | 18 | |
| | 実績 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 39,681 | 41,909 | 46,006 | 48,618 | ○特定財源 県民税徴収取扱委託金【県】 |
| | 内 特定財源 | 39,681 | 41,909 | 46,006 | 48,618 | |
| | 内 一般財源 | | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標／実績 | 目標値 | 2 | 2 | 2 | 2 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 単位 人 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| | 実績 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 決算 | 2,748 | 2,750 | 2,745 | 4,955 | ○特定財源 県民税徴収取扱委託金【県】 |
| | 内 特定財源 | | | | 50 | |
| | 内 一般財源 | 2,748 | 2,750 | 2,745 | 4,905 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| <p><統合事業> 国保会計「税務調査員設置事業」を統合</p> | | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

| | | |
|-----------------------------|-------------|---|
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 徴収管理事務 (義務的事業) | | 【事業意図・ねらい】自主財源である市税の安定確保を目指し、確実な収納処理を行うとともに、徹底した調査のもと適正な滞納処分を進めることにより、税負担の公平性を担保し市税に対する信頼の確立を図ります。 【達成状況】確実な収納処理及び適正な滞納処分を行いました。 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 継続 | 国保・1款・2項・1目 | 調査と滞納処分に係る職員のスキルアップのため、研修を行いました。 |
| 事業主体 | | |
| 収納課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 賦課徴収システム更新事業 (義務的事業) | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 収納課 【滝沢市主体】 | | |
| 事業名 | | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 税務調査員設置事業 | | 令和元年度事業実績報告書参照 |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 完了 | — | 令和元年度完了事業 |
| 事業主体 | | |
| 収納課 【滝沢市主体】 | | |
| 小 計 | | |

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------|----------|--------|--------|---------|---------|---|
| 活動指標 | 目標値 | 84 | 84.5 | 86.1 | 86.1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 86.1 | 88.5 | 89.5 | 89.4 | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 3,128 | 225 | 162 | 50 | ○特定財源 保険給付費等交付金【県】 【特別会計】【再掲】 |
| | 内 特定財源 | 3,079 | 225 | 128 | 50 | |
| | | 一般財源 | 49 | | 34 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 0 | 20 | 80 | | ○全体事業期間 平成30年度～令和元年度 |
| | 実績値 | 0 | 20 | 80 | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | | 15,768 | 107,763 | | |
| | 内 特定財源 | | | | | |
| | | 一般財源 | | 15,768 | 107,763 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 活動指標 | 目標値 | 2 | 2 | 2 | | ○全体事業期間 平成29年度～令和元年度 |
| | 実績値 | 2 | 2 | 2 | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 2,749 | 2,751 | 2,740 | | |
| | 内 特定財源 | 2,749 | 2,751 | 2,740 | | |
| | | 一般財源 | | | | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
| 投資指 | 年度別事業費 | 70,046 | 90,856 | 193,131 | 82,254 | |
| | 内 特定財源 | 67,249 | 72,338 | 76,132 | 77,349 | |
| | | 一般財源 | 2,797 | 18,518 | 116,999 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

| | |
|---|---|
| 基本施策が4年間でめざす姿 | |
| 市民の皆様からお預かりしている公金の管理及び運用は、市民の信頼に直結するものです。公金管理に対する認識を全職員で共有し、併せて会計事務の知識を高めることで、適正かつ迅速な予算執行をめざします。また、公金の安全で効率的な資金運用に努めます。 | |
| 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題の達成（実現）状況 | |
| B | 概ね達成した |
| <p>【重点課題】 適正な会計事務の維持</p> <p>【重点課題に対応する達成状況】 伝票返却事由の分析を基に、対応策を検討したうえで、研修会や日常的な事務指導を実施しました。</p> | |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 会計管理事務 (義務的事業) | <p>【事業意図・ねらい】職員の会計事務の資質向上のため、研修を計画的に実施し、適正な事務処理に努めます。収支計画に基づく効率的な運用に努めます。</p> <p>【達成状況】職員に対し研修を行い、財務会計システムの習得と庁内ルールの周知を図りました。資金運用は、効率的かつ確実に行うことができました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | 一般・2款・1項・4目 |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 会計課 【滝沢市主体】 | <ul style="list-style-type: none"> ・支出に関しては、迅速な支払いを実施しました。 ・新採用職員研修や中堅職員を対象としたフォローアップ研修を実施し、また随時個別指導を行い、財務会計システムの習得や庁内ルールの周知を図りました。 ・資金運用は収支計画を基に、安全かつ有利な資金運用を行いました。 |
| 事業名 | 事業の意図やねらい（成果や効果）の達成状況 |
| 会計事務職員設置事業 | <p>【事業意図・ねらい】会計事務職員の配置により、市税等の窓口収納、日計表作成、伝票処理等会計事務をより迅速に行います。</p> <p>【達成状況】会計事務職員の配置により、会計事務全体を正確かつ迅速に行うことができました。</p> |
| 継続区分 | 会計・款・項・目 |
| 継続 | 一般・2款・1項・4目 |
| 事業主体 | 令和2年度の事業概要（実績） |
| 会計課 【滝沢市主体】 | 日計表の作成、伝票整理、岩手県収入証紙及び図面の販売、支払事務を正確かつ迅速に行うことができました。 |
| 小 計 | |

(単位 千円)

| 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況 | | | | | | |
|---|----------|--------|--------|-------|--------|----------------------------|
| B | 概ね達成した | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・収支の均衡を的確に捉え、効果的な公金の管理及び運用に努めました。 ・法令や財務規則等に適正な審査と迅速な支払いを行いました。 ・公金管理に対する認識と会計事務の知識を全庁で高めるため、研修会や日常的な事務指導を実施しました。 | | | | | | |
| 令和4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題 | | | | | | |
| B | 課題あり | | | | | |
| <p>【今後の方向性】 引き続き適正な会計事務の実現に向けて、全庁的に会計事務の知識の周知と意識の高揚を図ります。</p> <p>【引継課題】 効率的な資金管理を行うとともに、公金、基金の運用方法の研究を進めること。</p> | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 9 | 8.5 | 8.25 | 8 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 9.91 | 8.91 | 9.46 | 5.83 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 7,838 | 8,124 | 7,875 | 13,187 | ○特定財源 振込手数料【その他】 |
| | 内 特定財源 | 371 | 367 | 11 | 36 | |
| | 内 一般財源 | 7,467 | 7,757 | 7,864 | 13,151 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 活動指標 | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | ○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 |
| | 実績値 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| | 単位 | | | | | |
| | 単位 | | | | | |
| 投資指 | 年度別事業費 | 1,925 | 1,926 | 1,928 | 2,265 | ○特定財源 岩手県収入証紙取扱手数料【その他】 |
| | 内 特定財源 | | | 306 | 279 | |
| | 内 一般財源 | 1,925 | 1,926 | 1,622 | 1,986 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |
| <p><名称変更事業>「会計嘱託員設置事業」から名称変更</p> | | | | | | |
| 項目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備考 |
| 投資指 | 年度別事業費 | 9,763 | 10,050 | 9,803 | 15,452 | |
| | 内 特定財源 | 371 | 367 | 317 | 315 | |
| | 内 一般財源 | 9,392 | 9,683 | 9,486 | 15,137 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
基本施策 07 市民に信頼される会計事務の実現

06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

(単位 千円)

| 項 目 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 備 考 |
|------------------|----------|---------|---------|---------|---------|-----|
| 投 資 指 標 | 年度別事業費 | 232,583 | 302,277 | 401,685 | 489,158 | |
| | 内 特定財源 | 94,864 | 99,128 | 102,944 | 107,339 | |
| | 内 一般財源 | 137,719 | 203,149 | 298,741 | 381,819 | |
| | 他団体事業負担額 | | | | | |

第1次滝沢市総合計画後期基本計画
令和2年度事業実績報告書
(2021年8月発行)

発行：滝沢市

〒020-0692 岩手県滝沢市中鶺飼55番地

電話 019-684-2111

<http://www.city.takizawa.iwate.jp>



幸福実感・住民自治日本一の市へ